

Maintenance Book

住まいの
しおり



メンテ
ナンス編



30年保証版

いつまでも心地よく美しく、安心して住み続けられるわが家に。

住まいはご家族ならではの暮らしを重ねていくことで、
より豊かな「わが家」へと育まれていくものです。
そして末永く快適・安全にお住まいいただくためには、
なによりも適切なお手入れを将来にわたって心がけていただくことが不可欠です。
積水ハウスは独自の長期保証の内容に則り、
定期点検やメンテナンスサポートなどで建物の保守管理をお手伝いしておりますが、
近年は自然の猛威を身近に感じることも多く、経年変化を含めてご家族自身で
住まいの状態を日頃からチェックしておくことの重要性が高まっています。
日常のチェックとメンテナンス、早期の補修こそ、あらゆる被害や事故を
未然に防ぐとともに建物の長寿命化につながり、
保証期間満了後も安全・安心にお住まいいただくための最善の方策となります。
ぜひ、本書「住まいのしおり 重要事項・ご注意編／メンテナンス編」の2冊を
お手元に保管・ご活用くださり、気になられることがございましたら
カスタマーズセンターにご連絡・ご相談ください。
いつまでも心地よく安心して住み続けられる「わが家」を
育てていただけますようお願い申し上げます。



積水ハウス「住まいのしおり」ご利用方法

本書は、積水ハウスの住まいで生活されるにあたってご注意いただきたい重要事項や、正しいお手入れ方法などを2冊に分けてまとめた、住まいと暮らしの読本です。積水ハウスが長年にわたる住まい提供の実績によって蓄積した情報・ノウハウを多分野に渡って盛り込んでいますので、ぜひ一読のうえ、お手近な所に置いてご活用ください。



住まいのしおり [重要事項・ご注意編]



ご入居前に役立つ情報を始め、安全にお住まいいただくために必ず守っていただきたい重要事項、非常時の心掛けと対策を掲載しています。お引渡し後、必ず一読くださいますようお願い申し上げます。

住まいのしおり [メンテナンス編]




住まいが持つ機能を十分に活かし、より快適ですこやかにお住まいいただくためのメンテナンス方法をご紹介します。補修のしかたから日々のお掃除に至るまで、正しく有効な方法を掲載しています。ぜひご活用ください。

※本書は住まいの安全確保、及び機能維持を主目的に構成しています。各種設備機器等につきましては、まず製品自体の取扱説明書をご覧ください。

※譲渡などでお住まいになる方が変わられる場合は、「住まいのしおり(2冊)」「保証書」「各種取扱説明書」を必ず譲り受け人の方にお渡しください。

※本書の記載事項についてご不明の点がございましたら、カスタムズセンターまたは弊社担当事業所にお問合せください。

※ 弊社カスタムズセンターにご連絡いただきたい事項や、ご依頼いただくと便利な事項には、左のマークを表示しています。

カスタムズセンターへのご依頼は、建物保証基準に基づく無償対応以外は、基本的に有償となります。

[メンテナンス編]ご活用のポイント

住まいのしおり[メンテナンス編]各章は、住まいが備える性能を効果的に引き出し、快適さや美しさを維持していただくためのお手入れ方法を掲載しています。
暮らしの場面に応じて、本書を上手にご活用ください。

入居後のアフターメンテナンスを知るには

Chapter. 1 サポート体制

この章では、お引渡し直後から30年新築保証期間終了のその後まで、お客様の住まいと暮らしを末長く支える積水ハウスのサポート体制の全容をご紹介します。



いつ、どんなメンテナンスをするべきかを知るには

Chapter. 2 メンテナンスの目安

この章では、屋外・屋内のメンテナンスの目安を各部位ごとに一覧しています。今年、あるいは数年後にどんなお手入れや修繕をするべきか、わが家のメンテナンス計画を立てる参考になります。



お掃除やお手入れの方法、より快適な住まい方を知るには

Chapter. 3 室内のお手入れと管理のポイント

Chapter. 4 外まわりのお手入れと管理のポイント



これらの章では、正しいお手入れ・お掃除方法を、住まいの空間や部位ごとに紹介しています。より効果的でラクにお掃除できるコツや暮らしのヒントもたくさん掲載していますので、お役立てください。

住まいにつきものの害虫などの対策方法を知るには

Chapter. 5 害虫・ダニ・カビ・害獣・害鳥対策

この章では、さまざまな対策方法を中心に、ふだんの予防のポイントなども掲載しています。被害が起きる前に、まずはご一読ください。



調べたい事柄・言葉から掲載ページを検索するには

50音順 総合INDEX

[重要事項・ご注意編][メンテナンス編]の2冊共通のインデックス。主要なワードの掲載ページが検索できるようになっています。



いざという時の連絡先を確かめたい場合は

ご連絡先

様々な支障に対応するカスタムズセンターオーナーデスクのご連絡先を掲載しています。



CONTENTS

Chapter.1

サポート体制	6
1-1 サポート体制	8
■カスタマーズセンター	8
■積水ハウスリフォーム	9
1-2 保証関係	10
■保証書	10
■ユートラスシステム	11
1-3 わが家の建物カルテ	12
■メンテナンス記録簿	12
■定期点検一覧	13

Chapter.2

<鉄骨住宅編>

メンテナンスの目安	14
2-1 屋外	16
2-2 屋内・設備	18
2-3 屋内・設備・他	20
2-4 寒冷地・他	22

<木造住宅編>

メンテナンスの目安	24
2-1 屋外	26
2-2 屋内・設備	28
2-3 屋内・設備・他	30
2-4 寒冷地・他	32

Chapter.3

室内のお手入れと管理のポイント	34
3-1 お手入れの基礎知識	36
■汚れの種類とお掃除の基本	36
■洗剤の基礎知識	38
■住まいのお手入れセット	44
3-2 洋室	46
■床	47
■壁・天井	56
■建具・収納・収納扉	60
■カーテン・ブラインド	65
3-3 和室	70
■畳・縁甲板	71
■壁・天井・長押・鴨居・敷居・床の間まわり (床柱・地板)	75
■襖・障子・押入	78
3-4 キッチン	84
■床	88
■壁・窓	88
■シンク・カウンター	89
■水栓金具	91
■ガスコンロ	92
■電磁調理ヒーター(IHヒーター)	93
■グリル(魚焼き器)・オーブン	93
■換気扇	94
■キャビネット	95
■食器洗い乾燥機	95
■浄水器・整水器	95
3-5 洗面室	98
■床	100
■壁	100
■建具	100
■洗面ボウル	101
■水栓金具	102
■キャビネット	103
■洗濯機用排水口	103

3-6 浴室106

- 浴槽・洗い場.....108
- 壁・天井.....110
- 浴室ドア.....110
- 換気扇・浴室乾燥機.....111
- 水栓金具・鏡.....111

3-7 トイレ.....114

- 床.....116
- 壁・天井.....116
- 換気扇・換気扇内蔵窓サッシ.....116
- 便器・便座.....117

3-8 設備機器124

- 電気系関連設備.....125
- 消防用設備.....136
- ガス設備.....136
- 給水設備.....138
- 給湯設備(給湯器・電気温水器).....142
- 排水設備.....145
- 設備機器の凍害対策.....146

3-9 換気設備・冷暖房設備150

— すこやかな住まい方 —

- きれいな空気で暮らす
(換気設備).....151
- 暑さ寒さを上手にコントロールする
(冷暖房設備).....155
- 湿度をすこやかに保つ
(湿気・乾燥・結露対策).....160

Chapter.4

外まわりのお手入れと管理のポイント.....164

4-1 外まわり.....166

- 屋根・樋.....169
- 外壁・基礎.....170

4-2 窓まわり.....172

- サッシ.....176
- シャッター.....177
- 網戸.....178
- フラワーボックス・面格子.....178

4-3 玄関ドア・勝手口ドア.....184

- 玄関ドア.....186
- 勝手口ドア.....186

4-4 バルコニー・屋上189

- バルコニー床.....192
- 手摺・笠木.....192

Chapter.5

害虫・ダニ・カビ・害獣・害鳥対策.....194

5-1 害虫対策195

5-2 ダニ・カビ対策.....201

5-3 害獣対策203

5-4 害鳥対策205

50音順 総合INDEX.....206

ご連絡先214

Chapter. 1

サポート体制

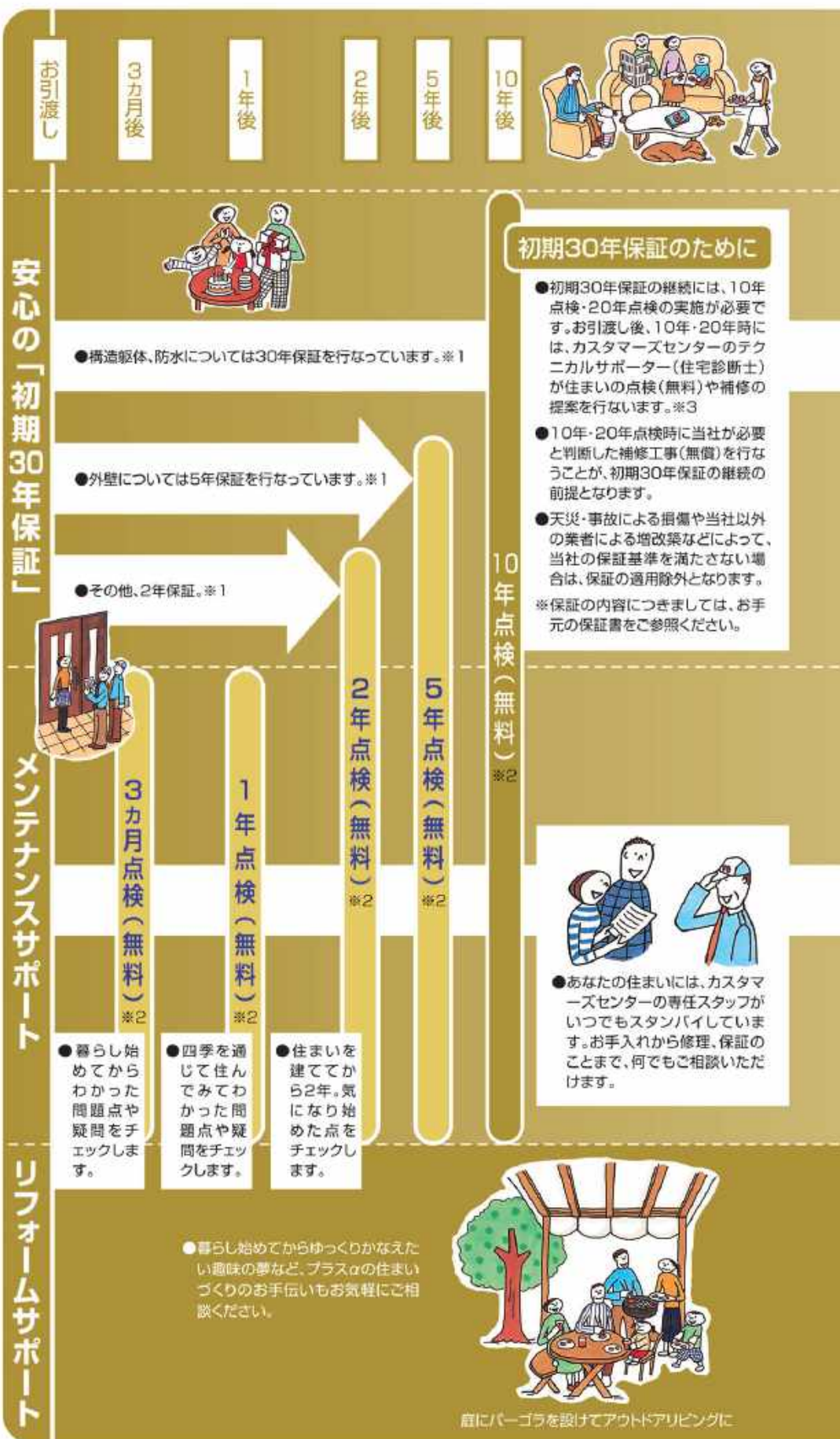


ずっと「いつも今が快適」に
暮らしていただくために。

積水ハウスは、「いつも今が快適な暮らし」をかなえていただくために、お引渡し後からのおつきあいを大切に考えています。

日々のお手入れを身近でお手伝いする定期点検やアフターメンテナンスはもちろん、暮らしを楽しむ情報提供やインテリアのアドバイス、リフォームのご提案など、サポート体制をしっかりと整えています。

いずれの窓口も住まいと暮らしのプロがスタンバイしていますので、お気軽にご相談ください。

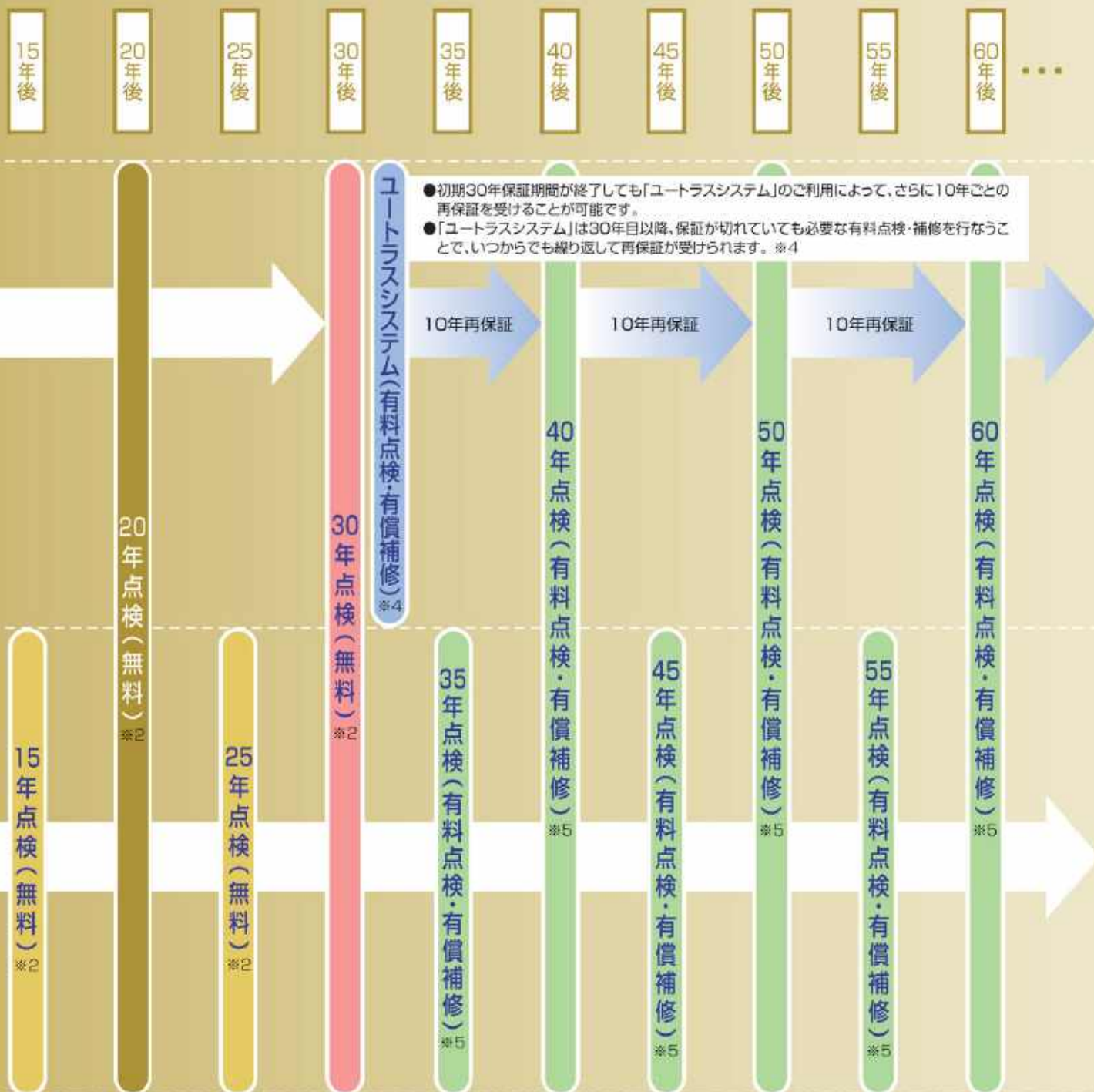


この点検制度は、2018年4月1日以降契約分が対象です。

災害時臨時点検

長期優良住宅の認定を受けている建物に関して、法令で強度の地震・台風等の災害発生時に、オーナー様にて臨時点検を実施することとされています。

災害発生時に必要に応じて、弊社より臨時点検のご案内をいたしますので臨時点検を受けていただきますようお願いいたします。



子どもの成長に合わせて、大きなワンルームを個室に



古くなったユニットバスを、坪数のある浴室に

- ご家族のさまざまな変化に合わせた増築・リフォームをご提案から施工までお手伝いします。
- 増築・リフォームにつきましては、別途保証体制を定めています。積水ハウスリフォーム各社にお問い合わせ・ご相談ください。

※1：保証の内容につきましては、お手元の保証書をご参照ください。

※2：長期優良住宅の認定を受けている場合は、30年目までの定期点検(無料)が認定上必要ですので受けていただきますようお願いいたします。

※3：テクニカルサポーター(住宅診断士)について、詳しくはP.11をご参照ください。

※4：ユートラスシステムについて、詳しくはP.11をご参照ください。

※5：末永く快適にお住まいいただくために、30年目以降も定期的に点検を受けていただくことをお勧めいたします。

住まいや暮らしのプロが、多分野にわたってサポート。 お手入れから暮らしの楽しみ、リフォームまで、 お気軽にご相談ください。

カスタマーズセンター が、定期点検・メンテナンス、保証までのご相談などをお受けします

●ホームドクターのように、いつも身近でサポートします

カスタマーズセンターは、積水ハウスのアフターサービスの窓口です。
まず、お引渡し後、定期点検を行なうためにお宅をご訪問。
メンテナンスのプロである専任スタッフがお伺いしますから、住まいのお手入れ
や修理、建物の保守などについてもアドバイスさせていただきます。

●定期点検で、住まいをしっかりとチェックします

定期点検は、計9回。3ヵ月点検では、住み始めてわかった疑問や問題点のチェックにお伺いします。
1年点検では四季を通じて感じられたことや問題点をチェック。
2年点検では、住まいの傷や汚れなど、気になる点をご相談ください。
5年目以降、30年目まで5年ごとの点検において、必要に応じて適切な手直し
や補修を承り、住まいの価値をお守りします。

●お手入れやメンテナンスなど、いつでもご相談ください

カスタマーズセンターでは、お客様のご相談に迅速にお応えできるよう住まいの
情報をデータベース化して大切に保管しています。日々のお掃除や簡単な日曜
大工でお手入れできることは本書「住まいのしおり」にも記載してありますが、傷
の補修や戸車の交換などご自分では不安がある場合などはカスタマーズセンタ
ーにお申しつけください。
鍵についてのご相談や浄水器のカートリッジ交換、水モレの処置についてのお
問合せ、襖の張り替えや畳の表替え、網戸の張り替えなどのリフレッシュ・メンテ
ナンスも承ります。また積水ハウスでは、サッシや玄関ドア・内装建具など、特に
将来部品の交換が必要でメンテナンス頻度の高い部材に関しては、現場でお
客様と一緒に写真で部品を確認しながら打合せを行ない、価格と納期をその場
でご提示した上で迅速にお届け交換できる体制を整えています。

●万一、災害に遭われた場合は、ご連絡ください

台風・地震・火災・水害の際のお問合せ、万一、被害を受けられた場合のご相談
もカスタマーズセンターで承ります。



たとえばこんなことも、カスタマーズセンターへどうぞ



玄関扉が開閉しにくくなったわ



リビングのフローリングにワックスを
かけたいけれどどんなものかいいのかな？



窓サッシの戸車を替えたいので、部品を依頼して
交換作業もお願いしようかしら



子ども部屋のクロス、汚れと傷が目立つわ
でも自分でやるのは、ちょっと不安...



今年は「10年点検」を受ける年ね
このあとの保証についても確認しておかなくちゃ

積水ハウスリフォーム が、暮らしの変化に合わせたリフォームをサポートします



●「積水ハウス」をいちばん知っている、リフォームのプロ集団です

何十年たっても快適に暮らしていただくために、積水ハウスの住まいだけを対象にした積水ハウスリフォームを設け、オリジナルのノウハウ・技術を有するリフォーム専門スタッフを揃えています。

お建てした住まいについては構造から細部まで知り尽くしていますから、ご家族に最も適したアドバイスや提案を行ない、純正部材や設備機器も豊富にご用意しています。安心しておまかせください。

●さまざまな変化に合わせて、より美しく快適であるためのわが家をご提案します

建てた時はまだ幼かったお子さんが独立、あるいは二世帯が同居される。何十年もの住まいの歴史には、ご家族のいろいろな変化が訪れます。加齢によって去年まで平気だった家事が今は厄介になる、という変化もあるでしょう。

最近の暮らしや身体の状態と住まいがフィットしなくなったと感じたら、積水ハウスリフォームにご相談ください。ご家族の思い出を大切にしながら、これからの快適さ・住みやすさを見渡した提案を行ないます。住まいの外観も、お化粧直しをするだけで見違えるように美しくなります。室内外を問わず、増改築や建て替え、住み替えのご相談まで承ります。



●暮らしの楽しみや趣味の広がりにも合わせたリフォームもご相談ください

建ててまもないのにもうリフォーム？ たしかに、住み始めてから暮らしに合わせてゆっくり進めようと思っていた夢の実現は、リフォームというより「ライフ・アップ」と呼びたいお手入れですね。ガーデニングが楽しめる庭にする、インテリアをグレードアップする、ベッドのための空間をプラスしたいなど、暮らしをより豊かに彩るアイデアを気軽にお話してください。プロならではのノウハウを活かしてお手伝いできることが、たくさんあります。



たとえばこんなことも、積水ハウスリフォームへご相談ください



庭でバーベキューを楽しみたいなあ
そろそろウッドデッキを作ろうか



子育てもひと段落
念願のガーデニングを始めたいわ



二世帯が住めるようにリフォーム？
それとも、趣味の教室を開きませんか



娘も息子も高校生になったら、毎朝、洗面室の争奪戦…
いい解決策はないかしら



子どもが独立…
空いた部屋をクローゼットにしようか、それとも書斎？

再保証システム ユートラスシステム(有償) が末長い安心をサポートします

●世代が変わっても、安心して住み継いでいただけるシステムです

たとえ世代が変わっても、思い出深い家が上手に住み継いでいきたい…そんな願いをかなえたのが、積水ハウスの「ユートラスシステム」です。

初期30年新築保証期間終了後も、当システムをご利用になれば、さらに10年ごとに構造躯体・防水についての保証(※1)を継続していただくことができます。家族の歴史を未来へとつなぐための、末長い安心サポートです。

※1 構造躯体・防水の保証内容については、お手元の保証書をご参照ください。

「ユートラスシステム」のご利用方法

カスタマーズセンターに「ユートラスのための点検」(有料)をご依頼ください。

補修が必要な箇所がある場合は、補修工事(有料)が必要です。

工事完了後、10年間の「保証書」を発行させていただきます。



積水ハウスでは「SEKISUI HOUSE テクニカルサポーター(住宅診断士)」の資格制度を設けています

- 資格認定者は当社独自の研修プログラムにより、住宅長寿命化のための専門知識や積水ハウス(建物)の特性知識に習熟した住宅診断のプロ集団です。
- 定期点検や「ユートラスシステム」ご利用時の点検、さらに適切な補修のご提案や快適な暮らしのためのお手入れ方法をアドバイスいたします。

●積水ハウスが住まいの価値を保証、手放す時も安心です

何らかの理由で売却をお考えの際も、積水ハウスが資産としての価値をしっかりと保証し、新しいオーナー様に「保証付きの住宅」(※2)としてご売却いただけます。

「ユートラスシステム」は、住まいが簡単に壊されることのないよう、「住宅の長寿命化」を願って取り組んでいるシステムでもあります。

※2 構造躯体・防水について保証させていただくものです。

手放す時でも、「ユートラスシステム」なら安心です。



住み替え・ご売却時は、豊富な実績を持つ積水ハウス不動産がサポートします。

積水ハウス不動産は、全国ネットで豊富な実績を誇る積水ハウスのグループ会社です。住み替え・ご売却時にはアドバイスやご提案を行ないながら、大切な資産としての住まいを新しいオーナー様へと引き継ぎます。安心してお任せください。



メンテナンス記録簿 をチェックして修繕計画に活かしましょう。

ご自身でされた点検や修繕・お手入れを、家計簿のように記録しておきましょう。
後に、どんなメンテナンスをしたか確認できるだけでなく、弊社の定期点検時や補修・交換のご依頼時などにも役立ちます。



実 施 日	メンテナンスの内容
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

定期点検一覧 に記した履歴は末永く役立ちます。

ご入居後は、カスタマーズセンターのスタッフが定期的にお宅をご訪問。メンテナンスの方法や保証についてご相談をお受けするだけでなく、ご自身では難しいと思われる修繕や部品の交換作業なども承ります。その際の内容をこの表に記録しておかれると、大規模なメンテナンスやリフォームを検討される際に便利です。



実 施 日	メンテナンスの 内容
3ヵ月点検 年 月 日	
1年点検 年 月 日	
2年点検 年 月 日	
5年点検 年 月 日	
10年点検 年 月 日	
15年点検 年 月 日	
20年点検 年 月 日	
25年点検 年 月 日	
30年点検 年 月 日	

●その他点検訪問

年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

Chapter. 2

<鉄骨住宅編>

メンテナンスの目安

住まいの修繕は、計画的に タイミング良く行ないましょう。

入居したその日の、わが家の美しさ、誇らしさ。これから5年、10年と、より味わい深く時を重ねていきたいものですね。

そのためには、適切なお手入れや修繕が欠かせません。住まいの心地良さや美しさを保つだけでなく、メンテナンスを怠ると事故につながる場合もありますから安全・安心を保つ上でも重要なことなのです。

メンテナンスすべき箇所は多岐に渡りますが、「計画を立て、早め早めに正しく実行」するのがいちばんです。

屋 根

- 粘土瓦 ———— 割れ・ズレの点検、補修＝定期点検時
および台風の後など
下地ルーフィングやり替え＝30～40年
(高耐久ルーフィングの場合は不要)
- スレート瓦 ———— 葺き替えまたは重ね葺き＝30～40年
(カラーベスト)
- 金属系屋根材 ———— 葺き替え＝30～40年
塗り替え＝30年、45年程度
(一部仕様は20年程度で塗り替え)
- フラット屋根 ———— 10年、20年点検時等に必要があれば補修
(シート防水) 改修(重ね張り等)＝30年程度
- 樋・水切など ———— 破損などの点検、補修＝適宜
交換＝屋根改修時
- 太陽光発電 ———— 交換＝30～40年



基 礎

- 基礎立上り部 ———— 塗り替え＝30年程度
- シロアリ対策 ———— 防蟻工事＝10年

バルコニー

- 防水 ———— 10年、20年点検時等に必要があれば補修
改修＝30年程度
- 床仕上げ材 ———— 取り替え＝10～20年程度
- 手摺・笠木など ———— 補修・塗り替えまたは交換＝20～30年

外 壁

- 外壁パネル(ダイウォール・シェルテックコンクリート・セラブリッド・エコルデック等)
—— 美観上の塗り替え=30年程度
- タイル・石張りなど —— 目地打ち替えにより必要に応じて補修=30年程度
- 外壁目地 —— 目地打ち替え=30年程度
(10年、20年点検時等に必要があれば補修)



内 装

- 壁クロス・天井クロス —— 部分的はがれ=そのつど補修
補修・美観上の貼り替え=10年程度
- 畳 —— 裏返し=5年程度
表替え=10年程度
- 木質フロア —— 部分的傷=そのつど補修
- 樹脂製フロア —— 部分的傷・はがれ=そのつど貼り替え
- 襖 —— 貼り替え=5~10年

開 口 部

- サッシ —— 戸車・クレセント等の交換=故障発生時
外壁メンテナンス時(30年程度)等に
防水点検、補修
- 網 戸 —— 戸車交換=故障発生時
網の張り替え=適宜
交換=30年程度
- 玄関ドア・
勝手口ドア —— 交換=30年程度
- シャッターなど —— 塗り替え=15年程度
モーター交換等=10年程度
駆動部分の補修・交換=15年程度
交換=30年程度
- ドアクローザー —— 調整=適宜
油漏れ等チェック=10年程度

設 備

- 水栓金具類 —— ①蛇口のバックシ
交換=水漏れ発生時
②ヘッドパーツ
交換=10年程度
- トイレ —— 弁等補修交換=水漏れ発生時
交換=20年程度
- 浴 室 —— 交換=20年程度
- シャワーホース・バックシ
—— 交換=水漏れ発生時
- キッチンセット —— 交換=20年程度
- 給湯器 —— 交換=10~15年程度
- 冷暖房設備 —— 交換=15年程度
- 換気システム —— ①消耗品類=適時
②交換=15年程度
- 換気扇 —— 交換=15年程度
- 照明器具 —— 交換=15年程度
- 太陽光発電パワーコンディショナー
—— 交換=15年程度

消 防 用 設 備

- 住宅用火災警報機 —— 交換=10年程度
- 消火器 —— 交換=5年程度

●この一覧は、適切なメンテナンスをタイミングよく行なっていただくための計画例であり、保証内容を表すものではありません。
●上記図内の「交換」は、あくまでも目安としての時期を示しており、実際にはお客様のご使用状況やお周边环境、保守点検の状況によって異なります。

<鉄骨住宅編> メンテナンスの目安 屋 外



交換部品・修繕部品は、カスタマーセンターでご用意しています。補修・交換作業なども承りますので、ご相談ください。

部 位		日常のお手入れ	10年後 (年)	20年後 (年)
外 壁	外壁パネル	藻などの汚れがつきだしたら水洗い	外観チェック	外観チェック
	タイル・石張り等	藻などの汚れがつきだしたら水洗い	外観チェック	外観チェック
	外壁目地		点検 必要に応じ補修	点検 必要に応じ補修
基 礎	基礎立上り部		外観チェック	外観チェック
屋 根	粘土瓦		外観チェック	外観チェック
	スレート瓦 (カラーベスト)		外観チェック	外観チェック
	金属系屋根材		外観チェック	外観チェック (一部仕様は必要に応じ塗り替え)
	フラット屋根 (シート防水)		点検 必要に応じ補修	点検 必要に応じ補修
	樋、水切など	泥や枯葉等の詰まりや割れのチェック (雨水のおふれなどの有無)	外観チェック	外観チェック
	太陽光発電	発電量のチェック(HEMS、売電明細等)	点 検	点 検
	トップライト	開閉チェック	点検 必要に応じ補修	点検・部分補修 (必要に応じ交換)
バルコニー 外部付帯	鋼板ユニット防水 またはシート防水	床の清掃、水洗い 排水溝や排水口のため点検、掃除 (特に台風シーズン前)	点 検・補 修	点 検・補 修
	手摺、笠木など	水拭き		補修・塗り替え または交換
開口部	サッシ	レール部の掃除 水拭き		
	網戸	レール部の掃除 網の掃除		補修または交換
	玄関ドア・勝手口ドア	水拭き		
	シャッターなど	水拭き 開閉チェック		塗り替え 駆動部分の補修・交換
シロアリ対策			防蟻再施工	防蟻再施工

メンテナンスについて

屋外のメンテナンスは、定期的な点検が最大のポイントです。日常のお手入れは、素材に合わせて適正に行なうようにしましょう。

>>>P.164「Chapter.4 外まわりのお手入れと管理のポイント」

■外壁パネル

基材の上に防水機能を持つ下塗りと、仕上げや保護機能を持つ上塗りの塗装で構成されています。
定期的な再塗装することで下塗りの劣化も抑えられ、パネルの耐久性が保たれます。

■外壁目地

耐久性の高い材料を使用していますが、防水上重要な部分ですので定期的な点検を行い、必要に応じて打ち替えや部分補修が必要です。

■屋根

葺き材と下地のルーフィング材で二重の防水としています。ルーフィング材は熱などの過酷な環境下で標準仕様で30～40年、高耐久仕様で60年程度が寿命と考えられていますが、定期的な点検が必要です。ルーフィングの寿命を目安に屋根の改修をお勧めします。

・粘土瓦:瓦自体は耐久性が高く、ルーフィングのやり替え以外に特にお手入れは不要です。

・スレート瓦(カラーベスト):美観上は30年程度の耐候性があります。ルーフィングのやり替えと合わせて葺き替えるほか、重ね葺きなどの工法もあります。

・金属系屋根材:必要に応じ塗り替えを行なうことで、葺き替えまでの耐久性が保たれます。

また、フラット屋根の場合のシート防水は耐久性の高い材料を使用していますが、防水上重要な部分ですので定期的な点検を行ない、必要に応じて補修が必要です。

屋根の改修の際には外部足場が必要ですので、外壁塗装や目地の改修の時期と合わせて行なうこともお勧めします。

凡 例 点検・調整 補 修 本体交換

(年)にお住まいの該当年をご記入ください

25年後 (年)	30年後 (年)	40年後 (年)	50年後 (年)	60年後 (年)
	塗り替え	外観チェック		塗り替え
	目地打替えにより 必要に応じ補修	外観チェック		目地打替えにより 必要に応じ補修
	打ち替え	外観チェック		打ち替え
	塗り替え	外観チェック (必要に応じ塗り替え)		塗り替え
	下地ルーフィングやり替え(高耐久仕様でない場合)	外観チェック		下地ルーフィング やり替え
	葺き替えまたは重ね葺き	外観チェック		葺き替え または重ね葺き
	葺き替え *1	外観チェック *1		葺き替え
	塗り替え *1 *1:仕様により異なります	塗り替え *1 *1:仕様により異なります		
	改 修	改 修		改 修
	屋根改修時に補修・交換	外観チェック		屋根改修時に 補修・交換
点 検	点 検	撤去または必要に応じ交換	必要に応じ点検	撤去または 必要に応じ交換
	交 換	点検・部分補修(必要に応じ交換)		交 換
	改 修	改 修		改 修
	補修・塗り替えまたは交換	補修・塗り替えまたは交換		補修・塗り替え または交換
	点検および補修			交 換
	交 換	補修または交換		交 換
	交 換			交 換
	交 換	塗り替え 駆動部分の補修・交換		交 換
	防蟻再施工	防蟻再施工	防蟻再施工	防蟻再施工

●表内の「交換」や「補修」などについては、あくまでも目安としての時期を示しており、実際にはお客様のご使用状況や周辺環境、保守点検の状況によって異なります。

●この一覧は、適切なメンテナンスをタイミング良く行なうための計画例であり、保証内容を表すものではありません。

※保証期間内の補修・交換を除いて、それぞれのメンテナンスは有料です。

※保証項目のうち「雨水の浸入を防止する部分」については、10年時および20年時に行なう点検に基づき、必要な補修を行なうことが条件となります。

※その後の再保証(ユートラスシステム)をご利用いただく場合は、住まいの診断(ユートラス点検・有料)と必要な補修(有償)を行なうことが条件となります。

■バルコニー防水

防水のシートを傷付けないようにご注意ください。
耐久性の高い材料を使用していますが、防水上重要な部分ですので定期的な点検を行い、必要に応じて補修が必要です。(ガーデニングの肥料やベットの排せつ物などで劣化が早くなることもあります)

■樋

耐久性が高い材料を使用しており、破損が無ければ長期間使用できます。ただし、経年とともに退色・硬化し、もろくなっていきますので、その場合は部分補修よりも交換をお勧めします。

■シロアリ対策

新築時には防蟻工事を行い10年の保証をお付けしています。10年を過ぎますと定期的に再施工をしていただくことで、都度10年ごとの保証が付ききます。

■サッシ、ドア、網戸、シャッターなど

戸車・ハンドル、錠などの可動部分については消耗品であり、使用状況などにより傷むことがありますので、上記の表に関わらず補修、交換が必要となることがあります。これらの部品は一定期間メンテナンス用として保有していますが、その年数を過ぎますと代替品での対応や、本体とセットで交換が必要な場合もあります。

■太陽光発電

耐久性が高い材料ですが、発電能力など今後も技術革新が予想される部材ですので、適正な交換時期などは都度ご提案させていただきます。
太陽光発電協会の「太陽光発電システム保守点検ガイドライン」に準じて定期点検(有償)を実施していただきますようお願いいたします。
点検の実施・お申込みなど、詳しくは各メーカー窓口にお問合せください。

<鉄骨住宅編> メンテナンスの目安 屋内・設備

部 位		日常のお手入れ		
		毎日	月に1度	1年に1度・他
洋 室	室内建具・出入枠		乾拭き	建付点検・丁番調整
	壁・天井クロス		ハタキ掛け	汚れたら洗剤拭き
	木質系フローリング	掃除機掛け	乾拭き	ワックス掛け(年に1回)
	タイル	掃き掃除		目地割れチェック
	物入れ・収納・押入		乾拭き掃除機掛け	
和 室	障子・襖		ハタキ掛け	障子紙の貼り替え(変色してきたら適時)
	クロス		ハタキ掛け	
	い草畳	掃除機掛け	乾拭き	虫干し
	白木・縁甲板		乾拭き	白木ワックス掛け
キッチン	厨房セット	水拭き	洗剤拭き	スライド丁番調整
	水栓金具	水拭き	洗剤拭き	ストレーナーの掃除
	換気扇類		フィルター洗剤洗い	
	食器洗い乾燥機	フィルター洗剤洗い	内部洗浄	
	加熱機器	水拭き	洗剤拭き	バーナーの掃除 ガスの保安点検(供給業者3年毎) ガス漏れ警報機交換(5年毎)
	浄水器			カートリッジ交換 浄水管の洗浄



交換部品・修繕部品は、カスタマーズセンターでご用意しています。
補修・交換作業なども承りますので、ご相談ください。

メンテナンスについて

室内のメンテナンスは、基本的にはふだんのお手入れで充分です。
設備・機器類のお手入れは、「取扱説明書」に従って適正に行ないましょう。

>>>P.34「Chapter.3 室内のお手入れと管理のポイント」

■室内建具・出入り枠

木製突板貼り建具と樹脂シート貼りの建具があります。出入り枠も同様です。
樹脂シート貼りの建具は固く絞った雑巾での洗剤拭き、水拭きができますが、
木製突板貼り建具はできるだけ水拭きを避け、水拭きをする場合はすぐに乾いた布で拭き取るように心掛けてください。

■壁・天井クロス

クロスの材質に合ったお手入れが必要です。クロスは汚れ具合や生活スタイルに合わせて貼り替えるものと、お考えください。
10年位を目安に、新しいクロスに模様替えしてみましょう。

■木質系フローリング材

合板等に化粧単板を貼ったものと無垢のものがあります。化粧単板の厚みには種類があり、化粧単板のかわりに樹脂シートを貼ったものもあります。厚みや材質が変わっても、お手入れ方法は同じです。
床板のキズなどが日常生活で気になり、ご自身でワックス掛けをされる場合は、できるだけ薄く均一に塗ってください(10cc/m²が目安)。厚く塗ると、ワックスが剥がれやすくなります。



凡 例 点検・調整 補 修 本体交換
 (年)にお住まいの該当年をご記入ください

5年後 (年)	10年後 (年)	15年後 (年)	20年後 (年)	25年後 (年)	30年後 (年)
建付け調整、以降定期的に					
	美観上クロスの貼り替え		美観上クロスの貼り替え		美観上クロスの貼り替え
	目地の点検、 タイルの浮きチェック		目地の点検、 タイルの浮きチェック		目地の点検、 タイルの浮きチェック
襖紙の貼り替え		襖紙の貼り替え		襖紙の貼り替え	
建付け調整、以降定期的に					
	美観上クロスの貼り替え		美観上クロスの貼り替え		美観上クロスの貼り替え
い草裏返し	畳の表替え	い草裏返し	畳の表替え	い草裏返し	畳の表替え
			交 換		
	ヘッドパーツ等部品交換		交 換		ヘッドパーツ等部品交換
	フィルター等部品交換	交 換	フィルター等部品交換	交 換	
	パッキン等部品交換	交 換	パッキン等部品交換	交 換	
	グリル等部品交換	交 換	グリル等部品交換	交 換	
		交 換			交 換

- この一覧は、適切なメンテナンスをタイミング良く行なっていただくための計画例であり、保証内容を表すものではありません。
 ●表内の「交換」は、あくまでも目安としての時期を示しており、実際にはお客様のご使用状況や周辺環境、保守点検の状況によって異なります。

※法定点検について

消費生活用品安全法が改正され、経年劣化による重大事故発生の恐れのある特定保守製品（右記参照）について、2009年4月1日製造分より製造会社が有償で法定点検を行なう制度が設けられました。経年劣化による製品事故防止のために、所有者には下記1～3の責務があります。製品同梱の所有者票等により所有者登録を行なうと、製造会社より点検時期に通知が届きます。

- ① 安全面より特定保守製品の製造会社が行なう有償法定点検を受けて保守をしてください。
- ② 特定保守製品の製造会社が法定点検を行なえるよう所有者登録をしてください。
- ③ 建物売却や特定保守製品の交換などで製品の所有者情報に変更が生じた時は登録変更を行なってください。

【特定保守製品】

- 石油給湯機
- 石油ふろがま

■物入れ・収納・押入等

収納内部は湿気がこもりがちになります。できるだけ天気の良い日に乾燥させましょう。
 また物を詰めすぎないようにして、風が通るように壁際を少し空けましょう。

■い草畳

畳面はい草の裏返し、交換ができます。定期的に交換すれば、美観上も衛生面でも快適に保つことができます。畳自体がでこぼこしてきたら、畳床の交換時期です。



■厨房セット

流し台、吊り戸棚の表面材は、塗装品や樹脂シート貼り等です。室内建具と同様のお手入れをお願いします。厨房セットに物を収納すると重量でたわみが出ます。収納してから、建具の建付けをご調整ください。



<鉄骨住宅編> メンテナンスの目安 屋内・設備・他

部 位		日常のお手入れ		
		毎 日	月に1度	1年に1度・他
浴室 (ユニットバス) 洗面室	ユニットバス・洗面台	水洗い・乾燥・排水口ゴミ除去	洗剤洗い	カビの掃除(カビが生えてきたら) 安全手鏡の点検
	水栓金具	水拭き	洗剤洗い	ストレーナーの掃除
	換気扇・浴室暖房乾燥機		フィルター掃除	
トイレ	便器・洗浄便座・タンク	洗剤洗い・脱臭フィルター掃除		タンク給水ストレーナーの掃除
	換気扇類		フィルター洗剤洗い	
屋内設備	冷暖房設備		フィルター掃除	空気清浄フィルターの交換
	換気システム		フィルター掃除	エアコン熱交換器フィルターの交換
	照明器具・電気設備			カバー洗剤拭き 電球・蛍光灯の交換
	ホームエレベーター			保守専門業者との保守契約 保守点検
	蓄電池			
給水・給湯・ 排水設備 ガス配管	給湯器			温水式暖房配管防錆循環液の補給・交換 消耗品は適宜交換
	電気温水器			消耗品は適宜交換
	浄化槽		プロアチェック	保守点検(3〜4回/年)、定期検査(1回/年)、 汚泥汲み取り(1回/年)
	屋内給水給湯排水管			排水管の汚れ洗浄 漏水箇所は適宜修理
	屋外給水排水管			排水管の汚れ洗浄 漏水箇所は適宜修理
	排水桝・雨水桝			樹木の根の浸入確認と除去 桝清掃(油かすなど)
	ガス配管			保安点検(供給業者3年毎)
消防用設備	消火器			薬剤の詰め替え(5年毎)
	住宅用火災警報器			設置後約10年で機器交換(推奨)



交換部品・修繕部品は、カスタマーセンターでご用意しています。
補修・交換作業なども承りますので、ご相談ください。

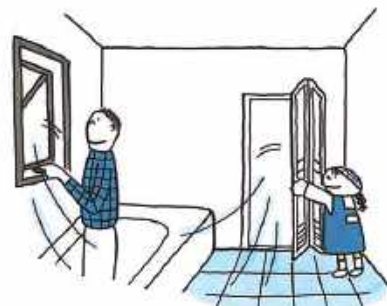
メンテナンスについて

設備機器類には「取扱説明書」がついています。
お手入れや消耗品の取り替えは「取扱説明書」に従って、
適正に行ないましょう。

>>>P.34「Chapter.3 室内のお手入れと管理のポイント」

■ユニットバス目地

浴室は湿気対策を第一に考えましょう。カビは、換気やお手入れの不足が原因と言ってもいいほどです。目地は壁と共にこすり洗いするので、次第に傷んでいきます。また、湿気があるとカビが生えることがあります。毎日、強制換気をするようにしましょう。汚れがひどくなってくれば、縦・横共、目地の打ち替えができます。



凡 例 点検・調整 補 修 本体交換

(年)にお住まいの該当年をご記入ください

5年後 (年)	10年後 (年)	15年後 (年)	20年後 (年)	25年後 (年)	30年後 (年)
	目地が傷んだら補修		交 換		目地が傷んだら補修
	シャワーホース 等部品交換		交 換		シャワーホース等部品交換
	フィルター等部品交換	交 換	フィルター等部品交換		交 換
	脱臭フィルター等部品交換		交 換		脱臭フィルター等部品交換
	フィルター等部品交換	交 換	フィルター等部品交換	交 換	
	フィルター等部品交換	交 換	フィルター等部品交換	交 換	
	フィルター等部品交換	交 換	フィルター等部品交換	交 換	
		交 換		交 換	
バッテリー交換	バッテリー交換	バッテリー交換	バッテリー交換	バッテリー交換	バッテリー交換
	交 換		交 換		交 換
		交 換		交 換	交 換
		交 換		交 換	交 換
	フロア等部品交換		フロア等部品交換		フロア等部品交換
	漏水チェック		設備機器の交換時に必要に応じて交換		
	漏水チェック		漏水チェック		漏水チェック
	漏水チェック		漏水チェック		漏水チェック
			設備機器の交換時に必要に応じて交換		
	交 換		交 換		交 換
	交 換		交 換		交 換

●この一覧は、適切なメンテナンスをタイミング良く行なっていただくための計画例であり、保証内容を表すものではありません。

●表内の「交換」は、あくまでも目安としての時期を示しており、実際にはお客様のご使用状況や周辺環境、保守点検の状況によって異なります。

■水栓金具

シングルレバー水栓は、内部に止水機能を持ったヘッドパーツが入っています。パッキンと同様、消耗品です。レバーの開閉が重くなったり、止水が悪くなったら取り替えが必要です。



■給水・給湯配管

標準の給水・給湯配管として架橋ポリエチレン管を使用しています。ヘッダー及び器具との接続方法も当社独自のものです。"システム配管"と呼んでいます。

P16～21では、一般地における「メンテナンスの目安」を掲載しています。
寒冷地・多雪地・工業地帯・海岸地にお住まいの方は、以下のことにもご注意ください。



寒冷地にお住まいの方へ

ご注意

凍害について

- 寒冷地では、昼夜の気温差で外壁や屋根材に凍害が発生することがあります。自然現象ですである程度はいたし方ないのですが、お手入れをすることで素材の劣化を和らげることができます。ただしすべての建物で凍害が起こるわけではありませんので、兆候が出たら下記のポイントにご確認ください。
- 以下のポイントを参考に、定期的にチェックするようにしましょう。

- ①とくに外壁とサッシの取り合い部、外壁小口部、換気扇などのガリまわりに、塗膜の剥れや素材の傷みがないかをチェック。



凍害が進行するとこんなふうになる

- ②凍害は水を吸い込むことで発生しますので、塗膜が健全であれば大丈夫です。素材に傷みがあればリフレッシュの時期と判断できます。水が滞留しやすい箇所は、部分補修することでも効果があります。



PVC製樹脂サッシについて

- 寒冷地では一般地域と異なり、PVC製の樹脂サッシが用いられています。このサッシは熱が極めて伝わりにくく、気密性・水密性に優れ、アルミサッシに比べても高い断熱性・遮音性を有しています。従って結露しにくく、建物からも熱を逃しにくいいため、暖房効果に優れています。
- 気密性が高いサッシは充分な換気が必要です。とくに開放型ストーブを使う場合などは、換気について充分ご注意ください。

お手入れのご注意とポイント

- ・PVC(高耐候性硬質塩ビ)という素材は、熱や有機溶剤に影響を受けやすい弱点があります。
- ・サッシの近くにストーブ、アイロン、ドライヤーなどの高温のものを近づけないでください。変形や焦げの原因となります。
- ・有機溶剤やこれらを含む製品(ガラスクリーナー、殺虫剤、防錆剤、防カビ剤など)を使うことは避けてください。枠の樹脂が白化したり、ひび割れしたりする原因となります。

有機溶剤その他で枠材に悪影響を及ぼすもの:
酸性物質、アルコール系、ハロゲン化炭化水素系、ケトン系、芳香系の各溶剤



海岸地にお住まいの方へ

ご注意

- 海岸地では、塩分が付着し、汚れや錆、劣化の原因になります。
- とくに軒下・ピロティなど雨水が掛かりにくい部分には海塩粒子が付着したままになりますので、時々点検して水洗いなどをこまめに行うように心がけてください。
- 屋外のメンテナンスは、右の表を参考にしてください。

お手入れの目安

・本書Chapter.3及びChapter.4各項の「お手入れの目安」
海岸地の基準をご参照ください。

お手入れのご注意とポイント

- ・部分的な塩分の付着や錆がないかどうか、点検を行ないましょう。
- ・台風や暴風の直後、冬季の季節風(日本海側)の後には、塩分を洗い流してください。

部 位		日常のお手入れ
外 壁	外壁パネル	水洗い
玄関ドア・勝手口ドア		水拭き・部分的な錆の点検
窓まわり	サッシ・網戸	水洗い
	窓シャッター	水拭き・開閉チェック
屋根まわり	金属屋根材・鉄板類	部分的な錆の点検
バルコニー・窓手摺		水洗い
外部設備	給湯器・室外機	部分的な錆の点検・補修
	照明器具	部分的な錆の点検・補修
その他金属部	屋外階段	水洗い 錆の点検・補修

- ・日当たりの良い部分では褪色することがありますが、性能等は問題ありません。
- ・金属タワシなどの固いものですると傷がつきますから、ご注意ください。
- ・ふだんは乾拭きや水拭きで充分です。汚れが落ちにくい時は、中性洗剤で水洗いしてください。

>>>P.176「サッシ」

- ・洗剤類のなかには、ヒビ割れや変色などの悪影響を与えるものがあります。できるだけ水洗いのみでお手入れしてください。洗剤を使用した場合は水洗いをし、その後水分を拭き取っておきましょう。
- ・ドアや窓まわりについた水が凍ってサッシが開閉できなくなった場合は、無理に開閉しようとせず、まずぬるま湯をかけましょう。溶けるまで待ってから操作してください。
- ・壁天井クロスや床仕上げの隙間発生の原因になりますので、冬期の室内の過乾燥にご注意ください。



ご注意

多雪地にお住まいの方へ

- 多雪地での屋根の積雪対策として、雪止め金具、瓦を装備しています。しかし、これらの対策を施していても万全ではありません。非常に高く積もった時や屋根との接触面が溶けやすい季節になると雪止めが抑える以上の力が働き、落雪することがあります。歩行時や作業時は、充分ご注意ください。
- 落雪の恐れのあるところは、歩かないでください。
- 建物は各地域の積雪量に合わせて構造計算していますが、状況に応じて雪下ろしが必要となります。



ご注意

工業地帯にお住まいの方へ

- 工業地帯では窒素酸化物や空気中の塵埃が付着し、汚れや劣化の原因となります。とくに軒下の雨水が掛かりにくい部分には塵埃などが付着したままとなりますので、時々点検して水洗いなどをこまめに行なうように心がけてください。

お手入れの目安

- ・本書Chapter.4各項の「お手入れの目安」工業地帯の基準をご参照ください。

凡 例					
	点検・調整	補 修	本体交換	(年)にお住まいの該当年をご記入ください	
10年後 (年)			20年後 (年)		
外観チェック	外観チェック		外観チェック	外観チェック	美観上塗り替え
リフレッシュ塗装 部品交換			ドア交換		リフレッシュ塗装 部品交換
部品交換			部品交換		部品交換
オーバーホール	オーバーホール	オーバーホール	オーバーホール	オーバーホール	本体交換
美観上塗り替え			美観上塗り替え		葺き替え時に交換
美観上塗り替え			美観上塗り替え		美観上塗り替え
交換			交換		交換
交換			交換		交換
塗り替え			塗り替え		塗り替え

- この一覧は、適切なメンテナンスをタイミング良く行なうための計画例であり、保証内容を表すものではありません。
- 表内の「交換」は、あくまでも目安としての時期を示しており、実際にはお客様のご使用状況やお周辺環境、保守点検の状況によって異なります。

Chapter. 2

<木造住宅編>

メンテナンスの目安

住まいの修繕は、計画的に タイミング良く行ないましょう。

入居したその日の、わが家の美しさ、誇らしさ。これから5年、10年と、より味わい深く時を重ねていきたいものですね。

そのためには、適切なお手入れや修繕が欠かせません。住まいの心地良さや美しさを保つだけでなく、メンテナンスを怠ると事故につながる場合もありますから安全・安心を保つ上でも重要なことなのです。

メンテナンスすべき箇所は多岐に渡りますが、「計画を立て、早め早めに正しく実行」するのがいちばんです。

屋 根

- 粘土瓦 ——— 割れ・ズレの点検、補修＝定期点検時
および台風の後など
下地ルーフィングやり替え＝30～40年
(高耐久ルーフィングの場合は不要)
- スレート瓦 ——— 葺き替えまたは重ね葺き＝30～40年
(カラーベスト)
- 金属系屋根材 ——— 葺き替え＝30～40年
塗り替え＝30年、45年程度
(一部仕様は20年程度で塗り替え)
- フラット屋根 ——— 10年、20年点検時等に必要があれば補修
(シート防水) 改修(重ね張り等)＝30年程度
- 樋・水切など ——— 破損などの点検、補修＝適宜
交換＝屋根改修時
- 太陽光発電 ——— 交換＝30～40年



内 装

- 壁クロス・天井クロス ——— 部分的はがれ＝そのつど補修
補修・美観上の貼り替え＝10年程度
- 畳 ——— 裏返し＝5年程度
表替え＝10年程度
- 木質フロア ——— 部分的傷＝そのつど補修
- 樹脂製フロア ——— 部分的傷・はがれ＝そのつど貼り替え
- 襖 ——— 貼り替え＝5～10年

バルコニー

- 防水 ——— 10年、20年点検時等に必要があれば補修
改修＝30年程度
- 床仕上げ材 ——— 取り替え＝10～20年程度
- 手摺・笠木など ——— 補修・塗り替えまたは交換＝20～30年

外 壁

- ベルバーン(陶版) —— 汚れてきたら水洗い
- 外壁(サイディング) —— 美観上の塗り替え=30年程度
- タイル・石張りなど —— 目地打ち替えにより必要に応じて補修=30年程度
- 外壁目地 —— シーリング目地打ち替え=30年程度
(10年、20年点検時等に必要があれば補修)

設 備

- 水栓金具類 —— ①蛇口のバックシン
交換=水漏れ発生時
②ヘッドパーツ
交換=10年程度
- トイレ —— 弁等補修交換=水漏れ発生時
交換=20年程度
- 浴 室 —— 交換=20年程度
- シャワーホース・バックシン —— 交換=水漏れ発生時
- キッチンセット —— 交換=20年程度
- 給湯器 —— 交換=10~15年程度
- 冷暖房設備 —— 交換=15年程度
- 換気システム —— ①消耗品類=適時
②交換=15年程度
- 換気扇 —— 交換=15年程度
- 照明器具 —— 交換=15年程度
- 太陽光発電パワーコンディショナー —— 交換=15年程度

開口部

- サッシ —— 戸車・クレセントの交換=故障発生時
外壁メンテナンス時(30年程度)等に防水点検、補修
- 網 戸 —— 戸車交換=故障発生時
網の張り替え=適宜
交換=30年程度
- 玄関ドア・勝手口ドア —— 交換=30年程度
- シャッターなど —— 塗り替え=15年程度
モーター交換等=10年程度
駆動部分の補修・交換=15年程度
交換=30年程度

消 防 用 設 備

- 住宅用火災警報器 —— 交換=10年程度
- 消火器 —— 交換=5年程度

基 礎

- 基礎立上り部 —— 塗り替え=30年程度
- シロアリ対策 —— 防蟻工事=10年

●この一覧は、適切なメンテナンスをタイミング良く行なっていただくための計画例であり、保証内容を表すものではありません。

●上記図内の「交換」は、あくまでも目安としての時期を示しており、実際にはお客様のご使用状況や周辺環境、保守点検の状況によって異なります。

<木造住宅編> メンテナンスの目安 屋 外



交換部品・修繕部品は、カスタマーズセンターでご用意しています。補修・交換作業なども承りますので、ご相談ください。

部 位		日常のお手入れ	10年後 (年)	20年後 (年)
外 壁	ベルバーン(陶版)	藻などの汚れがつきだしたら水洗い	外観チェック	外観チェック
	サイディング	藻などの汚れがつきだしたら水洗い	外観チェック	外観チェック
	タイル・石張り等	藻などの汚れがつきだしたら水洗い	外観チェック	外観チェック
	外壁目地		点検 必要に応じ補修	点検 必要に応じ補修
基 礎	基礎立上り部		外観チェック	外観チェック
屋 根	粘土瓦		外観チェック	外観チェック
	スレート瓦 (カラーベスト)		外観チェック	外観チェック
	金属系屋根材		外観チェック	外観チェック (一部仕様は必要に応じ塗り替え)
	フラット屋根 (シート防水)		点検 必要に応じ補修	点検 必要に応じ補修
	樋、水切など	泥や枯葉等の詰まりや割れのチェック (雨水のあふれなどの有無)	外観チェック	外観チェック
	太陽光発電	発電量のチェック(HEMS、充電明細等)	点 検	点 検
	トップライト	開閉チェック	点検 必要に応じ補修	点検・部分補修 (必要に応じ交換)
バルコニー 外部付帯	鋼板ユニット防水 またはシート防水	床の清掃、水洗い、排水溝や排水口のつまり点検、掃除 (特に台風シーズン前)	点検・補修	点検・補修
	手摺、笠木など	水拭き		補修・塗り替え または交換
開口部	サッシ	レール部の掃除 水拭き		
	網戸	レール部の掃除 水拭き		補修または交換
	玄関ドア・勝手口ドア	水拭き		
	シャッターなど	水拭き 開閉チェック		塗り替え 駆動部分の補修・交換
シロアリ対策			防蟻再施工	防蟻再施工

メンテナンスについて

屋外のメンテナンスは、定期的な点検が最大のポイントです。日常のお手入れは、素材に合わせて適正に行なうようにしましょう。

>>>P.164「Chapter.4 外まわりのお手入れと管理のポイント」

■外壁 ベルバーン(陶版)

非常に耐久性の高い素材で、目地の定期的なメンテナンス以外に塗り替え等は不要です。

■外壁サイディング

基材の上に防水機能を持つ下塗りと、仕上げや保護機能を持つ上塗りの塗装で構成されています。

定期的に再塗装することで下塗りの劣化も抑えられ、パネルの耐久性が保たれます。

■外壁目地

耐久性の高い材料を使用していますが、防水上重要な部分ですので定期的な点検を行い、必要に応じて打ち替えや部分補修が必要です。

■屋根

葺き材と下地のルーフィング材で二重の防水としています。ルーフィング材は熱などの過酷な環境下で標準仕様で30～40年、高耐久仕様で60年程度が寿命と考えられていますが、定期的な点検が必要です。ルーフィングの寿命を目安に屋根の改修をお勧めします。

・粘土瓦:瓦自体は耐久性が高く、ルーフィングのやり替え以外に特にお手入れは不要です。

・スレート瓦(カラーベスト):美観上は30年程度の耐候性があります。ルーフィングのやり替えと合わせて葺き替えるほか、重ね葺きなどの工法もあります。

・金属系屋根材:必要に応じ塗り替えを行なうことで、葺き替えまでの耐久性が保たれます。

また、フラット屋根の場合のシート防水は耐久性の高い材料を使用していますが、防水上重要な部分ですので定期的な点検を行ない、必要に応じて補修が必要です。

屋根の改修の際には外部足場が必要です。外壁塗装や目地の改修の時期と合わせて行なうこともお勧めします。

凡 例

点検・調整

補 修

本体交換

(年)にお住まいの該当年をご記入ください

25年後 (年)	30年後 (年)	40年後 (年)	50年後 (年)	60年後 (年)
	外観チェック		外観チェック	外観チェック
	塗り替え		外観チェック	塗り替え
	目地打替えにより 必要に応じ補修		外観チェック	目地打替えにより 必要に応じ補修
	打ち替え		外観チェック	打ち替え
	塗り替え		外観チェック (必要に応じ塗り替え)	塗り替え
	下地ルーフィングやり替え(高耐久仕様でない場合)		外観チェック	下地ルーフィング やり替え
	葺き替えまたは重ね葺き		外観チェック	
	葺き替え *1		外観チェック *1	葺き替え
	塗り替え *1	*1:仕様により異なります	塗り替え *1	
	改 修		改 修	改 修
	屋根改修時に補修・交換		外観チェック	屋根改修時に 補修・交換
点 検	点 検	撤去または必要に応じ交換	必要に応じ点検	撤去または 必要に応じ交換
	交 換		点検・部分補修(必要に応じ交換)	交 換
	改 修		改 修	改 修
	補修・塗り替えまたは交換		補修・塗り替えまたは交換	補修・塗り替え または交換
	点検および補修			交 換
	交 換		補修または交換	交 換
	交 換			交 換
	交 換		塗り替え 駆動部分の補修・交換	交 換
	防蟻再施工	防蟻再施工	防蟻再施工	防蟻再施工

●表内の「交換」や「補修」などについては、あくまでも目安としての時期を示しており、実際にはお客様のご使用状況や周辺環境、保守点検の状況によって異なります。
 ●この一覧は、適切なメンテナンスをタイミング良く行なうための計画例であり、保証内容を表すものではありません。
 ※保証期間内の補修・交換を除いて、それぞれのメンテナンスは有料です。
 ※保証項目のうち「雨水の浸入を防止する部分」については、10年時および20年時に行なう点検に基づき、必要な補修を行なうことが条件となります。
 ※その後の再保証(ユートラスシステム)をご利用いただく場合は、住まいの診断(ユートラス点検・有料)と必要な補修(有償)を行なうことが条件となります。

■バルコニー防水

防水のシートを傷付けないようにご注意ください。
 耐久性の高い材料を使用していますが、防水上重要な部分ですので定期的な点検を行い、必要に応じて補修が必要です。(ガーデニングの肥料やペットの排せつ物などで劣化が早くなることもあります)

■樋

耐久性が高い材料を使用しており、破損が無ければ長期間使用できます。ただし、経年とともに退色・硬化し、もろくなっていきますので、その場合は部分補修よりも交換をお勧めします。

■シロアリ対策

新築時には防蟻工事をし10年の保証をお付けしています。10年を過ぎますと定期的に再施工をしていただくことで、都度10年ごとの保証が付ききます。

■サッシ、ドア、網戸、シャッターなど

戸車・ハンドル、錠などの可動部分については消耗品であり、使用状況などにより傷むことがありますので、上記の表に関わらず補修・交換が必要となる場合があります。これらの部品は一定期間メンテナンス用として保有していますが、その年数を過ぎますと代替品での対応や、本体とセットで交換が必要な場合もあります。

■太陽光発電

耐久性が高い材料ですが、発電能力など今後も技術革新が予想される部材ですので、適正な交換時期などは都度ご提案させていただきます。
 太陽光発電協会の「太陽光発電システム保守点検ガイドライン」に準じて定期点検(有償)を実施していただきますようお願いいたします。
 点検の実施・お申込みなど、詳しくは各メーカー窓口にお問合せください。

<木造住宅編> メンテナンスの目安 **屋内・設備**

部 位		日常のお手入れ		
		毎日	月に1度	1年に1度・他
洋 室	室内建具・出入枠		乾拭き	建付点検・丁番調整
	壁・天井クロス		ハタキ掛け	汚れたら洗剤拭き
	木質系フローリング	掃除機掛け	乾拭き	ワックス掛け (年に1回)
	タイル	掃き掃除		目地割れチェック
	物入れ・収納・押入		乾拭き掃除機掛け	
和 室	障子・襖		ハタキ掛け	障子紙の貼り替え (変色してきたら適時)
	クロス		ハタキ掛け	
	い草畳	掃除機掛け	乾拭き	虫干し
	白木・縁甲板		乾拭き	白木ワックス掛け
キッチン	厨房セット	水拭き	洗剤拭き	スライド丁番調整
	水栓金具	水拭き	洗剤拭き	ストレーナーの掃除
	換気扇類		フィルター洗剤洗い	
	食器洗い乾燥機	フィルター洗剤洗い	内部洗浄	
	加熱機器	水拭き	洗剤拭き	バーナーの掃除 ガスの保安点検 (供給業者3年毎) ガス漏れ警報機交換 (5年毎)
	浄水器			カートリッジ交換 浄水管の洗浄



交換部品・修繕部品は、カスタマーズセンターでご用意しています。
補修・交換作業なども承りますので、ご相談ください。

メンテナンスについて

室内のメンテナンスは、基本的にはふだんのお手入れで充分です。
設備・機器類のお手入れは、「取扱説明書」に従って適正に行ないましょう。

>>> P.34「Chapter.3 室内のお手入れと管理のポイント」

■室内建具・出入り枠

木製突板貼り建具と樹脂シート貼りの建具があります。出入り枠も同様です。
樹脂シート貼りの建具は固く絞った雑巾での洗剤拭き、水拭きができますが、
木製突板貼り建具はできるだけ水拭きを避け、水拭きをする場合はすぐに
乾いた布で拭き取るように心掛けてください。

■壁・天井クロス

クロスの材質に合ったお手入れが必要です。クロスは汚れ具合や生活スタイル
に合わせて貼り替えるものと、お考えください。
10年位を目安に、新しいクロスに模様替えしてみましょう。

■木質系フローリング材

合板等に化粧単板を貼ったものと無垢
のものがあります。化粧単板の厚みには
種類があり、化粧単板のかわりに樹
脂シートを貼ったものもあります。厚みや
材質が変わっても、お手入れ方法は同
じです。
床板のキズなどが日常生活で気になり、
ご自身でワックス掛けをされる場合は、で
きるだけ薄く均一に塗ってください
(10cc/m²が目安)。厚く塗ると、ワック
スが剥がれやすくなります。



凡 例 点検・調整 補 修 本体交換
(年)にお住まいの該当年をご記入ください

5年後 (年)	10年後 (年)	15年後 (年)	20年後 (年)	25年後 (年)	30年後 (年)
建付け調整、以降定期的に					
	美観上クロスの貼り替え		美観上クロスの貼り替え		美観上クロスの貼り替え
	目地の点検、 タイルの浮きチェック		目地の点検、 タイルの浮きチェック		目地の点検、 タイルの浮きチェック
襖紙の貼り替え		襖紙の貼り替え		襖紙の貼り替え	
建付け調整、以降定期的に					
	美観上クロスの貼り替え		美観上クロスの貼り替え		美観上クロスの貼り替え
い草裏返し	畳の表替え	い草裏返し	畳の表替え	い草裏返し	畳の表替え
			交 換		
	ヘッドパーツ等部品交換		交 換		ヘッドパーツ等部品交換
	フィルター等部品交換	交 換	フィルター等部品交換	交 換	
	パッキン等部品交換	交 換	パッキン等部品交換	交 換	
	グリル等部品交換	交 換	グリル等部品交換	交 換	
		交 換			交 換

- この一覧は、適切なメンテナンスをタイミング良く行なっていただくための計画例であり、保証内容を表すものではありません。
●表内の「交換」は、あくまでも目安としての時期を示しており、実際にはお客様のご使用状況や周辺環境、保守点検の状況によって異なります。

※法定点検について

消費生活用品安全法が改正され、経年劣化による重大事故発生の恐れのある特定保守製品（右記参照）について、2009年4月1日製造分より製造会社が有償で法定点検を行なう制度が設けられました。経年劣化による製品事故防止のために、所有者には下記1～3の責務があります。製品同梱の所有者票等により所有者登録を行なうと、製造会社より点検時期に通知が届きます。

- ① 安全面より特定保守製品の製造会社が行なう有償法定点検を受けて保守をしてください。
- ② 特定保守製品の製造会社が法定点検を行なえるよう所有者登録をしてください。
- ③ 建物売却や特定保守製品の交換などで製品の所有者情報に変更が生じた時は登録変更を行なってください。

【特定保守製品】

- 石油給湯機
- 石油ふろがま

■物入れ・収納・押入等

収納内部は湿気がこもりがちになります。できるだけ天気の良い日に乾燥させましょう。
また物を詰めすぎないようにして、風が通るように壁際を少し空けましょう。

■い草畳

畳面はい草の裏返し、交換ができます。定期的に交換すれば、美観上も衛生面でも快適に保つことができます。畳自体がでこぼこしてきたら、畳床の交換時期です。



■厨房セット

流し台、吊り戸棚の表面材は、塗装品や樹脂シート貼り等です。室内建具と同様のお手入れをお願いします。厨房セットに物を収納すると重量でたわみが出ます。収納してから、建具の建付けをご調整ください。



<木造住宅編> メンテナンスの目安 **屋内・設備・他**

部 位		日常のお手入れ		
		毎 日	月に1度	1年に1度・他
浴室 (ユニットバス) 洗面室	ユニットバス・洗面台	水洗い・乾燥・排水口ゴミ除去	洗剤洗い	カビの掃除(カビが生えてきたら) 安全手摺の点検
	水栓金具	水拭き	洗剤洗い	ストレーナーの掃除
	換気扇・浴室暖房乾燥機		フィルター掃除	
トイレ	便器・洗浄便座・タンク	洗剤洗い・脱臭フィルター掃除		タンク給水ストレーナーの掃除
	換気扇類		フィルター洗剤洗い	
屋内設備	冷暖房設備		フィルター掃除	空気清浄フィルターの交換
	換気システム		フィルター掃除	エアコン熱交換器フィルターの交換
	照明器具・電気設備			カバー洗剤拭き 電球・蛍光灯の交換
	ホームエレベーター			保守専門業者との保守契約 保守点検
	蓄電池			
給水・給湯・ 排水設備 ガス配管	給湯器			温水式暖房配管防錆循環液の補給・交換 消耗品は適宜交換
	電気温水器			消耗品は適宜交換
	浄化槽		プロアチェック	保守点検(3~4回/年)、定期検査(1回/年)、 汚泥汲み取り(1回/年)
	屋内給水給湯排水管			排水管の汚れ洗浄 漏水箇所は適宜修理
	屋外給水排水管			排水管の汚れ洗浄 漏水箇所は適宜修理
	排水桝・雨水桝			樹木の根の浸入確認と除去 桝清掃(油かすなど)
	ガス配管			保安点検(供給業者3年毎)
消防用設備	消火器			薬剤の詰め替え(5年毎)
	住宅用火災警報器			設置後約10年で機器交換(推奨)



交換部品・修繕部品は、カスタマーズセンターでご用意しています。
補修・交換作業なども承りますので、ご相談ください。

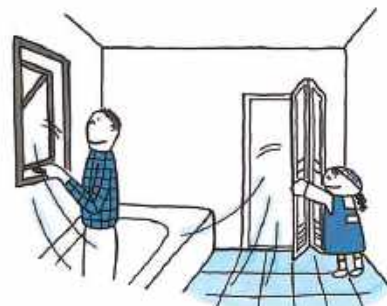
メンテナンスについて

設備機器類には「取扱説明書」がついています。
お手入れや消耗品の取り替えは「取扱説明書」に従って、
適正に行ないましょう。

>>>P.34「Chapter.3 室内のお手入れと管理のポイント」
>>>P.195「5-1 害虫対策 シロアリ」

■ユニットバス目地

浴室は湿気対策を第一に考えましょう。カビは、換気やお手入れの不足が原因と言ってもいいほどです。目地は壁と共にこすり洗いするので、次第に傷んでいきます。また、湿気があるとカビが生えることがあります。毎日、強制換気をするようにしましょう。汚れがひどくなってくれば、縦・横共、目地の打ち替えができます。



凡 例 点検・調整 補 修 本体交換
 (年)にお住まいの該当年をご記入ください

5年後 (年)	10年後 (年)	15年後 (年)	20年後 (年)	25年後 (年)	30年後 (年)
	目地が傷んだら補修		交 換		目地が傷んだら補修
	シャワーホース 等部品交換		交 換		シャワーホース等部品交換
	フィルター等部品交換	交 換	フィルター等部品交換		交 換
	脱臭フィルター等部品交換		交 換		脱臭フィルター等部品交換
	フィルター等部品交換	交 換	フィルター等部品交換	交 換	
	フィルター等部品交換	交 換	フィルター等部品交換	交 換	
	フィルター等部品交換	交 換	フィルター等部品交換	交 換	
		交 換		交 換	
バッテリー交換	バッテリー交換	バッテリー交換	バッテリー交換	バッテリー交換	バッテリー交換
	交 換		交 換		交 換
		交 換		交 換	交 換
		交 換		交 換	交 換
	フロア等部品交換		フロア等部品交換		フロア等部品交換
	漏水チェック		設備機器の交換時に必要に応じて交換		
	漏水チェック		漏水チェック		漏水チェック
	漏水チェック		漏水チェック		漏水チェック
			設備機器の交換時に必要に応じて交換		
	交 換		交 換		交 換
	交 換		交 換		交 換

●この一覧は、適切なメンテナンスをタイミング良く行なっていただくための計画例であり、保証内容を表すものではありません。
 ●表内の「交換」は、あくまでも目安としての時期を示しており、実際にはお客様のご使用状況や周辺環境、保守点検の状況によって異なります。

■水栓金具

シングルレバー水栓は、内部に止水機能を持ったヘッドパーツが入っています。パッキンと同様、消耗品です。レバーの開閉が重くなったり、止水が悪くなったら取り替えが必要です。



■給水・給湯配管

標準の給水・給湯配管として架橋ポリエチレン管を使用しています。ヘッダー及び器具との接続方法も当社独自のものです、「システム配管」と呼んでいます。

P26～31では、一般地における「メンテナンスの目安」を掲載しています。
寒冷地・多雪地・工業地帯・海岸地にお住まいの方は、以下のことにもご注意ください。



寒冷地にお住まいの方へ

凍害について

- 寒冷地では、昼夜の気温差で外壁や屋根材に凍害が発生することがあります。自然現象ですである程度はいたし方ないのですが、お手入れをすることで素材の劣化を和らげることができます。ただしすべての建物で凍害が起こるわけではありませんので、兆候が出たら下記のポイントにご確認ください。
- 以下のポイントを参考に、定期的にチェックするようにしましょう。

- ①とくに外壁とサッシの取り合い部、外壁小口部、換気扇などのガラリまわりに、塗膜の剥れや素材の傷みがないかをチェック。



凍害が進行するとこんなふう!

- ②凍害は水を吸い込むことで発生しますので、塗膜が健全であれば大丈夫です。素材に傷みがあればリフレッシュの時期と判断できます。水が滞留しやすい箇所は、部分補修することでも効果があります。



PVC製樹脂サッシについて

- 寒冷地では一般地域と異なり、PVC製の樹脂サッシが用いられています。このサッシは熱が極めて伝わりにくく、気密性・水密性に優れ、アルミサッシに比べても高い断熱性・遮音性を有しています。従って結露しにくく、建物からも熱を逃しにくいので、暖房効果に優れています。
- 気密性が高いサッシは充分な換気が必要です。とくに開放型ストーブを使う場合などは、換気について充分ご注意ください。

お手入れのご注意とポイント

- ・PVC(高耐候性硬質塩ビ)という素材は、熱や有機溶剤に影響を受けやすい弱点があります。
- ・サッシの近くにストーブ、アイロン、ドライヤーなどの高温のものを近づけないでください。変形や焦げの原因となります。
- ・有機溶剤やこれらを含む製品(ガラスクリーナー、殺虫剤、防錆剤、防カビ剤など)を使うことは避けてください。枠の樹脂が白化したり、ひび割れしたりする原因となります。

有機溶剤その他で枠材に悪影響を及ぼすもの:
酸性物質、アルコール系、ハロゲン化炭化水素系、ケトン系、
芳香系の各溶剤



海岸地にお住まいの方へ

- 海岸地では、塩分が付着し、汚れや錆、劣化の原因になります。
- とくに軒下・庇ロティなど雨水が掛かりにくい部分には海塩粒子が付着したままになりますので、時々点検して水洗いなどをこまめに行うように心がけてください。
- 屋外のメンテナンスは、右の表を参考にしてください。

お手入れの目安

・本書Chapter.3及びChapter.4各項の「お手入れの目安」海岸地の基準をご参照ください。

お手入れのご注意とポイント

- ・部分的な塩分の付着や錆がないかどうか、点検を行ないましょう。
- ・台風や暴風の直後、冬季の季節風(日本海側)の後には、塩分を洗い流してください。

部 位		日常のお手入れ
外 壁	ベルバーン(陶版)	汚れの除去(水洗い)
	化粧サイディング・吹付け仕上げ等	汚れの除去(水洗い)
玄関ドア・勝手口ドア		水拭き・部分的な錆の点検
窓まわり	サッシ・網戸	水洗い
	窓シャッター	水拭き・開閉チェック
屋根まわり	金属屋根材・鉄板類	部分的な錆の点検
バルコニー・窓手摺		水洗い
外部設備	給湯器・室外機	部分的な錆の点検・補修
	照明器具	部分的な錆の点検・補修
その他金属部	屋外階段	水洗い 錆の点検・補修

- ・日当たりの良い部分では褪色することがありますが、性能等は問題ありません。
- ・金属タワシなどの固いものですると傷がつきますから、ご注意ください。
- ・ふだんは乾拭きや水拭きで充分です。汚れが落ちにくい時は、中性洗剤で水洗いしてください。

>>>P.176「サッシ」

- ・洗剤類のなかには、ヒビ割れや変色などの悪影響を与えるものがあります。できるだけ水洗いのみでお手入れしてください。洗剤を使用した場合は水洗いをし、その後水分を拭き取っておきましょう。
- ・ドアや窓まわりについた水が凍ってサッシが開閉できなくなった場合は、無理に開閉しようとせず、まずぬるま湯をかけましょう。溶けるまで待ってから操作してください。
- ・壁天井クロスや床仕上げの隙間発生の原因になりますので、冬期の室内の過乾燥にご注意ください。



ご注意

多雪地にお住まいの方へ

- 多雪地での屋根の積雪対策として、雪止め金具、瓦を装備しています。しかし、これらの対策を施していても万全ではありません。非常に高く積もった時や屋根との接触面が溶けやすい季節になると雪止めが抑える以上の力が働き、落雪することがあります。歩行時や作業時は、充分ご注意ください。
- 落雪の恐れのあるところは、歩かないでください。
- 建物は各地域の積雪量に合わせて構造計算していますが、状況に応じて雪下ろしが必要となります。



ご注意

工業地帯にお住まいの方へ

- 工業地帯では窒素酸化物や空気中の塵埃が付着し、汚れや劣化の原因となります。とくに軒下の雨水が掛かりにくい部分には塵埃などが付着したままとなりますので、時々点検して水洗いなどをこまめに行なうように心がけてください。

お手入れの目安

- ・本書Chapter.4各項の「お手入れの目安」工業地帯の基準をご参照ください。

凡 例					
点検・調整		補 修		本体交換	
(年)にお住まいの該当年をご記入ください					
10年後 (年)		20年後 (年)		30年後 (年)	
外観チェック		外観チェック		外観チェック	
外観チェック		外観チェック		美観上塗り替え	
リフレッシュ塗装 部品交換		ドア交換		リフレッシュ塗装 部品交換	
部品交換		部品交換		部品交換	
オーバーホール	オーバーホール	オーバーホール	オーバーホール	オーバーホール	本体交換
美観上塗り替え		美観上塗り替え		置き替え時に交換	
美観上塗り替え		美観上塗り替え		美観上塗り替え	
交換		交換		交換	
交換		交換		交換	
塗り替え		塗り替え		塗り替え	

●この一覧は、適切なメンテナンスをタイミング良く行なっていただくための計画例であり、保証内容を表すものではありません。

●表内の「交換」は、あくまでも目安としての時期を示しており、実際にはお客様のご使用状況や周辺環境、保守点検の状況によって異なります。

Chapter. 3

室内のお手入れと
管理のポイント

いつも清潔で心地良い
住まいであるために
正しいお手入れ方法を
マスターしましょう。

住まいのお手入れと管理は見た目の美しさだけでなく、ご家族の健康や住まいの寿命にもかかわる大切なものです。

かといって、お掃除が苦になるようでは元も子もありません。そこで大切なのが、正しい知識と方法を知っておくことなのです。

ポイントをマスターしてしまえば、お掃除が大変なほど汚れをひどくすることなくなり、お手入れも簡単に済むようになります。

ご家族で上手に分担し合って、わが家なりのお手入れスタイルをつくっていきましょう。

住まい方とお掃除 6つのポイント

1

「水分を残さない」「よく換気する」を、
ふだんの心掛けに

お掃除の前にまず汚れの原因を作らない、あるいは汚れをひどくしない住まい方を習慣にしましょう。

大切なのは、「水分をいつもきちんと除去すること」と「換気を充分に行なうこと」。とくに換気はお掃除をラクにしてくれるだけでなく、ご家族の健康を守る上でも非常に大切なポイントです。

>>> P.151「正しい換気方法をマスターする」

水分が、汚れをひどくする原因です

水まわりや内装材などの
カビの原因に

金属部分のサビや
建材劣化の原因に



強い洗剤・薬剤を使用しないと除去できない
ガンコ汚れの原因に

汚れた空気が、空気環境の悪化や汚れの原因です

油分を含んだままの空気が、
キッチン周辺の油汚れに

タバコのヤニを含んだ空気が、
居間の壁の汚れに



空気中のチリやホコリが、室内で停滞したままに

4

お掃除ツールは1つにセットし、
お掃除しながら一緒に移動

お掃除ツールや洗剤探しに時間を費やすと、お掃除前に疲れてしまいますね。必需品はカゴやキャスター付きのワゴンなどにセットして、お掃除しながら一緒に移動すると便利です。とくにぞうきんは5〜6枚用意し、いつも綺麗なものを使用できるようにしておきましょう。使用後のまとめ洗いで、効率もアップ! 「住まいのお手入れセット」は、お掃除をラクに上手にできる必需品がセットされています。フルにご活用ください。

>>> P.44「住まいのお手入れセット」

必需品は、お掃除しながら一緒に移動すると便利!



- ① ぞうきん (5〜6枚)
- ② ホコリ払い (静電気でホコリを吸着させるタイプのもの)
- ③ 古歯ブラシ
- ④ 新聞紙
- ⑤ ゴミ袋
- ⑥ 薄めた中性洗剤を入れたスプレーヤー (霧吹き)

2

「汚れたらすぐにお掃除」の習慣を

お掃除嫌いにさよならするためには、汚れを放置したり溜めこまないようにするのがいちばんの近道。

ひどい汚れを取り除くには、専用の洗剤が必要になり、お掃除方法が複雑で時間もかかります。「汚れたらすぐにお掃除」を心掛けましょう。

すぐのお掃除なら簡単！

ガンコになった汚れは
除去が難しく、時間もかかる

放置した汚れは、カビやバクテリアの
発生原因にも



洗剤の量も種類も少なくて済み、経済的

ひどい汚れには、
それぞれに合わせた
洗剤が必要

強い洗剤は、
建材や設備が本来持つ
性能を損ねる場合が…



3

お掃除の順序は
「上から下へ、奥から前に」が基本

お掃除をしたばかりなのに、またうっすらとホコリが…。ホコリは軽いので、ちょっと人が動くだけで空気中に飛散してしまいます。

ホコリなどの固体汚れは上から下へと落ちますから、お掃除は「天井→壁→床」の順に進めましょう。最後の床は「奥から手前」に、掃除機ですばやく吸引します。

汚れの程度では、「軽い汚れ→重い汚れ」の順が基本ルールです。



上から下へ



奥から手前に

5

お手入れのローテーションを組んで
時間を有効活用

同じ所ばかりお掃除していて、手つかずの所に気づいていないケースは意外多いもの。また、ここもあそこもと気になりながら後回しにするのもストレスになりますね。

これを防ぐ秘訣は、お手入れのローテーションを組むこと。住まいのお手入れ箇所を1年12ヵ月に分け、1ヵ月のテーマを今度は部位に分けてお掃除する日を割り当てましょう。



お手入れの計画を組めば、効率も効果もUP！

6

お掃除しやすい空間づくりを

インテリアや雑貨、小物類など、空間にお掃除するものが多いと大変！ホコリがかかりやすい場所には物をたくさん出し並べないようにし、置くときはまとめてカゴに入れるなど、動かしてお掃除しやすい工夫を加えましょう。

汚れやすい素材やお掃除にくい凸凹のある物は避け、汚れやすい箇所には「汚れ防止シート」を敷く、家具にカバーをかけるなどの予防策で、お掃除しやすい空間になります。



汚さない工夫も、お掃除のうち！

お手入れの基礎知識 <汚れの種類とお掃除の基本>

正しいお掃除の基本は、汚れの種類と性質を知っておくことです。

ついてしまった汚れはすぐに除去!を習慣にしましょう

ふだん、汚れを放置しないですぐに対処する習慣を持てば、お掃除はずいぶんラクになります。

ついたばかりの簡単な汚れは水で除去できますし、[引力]や[静電気]によって付着している汚れはお掃除道具だけで落とせます。

やっかいなのは[浸透][粘着][生物的吸着][固着]してしまったもの、そして[化学変化]まで起こしている特殊汚れです。

「ついてしまった汚れは、すぐに除去!」を心掛けましょう。

●汚れのつき方と除去のしやすさ

引	力	土、砂など	
静	電	ホコリ、髪の毛など	
浸	透	カーペットの汚れなど	
粘	着	粘着テープ、油汚れなど	
生	物	カビ、バクテリアなどの微生物や細菌など	
固	着	水垢、湯垢、尿石、炭化汚れなど	
化	学	金属のサビなど	

汚れの性質・程度に合った除去が、ムダと失敗のないお掃除の基本です

住まいの汚れは、大きく分けて「① 付着汚れ」「② 油汚れ」「③ 炭化汚れ」「④ 特殊汚れ」の4種類に分類できます。

「① 付着汚れ」以外は時間の経過や蓄積によってどんどん除去しにくい汚れになり、専用の洗剤を使用しなければ除去できず、お掃除方法も複雑になります。

「汚れたらすぐに除去」、そして「汚れの正体やその程度を見極め、それに合った洗剤と道具を選ぶ」ことが、効率的で失敗のないお掃除の基本です。

① 付着汚れ

ホコリ・泥・砂・髪の毛・フケ、食品のカスなど

表面に付着しているだけなので、取り除きやすい汚れです。

動きやすく、広がりやすいのが難なので、ホコリ払いや湿りウエスの拭き掃除で取り除きましょう。

方 法	洗 剤	お掃除ツール
・掃く ・はたいて取る ・吸い取る ・くっつけて取る ・拭く	・中性洗剤 ・水 ・湯	・掃除機 ・ホコリ払い ・ぞうきん(ウエス)



低い位置にあるので、ホコリが吸着しやすい巾木



意外に目立つ、障子の棧に溜まったホコリ



室内ドアなど建具の溝も、ホコリの溜まり場

② 油汚れ

手垢・身体の脂・ヤニ・排気ガス・調理の油など

最初はサラサラの液体ですが、時間の経過により熱や酸素によって変化し、粘性が出て、最後にはコテコテに固まった汚れになります。

固まると取り除きにくく、しみ込んで材質を傷める原因になりますので注意しましょう。

汚れの程度に合った洗剤で汚れをゆるめて取り除くしか、お手入れの方法はありません。

(樹脂化した油汚れは、洗剤につける前にヘラなどでこすり落としておきましょう。)

方 法	洗 剤	お掃除ツール
・拭く ・洗剤をつけて汚れをゆるめる ・ゆるんだ汚れをこすって磨く	・弱アルカリ性洗剤・洗浄剤 ・アルカリ性洗剤・洗浄剤	・スポンジ ・ブラシ ・ナイロン不織布



油汚れによる塗装の劣化



換気扇内部ファンの樹脂化した油汚れ

3 炭化汚れ

調理のコゲ・こびりつき汚れなど

汚れを付着させたまま繰り返し熱を加え続けると、炭化したこびりつき汚れになり、非常に取り除きにくくなります。
お手入れの方法は、汚れを洗剤などでゆるめ、研磨剤などで削り取るしかありません。

方 法	洗 剤	お掃除ツール
・こすって汚れを削り取る	・研磨剤 ・研磨剤入り洗剤	・ヘラ ・洗剤つきポリエステルパッド ・ナイロン不織布 ・メラミン研磨スポンジ ・ブラシ



キッチンの加熱器具まわりの汚れ



キッチンの魚焼きグリルのこびりつき汚れ



IHヒーターのこびりつき汚れ

4 特殊汚れ

水垢・石けんのカス・ふん尿・カビ・サビなど

これらは、付着してすぐなら水で取り除けるのですが、乾く・滯れるを繰り返したり、化学反応を起こして結合するとやっかいな汚れになります。

方 法	洗 剤	お掃除ツール
・専用洗剤をつけて汚れをゆるめる ・ゆるんだ汚れをこすって磨く	・水垢用クリーナー ・酸性洗剤・洗浄剤 ・塩素系カビ取り漂白剤 ・還元系漂白剤 ・研磨剤入り洗剤	・スポンジ ・ブラシ ・メラミン研磨スポンジ ・ナイロン不織布

●金属石けん汚れ

水道水中のカルシウムなどの金属成分と石けんや皮脂などの脂肪が、化学反応したもの。白っぽくザラザラした汚れで非常に頑固な汚れですので、蓄積してしまわないようにとくに注意が必要です。軽い汚れ程度であれば、クリームクレンザーなどの研磨剤入りの洗剤で除去できます。



バスルームの洗い場に溜まった湯垢



バスルームの鏡についた金属石けんの汚れ

●水道水中の成分の蓄積汚れ(水垢)

水道水中に含まれるケイ酸や鉄分が湿潤と乾燥を繰り返すうちに、汚れになって蓄積したもの。
軽い汚れ程度であればクリームクレンザーなどの研磨剤入り洗剤で取り除けますが、ひどくなると強力な専用洗剤でなければ取り除けないガンコな汚れになります。



水栓金具に蓄積した水道水中の成分のケイ酸が、湿潤と乾燥を繰り返して堆積した汚れ



洗面室の鏡のウロコ状汚れや水栓金具の水垢



トイレの手洗器の水垢

●カビ・雑菌の汚れ

水分のある汚れにカビや雑菌が繁殖したもの。軽い汚れ程度であれば洗剤とブラシなどで取り除けますが、カビが材質に深く入り込むと、塩素系カビ取り漂白剤を使用して除去するしか方法はありません。
塩素系洗浄剤はステンレスや人造大理石を傷めますので、使用時には十分な注意が必要です。



キッチンのシンクとトラップまわりの鉄分を含む水垢とカビ



キッチンのコーキングまわりの汚れや黒カビ



バスルームのタイル目地の黒ズミ(カビ)



バスルーム天井部の黒カビ

●尿石汚れ

尿水の成分と空気中の炭酸ガスが化学反応を起こしてできる非常にガンコな汚れ。いったん蓄積すると、研磨剤で削り取るか、専用洗剤でなければ取り除けません。



便器内側の尿石汚れ

<洗剤の基礎知識>

洗剤の基本知識と適材適所の選び方をマスターしておきましょう。

洗剤・洗浄剤の選び方と使い方、こんなことにご注意ください



●使用の目的に合った洗剤を

汚れの種類や素材に合った洗剤を選び、必ずその洗剤の使用方法を確認してから使うようにしてください。



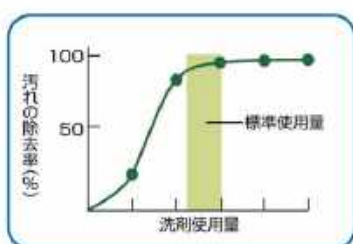
●種類の違う洗剤は混ぜない!

種類の違う洗剤を混ぜて使用しないでください。洗剤同士が反応して汚れの除去効果が減少するだけでなく、塩素系漂白剤と酸性洗浄剤の混合は有毒な塩素ガスを発生し、大変危険です。



●量と汚れ落ちは比例しない!

洗剤は使用量に正比例して汚れが落ちるわけではありません。洗剤の使い過ぎは、すぐに水や時間がかかりムダです。必ず使用量を守りましょう。



●少しずつ強い洗剤を

洗剤の使い方として、始めから強力なものを使用するのではなく、弱い洗剤で試し、徐々に強くしていきます。

弱…中性洗剤
中…弱アルカリ性洗剤・洗浄剤
弱酸性洗剤・洗浄剤
強…アルカリ性洗剤・洗浄剤
酸性洗剤・洗浄剤



●まずテスト!

汚れを落としても、素材を傷めてしまったりは意味がありません。目立たないところでテストしてから全体に使用しましょう。



●洗剤から肌を守って

洗剤を使用する場合は、必ずゴム手袋など身体を保護するものを身につけて使用しましょう。



●換気をお忘れなく

洗剤を使いながらのお掃除は、窓を開ける、換気扇を回すなど、十分に換気をしながら行ってください。とくに塩素系の漂白剤を使用している時は注意が必要です。



●汚れを浮かす、浸け置きを

洗剤はしばらく浸け置きしたりお湯を使用したりして、汚れが浮きやすい状態にしてから除去すると効果的です。



●垂直面は湿布がおすすめ

壁面など洗剤が流れてしまう垂直面は、粘性の高い洗剤を使用したり、ティッシュペーパーなどで湿布をすると汚れが落ちやすくなります。



●道具も選んで

細かい部分のこすり洗いには歯ブラシを利用したり、洗剤を霧吹きに入れるなどすると使いやすく便利です。



●熱くしすぎないで!

洗剤は温度が高いと汚れをよく落としますが、素材や塗装に影響を与える場合がありますので、熱湯で薄めるなどして温度を上げすぎないようにしてください。



●目に入ったらすぐ洗う

洗剤のしぶきなどが目に入った場合はすぐに洗ってください。それでもしみるなど刺激が続くようであれば、医師の診察を受けましょう。

洗剤・洗浄剤の「液性」を知っておきましょう

中性洗剤、酸性洗剤、弱アルカリ性洗剤など、洗剤や洗浄剤には必ずその「液性」というものが表示されています。

「液性」とは、溶液中の水素イオンの濃度、つまりpH（ペーハー）のことです。

洗浄剤は、その対象となる汚れに合わせてアルカリ剤や酸剤が配合されています。

一般に、酸性剤やアルカリ性剤は、強力な洗浄力の反面、正しく使用しないと素材を傷める場合がありますので、使用には十分な注意が必要です。

pH11.0を超えるもの アルカリ性洗剤・洗浄剤

市販品／マジックリンハンディスプレー、カビキラー、トイレハイターなど

油を分解する力が強いので、換気扇やレンジにこびりついたしつこい油汚れを落とす洗剤に多いといえます。

塩素系漂白剤もアルカリ性剤です。アルミなどの金属に使うと変色など、傷みや塗装面の剥落などにつながります。



アルカリ性油汚れ用洗剤で変色した
換気扇のアルミフィルター



アルカリ性油汚れ洗剤で塗装が
傷んだ換気扇のスイッチまわり



浴槽のカビ取り時に塩素系
漂白剤が水栓金具に繰り返しかかり、
変色したクロームニッケルメッキ



アルカリ性洗剤（フックス剥離剤）が
洗浄時に裏面の溝から浸み込み、
変色したフローリング

pH8.0を超え11.0以下 弱アルカリ性洗剤・洗浄剤

市販品／かんたんマイベツなど

界面活性剤の働きを助ける洗浄補助剤としてアルカリ剤が配合されている製品で、泥汚れや油汚れを分解する力があります。

アルカリ性洗剤に比べて比較的素材に影響が少なく、洗浄力は高くなっています。

住まい全般に使用できる洗剤や研磨剤入り洗剤など、便利なものが多く出ています。

pH6.0以上8.0以下 中性洗剤

pH3.0以上6.0未満 弱酸性洗剤・洗浄剤

市販品／キュキュット、チャーミーVクイックなど

洗浄力が穏やかで材質を傷める心配が少ない洗剤で、キッチンなどで使用するものに多くみられます。キッチン用であっても、日常的な住宅の汚れであればほとんどの部分に使用できるので非常に便利です。

最近ではオレンジの成分の1つであるリモネンという物質の力で洗浄するものもあります。リモネンは汚れを溶かす力は非常に高いのですが、高濃度で使用するすると塗面を傷める場合もあるので注意が必要です。



オレンジ洗剤で磨きすぎて
塗装が剥がれた床板



オレンジ洗剤の原液で
洗浄しすぎて、
塗装を傷めたレンジフード

pH3.0未満 酸性洗剤・洗浄剤

市販品／サンポール、トイレのルック除菌消臭EXなど

石けんのカスやトイレのガンコな汚れ、水垢を強力に分解するのは、酸性の洗剤が主です。陶器やタイルに使用し、アルミなどの金属や大理石（人工大理石含む）、タイル目地、塗装面は素材を傷めてしまいますので使用には注意が必要です。

酸性洗浄剤と塩素系漂白剤を混合すると有毒な塩素ガスが発生するため、絶対に加えてはいけません。



浴槽の蓄積した水垢を酸性洗剤で
洗浄しすぎて傷めた、目地やモルタル

上手なお掃除は、上手な洗剤選び。必ず適切なものを選ぶようにしましょう。

住まい全体

通常の汚れ



かんたんマイベツ
(花王)



住まいの汚れ取り
クリーナー
(オーブテック)

- 希釈が必要な洗剤は、スプレーヤー（霧吹き）などに入れて使用すると便利です。

樹脂系クロス

汚れ防止・美観回復



かべ紙などの洗剤
(アサヒベン)

- 洗剤で拭いた後は水拭き、そして乾拭きが原則です。
- フッ素コートで汚れ防止効果のあるものを使用すると、次の洗剤拭きがラクになります。

>>>P.57「樹脂系クロスが汚れてきたら洗剤拭き」

木質フロア

汚れ・光沢などの美観回復



フローリング専用
ワックスAP-100plus
(アサヒベン)



ツヤ消しタイプの床材対応
ワックス・ノンブライト
(リンレイ)



フローリングの洗剤
(アサヒベン)

- 汚れが目立つ場合は、洗剤拭きをしましょう。
 - 光沢の衰えやワックス表面のスリ傷が目立つようになったら、定期的にワックスがけをしてください。
 - ただしワックスの塗りすぎにはご注意ください。
 - デラックスフロアLNおよび無垢フローリング（佐藤工業製）の風合いを重視される場合は、ノンブライト（リンレイ）のご使用をおすすめします。
- >>>P.49「汚れがひどい場合だけ水拭き＋乾拭き」
>>>P.49「上手にワックス掛けをするために」

古いワックスの除去



中性ワックスとり
(アサヒベン)

- ワックス剥離剤は必ず中性のものを使用し、充分注意して作業してください。
- ワックスと剥離剤にはアルカリ性のものがありますので、当社推奨の中性ワックスとり（アサヒベン）をお使いください。

>>>P.50「古いワックスの剥離について」

カーペット

汚れ



プレジカーペットクリーナー
(ジョンソン)



カーペットかんたんしみとり
(リンレイ)

- 素材により使用できる洗剤が異なりますので、素材を確認してから選びましょう。
- 汚れは繊維に染み込みますので、素早い処置が大切です。

>>>P.52「シミがついたら、すぐ処置を」

畳

汚れ・焼けなどの美観回復



タタミ防虫黄ばみとり
(アサヒベン)



タタミの洗剤
(アサヒベン)

- 畳はアルカリ性洗剤を使用すると変色しますので、洗剤拭きは専用の洗剤を使用してください。

>>>P.72「汚れが目立てば、中性洗剤で」

掲載した洗剤類は市販商品の一例です。各メーカーの商品変更などによって入手できない場合もあります。また各洗剤類は、必ず取り扱いの注意を事前にご確認の上、ご使用ください。
★印の付いたものは、当社「住まいのお手入れセット」に含まれています。

和室の白木

白木の汚れ



白木専用洗剤
(リンレイ)



白木漂白クリーナー
(アサヒベン)

- 水拭きや洗剤拭きは変色や表面のささくれの原因になるので、しない方が無難です。
- ひどく汚れてしまった場合は、専用の洗剤で汚れを除去するか、漂白クリーナーで漂白してください。

汚れ防止



白木
(リンレイ)

- 白木は、経年による汚れや日焼けなどの変色も味わいになりますが、少しでも汚れを防止したい場合は、白木専用の汚れ防止剤を使用しましょう。
- 床用ワックスなどは使用しないでください。変色やしみの原因になります。

>>>P.77「白木の汚れ防止や漂白は専用洗剤を」

窓ガラス

汚れ



ガラス
マジックリン
(花王)



ガラスクリーナー
(アサヒベン)

- お掃除方法は汚れの程度によって異なりますが、洗剤は1本用意しておけば良いでしょう。

>>>P.177
「ガラス拭きは内側と外側を同時に」

結露緩和



結露水だれ
防止スプレー
(アサヒベン)

- ガラスに結露水防止スプレーや水取りテープを使用すれば、結露水の水だれを緩和することができます。

>>>P.161「結露・乾燥を防ぐ」

木製建具・家具

汚れ防止・光沢などの美観回復

<木用>



家具ワックス
(リンレイ)



ブレッジ
家具用ワックス
(ジョンソン)

<合成皮革用>



クレポリメイト
(呉工業)

<革用>



レザーマスター
(ユニタス
ファーマーイスト)

- 木製建具・木製家具は専用ワックスを塗布して、木部の表面塗装を保護しましょう。
- ソファなどの革製品は、革の製造方法によってクリーナーを使うと色落ちしたりシミになったりする場合がありますので、とくに注意が必要です。使用方法をよく確認のうえ、目立たない部分で必ず試し拭きを行なってください。

シール剥がし



ワッペン・シールはがし
(アサヒベン)



シールはがし液
(コニシ)

- ワッペンやシールに使われている接着剤は、ヘラなどでこすって無理に取り除こうとすると傷をつけてしまいます。
- 専用のシール剥がし剤を1つ、常備しておきましょう。

金属部分

潤滑



速乾潤滑スプレー
(呉工業)

- ゴミやホコリを除去してから、潤滑剤(シリコンスプレー)を吹き付けましょう。

※油脂系の潤滑剤は室内には使用しないでください(シャッター、サッシ、玄関ドア、鍵穴を含む)。

水まわり共通（水垢・カビ・鏡）

ひどい水垢・こびりつき汚れ



ジフ
(ユニリーバ・ジャパン)



万能クリーナー
(アサヒペン)



おそうじ消しゴム ネオL
(メラミン研磨スポンジ)
(アズマ工業)

- ガンコな汚れに役立つのが、クリームタイプのクレンザーやメラミン研磨スポンジ。台所用中性洗剤と並ぶ必需品です。

>>>P.91「ひどい汚れは、クリームクレンザーやメラミン研磨スポンジで」
>>>P.101「白っぽい汚れは、“水垢”や“金属石けん”汚れ」
>>>P.119「手洗器やタンクの水垢の蓄積に、ご注意」

ひどいカビ汚れ



強力カビハイター
(花王)



カビキラー
(ジョンソン)



乳酸カビトリナー
(アズマ工業)

- 塩素系の洗浄剤はカビに対する効果は非常に高いのですが、酸性洗浄剤との混合による有毒ガスの発生や建材への悪影響など取り扱いには充分な注意が必要です。

>>>P.109「カビの黒ずみ汚れは、歯ブラシとカビ取り洗剤で」
>>>P.102「シーリング部分に発生したカビは“湿布法”で」

鉄分の汚れ



ハイドロハイター
(花王)

- 蓄積した鉄分汚れは、還元系漂白剤でなければ除去できません。
- 還元系漂白剤はお湯を使うことにより、充分な効果を発揮します。

>>>P.101
「茶色いシミには、還元系漂白剤と
ナイロン不織布で」

鏡の汚れ・曇り防止



かがみ美人
(建築の友)



くもらないフィルム
(東プレ)



ミラークリーナー
(東プレ)



くもらないリキッド
(東プレ)

- 蓄積した汚れは、クリームクレンザーや専用クリーナーで一刻も早い処置をしましょう。
- 鏡の曇りが気になる方は、専用の曇り防止剤を使用してください。

✕ くもり止め仕様の鏡は表面処理してありますので、溶剤や研磨剤は使わないでください。

>>>P.103「鏡はスポンジや柔らかい布で」

給湯器・排水管

給湯器の内部湯垢



ジャバ1つ穴用
(ジョンソン)

- 強制循環式の給湯器は内部に湯垢がつきにくいので、洗浄剤による洗浄はあまり必要ありませんが、追い炊き時に湯垢が気になる方は専用洗剤で洗浄しましょう。
- 洗浄剤は強力なので給湯器内部に残らないように、しっかりすすいでください。

排水管内部汚れ



パイプマン
スムーズジェル
(ライオン)



パイプユニッシュ
凝縮パワージェル
(ジョンソン)



パイプハイター
高粘度ジェル
(花王)

- 定期的に排水管の洗浄をしてください。
- 排水口にゴミや頭髮や油分を流さないように注意し、汚れた水を流した後は、比較的綺麗な水をたくさん流す習慣をつけてください。すると頻繁に排水管洗浄剤を使用する必要がなくなります。

掲載した洗剤類は市販商品の一例です。各メーカーの商品変更などによって入手できない場合もあります。また各洗剤類は、必ず取り扱いの注意を事前にご確認の上、ご使用ください。
★印の付いたものは、当社「住まいのお手入れセット」に含まれています。

キッチン

通常の汚れ



チャーミーV
クイック
(ライオン)



キュキュット
(花王)

- キッチン用の中性洗剤は、建材にも安全性が高く、水まわりや住まいの拭き掃除にも使用できる便利な洗剤です。

樹脂化した油汚れ



ワイドマジックリン
(花王)



換気扇レンジ
クリーナー
(リンレイ)

- 換気扇などのベタベタと樹脂化した油汚れは、油の分解力が高い洗剤につけて、汚れを浮かしましょう。その後、こすり洗いをしてください。
- 油の分解力が高い洗剤は、塗装面などを傷める場合がありますので注意しましょう。

>>>P.94

「パーツの汚れは、月に1度、中性洗剤で浸け置き洗いを習慣に」

油・焦げつき汚れ



マジックリンハンディ
スプレー (花王)



ジフ
(ユニリーバ・ジャパン)



こびりつき
汚れ落とし
(建築の友)



アズマジック
(アズマ工業)

- 洗浄力の高い洗剤をかけて汚れを軟らかくしてから、研磨剤などでこすり落としましょう。

>>>P.92「ゴトクや排気口カバーのひどい汚れは、浸け置き用洗剤で」

>>>P.93「しつこい汚れは、金属製ヘラでこそげ落とす」

消毒・除菌



消毒用エタノール



キッチン衛生クリーナー
(アサヒペン)

- エタノールを常備しておけば、清潔に保ちたい冷蔵庫のお掃除はもちろん、消毒・殺菌にも便利に使えます。

浴室・洗面室

通常の汚れ



バスマジックリン
(花王)



バスアップ
(アズマ工業)

- ★●ついたばかりの汚れは、お湯とスポンジだけで流せます。
- 洗剤は、スプレータイプのものが便利です。

ひどい湯垢



ルック
お風呂のみがき洗い
(ライオン)



浴室用
クリーナー
(アサヒペン)



お風呂の
おそうじ消しゴム
スベア

- 蓄積した湯垢は、除去効果の高い洗剤や研磨剤配合クリーナーでないと綺麗に取り除くことができません。

>>>P.109「白くザラザラした汚れは、“金属石けん” 汚れ」

トイレ

通常の汚れ



トイレのルック
消臭EX
(ライオン)



トイレ
マジックリン
(花王)



トイレアップ
(アズマ工業)

- 比較的洗浄力が高く、便器などの陶器部分だけでなく、便座などの樹脂部分にも使用できるトイレ専用洗剤が便利です。

黄ばみ・黒ずみ汚れ



サンボール
(KINCHO)



トイレハイター
(花王)



トイレ用クリーナー
(アサヒペン)

- 洗浄力の高い洗浄剤や研磨剤入り専用クリーナーなどで、除去しましょう。
- 酸性洗浄剤と塩素系洗剤は、混合すると有毒ガスが発生し危険です。また、樹脂製の便器や便座、金属部分を傷めたり、洗浄剤に表示されている量以上の使用は浄化槽の微生物に影響しますので、注意が必要です。

>>>P.118「ひどい黄ばみ汚れは、酸性洗浄剤を使って湿布法で」

<住まいのお手入れセット>

使いやすく人や環境にも優しいホームケア用品を積水ハウスが厳選、便利なセットにしました。

住まいのお手入れセット

窓

- レールに溜まったホコリやゴミは、サッシブラシで除去しましょう。

ユースフルサッシブラシ



床・壁

- 掃除機とフロアワイパーを併用すれば、手軽に床のお手入れができます。
- ふんわりワイパーシートは、床面の細かなホコリや毛髪、糸くずなどのゴミを除去するのに適したお掃除道具。先端ヘッドの交換により、乾拭き・水拭き・ワックス塗布にも活用することができます。

フローリングワイパーN
3段ハンドル ★



ふんわり
ワイパーシート ★



ウェットモップ
スベア ★



フローリング用
ウェットシート



全 般

- 起毛レーヨン製布は吸水性が高く、水拭き掃除に適しています。
- 汚れを削り取る力に優れたメラミン研磨スポンジは、ガンコな汚れの除去にご活用ください。



ふきん
〈ザ・ワイパー〉



おそうじ消しゴム ネオ
〈メラミン研磨スポンジ〉 ★



★印の商品はカスタマーセンターの専任スタッフにお申し出いただければ、ご購入いただけます。

石膏ボード・壁面用フック

- 石膏ボードにも安心して額を固定できる、壁面専用フックのセットです。
- 壁への取付け方法は、「重要事項・ご注意編」P.8をご参照ください。

ウォールフックセット ★



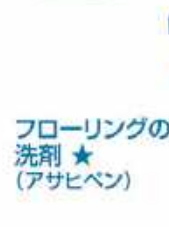
浴室

- お風呂用ハンドル(床用スポンジ付)を使っていただくと、床面・浴槽・壁面・天井をラクな姿勢でお掃除することができます。

お風呂用ハンドル ★
(床用スポンジ付き)ウォーター
スクイジーお風呂の
湯アカ取り
スベア ★お風呂の
おそうじ消しゴム
スベア ★お風呂の
床用スポンジ
スベア ★

洗剤等

- 住まいの汚れ取りに適した洗剤類を選んでセットしました。
- 詳しくは、本書P.40をご参照ください。

住まいの汚れ取り
クリーナー ★
(オープテック)トイレアップ
★
(アズマ工業)バスアップ
★
(アズマ工業)フローリングの
洗剤 ★
(アサヒペン)フローリング専用
ワックスAP-
100Plus ★
(アサヒペン)

※一部商品は在庫が無くなり次第終了となります。 ※記載内容は2024年9月時点のものであり、予告なく内容や販売方法を変更する可能性があります。
※「住まいのお手入れセット」の内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

洋 室

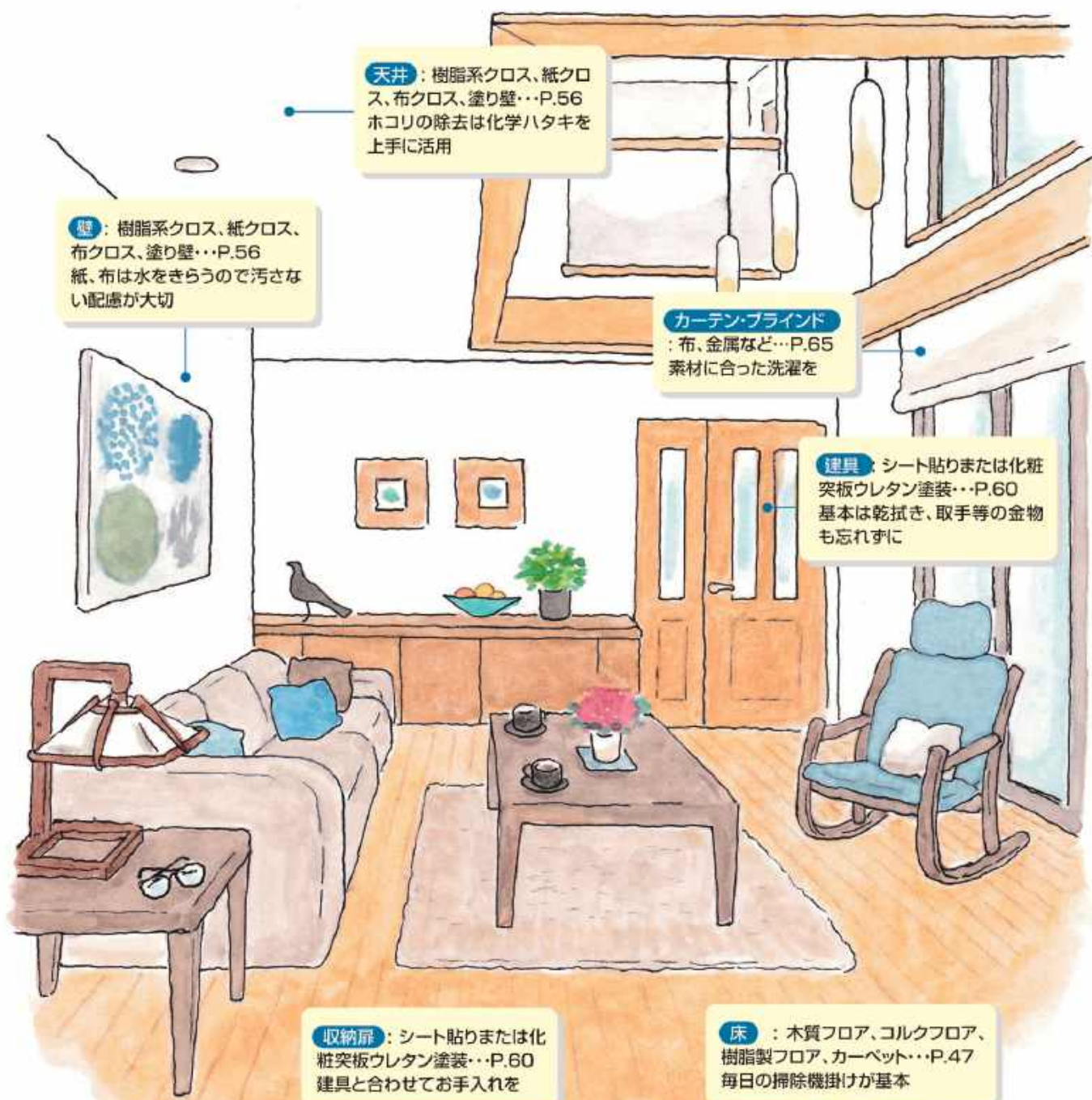
(居間、食堂、ホール、廊下等)

生活の洋風化が進み、住宅も大部分が洋室です。

部屋の使われ方や、使用頻度によって汚れ方はかなり違います。

使われている内装材の種類によって、

お手入れ方法や日常的に気をつけたいポイントが違ってくることに注意しましょう。



汚さないためのひと工夫

キレイの法則

1. 素材の性質を知る

木などの天然素材を使用している内装材は親しみがあり、風合いが良い分、案外デリケートです。

たとえば樹脂系クロスやクッションフロア（樹脂製フロア）は洗剤拭きなどができ、比較のお手入れが簡単ですが、紙や布クロス、白木は、水分で汚れを広げたり、素材を傷めたりすることにもなりかねません。素材の特徴を知れば、日頃の暮らしの注意点や上手なお手入れに役立ちます。

2. 毎日こまめに

洋室だけに限りませんが、住まいの汚れや傷みは早期発見・早期対処が何より大切。ひどくなる前なら対処方法も簡単です。

たとえば、床に細かい砂などを残したまま歩くと傷をつけますし、クロスの剥がれは放置するとどんどん広がっていきます。日頃から、こまめなチェックを心掛けましょう。

床



お手入れの目安

掃除機掛け	毎日
フロアワイパー掛け (カーペット以外)	細かなホコリが多い時
水拭き、もしくは洗剤拭き	汚れがひどい時のみ

ワックス掛けの目安（塗装してある木質フロアやコルクフロア）

LDKや玄関等よく歩く部分、よく汚れる部分	6ヶ月に1回程度
全体の床	1年に1回程度



ふだん、こんな使い方にもご注意を



結露水や鉢の水分に注意!

水分や過度な洗剤拭きは禁物

- 木質フロアやコルクフロアは水分を吸収しますので、変色やフクレを起こす恐れがあります。
- 観葉植物の鉢の水分や窓周辺の結露水のあふれ等、水分にご注意ください。
- ペットの尿などの排泄物も床材を傷めます。



緩衝材で床材を保護!

家具の脚部には緩衝材を

- ピアノや食器棚、重い家具の脚部やキャスターは、床材に局所的な荷重がかかりますので、敷板や敷物で保護しましょう。
- 椅子など頻繁に動かす家具の脚の裏側は、フェルトなどの緩衝材を貼ると傷や音の防止に役立ちます。
- ゴム製の足キャップやキャスターは可塑剤の影響で付着してしまうことがあるので、時々移動させましょう。





高熱には弱い

熱いものには要注意

- 室内の床に熱湯をこぼしたり、ヤカンやお鍋などの熱いものを直接置くと変色したり跡がついたりします。
- スチームクリーナーの蒸気を吹きかけないでください。



温風が床に直接当たらないように

暖房器具による熱や乾燥にご注意を

- 木質フロアは、熱により過度に乾燥すると木自体が収縮し、ヒビ割れや継ぎ目に隙間が発生することがあります(継ぎ目の隙間は湿度が高くなると目立ちにくくなります)。
- 床置き暖房器具の温風のあたる部分には敷物を敷いて、直接床に温風が当たらないようにしましょう。
- 電気カーペットご使用時は温度を上げ過ぎず、時々カーペット下の空気の入替えをしてください。電気カーペットは必ず断熱シート付の専用品をご使用ください。
- 床暖房使用中に、上敷物や電気カーペットを併用すると床材が高温になり、傷みますのでおやめください。



電気カーペットは必ず断熱シート付の専用品を



強い日差しは木質フロアにも大敵

強い直射日光はカット

- 直射日光が当たると、日焼けによる変色やヒビ割れの原因となることがあります。日射の強い時はカーテン、ブラインドなどで遮りましょう。

こうなる前に、ご注意ください!

とくに明るい色の床材やコルクフロアは日焼けが目立ちますのでご注意ください。日焼け跡は物を移動してそのまま置いておくと目立たなくなります。また、暖房器具などによる熱・乾燥はヒビ割れの原因になりますので十分に気をつけましょう。



日焼けによって家具の跡が残ってしまった例



室内の過乾燥と電気カーペットの直敷きによって床表面に割れが発生した例

お手入れ おの手 この手

<木質フロア>

■木質フロアは、特徴をよく知って管理することが大切

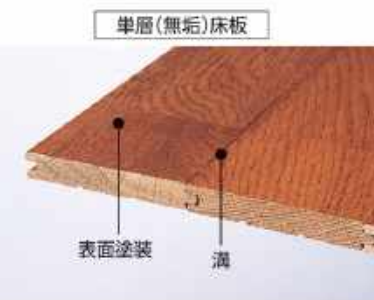
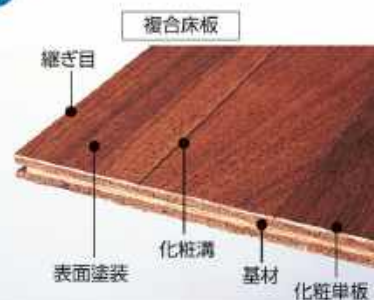
木質フロアには、複合床板と単層(無垢)床板の2種類があります。複合床板とは基材の上に化粧単板を張ったもので、ほとんどの木質床板がこのタイプです。当社の複合床板は、基材に一般的なベニヤ合板より硬質なMDF(中質繊維板)等を使い、表面の耐へこみ性を高めるなどの工夫をしています。日常生活上で「固い物をひきずらない」「重い物を落とさない」などの配慮も大切です。単層(無垢)床板は、無垢材独特の高級感がありますが、気温・湿度の変化による伸縮が大きく、隙や割れ、反りが複合床板よりも発生しやすいのが特徴です。冬の乾燥する時期には、加湿器等による湿度管理(40~60%)が必要です。

化粧溝・継ぎ目

木質フロアは塗装で表面を保護していますが、継ぎ目や化粧溝は汚れが溜まりやすく、水分・洗剤・ワックスがしみ込みやすく、変色やフクレの原因になりますのでご注意ください。

表面塗装

木質フロアは保護のために樹脂塗装をしています。長期間の掃除機掛けや歩行による摩擦で徐々に表面塗装がすり減ってくると、表面の光沢がなくなり、汚れやすくなります。



■ 普段のお手入れは掃除機掛け、ホコリが多いときはフローリングワイパー掛け

木質フロアは表面のホコリが目立つ上に散りやすいので、掃除機の排気でホコリを舞い上げないように吸引します。床表面に傷がつきますので、掃除機の先端アタッチメントは木床用に設定してください。

細かなホコリが多い時は、フローリングワイパーを利用すると、家具の下や隙間などを手軽にお掃除できます。



フローリングワイパーを使えば隙間のホコリも楽にキャッチ

✕ 化学モップ(油性の集塵剤を含浸させたレンタルモップ等)で木質フロアを強く擦らないでください。化学モップの集塵剤が床に付き、ホコリを吸引させて黒く汚れてしまいます。化学モップは本来、軽く床の表面をすべらせてホコリを集めるお掃除道具です。



排気に注意しないと、ホコリが散って、せっかくお掃除しても逆効果

■ 汚れがひどい場合だけ水拭き+乾拭き

汚れがこびりついて掃除機だけでは落ちない場合だけ、水拭きをします。木質フロアに水分をしみ込ませないように、雑巾は固く絞って使いましょう。それでも落ちない場合は次の手順で洗剤拭きします。

- ① 住居用中性又は弱アルカリ性洗剤など、所定の倍率に薄めたものを使って拭きます。
- ② 水で固く絞った雑巾で洗剤分を拭き取ります。
- ③ 乾いた雑巾で乾拭きします。

■ 上手にワックス掛けをするために

ワックスの効果について

ワックスは、その被膜により歩行などの摩擦による軽い傷を埋めてキレイに見せ、床表面の光沢をプラスして美観を維持します。ワックスの被膜は床材表面の塗装に比べるとかなり弱いので、摩擦により磨耗したり剥がれたりします。

また、水分に触れると軟化したり白濁したりしますので、注意が必要です。



水分(ペットの尿)により白濁したワックス



家具のひきずりで剥がれたワックス

ワックスの選定について

安全のため、すべり止め効果のある水性樹脂ワックスをご使用ください。とくに階段にもワックスを塗る場合は、必ずすべり止め効果のあるものをご使用ください。

✕ 油性ワックスや無塗装床板用ワックス、ロウを多量に含むワックスは床材の変色やワックスのはじき、塗布後の床のすべりなどが起きますので、絶対に使用しないでください。



カスタマーズセンター

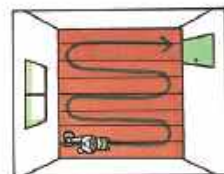
床材によって、それぞれ適したワックスがあります。詳しくはカスタマーズセンターにお問い合わせください。

ワックスの掛け方について

ワックスを掛ける時は比較的気温の高い乾燥した日を選び、下記の手順を参考に行なってください。低温多湿時はワックスが白濁することがありますのでご注意ください。また使用前には必ずワックスの「取扱説明書」をよく読みましょう。

- ① 掃除機をかけてゴミやホコリを取り除いてください。
- ② 汚れがひどい場合は水または中性洗剤などで拭き、汚れや油分をしっかりと取ってください。古いワックスが残っている場合は、ワックスを剥離しないとキレイに仕上がません。
- ③ 床に洗剤成分が残らないようによく水拭きし、充分乾かしてください。
- ④ トレイやバケツにワックスを注ぎ、タオルなどの布を取り付けたフロアワイパーや布、ワックス専用スポンジなどにワックスを含ませて、泡を作らないよう薄く均一に木目に沿って塗り広げていきましょう。ワックスを使用する時は、必ずゴム手袋を着用してください。
(ワックス使用量の目安: 床1㎡あたり10ml程度)
- ⑤ 部屋の奥から出入口方向に向かって塗布しましょう。
- ⑥ ワックス塗布後は、完全に乾燥するまで、すり歩きしたり、水滴を落としたり床暖房をつけたりしないでください。ワックスの乾燥が不十分なうちに床暖房をつけると、床表面の割れの原因になります。

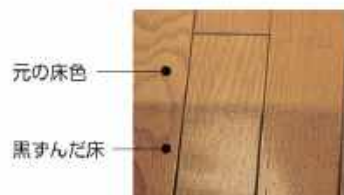
- ❌ ワックスは絶対に床に直接まかないでください。床表面が膨れます。
- ❌ ワックス塗布前に床表面の汚れは完全に除去してください。
汚れの除去が不十分な場合、汚れがワックスの間に入り込んで黒ずみます。
- ❌ ワックスは厚塗りすると剥がれやすくなりますので、うすく塗り広げてください。



部屋の奥から出口に向かって塗っていくのがコツ!



ワックスを床に直接まくと、床が膨れてしまうことも!



元の色
黒ずんだ床
積層したワックスに入り込んだ汚れ

古いワックスの剥離について

ワックスを塗り重ねるとキレイに仕上がらないので、古いワックスをキレイに剥がし、あらためてワックス掛けしてください。

- ❌ ワックス剥離剤は、必ず木質フロア用の中性タイプのものをご使用ください。
間違った剥離剤を使用すると、変色やフクレを起こす場合があります。
ワックス剥離剤の使用説明書をよく読んで、小範囲で試して床への影響を必ずご確認ください。

- ① 掃除機をかけてゴミやホコリを取り除いてください。
- ② 所定量の剥離剤を容器などに取り、スポンジなどで床面に塗布し、
所定の時間ワックスと反応させます(必ずゴム手袋を着用してください)。
- ③ ワックスが溶解したら、不織布スポンジなどでこすり、溶解したワックスを樹脂製のチリトリなどに集めます。
- ④ 床に残ったワックスを水拭きして完全に除去し、床を乾燥させます。
- ⑤ 一度の剥離で完全に除去できない場合は、①～④を繰り返します。

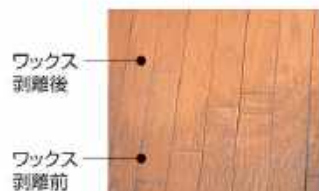
- ❌ 移動しない家具の下にワックス剥離剤が入り込まないようにご注意ください。



強アルカリタイプの剥離剤で変色した床



剥離剤で溶解したワックス



ワックス剥離前
ワックス剥離後
ワックス剥離前と剥離後

<コルクフロア>

■ 塗装タイプは木質フロアと同じようにお手入れを

表面に保護塗装のしてあるコルクフロアは、基本的に木質フロアと同じようにお手入れしていただけます。木質フロアより表面の凸凹が大きく、洗剤やワックスがたまりやすいので、ご注意ください。

- ❌ 表面に塗装をしていないコルクフロアには、変色する場合がありますので洗剤やワックスを使用しないでください。
- ❌ 日焼けしやすいので、できるだけ直射日光を遮るようにしてください。
- ❌ コルクは柔らかい素材ですので、家具によるへこみや傷にご注意ください。

<樹脂製フロア(クッションフロア・CFシート)>

■ 熱やシンナー(溶剤)、ゴム製品にご注意

火や熱に弱い素材ですので、タバコの火や熱いヤカンなどに気をつけましょう。また、表面が溶けてしまう恐れがありますので、シンナーなど溶剤の使用は避けてください。重量物やゴム製品(家具のゴム製足キャップ・ゴム製のキャスター・通水カップ)を長時間床に置くと、へこみや跡がつき元に戻らなくなりますのでご注意ください。また、一部のゴム製品には床材を変色させるものがあります。マットを敷くなどして、床材に直接触れないようにしてください。

■ 普段のお手入れは掃除機掛け、固く絞った雑巾で水拭き

樹脂製フロアは、軟質の塩化ビニールなど水の浸透しない素材を使用しています。ただし継ぎ目や端部を濡らすと水が侵入しやすく、剥がれることがありますから、水拭きには必ず固く絞った雑巾を使用してください。

水拭きで取りきれない汚れは、プラスチック系床クリーナーや家庭用洗剤などを使用して拭き取ってください。表面の凸凹に汚れが入り込み除去できない場合は、古ハブラシに洗剤もしくはクリームクレンザーをつけてこすり洗いし、最後に洗剤分が残らないように水拭きしてください。

こすりすぎると表面を傷めますのでご注意ください。

表面のツヤがなくなってきた場合には、十分に乾燥させた後、プラスチック系床用ワックスを掛けてください。



ゴム製品を長く置いたままにすると跡がつきやすい!



凹凸の汚れは歯ブラシでこすり洗い

<カーペット>

■ お手入れは、素材・仕上げを見極めて

素材にはウールや麻などの天然繊維、アクリルやナイロンなどの化学繊維のものが、素材に合った洗剤類を選ぶことが大切です。

また表面の毛の形状にも、織カーペットのウィルトンや接着剤でパイル糸を基布に固着したタフテッドカーペット、カットパイルやループパイルなどの種類があり、表面の毛の抜けやすさなどに差がありますので注意が必要です。

■ 普段のお手入れは、毛の逆目方向へゆっくりと掃除機掛け

カーペットのお手入れは、吸引口を床に密着させてゆっくりと毛を起こすように逆目に掃除機を掛けてください。部屋の隅部分は歯ブラシでホコリをかき出し、スキマ用ノズルで吸引します。

※カーペットは、新しいうちは「遊び毛」と呼ばれる綿状の毛クズが出ますが、カーペットの異常ではありません。掃除機を掛けているうちになくなります。



毛の方向と逆に掃除機掛けを



隅は歯ブラシでホコリをかき出しながら

■掃除機で吸引できない毛や糸クズは粘着ローラーで

頭髮やペットの毛などはダニのエサになりますので、こまめに取り除くことが肝心です。粘着ローラーを使えば、簡単に集めることができます。

■表面の薄汚れが目立ちだしたら洗剤拭きを

よく歩く部分はどうしても汚れてきますので、ひどい汚れになる前に洗剤拭きしましょう。カーペットの素材がわからない時は、ウール用洗剤を使用してください。お天気の良い日に充分な通風をとりながら行ないましょう。



風通しを良くしてから、まずは毛足の方向に沿って洗剤拭き

- ①まず、固く絞った雑巾で水拭きします。
- ②落ちないようなら、ぬるま湯で薄めた住宅用洗剤で雑巾を固く絞り、毛足に沿って汚れをこすり出すように拭きます。雑巾は汚れたら折り返して、きれいな面で拭いてください。
- ③今度は毛足を起こすように反対方向に拭きます。
- ④水拭き、そして乾拭きをしてよく乾かしてください。

❌カーペットに多量の洗剤や水を使用すると、基布のアクやシミが出たりカビの発生や傷みの原因になりますのでご注意ください。

■シミがついたら、すぐに処置を

カーペットについた汚れは、できるだけ早く除去することが大切です。時間が経つと、どんどん落ちにくくなります。とくに液体汚れのほとんどは、こぼしてすぐなら水拭きで取ることができます。拭き取る時は、汚れが広がらないように周りから中心に向かって拭き取りましょう。



汚れを広げないよう中心に向かって拭き取るのがコツ!

洗剤や薬剤を使用する場合、最後に固く絞った雑巾で水拭きし、洗剤や薬剤が残らないようにしてください。洗剤や薬剤が残ると、カーペットの変色などトラブルの原因になります。

カーペットの汚れと対処方法

水溶性の汚れ	茶 コーヒー 紅茶 酒 ソース ジュース	①乾いた布などで汚れを吸い取って広がりを防いだ後、水で絞った布で汚れを叩いて汚れを布に移します。 ②住居用中性洗剤で湿らせ、乾いた布で叩いて汚れと洗剤分を一緒に吸い取ります。布をキレイな面に替えながら、これを何度も繰り返します。 ③水拭きし、乾燥した布で叩いて残りの水分を取り除きます。
油性の汚れ	化粧品 油 蠟燭 朱肉 バター クレヨン マジック	①乾いた布・ヘラ状のもので汚れを摘み取るような感じでおおまかに取ります。 ②ベンジン(又は除光液)を布につけてつまむように汚れを取った後、住居用中性洗剤で湿らせ、乾いた布で叩き、汚れと洗剤分を一緒に布に移します。布をキレイな面に替えながら、これを何度も繰り返します。 ③水拭きし、乾燥した布で叩き、残りの水分を布に移します。
チューインガム		①ビニール袋に入れた氷でガムを冷やし、固めた後にヘラ状のもので削り取ります。
泥汚れ		①乾いた布で汚れを吸い取り、乾いてからブラシでこすります。 ②土をばくして掃除機で吸引します。 ③水溶性の汚れ落としと同じ方法で仕上げます。
尿		①水溶性の汚れ落としと同じ方法で行なった後、臭気が残る場合は酢または消毒用アルコールで拭き取ります。 ②住居用中性洗剤の入ったぬるま湯で拭いて、水拭きします。 ③乾燥した布で叩いて残りの水分を布に移します。

Troubleshooting Q & A

お手入れ緊急症

Q1

フローリング用つや出し洗剤を使っても、キレイにならないのですが…。

A

- つや出し洗剤やつや出しモップ(汚れ除去とつや出しを同時にするもの)でお掃除をした場合、光沢は出るものの表面が黒ずんできてキレイにならないというケースが見られます。
- これは汚れた床に直接使用している場合に起こりがちで、つや出し洗剤に配合されている成分の間に汚れが入り込み、繰り返すうちに汚れが重なってしまっていることが原因と考えられます。
- ワックス掛けする時のように、事前にフローリングを洗剤拭きして汚れをよく取り除いてから使うようにしましょう。



つや出し洗剤は、
汚れをしっかりと取り除いてから

Q2

ワックス掛けした床が部分的に白くなってしまいました…。

A

- 樹脂製ワックスは水やエタノール、ペットの尿などが付着したまま時間が経つと白濁することがあります。すぐに拭き取り、濡れたマット類も即座に取り除いてください。
- 水分が乾燥しても白濁が残る場合は「床ワックス剥離剤」で白くなった部分のワックスを剥がし、新たにワックスを塗り直してください。最初は周囲と光沢の差が出ますが、時間が経つにつれ目立たなくなります。
- 観葉植物の鉢や濡れ雑巾など、水分があるものを置き続けると同じように白濁することがありますのでご注意ください。観葉植物の鉢底には必ず受け皿を置いて、時々置き場所を移動しましょう。



お湯をこぼすと、ワックスが
白く濁ることも!



受け皿を使えば、
白濁の心配も無し!

Q3

すべり止めシートを置いたら、床に跡が付いたのですが…。

A

- すべり止めシートやすべり止め加工されたマットを敷くと、跡が付くことがあります。これはすべり止め加工に含まれる可塑剤が原因です。
- フローリングにワックスを掛けている場合はワックスに、ワックスを塗っていない場合はフローリングの塗装面に可塑剤が移行して跡が残ります。特にすべり止め加工されたマットを長時間敷いていると、ワックスを掛けていてもフローリングの塗装面まで傷めてしまって跡が残ります。
- 跡が付いた部分は、少し広めにワックスを剥離し、新たにワックスを塗り直してください(ワックスを掛けているフローリングの場合)。最初は周囲と光沢の差が出ますが、時間が経つにつれ目立たなくなります。
- フローリングの塗装面を傷めてしまった跡は、取り除くことができませんのでご注意ください。

Q4

木質フロアについて傷を目立たなくする方法はありますか？

A

■市販の補修剤(カラーペンやクレヨンタイプ)使用をおすすめします。
キズの状態に合わせて以下の要領で補修しましょう。

浅い傷を目立たなくしたい場合



①補修しようとする傷の周囲の色に合わせて補修用カラーペンを選んでください。



②傷に沿って補修用カラーペンを薄く塗り重ねていきます。



③木目や模様が傷によって切れている場合は、木目や模様にあう色の補修用カラーペンで書き足してください。

※必ず目立たないところで試し塗りをし、色の確認後に補修を行ってください(傷にしみ込んだ後の色は抜けません)。

※しみ込まないところには色が薄く、しみ込むところには濃く着色しますので一度で着色するより、色の調子を確認しながら塗り重ねるほうがキレイに仕上がります。



家具の補修にも使えます

深く大きな傷を目立たなくしたい場合



①表面の塗装面が完全に剥がれて下地が見えている場合には、塗装面の色に合った補修用カラーペンで傷に色を付けておきます。



②クレヨンタイプの補修材を使用する前にドライヤーなどで適度にあたため、柔らかくしておきます。



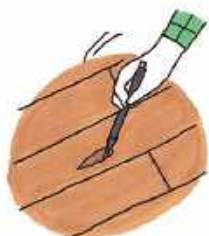
③柔らかくなったクレヨンタイプの補修材を傷に対して直角にすり込みます。この時、傷のまわりにマスキングテープを貼っておくと周辺が汚れません。



④ドライヤーなどであたためながら、傷からはみ出したクレヨンタイプの補修材をヘラですき取ります。



⑤傷の周囲に残ったクレヨンタイプの補修材は、布などでこすり取ってください(傷の上を拭かないように注意)。上手く拭き取れない場合は、ドライヤーなどであたためながら拭き取りましょう。



⑥表面が平滑になった後、補修用カラーペンで周囲の木目や模様にあう色を塗ってください。ペンの先で点を書くような感じで色をつけるとキレイに仕上がります。

※深い傷や広い傷の場合は、クレヨンタイプの補修材を柔らかくしてヘラで切り取ってから傷に埋込みます。
上からドライヤーなどであたためて溶かし、④の要領ですき取るのがコツです。

※傷の補修箇所や周囲にフローリング用ワックスを塗布することで、より一層キレイに仕上げることができます。

※傷の穴うめには、クレヨンタイプの補修材のほか、市販の木部用パテなどが使用できます。

Q5

子どもが床に落書きをしたのですが…。

A

- 時間が経つと床材に汚れが浸透・定着してしまい取れにくくなりますので早めに処置することが大切です。
- 住居用洗剤をつけて落書きを浮かせた後、固く絞った雑巾でよく拭き取ります。水性ペンなど、水性の汚れの場合は、この方法でほぼ取れます。
- この方法では落ちない油性マジック、クレヨンなど油性の場合は、消毒用エタノール(無水アルコールを薄めたもの)で拭きます。ただし、床材の塗料によってはツヤがなくなる場合がありますので、目立たない場所で試し拭きをしてから使いましょう。



Q6

木質フロアには化学雑巾や化学モップが使用できますか？

A

- 化学雑巾や化学モップを使用してもかまいませんが、強くこするとモップに加工されている油分(集塵剤)が床面に移ります。ごく軽く床表面をなでるようにホコリを集め、掃除機で吸い取ります。
- 長時間化学モップを木質フロアに直接置くと、床表面に油シミができる原因になります。保管は袋などに入れて、直接床面に触れないようにしてください。
- ❌ワックス掛けの前に化学雑巾や化学モップを使用すると表面に油分が残ります。水拭きなどで油分を拭き取ってからワックス掛けしてください。



保管は袋に入れて!

Q7

家具を移動させたら、カーペットに跡が残りました。このヘコミを直せますか？

A

- ヘコミの部分の毛足を硬めのブラシで立て、布を当ててアイロンのスチームを当てます。毛足が柔らかくなったら、再度、硬めのブラシで毛を起こします。これを繰り返して、ヘコミをなくしていきます。柔軟剤を利用して以下のような手順で直す方法もあります。



- ①ヘコミの部分に薄めた柔軟仕上げ剤をたっぷりつけて10分間程度おきます。



- ②濡れたタオルを当てて、アイロンを浮かせぎみにかけます(アイロンの温度はカーペットの素材に合った温度で設定してください)。



- ③ブラシで毛を立てるようにしながら毛並みをそろえます。

壁・天井



お手入れの目安

ホコリ払いによるホコリ取り

週に1回

水拭きや洗剤拭き(樹脂系クロスのみ)

汚れが目立ってきた時



ふだん、こんな使い方にもご注意を



壁にびったりくっつけないように!

壁紙と家具の接触に注意

- 合成皮革を使用しているソファや家具などを樹脂系クロスと長時間接触させていると、合成皮革に含まれる可塑剤の影響でクロスが溶けて付着する場合があります。また、自然素材クロスなどには表面の硬いものがあり、家具を傷つける場合があります。家具は壁から少し離して(5cm程度)配置するようにしましょう。



一般の釘やビスでは固定できません!

壁・天井に釘やビスは使えません

- 壁下地及び天井下地はせっこうボードですので、一般の釘やビスを打ってもしっかりと固定できません。壁面に時計や絵をかける場合は、必ず石膏ボード用フックをご使用ください。

>>>重要事項・ご注意編 P.8

「簡単な器具の取り付け方法とご注意」

お手入れ あの手 この手

■材質に合ったお手入れが基本

壁・天井のほとんど(一部を除く)がせっこうボード下地の上に仕上げを施しています。仕上げの種類の特徴に合ったお手入れを行なうことが大切です。

壁・天井仕上げの特徴とお手入れの違い

	樹脂系クロス	布クロス 紙クロス	塗り壁 (シルタッチ)
主な特徴	種類が多く、水に強くお手入れが簡単です。	繊維や紙特有の風合いがある反面、水を吸い込むため、日頃から汚さない工夫が必要。	珪藻土の持つ調湿性や、手で塗る風合いがある反面、汚れが落としにくくクラックが入りやすい。
ホコリ払い	○	○	○
水拭き	○	×	×
洗剤拭き	○ (中性洗剤のみ)	×	△
シンナー使用	×	×	×
消しゴム	○	○	○
歯ブラシ	○	○	×

クロスの種類の見分け方

目立たないところを選び、水滴をつけてみてください。水がしみ込まなければ樹脂系クロス、しばらくして水がしみ込めば布クロスもしくは紙クロスです。



■ クロスの汚れは、十分な換気で軽減

いつのまにか汚れてしまっている壁や天井。手垢など直接汚れをつけるものもありますが、主にはタバコの煙に含まれるヤニや室内での調理による油分・水蒸気、空気に含まれるホコリなどが原因です。日頃から換気を十分に行ない、タバコの煙や油分を室外にできるだけ早く排出することで汚れはかなり軽減されます。また、換気によって湿気の排出を充分行えば、カビ発生の心配もありません。とくにエアキス仕様のクロスを使用している場合は、空気がクロスを通る際に汚れなどの微粒子を取り込んで汚れるのでご注意ください。



空気の汚れが、部屋の汚れに

■ 普段のお手入れはホコリ払いで

クロスにホコリがつかないように普段からこまめにホコリ払いを使って掃除をしましょう。ホコリ払いは、静電気の効果で表面を軽くすべらすだけでホコリをよく吸着します。ホコリがひどい場合は掃除機で吸い取るのも有効です。



ホコリ払いは空中で2、3回振って静電気を起こし、クロスをなでるようにホコリを吸着させます

■ 手垢の黒ずみは消しゴムで

スイッチまわりやコーナー部など手の当たる部分が黒ずんできたら、消しゴムを試してみましょう。キレイなプラスチック消しゴムを使うのがコツです。こすり過ぎるとクロスが破れることがありますので注意しましょう。

✕ 汚れた消しゴムでは、逆に汚れをつけてしまいますのでご注意ください。



■ 樹脂系クロスが汚れてきたら洗剤拭き

テレビ、冷蔵庫、エアコンなどの電気製品の周辺は、静電気の影響で空気中のホコリがクロスに付着しやすく、とくにタバコのヤニや油煙は空気が滞留しやすい天井コーナー部などに蓄積され、汚れとなります。

クロスの汚れを放置すると表面の凸凹に入り込み除去しにくくなりますので、気がついた時に洗剤拭きをしましょう。

油汚れがつきやすいキッチンの壁クロスなどは、汚れたらすぐにお湯拭きする習慣をつけましょう。

- ① 中性洗剤をぬるま湯で薄め、雑巾を固めに絞って拭きます。クロスのジョイント部に水気をしみ込ませないように注意しましょう。クロス糊は水性なので、しみ込むと剥がれることがあります。
- ② クロス表面の凸凹に入ってしまった汚れは歯ブラシでこすります。
- ③ 汚れが落ちたらキレイなお湯に替え、固めに絞った雑巾で丁寧に軽く拭き取ってください(表面に洗剤などが残ると変色しやすくなります)。
- ④ 最後に乾いた雑巾で乾拭きして仕上げます。

- ✕ 水拭きや洗剤拭きをする前に、必ず表面のホコリをホコリ払いで除去するか、掃除機の先を浮かしながら吸い取ってください。とくに静電気の影響で付着したホコリを除去せずに水拭きをすると、汚れが落ちにくくなりますのでご注意ください。
- ✕ 中性洗剤以外の洗剤やシンナーなどの有機溶剤は、変色や表面を傷める原因となりますので使用しないでください。
- ✕ 布などで擦りすぎると壁紙が破損する場合があります。無理に擦り落とそうとせず、丁寧に軽く叩くようにして汚れを軽減させてください。



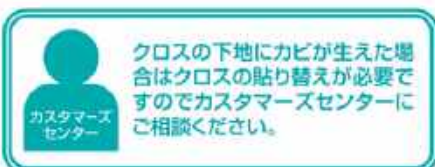
「住まいの汚れとりクリーナー」が樹脂系クロスの汚れに使えます。

>>> P.44「住まいのお手入れセット」

■ カビが生えた時は漂白剤で(樹脂系クロスのみ)

洗面所などの浴室出入口や洗面カウンター周辺など、湿気の多い場所でクロスが変色した場合は、カビの可能性があります。カビはクロス表面だけでなく、下地の石膏ボード面に生えることもあり、その場合も変色したように見えます。表面のカビは布かブラシでこすり落とします。中性洗剤で除去できないカビ汚れの場合は、薄めた塩素系カビ取り洗剤(漂白剤)で漂白できる場合があります。カビ取り剤の成分は水拭きし、乾拭きで水分を取ってよく乾燥させてください。

- ✕ クロスは塩素系カビ取り洗剤によって変色する場合がありますので、目立たない場所で試してからお使いください。



漂白剤を使う時は、必ず換気を!

■ 油性ペンの汚れは除光液で(樹脂系クロスのみ)

サインペンなど油性インキをつけてしまった場合は、樹脂系クロスならマニキュア用の除光液で落とせます。お化粧用のコットンが柔らかい布に除光液を含ませて汚れを拭き取ります。

クロスは、色柄が薄くなったり消えたり変色することがありますので、目立たない場所で試してから行ないましょう。



強くこすりすぎないように!

■ 布クロス、紙クロスのお手入れは歯ブラシで

布クロス、紙クロスに水分は禁物。こまめにホコリの除去などをして、日頃から汚さないように注意してください。

手垢類は消しゴムを用い、消しゴムで取れない汚れやホコリがクロスの凸凹に入り込んだ場合は歯ブラシで掻き出しましょう。頑固な汚れを無理にとろうとすると、かえって表面が荒れて見苦しくなることがあります。また洗剤や水を使うと汚れが輪ジミになって取れにくくなりますのでご注意ください。



歯ブラシで汚れを掻き出すように

クロスの黄色い汚れや周辺の木部の白い汚れは?

クロス糊は水溶性の透明に近い糊のため、まれにドア枠やサッシ額縁のまわりなどの糊の拭き残りが、数カ月経つと黄色い汚れや白い汚れになることがあります。放置しておくとしだいに取れにくくなりますので、お手数ですがお湯で拭き取るか、カスタマーセンターにご相談ください。

- ① 熱いお湯にタオルを浸し、汚れ部分にお湯を塗りつけてしばらく放置します。
- ② 糊がふやけてきたら、固めに絞ったタオルで拭き取ります。
- ③ 最後に乾いたタオルで水分を十分に拭き取っておきます。一度で取れなければ、①②の作業を繰り返してください。



天井クロスの黄色い汚れ



木部の白い汚れ

Troubleshooting Q & A

お手入れ救急箱

Q1

クロスの剥がれや隙間、ビス跡などを上手に直す方法がありますか？

A

■クロスの補修には市販のクロス用糊や穴うめ材、ヘラやローラなどの専用補修材の使用をおすすめします。下記要領をご参考ください。

クロスのハガレを貼りなおす場合

- ①ヘラでクロスの剥がれた部分を少し広げ、裏の汚れや糊を水で絞った布で拭き取ります。十分に乾燥させてから、クロス用の糊をヘラでうすく均一に塗り込みます。



- ②クロスを少し引っ張るようにして貼り、ローラーでしっかりと押さえます。表面に凸凹の多いクロスは、ローラーで押さえると跡が残りますのでローラーの使用を避けて、乾いた布で押さえるようにしてください。



- ③はみだした糊は、固く絞ったきれいな布で拭き取ります(糊が残っていると変色の原因になりますのでご注意ください)。



- ④剥がれたクロスにクセがついている場合は、ローラーで押さえた後、押しピンで仮止めします。また、あて布をして低温のアイロンで蒸気を出さずに(クロスをこがさないように)押さえる方法もあります(凸凹のあるクロスはアイロンの使用をお避けください)。



ネジ・釘・ピンを抜いた跡を目立たなくする場合

- ①ネジなどを抜いた跡をヘラや指などで押さえ、平らにします。
 ②穴のホコリや石膏ボードの粉などを除去し、クロスに合う色の穴うめ材を選びます。
 ③穴うめ材のノズルの先を穴に軽くあて、穴うめ材を少量押し出して穴を埋めます。
 ④凸凹のあるクロスの場合は、埋める時にノズルの先で凸凹を作ります。
 ⑤穴うめ材を出しすぎた場合はヘラで平らにし、固く絞ったキレイな布で拭き取ります。



ピンの跡などは、穴うめ材を使って補修！

※クロスと穴うめ材の色が合わない場合は、穴うめ材どうしを混ぜ合わせて調色しましょう。

また穴うめ材をプレートに出し、水彩絵の具で調色してから、つまようじ等の先につけて埋めるのも効果的です。

※穴うめ材は乾燥後、約20%程の目減りが生じることがあります。その場合はもう一度、穴うめを繰り返してください。

クロスの継ぎ目の隙間を目立たなくする場合

- ①クロスに合う色の穴うめ材を選び、継ぎ目の隙に沿ってノズルの先を当てて少し盛り上がるように埋めます。
 ②余分な穴うめ材はヘラですき取り、固く絞ったきれいな布で拭き取ります。
 ③クロスに凸凹がある時は、ノズルの先などで凸凹をつなげるように埋めればキレイに仕上がります。
 ※クロスの種類によって、継ぎ目が目立ちやすいもの、目立ちにくいものがあることをご理解ください。



クロスの色に合った穴うめ材を、少し盛り上がるように埋めます

壁と天井が接する部分は、クロスの収縮やコーキング材のやせによって隙間が発生することがあります。引き渡し後初期に発生しやすいですので、点検時に補修工事をお申し付けください。建物の不具合ではありませんので、ご安心ください。

建具・収納・収納扉



お手入れの目安

ホコリ払いによるホコリ取り

週に1回

水拭きや洗剤拭き(シート貼り建具)

汚れが目立ってきた時

乾拭き

月に1回

家具用ワックス掛け

適宜



ふだん、こんな使い方にもご注意を



開放時はしっかり
固定されているかを確認!

片開き戸を開放する時は 戸当りで固定

- 窓を開けて換気したり玄関ドアを開けると室内を突風が抜ける場合があります。片開き戸があおられて急激に閉まって危険です。開放時は戸当りの金物でドアを固定しましょう。



開けたまま動かすと
故障の原因に!

折戸は開けたまま動かさないで

- クローゼットの折戸は折りたたんだまま移動させると故障の原因になります。必ず閉めた状態にしてから動かすようにしてください。



収納には重い物を詰めすぎないで

- 収納内部の棚などに、重い物を乗せすぎないでください。許容重量は各取扱説明書でご確認ください。



お手入れ おの手 この手

■表面の素材に合ったお手入れを

建具・収納扉の表面仕上げには、木製突板貼りと樹脂系シート貼りのタイプがあります。それぞれの特徴に合ったお手入れを行なうことが大切です。

表面仕上げの特徴とお手入れの違い

表面の素材	ウレタン塗装木製突板貼り建具	シート貼り建具
ホコリ払い	○	○
水拭き	○	○
洗剤拭き	×	○

■ 木製突板貼り建具はホコリの除去と水拭きが基本

突板貼り建具は木製の薄い板にウレタン塗装をしたものですから、過度な水分を嫌います。日頃から“湿り雑巾”で拭いて、ひどい汚れにならないようご注意ください。また、水拭きをする場合は、すぐに乾いた布で拭き取るよう心掛けてください。

■ エッチングガラスのお手入れは、ぬるま湯で

エッチングガラスは表面に細かな凹凸があり、洗剤等が残る場合がありますので、通常の汚れはぬるま湯でよく拭いて乾燥させてください。

■ シート貼り建具は水拭きか中性洗剤拭きで

普通の汚れは水拭きや中性洗剤で落ちますので、雑巾で軽く拭き取ってください。

- ❌ シンナーやベンジンはシートを傷めますので絶対に使用しないでください。シート表面を傷めると元に戻りません。

■ 手でよく触れる建具金物は、とくにご注意ください

建具金物は開閉のたびに触りますので、手垢や水分がつきやすく塗装が傷みやすい部分です。日頃から乾拭きをしておきましょう。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を使って、よく絞った雑巾で拭いてください。その後、乾拭きを行ない、時々家具用ワックスを掛けておきましょう。

>>>P.41「木製建具・家具」

- ❌ シンナー類や磨き粉を使うと金具表面の塗装処理などが傷み、汚れや傷がつきやすくなりますので使用しないでください。
- ❌ 金物には次亜塩素酸などは使用しないでください（腐食や変色することがあります）。付着してしまった場合は、柔らかい布などで強くこすらないように水拭きした後に乾拭きしてください。



濡れた手で触ったまま放っておくと、金物表面の塗装が劣化してしまいます。

■ 引き戸(引き寄せ金具仕様)の取り扱いにご注意を

引き戸にはソフトクローズ機構(引き寄せ金具)が採用されており、閉めた時の衝撃音の緩和や跳ね返りの防止、指挟み時の衝撃を緩和するなどの特徴を備えています。激しく開閉されると、引き寄せ金具等の損傷につながる場合がありますのでご注意ください。

戸車の動きが悪いと正常に作動しない場合がありますので、日頃からレール周辺の掃除を行なうようにしましょう。

引き戸の仕様や重量によって、閉まる速度に多少のバラツキがありますが、作動上の不具合ではありません。

引き戸が閉まらない、途中で跳ね返るなどの症状が発生した場合、専門家による調整が必要です。カスタマーズセンターにご連絡ください。



引き戸のソフトクローズ機能に不具合が発生した場合は、カスタマーズセンターにご連絡ください。

Troubleshooting Q & A

お手入れ＆急修

Q1

室内ドアにガタツキやこすれが出てきました。
自分で調節できますか？

A

■室内ドアの建て付けが悪くなった場合、次の3つの方法で直すことができます。順番に試してみましょ



カスタマーズ
センター

ご自身の調整が難しいと思われる場合は、
カスタマーズセンター
にご依頼ください。

方法1

ドライバーで取付ネジの緩みを直してください。ドライバーでネジがしまらず、ネジ穴がだめになっている場合は割り箸などを削り、接着剤をつけて埋木します。乾いたらカッターなどで、出ている部分を切り落とします。



ドアの下に木片をかませて、
負荷を少なくしてから
ドライバーでしめる！

方法2

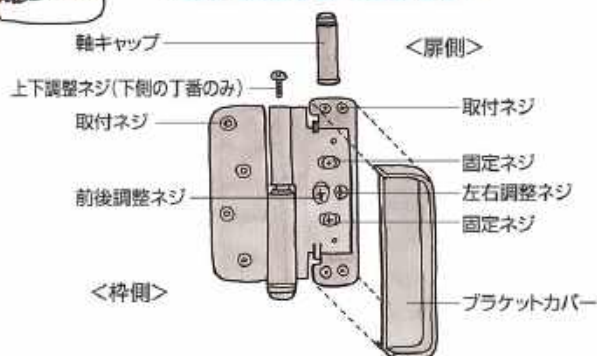
ガタツキやこすれの状況によって、3方向調整丁番でドアの位置を調整します。調整方法は下記をご参照ください。

方法3

ラッチ受けの位置を調整します。ドライバーでネジをまわすと中のボックスが左右に動き、調整できます。



<3方向調整丁番の各部名称>



	ドアの上下調整が必要な場合		ドアの左右調整が必要な場合		ドアの前後調整が必要な場合	
ドアの状況	ドアの上部が枠に当たる	ドアの下部が床をこす	ドアの開き側が枠に当たる	ドアの開き側の隙間が大きい	閉めた時にドアが後ろに下がり過ぎている (開く方向から見て)	閉めた時にドアが前に出過ぎている (開く方向から見て)
調整する 丁番	下側の丁番		上下の丁番		上下の丁番	
	<p>丁番の軸キャップをはずして、上下調整ネジを回してドアを上下させます。</p> <p>左へ回す <扉は下がる> 右へ回す <扉は上がる></p> <p>軸キャップを外す</p> <p>ドアの上部が枠に当たる場合は、上下調整ネジを左へ回してドア全体を下げます。</p> <p>ドアの下部が枠に当たる場合は、上下調整ネジを右へ回してドア全体を上げます。</p>		<p>固定ネジを約2回転緩め、左右調整ネジを回してドア位置を移動させます。</p> <p>約2回転緩める</p> <p>左右調整ネジ</p> <p>最大2mmまで (2回転以内)</p> <p>最大2mmまで (2回転以内)</p> <p>ドアの開き側が枠に当たる場合は、左右調整ネジを左に回してドアを丁番側に寄せます。</p> <p>ドアの開き側の隙間が大きい場合は、左右調整ネジを右に回してドアをラッチ側に寄せます。</p> <p>調整ネジは2回転以上回さないでください。回しすぎると調整機能が破損する恐れがあります。また調整後は、しっかりと固定ネジを締めてください。</p>		<p>固定ネジを約1回転緩め、前後調整ネジを回してドア位置を移動させます。</p> <p>約1回転緩める</p> <p>前後調整ネジ</p> <p>最大2mmまで (1/4回転)</p> <p>最大2mmまで (1/4回転)</p> <p>ドアが後ろに下がり過ぎている場合は、前後調整ネジを右に回してドアを前に出します。</p> <p>ドアが前に出過ぎている場合は、前後調整ネジを左に回してドアを後ろに下げます。</p> <p>調整ネジは1/4回転以上回さないでください。回しすぎると調整機能が破損する恐れがあります。また調整後は、しっかりと固定ネジを締めてください。</p>	

Q2

収納扉(両開きタイプ)が、ガタツキやこすれなどでうまく開閉できません。自分で調整できますか？

A

■ 収納扉(両開きタイプ)の建て付けが悪くなった場合、次の3つの方法で直すことができます。順番に試してみましょう。

方法 1

取付ネジの緩みは室内ドアの **方法 1** (P.62)をご参照ください。

方法 2

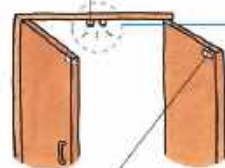
ガタツキやこすれの状況によって、3方向調整丁番でドアの位置を調整します。調整方法は下記をご参照ください。この時、ドアの重量が分散されるよう、1枚のドアに付いている丁番は、すべて同じように調整してください。

スライド丁番が付いている場合は、P.97「Q4」をご参照ください。

方法 3

建具枠の上部に付いているマグネットキャッチの磁石側と建具側の受プレートが当たらず、扉がきちんと閉まらない場合は、受プレートがマグネットキャッチの磁石に当たるようマグネットキャッチの取付位置を調整します。マグネットキャッチを取付けているビス穴は楕円ですので、前後の調整ができます。ビスを緩めて扉がきちんと当たる位置に移動してビスを締めます。

マグネットキャッチ

受プレート
(扉の裏側に付いています)ネジを緩めて、受プレートに当たるように
マグネットキャッチを移動

扉の上下調整が必要な場合		扉の左右調整が必要な場合		扉の前後調整が必要な場合		
ドアの状況	扉の上部が枠に当たる・扉の下部が上がって2枚の扉の高さが合っていない	扉の下部が枠に当たる・扉の上部が下がって2枚の扉の高さが合っていない	扉どうしがぶつかる	扉の間に隙間がある	閉めた時に扉が後ろに下がり過ぎている(開く方向から見て)	
	扉の上部が下がり過ぎている(開く方向から見て)	扉の下部が上がり過ぎている(開く方向から見て)	閉めた時に扉が前に出過ぎている(開く方向から見て)			
調整する 丁番	上下の丁番		上下の丁番		上下の丁番	
丁番の調整方法	<p>丁番の軸キャップをはずして、上下調整ネジを回してドアを上下させます。</p> <p>左へ回す <扉は下がる> 右へ回す <扉は上がる></p> <p>軸キャップを外す</p> <p>ドアの上部が枠に当たる場合は、上下調整ネジを左へ回してドア全体を下げます。</p> <p>ドアの下部が枠に当たる場合は、上下調整ネジを右へ回してドア全体を上げます。</p>		<p>固定ネジを約2回緩め、左右調整ネジを回してドア位置を移動させます。</p> <p>約2回緩める</p> <p>左右調整ネジ</p> <p>最大2mmまで(2回転以内)</p> <p>ドアの開き側が枠に当たる場合は、左右調整ネジを左に回してドアを丁番側に寄せます。</p> <p>ドアの開き側の隙間が大きい場合は、左右調整ネジを右に回してドアをラッチ側に寄せます。</p> <p>調整ネジは2回転以上回さないでください。回しすぎると調整機能が破損する恐れがあります。また調整後は、しっかりと固定ネジを締めてください。</p>		<p>固定ネジを約1回緩め、前後調整ネジを回してドア位置を移動させます。</p> <p>約1回緩める</p> <p>前後調整ネジ</p> <p>最大2mmまで(1/4回転)</p> <p>ドアが後ろに下がり過ぎている場合は、前後調整ネジを右に回してドアを前に出します。</p> <p>ドアが前に出過ぎている場合は、前後調整ネジを左に回してドアを後ろに下げます。</p> <p>調整ネジは1/4回転以上回さないでください。回しすぎると調整機能が破損する恐れがあります。また調整後は、しっかりと固定ネジを締めてください。</p>	

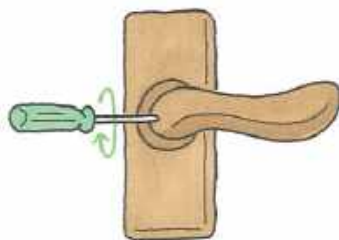
Q3

ドアのレバーハンドルが緩んで使いにくいのですが…。

A

■ドライバーを使って直すことができます。レバーとドアの接続部分（レバーカバー）の横に付いている小さなネジをドライバーで緩め、レバーハンドルをしっかりとめてから、ネジを締め直してください。何度締めてもネジが緩む場合は、ネジ部に接着力の弱い糊（文具ノリ等）をつけて締めると効果があります。

❌ 電動ドライバーは使用しないでください。



Q4

引き戸の滑りが悪いのですが、調整できますか？

A

■スムーズに開閉できない場合、次の2つの方法で直すことができます。ご自宅の状況に合わせて調整してみましょう。

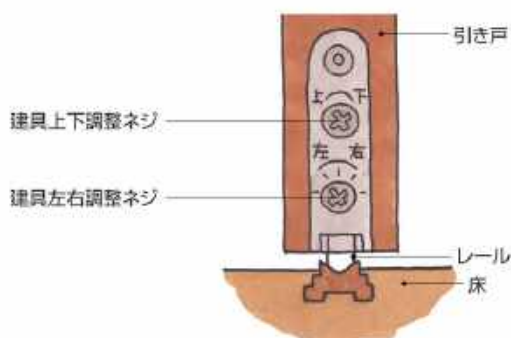


ご自身での調整が難しいと思われる場合は、カスタマーズセンターにご依頼ください。

方法1（引き戸がレールや上部の枠とこすれている場合）

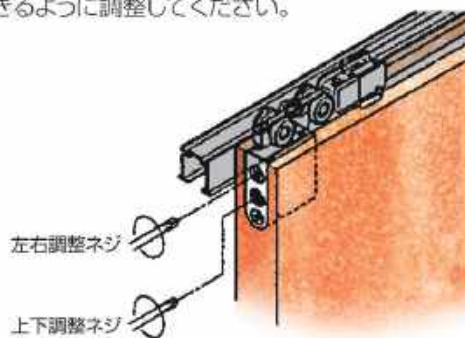
戸車付きの引き戸の場合

引き戸の下部の側面に戸車の調整ネジがありますので、調整してみましょう。調整ビスは戸の両側にありますので、こすれている場所や戸の傾きなどに合わせて調整してください。



上吊りタイプの引き戸の場合

引き戸の上部の側面に、戸の位置を調整するネジがあります。左右調整ネジ（上側）を回すと戸が溝の左右に寄り、上下調整ネジ（下側）を回すと戸が上下に移動しますので、こすれる部分に隙間ができるように調整してください。



方法2（引き戸がどこもこすっていない場合）

引き戸下部の戸車のゴミを取り除いて戸車に潤滑剤を補給してみましょう。

戸車への潤滑剤補給方法

- ① 戸車の建具上下調整ネジをドライバーで建具が上がる方向に回します。建具が上がると戸車が下に出ますので、戸車がよく見えるようになります。
- ② 戸車周辺のゴミを掃除機の隙間ノズルで吸引します。戸車にホコリが絡まって吸引できない場合は、竹串のような細いものでホコリをかき出してください。同様にレールの溝の汚れやゴミもきれいに取り除きます。
- ③ 戸車の回転部分に、フッ素（テフロン®など）配合の潤滑剤やシリコンスプレーなどを付属の隙間ノズルで吹きかけます。
- ④ 建具を数回スライドさせて戸車の回転部と潤滑剤が馴染むようにします。戸車の回転がよくなったら、戸車の建具上下調整ネジをドライバーで建具が下がる方向に回し、元の建具位置に戻します。

❌ 潤滑剤が建具やレール、床についてしまった場合はきれいに古布などで拭き取ってください。建具・レール・床に付着したままではホコリを吸着したり、油ジミの原因になります。

カーテン・ブラインド



お手入れの目安

表面のホコリの除去	週に1回程度	ブラインドの水拭き	半年に1回程度
カーテンの掃除機掛け	月に1回程度	カーテン布のクリーニング	半年に1回程度



ふだん、こんな使い方にもご注意を

カーテンレールに物を掛けないように

- カーテンレールに洋服などを掛けないでください。カーテンレールが歪んで開け閉めがしにくくなるだけでなく、外れる恐れもあり危険です。



衣類は意外と重く、カーテンレールの破損原因に!

窓まわりの水滴や水溜まりに要注意

- 結露によりサッシに水滴がつく場合、カーテンが窓に接しているとカーテン布が濡れてカビが発生する原因になります。
- 強い雨風の時にはサッシ下枠に水がたまる場合がありますので、カーテンが水分を吸収しないようにご注意ください。



カーテンの水吸いに注意!

カーテン近くの燃焼器具配置は禁物

- カーテンの近くにストーブ等の燃焼器具を配置しないでください。火災時、延焼が早まって危険です。
- 普段は大丈夫でも、窓の開閉などでカーテンが風にあおられることもあり、十分な距離を確保するようにしてください。



風であおられると火災の原因に!

日焼けに注意

- カーテン布などは日焼けします。折りたたんだまま長期間直射日光に当てると、カーテンの折れ部分だけが日焼けして、色柄にムラが生じますのでご注意ください。



長期間たたんだままだと、日焼けムラになりやすい!



お手入れ おの手 この手

■ 普段のお手入れは、こまめにホコリを除去

カーテン布は、ホコリを吸着しがちです。日頃からホコリ払いや洋服用ブラシ、掃除機のブラシノズルなどでホコリを除去するようにしましょう。



ホコリ払いはカーテンのホコリ取りにも有効



洋服用ブラシを使って、ブラッシングするように



強く吸引しすぎると生地を傷めるので要注意

■ カーテン布は定期的にお洗濯を

カーテンは外からの土ホコリ、室内の綿ホコリ、タバコのヤニ、キッチンの油煙などで、知らず知らずのうちに汚れます。目立ちにくくても、こうした汚れは時間が経つと堆積して落ちにくくなります。

一般的なカーテンはもちろん、ローマンシェードやロールスクリーンなど、ほとんどのタイプがカーテン布の取り外しが可能です。ドライクリーニングあるいは自宅で洗濯のできる布製のものは取り外し、定期的にメンテナンスをしましょう。

●レギュラーカーテン



●ローマンシェード(ブレンシェード)



●ロールスクリーン



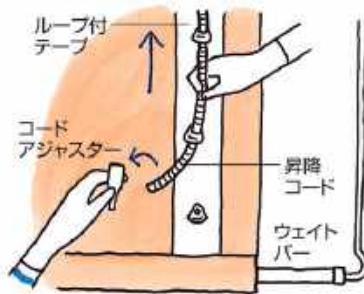
ローマンシェードの代表的な外し方

※ローマンシェードやロールスクリーンなどのスタイルカーテンの布を取り外す場合は、お手元の「取扱説明書」を必ずご確認ください。

① 生地を下まで下ろします。

② 昇降コード、ウェイトバー、ウェイトを取り外します。

●ブレンシェード・シャープシェードの場合



- まず、昇降コードからウェイトバーを取り外します。昇降コードはウェイトバーの横に付いているキャップにつながっていますから、先にキャップを外してからウェイトバーを抜くようにすると作業がしやすくなります。
- 最下部のコードアジャスターから昇降コードをほどき、ループ付きテープから抜きます。



ブレンシェード

布の最下部のみにウェイトバーが入っています。



シャープシェード

布の各横折山の裏側すべてにバーが入っています。布の裏側のすべてのバーを抜きましょう。

カーテン布のクリーニングは、まず絵表示ラベルを確認

カーテンの布に付いている絵表示ラベル(カーテン裏面上部や下部)を確認し、自宅で洗濯ができるか、ドライクリーニングに依頼しなければならないのかを確認します。



洗濯絵表示の例

【家庭洗濯】



40℃を上限として洗濯機で洗濯可能



40℃を上限として手洗い洗濯可能

【漂白】



漂白剤の使用可能



漂白剤の使用禁止

【タンブル乾燥】



80℃を上限としてタンブル乾燥可能



タンブル乾燥禁止

【自然乾燥】



日陰での吊り干しが良い



平干しが良い

【アイロン】



200℃を上限としてアイロン掛け可能



110℃を上限としてスチームなしのアイロン掛け可能

【クリーニング】



通常処理によるドライクリーニング可能



石油系溶剤によるドライクリーニング可能

※詳しくは消費生活の公表資料を参照ください。

クリーニングを依頼する場合

大手のクリーニング会社などでは、季節の変わり目にワンデイクリーニングサービスやカーテンの取外し・取付けを依頼できるサービスもありますので、利用すると便利です。

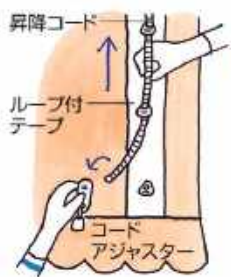
自宅で洗濯する場合

レースのカーテンと厚手のカーテン(ドレープ)を一度に外すと外から室内が丸見えになってしまいます。時間差で洗い、脱水してある程度乾燥した状態でカーテンレールにかけて乾かすようにするのが効率的です。

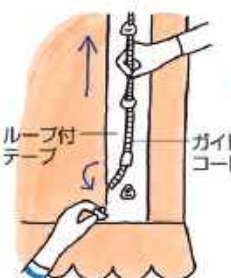
そのためにも、洗濯日は晴天で風のない日を選びましょう(風があると生乾きのカーテンが窓や壁にこすれて汚れるため)。窓を開け放しておくとすぐに乾きます。

※洗濯後に元にもどしやすい様に、生地を外す前にカーテン生地を下りた状態にして取付状態や付属品などをデジタルカメラで撮っておくと便利です。

● バルーンシェード・オーストリアンシェードの場合



● 最下部のコードアジャスターから昇降コードをほどき、ループ付きテープから取り外します。



オーストリアンの場合

● オーストリアンの場合はガイドコードの結び目を最初にほどいておいてください。



バルーンシェード

布の裏側の昇降コードの各先端にウェイトがついています。



オーストリアンシェード

布自体にウェーブをつけて縫製しているので、シェードを下げた状態でもウェーブがついています。

③ 生地を取り外します。



ヘッドレールから生地をはがし、コード類はヘッドレールから抜けないように束ねて結んでおいてください。クリーニング後は逆の手順で取付けましょう。

洗濯の手順（自宅で洗濯できるカーテンの場合）

- ①衣料の洗剤選びと同様に、素材に合った洗剤を用意しておきます。

- ②カーテン布を外す前に、ひだの間に入り込んだ汚れなどを洋服用のブラシなどでキレイに払っておきます。それからレースのカーテンをレールから外し、フックもすべて取り外します。フックも洗剤洗いしておきましょう。

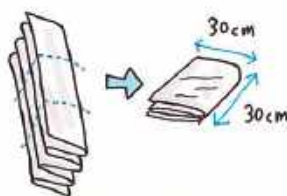


フックは古いストッキングにまとめて入れ、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸けてもみ洗いを

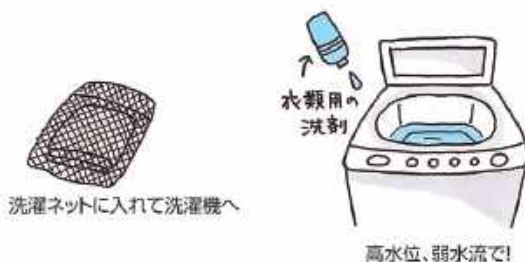
- ③カーテン全体の汚れが激しい場合は、バケツや浴槽に洗剤を入れて予備洗いをします。



- ④予備洗いをしたカーテンを1～2分脱水し、カーテンのひだ山に合わせて屏風畳みにして、洗濯ネットに入れます。



- ⑤洗濯機に高水位まで水を入れ、洗濯ネットに入れたカーテンを入れます。洗剤を入れて弱水流モードで流します。この時、色の白いレースのカーテンが黄ばんでいる場合は、化学繊維に使用できる酸素系漂白剤を入れます。



高水位、弱水流で!

- ⑥レースのカーテンを洗濯している間に厚手のカーテン（ドレープ）をカーテンレールから外します。カーテンレールの汚れも拭き取っておきます。

- ⑦レースのカーテンを脱水機にかけます。脱水時間が長過ぎるとシワになりますので短かめ（30秒程度）に。取り出してフックを取付け、そのままレールにかけて乾かします。乾かないうちに手で軽く叩いてシワを伸ばしてください。



レールにかけて、乾かないうちに軽く叩いてシワを伸ばす

- ⑧レースを乾かしている間に厚手のカーテン(ドレープ)の洗濯をし、脱水します。カーテン布と共布のタッセルがある場合は一緒に洗濯してください。要領はレースのカーテンと同じです。厚手のカーテンで大きな窓用など大型の場合は洗濯機に入りきらない場合があります。その場合は浴槽に15~20cm程度の水かぬるま湯と洗剤を入れ、足踏み洗いをします。
※厚手のカーテンの場合は酸素系漂白剤は使用しないでください。



洗濯機に入らない厚手・大型カーテンは、浴槽で足踏み洗い!

- ⑨厚手のカーテン(ドレープ)は水を含むとかなり重量が増します。そのままカーテンレールに吊るして乾かすと、重すぎてカーテンレールを傷める場合がありますので、なま乾きになったらカーテンレールに吊るしましょう。



ある程度乾くまでは、屋外に干しておく

- ⑩カーテン布をカーテンレールに吊るし干する時に床面が水滴で濡れるような場合は、カーテンの下にビニールやタオルを敷いておきましょう。カーテンを乾燥する間は室内に湿気がこもらないように十分に換気をしましょう。



水滴が垂れるようならビニールシート、手で叩いてシワを伸ばす!

■ブラインドのお手入れは軍手で

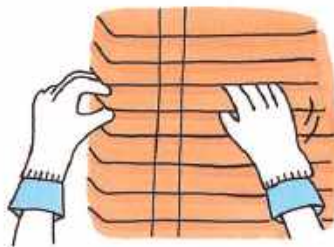
まずブラインドの材質を確認し、樹脂製や金属製など洗剤拭きや水拭きができるものであれば、以下の方法でお手入れをしてください。

- ①ブラインドを閉め、ブラインドの目に沿って、ホコリ払いで表面のホコリを吸着させて取り除きます。



ホコリ払いをブラインドの羽根に沿わせてホコリをキャッチ

- ②ゴム手袋の上に軍手をはめ、水で薄めた住まいの洗剤に軍手を漬け、軽く手を握って絞ります。ブラインドの羽根を一枚ずつ指ではさみ、左右に滑らしながら表面、裏面の汚れを拭いていきます。



汚れたままの軍手は逆効果、こまめに洗って交換を!

- ③軍手を替えて水拭き、そして乾拭きを。ブラインドを引き上げるヒモも同じ要領で拭いておきましょう。



操作ヒモやボールも一緒にキレイに!

和室

お客様をお通ししたり、季節の行事をおこなったり。

和室は住まいの中で最もキレイにしておきたい場所のひとつですね。

でも、畳や柱・長押などの白木部分、障子・襖など、汚れが目立ちやすく、
汚れが溜まるとお手入れが難しい部屋でもあります。

日頃からこまめなお手入れを心掛けましょう。



汚さないためのひと工夫

キレイの法則

1. こまめにお手入れ、汚さない注意を

和室には、紙や白木など、水分や汚れを吸い込んでしまう上に水や洗剤を嫌う素材が多く使われています。汚れがひどくなると、完全にキレイにするのは難しいのです。

とくに日常生活で、よく手の触れる部分は手垢がつき、シミ汚れになりやすく目立ちますから、早めの対処を心掛けましょう。

日頃から汚さないように気をつけるとともに、掃除機掛けや乾拭きをこまめに行ない、汚れを防ぐことが大切です。



よく触る部分は手垢がつきやすい要注意箇所!

2. さわやかな曇りの日に換気を

和室に使用している木や畳、紙は、吸湿・放湿をしていますので、普段お部屋を使っていなくても、できるだけ空気の乾燥した曇りの日には換気をするようにしましょう(吸湿した木材を急激に乾燥すると割れたり、日射しの強い日に窓を開放すると日焼けが急速に進みます)。

湿気がたまるとカビやダニの原因になりますのでご注意ください。

梅雨や夏場の湿度の高い時は、換気するより除湿器やエアコンで除湿する方が有効です。



和室の換気を怠っていると、畳一面カビが発生することもある...

畳・縁甲板



お手入れの目安

掃除機掛け	毎日	お湯拭き・洗剤拭き	半年に1回程度
乾拭き	ホコリが気になったら	虫干し	年に1回程度



ふだん、こんな使い方にもご注意を



畳にカーペットは、ダニの温床に!

上から敷物を敷かないで!

- 長時間、畳の上にカーペットなどの敷物を重ね敷きしないでください。湿気がこもり、ダニの発生原因になります。

畳は重い物に弱い

- 畳の上にピアノやベッドなどの重い物を直接置かないでください。畳表だけでなく、畳床も傷んでしまいます。畳の上に重量のある物を置く場合は敷板を使用しましょう。



窓に近い所だけ、極端に日焼けすることもある...

畳は直射日光が苦手

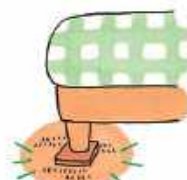
- 畳は強い日射しを受けると変色してしまいます。日焼けによる変化も味わいますが、部屋を使用しない時はできるだけレースのカーテンや障子で光を遮ってください。



洗浄力が強くてもアルカリ性洗剤は厳禁!

過度の水濡れ、アルカリ性洗剤、灯油は禁物!

- こぼした水などをそのまま放置しておくと畳床が水を吸収して、畳が膨張してしまいます。またアルカリ性洗剤は、畳の変色の原因になりますので使用しないでください。
- ポリスチレンフォームを使用した畳は、灯油をこぼすと溶けることがありますのでご注意ください。



重い家具の脚には敷板を!

お手入れ おの手 この手

■ 新品の畳は乾拭きを

畳表のい草は、表面に独特な光沢と香りを持たせるため、天然染土による泥染を行ない、繊維で織り上げています。畳床は、最近では耐久性や防虫性の向上、軽量化のため、ワラだけでなくインシュレーションボードやポリスチレンフォームを組み合わせた化学床を使用しています。

新品の畳は畳表面の染土が残っていて、表面に白い粉がついている場合がありますので、数回畳の目に沿って乾拭きを繰り返してください。乾拭きの方が畳表面に独特のツヤが出ます。水拭きされたい場合は、軽く湿ったきれいな雑巾で拭くようにしましょう。



■ 普段は畳の目に沿って掃除機やペーパーモップで

普段のお手入れは掃除機やペーパーモップで十分です。

畳の目に沿って軽く当てましょう。

斜めにしたり、強く当てるとい草が傷む原因になります。部屋の隅や畳のヘリなどはスキマ用ノズルを利用しましょう。



掃除機は畳の目に逆らわずに軽く



隅は隙間ノズルを使って

■ 汚れが目立れば、中性洗剤で

汚れが目立ってきたら、住まいの洗剤(中性)をお湯で薄め、雑巾を絞って拭き取ります。畳縁の汚れがひどい場合は、歯ブラシでこすり落とすのが有効です。最後にキレイなお湯で固く絞った布を使って、洗剤分をしっかりと拭き取っておきましょう。

汚れを取り除くだけでなく、防虫・抗菌・消臭効果のある「タタミの洗剤」をご使用ください。最寄りのカスタマーズセンターへお問い合わせください。



ゴム手袋をして熱めのお湯で拭くと乾きが早い！



畳縁や隅の汚れは歯ブラシを使って

■ 畳表の裏返しや表替えなど定期的なメンテナンスを

畳のい草は両面使えますが、い草の表面が傷みすぎると、たとえ裏返しても裏側が使えない状態になります。裏返しの目安は5年。早めに裏返せば両面使用できて経済的です。

い草の表替え(交換)は10年程度が目安

畳は表替えをすると新品同様になります。畳表はい草の目のつまった良質のものを選ぶと畳の目にゴミが入りにくく丈夫なので、長期間使えます。

畳の交換は20年程度が目安

長期間使用し、よく歩く部分がへこんだりした場合は、畳自体の交換が必要になります。



畳の裏返しや表替えなどは、カスタマーズセンターにご相談ください。

■ 畳に湿気がこもらないように畳干しや室内の除湿を

和室を閉めきったままにしておくと、畳に湿気がこもってしまいます。湿った畳はカビやダニの原因になりますので、1年に1度程度は天気の良い乾燥した日に干してください。

梅雨や夏場の湿度の高い時は、除湿器やエアコンで室内を除湿し、畳の湿気を防止しましょう。

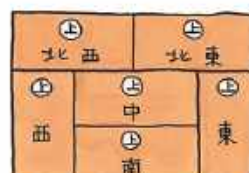
夏場の日中は地上からの水蒸気が多く湿気が高くなるため、晴れた日の早朝や日没後に換気する方が室内の湿度を低くすることができます。



畳表や畳縁を傷めないようにドライバーを差し込む

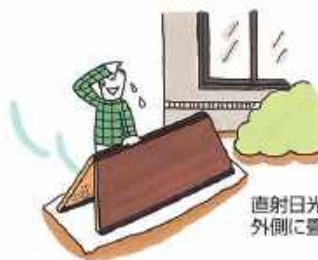
屋外での畳干し

- ① 畳の角にマイナスドライバーを差し込んで畳を持ち上げます。畳の下ゴザの切れ端は畳の段差調整用のものですので捨てないでください。
- ② 畳を出す時に畳の位置と上下がわかるように、裏面にチョークなどで印をつけます(畳は部屋の形に合わせて作っていますので、位置が変わると元通りに敷き込めません)。
- ③ 畳は畳表が日焼けしないよう裏側を外に向けて2枚を立て掛けるようにして干します。
- ④ 畳を元に敷き込む時は、畳の下にあったゴザの切れ端で段差調整をしてください。



敷き方がわかるように畳の裏に印を!

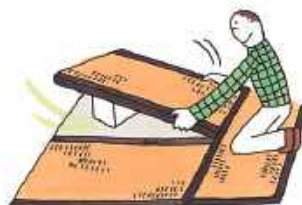
畳の裏に目印を!



直射日光の当たる外側に畳の裏側を!

畳の天日干しが大変な時は…

空気が乾燥している日に、畳を部屋に敷いたまま、片方に箱などを噛ませて畳を浮かせ、裏側に空気を送り込む方法をおすすめします。湿気を取り除き、乾燥させるだけでも効果的です。すべての畳を1日で干すのは無理なので、数日に分けて数枚ずつ順番に乾燥させていくといいでしょう。



箱などで畳の片側を持ち上げて裏側にも風を通すように!

■ 縁甲板は掃除機掛けが基本、日光や水・砂の持ち込みに要注意

表面に塗装のしてある縁甲板のお手入れは、基本的に木質フロアと同じで、こまめに掃除機を掛けることが第一です。

>>>P.48「木質フロア」

広縁は日当たりもよいので、床材の日焼けなどはいたしかたないところですが、使用していない時はカーテンを閉めておくなどの配慮も大切です。縁甲板は色の薄いものが多く、日焼け跡が非常に目立ちますので、家具や敷物を長期間同じ位置に置かないように注意しましょう。

植木などを置かれている場合は、床への水こぼしによるシミにご注意ください。また、庭からの出入りの際に砂などを持ち込みやすく、傷の原因になりやすいので注意が必要です。水、砂ともに、気付いたらすぐに取り除きましょう。



はね上げた砂を放っておくと擦り傷の原因に!



お手入れをしないまま日焼けと水濡れが長く続くと、表面がザラザラになって元に戻らない状態に…

Troubleshooting Q & A

お手入れ救急隊

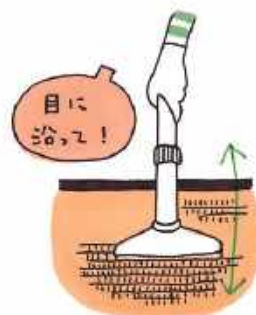
Q1

畳にダニが発生したのですが…。

A

- 残念ながらダニを完全に根絶させる方法はありません。ダニの繁殖条件が人間の快適な生活条件と重なっているからです。
- しかし、ダニの数を減らすことでアレルギーの発症を抑えることができます。ダニを減らすには、畳の目に沿ってゆっくり掃除機をかけることがいちばんの方法。こまめに毎日繰り返すことが大切です。

>>>P.201「ダニ」



Q2

畳にカビが生えたのですが…。

A

- 畳のカビは、室内の換気不良による湿気が原因です。まずは天気の良い日に畳干しを行なうことをおすすめします。
- 発生したカビにはアルコールを使って掃除する方法が有効です。スプレーするか、布に染み込ませて拭き取ります。アルコールは殺菌効果があり、カビ防止にもつながります。

>>>P.202「カビ」



Q3

畳の黄ばみをとりたいのですが…。

A

- 畳の黄ばみが目立ってきたら、バケツ1杯(6リットル)の水に1カップのお酢を入れ、雑巾を固めに絞り、畳の目に沿ってそっと拭いてください。お酢には漂白効果があり、害なく黄ばみを薄めることができます。
- 一般の市販洗剤で黄ばみ取り効果のあるものを使用するのも方法です。

>>>P.40「畳」



Q4

畳の焼けコゲは補修できますか？

A

- い草畳の場合は、歯ブラシで焦げた部分をこすり落として雑巾で拭き取ります。焦げ跡が薄くなったら漂白剤を染み込ませた布で脱色します。穴があいた部分は、い草を千枚通しなどで抜き取り、周囲のい草を寄せて目立たなくします。穴が大きい場合は表替えが必要です。
- 表面が樹脂系素材の畳の場合は、畳表用補修テープを使ってコゲた部分をカバーすることができます。



千枚通しで傷んだい草を除去



周囲のい草を寄せて、穴部分が目立たないように

壁・天井・長押・鴨居・敷居・床の間まわり(床柱・地板)



お手入れの目安

ホコリ払いによるホコリ取り

週に1回

水拭き・洗剤拭き

ひどい汚れの時のみ

乾拭き

月に1回程度

専用洗剤によるお手入れ

適宜



ふだん、こんな使い方にもご注意を



隙や割れが生じやすくなるので、乾燥しすぎには要注意!

木部は空気の乾燥で収縮

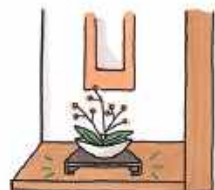
- 出入枠や長押・鴨居など、木部は乾燥して収縮すると隙が発生する場合がありますので、室内を適正湿度(40~60%)に保ちましょう。



お花などを生けると、加湿の面でも効果的

床柱等の木部は急激な乾燥に弱い

- 床柱等の木部は急激な湿潤と乾燥を繰り返すと収縮により割れたりすることがありますのでご注意ください。



必ず花台を使用、直置きは厳禁!

お花などを活ける時は花台を

- 床の間にお花など水気のあるものを飾る時は、水によるシミなどの防止のために花台をご使用ください。



物を置きっぱなしにすると、日焼け跡がくっきり!

地板は日焼けします

- 床の間の地板は、同じ場所に長期間にわたって物を置くと日焼けの跡がつきますので時々移動してください。とくに色の薄い地板は目立ちますので、ご注意ください。
- 日焼け跡は、物を除いて全体を日焼けさせることで徐々に目立たなくなります。



いたずらをしてから怒るより、未然に防ぐことが大切

ペットのいたずらに要注意

- ペットのいたずらによって畳や木部が傷むだけでなく、ダニ発生の原因にもなります。和室にはできるだけペットを入れない習慣をつけることをおすすめします。



仏壇まわりは火災の発生場所にもなりやすい!

仏壇の火の気には十分ご注意を

- 仏壇のろうそくや線香の火の気、灰こぼれなどは、床コゲだけでなく、火災の危険がありますので十分ご注意ください。

こうなる前に、ご注意ください!

和室に使用されている造作材は天然木が多く、独特の質感がありデリケートです。木は吸湿・放湿作用がありますが、過度な湿潤や乾燥には弱いことを理解して取り扱しましょう。



急激な乾燥によって床柱に割れが生じた例



床の間に花器を直接置いて使用したため、水分で地板の塗装が白濁した例



松系の地板の上に長期間同じ位置に物を置いた日焼け跡の例

お手入れ あの手 この手

■ クロス貼りの壁は、素材に合ったお手入れを

和室は布クロス、紙クロスが使われる場合が多いので、水分は禁物。普段からこまめにホコリ払いを使ってホコリがつかないようにしましょう。

>>> P.56「壁・天井」

■ 木目模様の天井材は手垢に注意

木目の天井材は天然木の突板貼りタイプと化粧紙貼りタイプがありますが、どちらも水気を嫌います。ホコリ払いが長いほうきにタオルをかぶせて軽くなでる程度にしてホコリを拭き取るようにしてください。

水拭き・洗剤拭きは、シミになりますので絶対におやめください。

- ✕ 天井を素手で触ると、手形がシミになります。掃除の時は新しい軍手を着用しましょう。



木目天井に触れる時は、必ず新しい軍手を使って!

■ 木部は日頃からこまめなホコリ除去を

ホコリも空気中の湿気に繰り返し触れると、ホコリ払いの静電気で吸着できない薄汚れになります。水拭きが頻繁にできない木部はホコリが定着してしまわないよう、日頃からのこまめなお掃除が大切です。

ホコリ除去にハンディモップ(油分集塵剤で再生するレンタル品等)は白木部分に長時間触れると油ジミになる恐れがありますので、手早く表面をなでてホコリを吸着させ、保管は袋に入れましょう。



ハンディモップは手早く使って、集塵剤が白木に着かないように注意!



ハンディモップは、必ず袋に入れて保管

■ 白木に手垢がついたら消しゴムで

白木は手垢などの油汚れ、水濡れなどがつくるとシミになって取れなくなります。できるだけ汚さないように日頃から注意しましょう。

手垢は早期なら消しゴムで除去できます。キレイなプラスチック消しゴムを使って、早い時期にこすり落とすようにしましょう。消しゴム自体が汚れていると逆に汚れがつき、取れなくなりますのでご注意ください。

■ 乾拭きで落ちない木部の汚れは中性洗剤拭き

乾拭きをこまめに行なうことが何よりですが、除去できなくなった汚れは住まいの洗剤(中性)をお湯で薄めて、キレイな雑巾を固く絞ったもので拭きます。

水を多量に使ったり、強くこすりすぎると、シミや表面の荒れになりますのでご注意ください。



お手入れ不足で黒ずんでしまった例。木部は汚れの軽いうちに落とすように、こまめなお手入れが大切です

■ 白木の汚れ防止や漂白は専用洗剤を

白木は時間の経過により日焼けしていきますが、それも天然木ならではの味わいです。汚れ防止や日焼けを漂白したいとお考えなら、必ず白木専用の洗剤を使用し、取扱説明書をよく読んでご使用ください。
洗剤を使用する場合、水分が白木に浸透しますので、急激に乾燥させないようにご注意ください。

■ 白木のひどい汚れの最終手段はサンドペーパーで

洗剤拭きなどで除去できない汚れは、目の細かなサンドペーパーを使ってこすり落とすことができます。ただし、表面突板(表面化粧材)の厚さは0.3mmですので、強くこすりすぎると基材(下地)が出てしまいます。400番以上のできるだけ細かいサンドペーパーを使い、表面を軽く丹念にこするようにしましょう。目の粗いサンドペーパーでは表面を傷つけてしまいますのでご注意ください。



400番以上の細かなサンドペーパーで、表面を軽くこする程度に!

Troubleshooting Q & A

お手入れ救急路

Q1

白木の敷居・柱に浅い傷がついてしまったのですが…。

A

- 小さな傷なら水に塗らして自然乾燥させるか、濡れタオルを当てた上からアイロンを掛けると目立たなくなります。
- 色の合ったトノコ(ホームセンターなどで入手可能)を水で溶いて軽く塗ります。十分に乾かした後、布で拭き取ってください。

Q2

木部に隙や穴跡ができてしまったのですが…。

A

- 接合部の隙などは、冬場の乾燥時期に木部が収縮して起こるケースが多く、6～9月の湿度が高くなる時期には元に戻る場合があります。
1年を通して隙がある場合や穴跡に対しては、市販の木部用パテで補修できます。



木部用パテはホームセンターなどで入手可能です。それぞれの使用説明書をよく読んでお使いください。

襖・障子・押入



お手入れの目安

化学ハタキによるホコリ取り

週に1回

障子紙・襖紙の貼り替え

5～10年に1回程度



ふだん、こんな使い方にもご注意を



開けたままだと、反りの原因に

引き戸は開けたままにしないで

- 引き違い戸や片引き戸は、長期間開けた状態にしておくと、外気の通風に触れにくい内側が湿気によって伸びて建具が反る原因になります。日頃から両面に風を当てるようにしましょう。



無理に動かすと枠や建具を傷めてしまう!

反った建具は無理に動かさないで

- 建具が壁や他の建具にこすれる場合は、無理に開閉しないでください。襖紙や建具自体を傷めてしまいます。

>>>P.83「Q3 襖の反りを直す方法は?」



雪見障子のガラスは薄くて割れやすい!

雪見障子のガラスに要注意

- ガラス部分への人のぶつかりにより割れると危険ですので、とくに小さなお子さんにはご注意ください。



押入に重い物を詰めすぎないで

- 押入の中段や枕棚に、重い物を乗せすぎないでください。中段は100kg/程度、枕棚は70kg/程度を許容重量とお考えください。

お手入れ あの手 この手

こまめにホコリを取る習慣を

和室建具のほとんどが基本的に水拭きできませんので、こまめにホコリを取り除く習慣をつけ、日頃から汚れを防ぐことが大切です。ホコリを取り除くには、静電気でもホコリを吸着する化学ハタキが便利です。

障子の棧など化学ハタキで取り除きにくい細部は、筆などを使ってホコリをかき出すようにするとキレイになります。



日頃から化学ハタキでホコリを除去!



棧の隅っこは、筆を使って掻き出すように!

■ 手垢がついたら消しゴムで

手垢などの油汚れ、水濡れなどがつくと、シミになって取れなくなります。できるだけ汚さないように日頃から注意しましょう。

手垢は早期なら消しゴムで除去できます。キレイなプラスチック消しゴムを使って、早い時期にこすり落とすようにしましょう。消しゴム自体が汚れていると逆に汚れがつき、取れなくなりますのでご注意ください。



汚れが気になりだしたら、早めに消しゴムで除去!



防水剤をスプレーしておけば、汚れもつきにくい!

■ 障子紙の日焼けには漂白剤を

障子紙が黄ばんできたり日焼けがひどくなった時は、張り替えるのがベストですが、手軽に白さを取り戻す方法もあります。

- ① コップ1杯の水に、洗濯糊小さじ1杯と漂白剤小さじ2杯を入れて混ぜます。
- ② 障子紙に刷毛で塗るか霧吹きでスプレーすると元の白さが戻ります。

※とくにスプレーする場合は、周囲に飛び散ったり、人が吸い込まないようにマスクで保護するなどご注意ください。



スプレーする場合は、周囲への飛び散りに注意を!

■ 障子紙の貼り替えは意外と簡単です

ひどい汚れやシミなどがついてしまうと、お掃除では取りにくいのが障子紙です。貼り替えは大変な作業に思いがちですが、やってみると意外と簡単。材料や用具をキチンと揃えて、手順に沿って落ち着いて作業することが貼り替えのコツです。



カスタマーズセンター

障子の貼り替えはカスタマーズセンターでも承っておりますので、お問い合わせください。

用意するもの

- ① 一枚貼りの障子紙
- ② 澱粉系の糊または障子用糊
(重湯くらいの濃さに溶いて使用。
垂れない程度に薄めれば、すぐに乾かず使いやすい。)
- ③ ハケ
- ④ 糊溶き用バット
- ⑤ 霧吹き
- ⑥ 定規
- ⑦ 竹べら
- ⑧ カッター
- ⑨ ビニールシート
- ⑩ マスキングテープ

※上記のものはホームセンターなどで入手できます



障子専用容器糊を使用すると③ハケ④糊溶き用バットが不要で便利です

貼り替え手順

① 棧に水をつける

ハタキで障子のホコリを払い、平らなところにビニールシートなどを敷いて、障子を寝かせます。

裏側からハケを使い、棧の部分にたっぷりと水をつけてください。



② 古い障子紙を剥がす

15分くらい置いてから、竹べらを使ってこそぐように古い紙を剥がします。剥がれにくい場合は少し時間をおいて様子を見ましょう。無理に剥がそうとすると棧の表面を傷めますのでご注意ください。

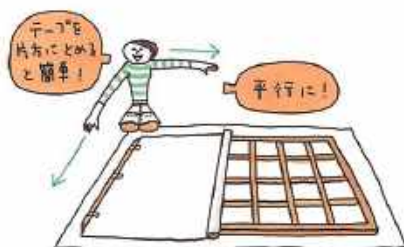
濡れ雑巾で棧に残った糊や紙をキレイに拭き取ってください。水洗いは表具を傷めますのでなるべく避けましょう。



③ 新しい障子紙を棧の上に仮留めする

棧が完全に乾いたら、新しい障子紙を枠に沿って上から1mくらいコロコロと転がして、障子の外枠と紙が平行かどうか確かめます。

ズレがなければ、障子紙を枠のいちばん上に「仮留めテープ」で3ヶ所くらい留めてください。留めていない部分の紙はきっちりと巻き、枠の外側に置いておきます。



④ 棧に糊を塗る

貼り代を残して枠の外側にマスキングテープを貼り、棧を軽く叩くように枠内真ん中→下→上の順で糊をつけます。最後に叩くように外枠の段がついている部分(紙じゃくりといいます)に手早く、かつムラなく糊をつけていってください。

全体に塗り終わったら、乾いているところがないかチェック。棧から糊がこぼれていたら拭き取ってください。



⑤ 仮留めの位置から少しずつ貼る

仮留めしておいた障子紙を転がして貼っていきます。一度に貼ろうと思わずに、少しずつ引っ張りながら貼っていくのがコツです。

最後に余った紙は、紙じゃくりより3cmくらいの余分を見て切り落としてください。



⑥ 竹べらで紙を押さえる

障子紙を貼り終えたら、素早く竹べらの腹で棧の上を軽く押さえておきます。

さらに紙じゃくりのキワを竹べらの先を使って押さえ、枠と障子紙がしっかりと糊づけされるようにしてください。



⑦ 余分な紙を切り取る

糊が乾燥したら、紙じゃくりの定規を当てて(マスキングテープに沿って)カッターで余分な紙を切り取ります。カッターはできるだけ手前に寝かせて使うのがコツ。刃は常に新しいものを使わないと紙が破れやすくなりますのでご注意ください。



⑧ 全体に霧を吹いて乾燥させる

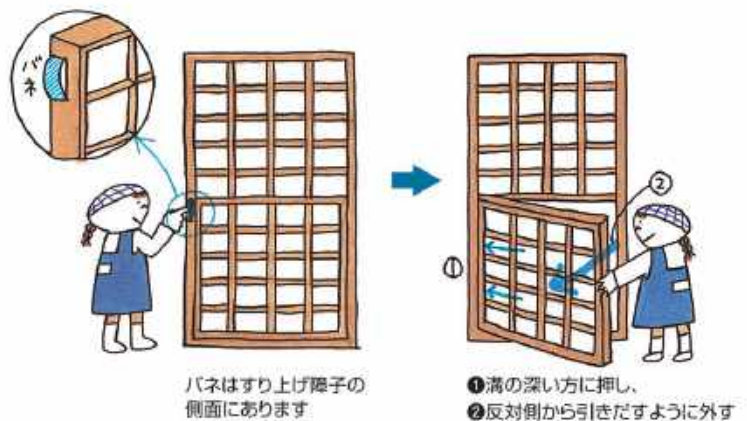
最後にマスキングテープを外せば、貼り替え完了です。貼り終わった障子を立て、棧の方から全体に霧を吹き、自然乾燥させます。

ドライヤーを使用すると部分的にシワになることがありますのでご注意ください。



雪見障子のすり上げ障子の外し方

ほとんどの雪見障子は、すり上げ障子の小口(側面)に入っているバネで固定されています。外す場合は、すり上げ障子を溝の深い方に均等に押し、反対側にできる隙間から手前に引っ張り出すようにします。



※バネ式以外にも、縦框の溝に板が入れてあるタイプやすり上げ障子を上に引き抜くタイプもありますので、まずご自宅の雪見障子がどのタイプかをご確認ください。



すり上げ障子の外し方がわからない場合は、カスタマーズセンターにお問い合わせ・ご相談ください。

襖紙の貼り替えにも簡単な方法があります

本来の襖紙の貼り替えは、襖の枠を四方とも外して、襖紙の四方縁だけ糊で接着する袋張りという方法で行ないます。仕上がりが本格的な美しさとなりますが、一般の方には少し大変な作業です。

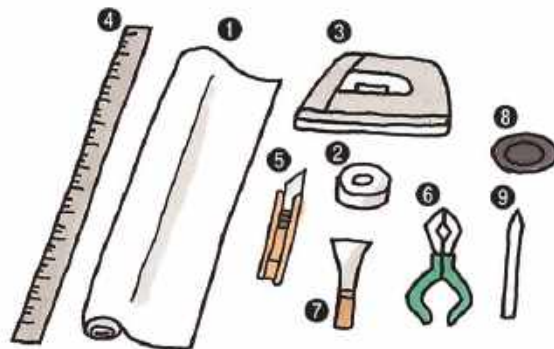
ここでは枠を外さずに、アイロン貼り襖紙を利用する比較簡単な方法をご紹介します。



本格的な襖の貼り替えをご希望の場合は、カスタマーズセンターにお問い合わせ・ご相談ください。

用意するもの

- ① アイロン貼り襖紙
(無地か総柄のものの方がゆがみなどを気にせず貼れます)
- ② マスキングテープ
- ③ スチームアイロン(延長コードをつけたもの)
- ④ 定規
- ⑤ カッター
- ⑥ ニッパー
- ⑦ 鉄へら
- ⑧ 引き手(取り替える場合)
※引き手は一度はずしてから、くぼみの形(丸・四角)や大きさを確かめてから購入しましょう。
- ⑨ ポンチ(引き手の釘を打つ時あれば便利)
※ 上記のものはホームセンターなどで入手できます

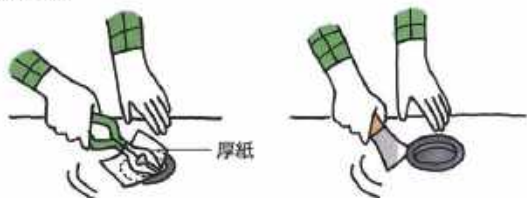


貼り替え手順

① 引き手を外す

引き手を留めている2本の釘をニッパーで引き抜きます。引き手を再利用する場合は引き手を傷つけないよう厚紙などで保護しましょう。

釘を引き抜いたら、周辺に鉄へらを差し込んで引き手を外します。



② 破れを補修し、枠にマスキングテープを貼る

襖が部分的に破れている場合は、包装紙などで補修し、十分に乾燥させます。

襖を寝かせて水平に置き、枠にマスキングテープを貼って保護しておきます。



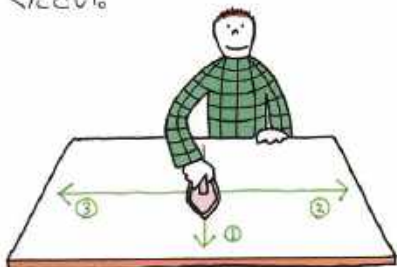
③ 襖紙を上のにのせて枠の外側で裁断

襖の上に「アイロン貼り襖紙」を置き、柄の配置を考えながら(柄が断ち切れたりしないように)位置を決めます。襖紙を枠が隠れるくらいに裁断します。この時、枠を傷つけないように気をつけてください。



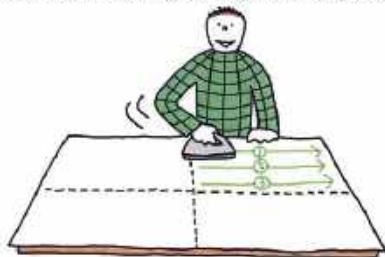
④ 矢印の方向にアイロンをかける

アイロンを高温スチームに合わせ、まず図のように十字にかけます。枠から枠までを約10秒でゆっくりとかけてください。



⑤ 全体を4分割して細かくアイロンをかける

4分割したスペースひとつずつにアイロンをかけていきます。中心から矢印の方向へかけ残しのないように、襖紙の間の空気を抜くような感じで行ないます。



⑥ アイロンで周囲を押さえる

最後にぐるりと周囲にアイロンをかけ、もう一度アイロンを外側に傾けて端を押さえていきます。



⑦ 枠の外側で余分な紙を切り落とす

枠に沿って定規をあて、余分な襖紙を切り落とします。下地まで切ってしまうようにカッターは外側(枠側)へ向けてください。

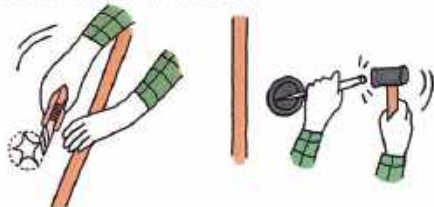
この行程がいちばん難しいので慎重に行ないましょう。切り終わったらマスキングテープを剥がし、周囲にもう一度アイロンをかけます。



⑧ 引き手をはめる

引き手部分に切り込みを入れ、引き手をはめます。下側の釘は襖の天地を逆にして打つと簡単です。

引き手に釘を打つ時は、ポンチを使い引き手に傷をつけないように気をつけましょう。



※購入された「アイロン貼り襖紙」の取扱説明書をよく読んでから行ないましょう。

Troubleshooting Q & A

お手入れ緊急路

Q1

襖や障子がスムーズに開きません。直せますか？

A

■建具を取り外して、敷居と鴨居の溝にロウを塗れば、滑りがよくなります。シリコンスプレーなどは木部にシミが残ることがありますので使用しないでください。

■敷居に“敷居スベリ”を貼る方法もありますが、見た目が美しくありません。使用される場合は、建具の裏側に“敷居スベリ”を貼ると外からは見えず、滑りがよくなります。



Q2

襖枠の傷を直したいのですが…。

A

■軽微な傷なら同色のサインペンやマジックで傷部分を着色することで目立たなくなります。

Q3

襖の反りを直す方法は？

A

■引き違い戸の場合、冬の暖房などが原因で片側だけが熱を受け、もう片方は湿気を含んで“反り”が起こります。湿気を含みがちな面を乾燥させ、1年間は様子を見てください。自然に反りが落ち着く場合があります。



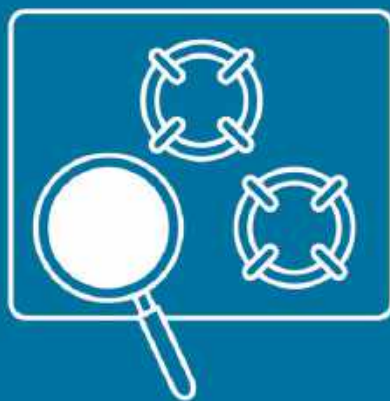
反っている裏側を風にあて、乾燥させると反りが直ることも…

■すぐに手直しをすると後になって開閉が困難になり、再度手直しが必要になる場合もあり、かえって建具を傷める原因にもなります。

また、無理に動かすと敷居や建具に傷がつくことがありますのでご注意ください。

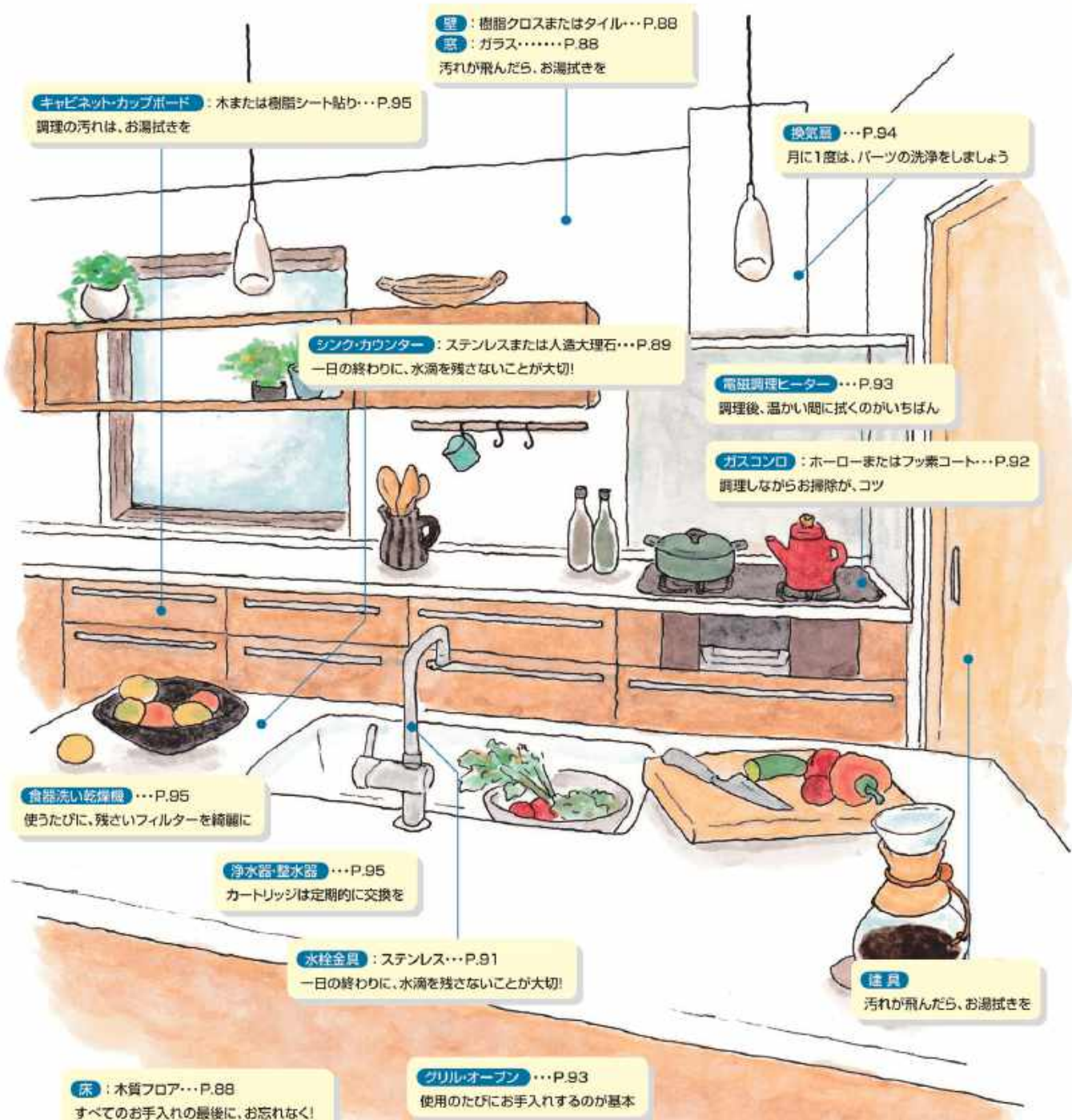


襖どうしや襖と壁面などの反って当たっている部分に、新聞紙をビニール袋に入れたものを挟んで数日おくと、反りが直ることも…



キッチン

住まいの中で最も使用頻度が高く、あらゆる汚れが集まるキッチン。
 お手入れの難易度が最も高い場所です。家族のうれしい笑顔と健康を守る空間
 ですから、いつも清潔に保ちたいものです。
 汚れがついて時間が経っていなければ、ほとんどお湯拭きで簡単に除去できますので、
 すぐにお手入れするのがいちばん。こびりついてしまった汚れは、
 その性質に合わせて適切な洗剤・用具を使いこなすことがポイントです。



汚さないためのひと工夫

キレイの法則

1. 換気をしっかり

キッチンには調理による油煙が発生します。油を含んだ空気を十分に排気しないと、油分が壁面などにつき、空間全体を汚してしまうことになります。お料理を終えても換気扇はしばらく回し続けて、汚れた空気を追い出してしまいましょう。



2. 水分を残さない

調理から後片づけまで水は使い続けるものですが、調理台やシンクは一日のうちで水分が残っていない乾燥した状態を作るようにしましょう。水気が残ったままの状態が続くと、水分が他の物と結合してカビやサビ、水垢などのガンコな汚れになり、お手入れが大変になるばかりか機器を傷めたり本来の機能を損なう恐れもあります。



3. 調理とお掃除はセットで、汚れはすぐに除去

汚れは、時間が経つほど取りにくくなります。「汚れがついたら、すぐ拭く」を習慣にしましょう。面倒な感じがしますが、ついてすぐの汚れは短時間で簡単に除去できますので、効果が実感できます。



4. 事後のお手入れより予防

汚れそうな時や場所にはキッチンマットや新聞紙を敷くなど、汚れ防止の工夫をしましょう。とくにキャビネット内は調味料などが素材にしみ込むと取れにくくなりますから、トレイを使用したり汚れ防止用のシートなどを敷き、定期的に取り替えましょう。



5. お掃除しやすいキッチンにする

お掃除の時に物の移動は面倒なもの、ついお掃除を先延ばしにしてしまいがちです。「無駄な物は置かない」「小物はトレイにまとめる」など、使い勝手の良いように工夫してみましょう。お掃除しやすいキッチンこそ、いつもキレイなキッチンの大原則です。





お手入れの目安

シンク・カウンター・水栓金具の水拭きおよび水分の除去	毎日	壁の洗剤拭き・ゴトクの洗剤洗い	週に1回
シンク排水口のゴミかご・食器洗い乾燥機の残さいフィルターゴミや残さいの除去	毎日	キャビネット扉の水拭き	週に1回
加熱機器(ガスコンロ・グリル・オーブン)の煮こぼれ、油汚れの除去	毎日	シンク排水口トラップ内部の洗浄	月に1回
床の水拭き	週に1回	加熱機器(ガスコンロ・グリル・オーブン)の洗剤洗い	月に1回
シンク・カウンター・水栓金具の中性洗剤による洗浄、水拭き、乾拭き	週に1回	換気扇のパーツ(金属製フィルターなど)洗浄	月に1回
		キャビネット内部の洗剤拭き	半年に1回



ふだん、こんな使い方にもご注意を



「取扱説明書」の確認を

- キッチン設備の「取扱説明書」を読んで正しく使用し、お手入れしましょう。



お手入れ時は、必ず手袋を

- キッチンのお手入れで強力な洗剤を使う場合は、必ず手袋をはめましょう。
- 換気扇のお手入れ時は、軍手など厚手の手袋をはめてください。鋼板の切り口や角でけがをすることがあります。



電源・ガスの元栓を閉めてから

- お手入れの際はガスの元栓を閉め、感電防止のために電源プラグをコンセントから抜く、あるいは分電盤のブレーカを切ってください。



シンクやカウンターは塩素系漂白洗剤に弱い

- 塩素系漂白洗剤を使用した場合は、水でよく洗い流しましょう。ステンレスなど金属のサビや、人工大理石の変色の原因になることがあります。



ステンレスも錆びることが

- ステンレス製のカウンター上に煮こぼれ、塩分、油分、鉄製品を置いたままにせず、すぐに拭き取りましょう。ワークトップが錆びる原因になることがあります。



金属タワシや粉末クレンザーはキズやサビの元

- 金属タワシや粒子の粗い粉末クレンザーなどの固いものを使わないでください。素材を傷める原因になることがあります。
- 金属タワシの金属クズは「もらいサビ」の原因にもなります。



シンナー・アセトンなど 溶剤類は使用厳禁

- シンナーやアセトンなどの溶剤を、汚れ取りに使用しないでください。塗装や素材の変色や損傷の原因になります。



排水口に油や熱湯を 流さない

- 天ぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さないでください。排水装置が変形したり、排水パイプに穴があいて、水もれや、油脂がたまってつまりの原因になることがあります。



指定以外のモノを コンロにのせない

- アルミ製汁受などの指定以外の補助具やコンロを覆うような極端に大きい調理器具は使用しないでください。異常燃焼による一酸化炭素中毒や塗装の変色、フッ素コート剥離、器具の故障の原因になります。



グリル扉や扉ガラスは 大切に扱って

- 調理器具のグリル扉や扉ガラスを、磨き粉や金属タワシなどでこすらないでください。
- 傷がつくとガラスが割れて、ケガや火傷の原因になることがあります。



グリルにアルミ箔を 使わない

- 汚れ防止のために、グリル(魚焼き器)の焼き網の上や下にアルミ箔を敷かないでください。アルミ箔の上に脂が溜まって発火し、火災の原因になります。



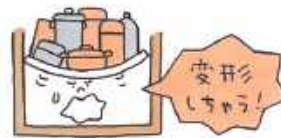
水栓金具に付ける浄水器は 水栓金具を傷めやすい

- 水栓金具のメーカー専用品でない浄水器は水栓金具に負担が掛かり、ゆるみなどの原因になりますので、できるだけ使用をお避けください。



キャビネットの棚板は 水気や洗剤・漂白剤にご注意

- 濡れたままの調理器具や塩素系漂白洗剤の容器で液ダレした物を収納しないでください。ステンレスなどの金属が錆びる原因になることがあります。



収納部は 耐荷重以内の使用を

- 耐荷重を超えて使用すると、棚板などの変形の原因になります。耐荷重については、各設備の「取扱説明書」をご参照ください。



ワゴンのキャスター部分の ゴミ・ホコリなどにご注意

- キャスター部分にゴミやホコリなどが付着していると、動きが悪くなったり、床材を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

お手入れ おの手 この手

床

すべての汚れが落ちて集まる場所だから、最後にお手入れ

キッチンの床は、調理の油煙や水こぼれなどにより、とくに汚れやすい部位です。歩行によって床の汚れを他の場所に移さないよう、床マットなどを使用して、汚れ予防とお手入れを行ないましょう。

- ① 掃除機でホコリや乾燥したゴミを取り除きます。食器棚の横の隙間なども細いノズルを利用して綺麗に。
 - ② 汚れが軽い場合は水拭き。ひどい場合は中性洗剤拭きをしてください。
 - ③ とくに木質フロアの場合、洗剤や水分が残っていると傷みの原因になりますので、十分に乾拭きしましょう。
- ❌ キャスター付ゴミ箱のキャスターに、ゴミや米粒がからむと床を傷つける原因となりますので注意しましょう。



壁・窓

調理汚れは、お湯拭き

調理汚れが飛んだ部分は、毎日お湯拭きを。さらに週に1回は、お湯拭きで除去できない油汚れを中性洗剤で拭き取りましょう。



ひどい油汚れは、ティッシュペーパーと中性洗剤で湿布を

ひどい油汚れは、“湿布法”で汚れを浮かせてから除去しましょう。

- ① スプレーヤーに入れた中性洗剤を壁や窓に吹きつけ、ティッシュペーパーを貼って湿布します。その上にラップをかけると乾燥を防げます。



- ② しばらくおいた後、ペーパーをはずして汚れが浮き上がっていたら、スポンジや歯ブラシを使ってこすり洗います。



シンク・カウンター

美しく保つには、一日の終わりに水滴を残さないこと

ステンレスやホーローの輝き、人工大理石の艶をなくす水シミの原因は、汚れと水道水に含まれるカルシウムやケイ酸の蓄積です。

これらを防ぐには、夕食の後片づけ時にお湯拭きもしくは台所用中性洗剤を使って拭き、洗剤成分や水分を残さないように乾いた布で乾拭きします。

こうして汚れを除去し、一日のうちに乾燥した状態をつくるのが美しく清潔に保つ秘訣です。



カウンターのお手入れは、中性洗剤+スポンジ、もしくはメラミン研磨スポンジで

ステンレスや人工大理石の表面は使用しているうちに細かな傷がつきますが、毎日全体の水拭きを行ない、週に1回程度洗剤を使ってお手入れすると輝きを保つことができます。

- ①スポンジあるいは布に中性洗剤をつけ、ステンレス研磨目にそって磨きます。研磨目にそって磨かないと、細かい傷がついたような状態になります。



- ②ひどい黒ズミや汚れが落ちにくい場合は、クリームクレンザーやナイロン繊維布など(住友スリーエム スコッチブライトなど)を使用しましょう。



- ③洗剤分を水で綺麗に洗い流してから、水気をしっかり拭き取ってください。



メラミン研磨スポンジ



水をつけてこするだけで、汚れを削り取ります。ステンレスや人工大理石などの比較的硬い素材の汚れ除去に、非常に便利です。ただし、こすり過ぎないように注意してください。

※防汚加工やツヤ消し加工など、表面加工されているタイプは、加工機能を損なう恐れがありますので、事前に各メーカーへお問い合わせください。

“もらいサビ”は、クリームクレンザー、もしくは還元系漂白剤で

うっかり置き忘れたスチール製のカンなどから赤サビが発生すると、ステンレス表面の保護膜を破壊しかねませんから、発見したらすぐにクリームクレンザーでこすり洗いをします。

この時、あまりこすりすぎると、まわりの光沢が変わる恐れがあるので、慎重に行なってください。それでも除去できない場合は、使用上の注意をよく読んで還元系漂白剤を使用しましょう。

>>>P.42「鉄分の汚れ」



ステンレスと上手につきあいましょう

ステンレスが錆びにくいのは、なぜ?

ステンレスはクロムとニッケルを含有する鋼です。ステンレスが錆びにくいのは、含まれているクロム(Cr)が空気中の酸素と結合し、表面全体が“不動態皮膜”という薄い保護膜に覆われているためです。

この保護膜のおかげで、サビの原因となる水や空気(酸素)が本体に直接触れることはありません。だから錆びにくいのです。



保護膜が破壊されると、ステンレスでも錆びます

ステンレスの保護膜はとても強く、傷などで破損しても空気中の酸素と結合して自己再生します。ただし鉄製の缶などを放置すると缶のサビが付着し、この“もらいサビ”の下で酸素不足が生じて保護膜が破壊されるとステンレス自体も錆び始めます。塩分や酸などの薬品を付着させたままでも保護膜が破壊されてサビが発生します。



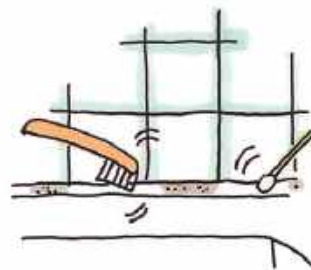
キレイを保つ3つのポイント

- 水気・汚れを残さない(保護膜がいつも酸素に触れている状態を保つ)
- スチールカンなどの金属を放置しない(保護膜を破壊するサビをもらわない)
- 塩素系漂白剤がついた場合は、充分洗い流す

■ シーリング部の黒ずみは、中性洗剤+歯ブラシ、もしくは塩素系漂白洗剤で

カウンターのシーリング部が黒ずんできたら、その正体は黒カビ。早めの処置であれば、中性洗剤で除去できます。

- ① 綿棒に中性洗剤を含ませ、黒ずんだ部分に塗りつけます。
 - ② しばらく置いた後、歯ブラシで優しくこすり洗いしてください。
 - ③ それでも除去できない場合は、希釈した塩素系漂白剤を使って同じようにしてください。塩素系漂白剤が残らないように充分水洗いをした後、丁寧に乾拭きします。
- ❌ 塩素系漂白剤は使用上の注意を確認のうえ、ステンレス部や人工大理石などシーリング部以外につかないように注意しましょう。



■ シンク排水口のゴミかごは、毎日水洗い

ゴミかごのお手入れを怠ると、ヌメリやカビが発生しやすくなったり、排水管内部が汚れやすくなります。毎日、一日の終わりにゴミを除去し、スポンジや歯ブラシで水洗いしましょう。

- ❌ ゴミかご用の塩素系ヌメリ取り剤は、ステンレスを傷めますので使用しないでください。必ず非塩素系のものをご使用ください。



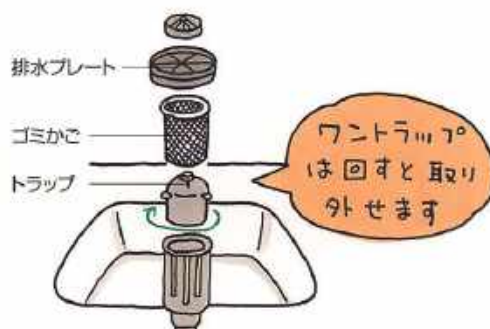
■ 月に1回は、排水口まわりを歯ブラシで洗浄

排水口のゴミかごだけでなく、トラップを取り外して綺麗に洗浄しましょう。排管の見える部分も歯ブラシなどを使って丁寧に。この部分のお手入れを怠ると、悪臭や排水の詰まりなどの原因になります。キッチンの排水口は油分など排水管の詰まりの原因になるものが流れ込みますので、排水管用洗剤で定期的に洗浄しましょう。

>>>P.42「排水管内部汚れ」



排水口の汚れの蓄積



キッチンによって、排水口にトラップのないタイプもあります。その場合はゴミかご類だけを取り外して、排水口まわりをスポンジなどで掃除するようにしてください。



水栓金具

■ 毎日の仕上げは水分除去を、習慣に

水分を放置すると、水アカや水ジミになります。
毎日、シンクまわりのお手入れ同様、乾いた布での水分除去を習慣にしましょう。



水垢による汚れの蓄積

■ ふだんは、台所用中性洗剤と歯ブラシ

水栓金具は、まめにお手入れするとピカピカになって見た目にも清潔です。
週に1回は、洗剤で細部まで綺麗にしましょう。

- ① 歯ブラシに台所用中性洗剤をつけ、水栓金具をこすり洗いします。
- ② 水で洗剤部分を落としたあと、必ず乾拭きをすればピカピカになります。



■ ひどい汚れは、クリームクレンザーやメラミン研磨スポンジで

ひどい汚れがついてしまった場合は、クリームクレンザーを使います。

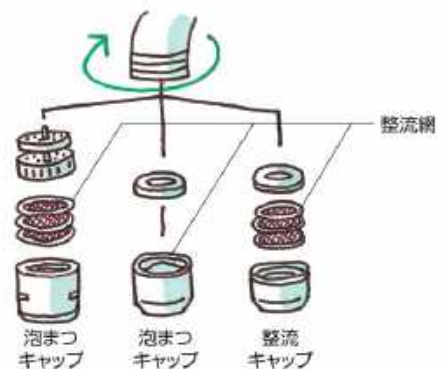
- ① 歯ブラシ(ストッキングでもOK)にクリームクレンザーをつけて磨きましょう。
靴磨きの要領で磨けば、隅々まで綺麗になります。
メラミン研磨スポンジで汚れを除去するのも、効果的です。
- ② 洗剤を使ったお手入れの後は、必ず水洗い。スポンジに水を含ませ、全体にまんべんなく水を流します。そして、最後はふだんのお手入れ同様、乾拭きを。



■ 1年に1回、泡まつキャップのお掃除を

「泡まつキャップ」「整流キャップ」とは、水栓の先端についている、水はね防止や水の流れを整えるためのキャップのこと。1年に1回は点検を兼ねて、お掃除しましょう。

- ① キャップの代表的なタイプは、図のように3種類あります。
- ② キャップを右(時計まわり)に回してはずします。
- ③ 中の整流網についたゴミを、歯ブラシなどを使って洗い落とします。
内部の整流網が損傷していたら、大きさを確かめて新しいキャップと交換してください。
- ④ 逆の手順で元に戻します。



■ シングルレバー水栓の開閉が重くなったら

水栓内部の部品(ヘッドパーツなど)が消耗している可能性があり、交換が必要です。
ただしシングルレバーは内部の構造が複雑ですので、カスタムズセンターにご連絡ください。



ガスコンロ

■ お料理しながら拭く、が基本

ガスコンロの回りの汚れは放置しておくと、繰り返し加熱され、非常にガンコな炭化汚れになります。調理しながら掃除する習慣が、お手入れを最もラクにするコツです。



■ ホーロー製トッププレートは、クリームクレンザーなどで

ホーロー製の白いトッププレートは、ひどい汚れの場合は弱アルカリ性洗剤やクリームクレンザーが使用できます。



■ フッ素コート製やガラス製のトッププレートは、スポンジなどのやわらかいもので

フッ素コート製のグレー色のトッププレートは、表面が汚れたらそのつど中性洗剤や水を含ませたスポンジ・布などのやわらかいものでお手入れしてください。



- ✕ フッ素コートは、汚れがつきにくくお手入れをしやすいのですが、表面の硬さはホーロー製と比べるとやや劣ります。中性洗剤以外の洗剤（レンジクリーナーや漂白剤などのアルカリ性洗剤）は、傷やシミ・変色あるいはフッ素コートを傷める原因となりますので使用しないでください。

- ✕ フッ素コート製のトッププレートに市販の汚れ防止用のアルミ箔製汁受けを用いると、着火不良を起こすだけでなくフッ素コートが剥がれる原因になります。使用しないでください。



○ 適する ✕ 適さない

ガラストッププレートの汚れがひどいときは、丸めたラップにクリームクレンザーを付けてこすり取ってください。



■ バーナーまわりは、汚れを拭き取るだけに

温度センサーの頭部や点火プラグ、炎検出部が汚れたり傾いたりすると、立ち消えや着火不良の原因になりますので、やわらかい布やペーパーで、汚れを拭いてください。

- ✕ 洗剤を使用すると故障することがあります。



■ 立ち消え安全装置・点火プラグは、布や歯ブラシで

煮こぼれなどの汚れは布で拭き取り、こびりついた汚れは歯ブラシなどでお掃除してください。バーナーキャップの汚れの蓄積は、歯ブラシや竹串で除去しましょう。



■ ゴトクや排気口カバーのひどい汚れは、浸け置き用洗剤で

ゴトクやコンロの排気口カバーは、浸け置き用洗剤で浸け置き洗いをしましょう。グリル(魚焼き器)の受け皿や網、トレイ、換気扇ファンの汚れも、同様にお手入れできます。

- ① シンクをカラにして排水口に栓をし、傷がつかないようにポリ袋を広げて敷きます。
- ② ゴトク、排気口カバーをはずして入れ、浸け置き用洗剤を適量入れて浸け置きを。
- ③ 汚れがゆるんでからこすり洗いをすると、ラクに落ちます。

- ✕ 浸け置き用洗剤は、直接シンクで浸け置きしないでください。



■ ゴトクのガンコな油汚れは、重曹とお湯で

- ① 大きな鍋にお湯を入れて、重曹を溶かします(お湯1リットルに対して、大さじ2杯程度)。
 - ② ゴトクを漬け、約20分程度煮ます。
 - ③ 汚れがゆるんでから火傷しないように取り出し、ナイロン不織布などでこすり洗いをします。
- ✕ 重曹はアルカリ性ですから、アルミ製品の場合は変色の原因になりますので、使用しないでください。



しつこい汚れは、金属製ヘラでこそげ落とす

ひどくこびりついてしまい洗剤では除去できない場合は、金属製ヘラ(スクレイパー)で汚れを少しずつ削り落とします。

- ❌ 金属製ヘラはホームセンターなどで入手できますが、強くこそげと素材を傷つけますので、軽い汚れには絶対使用しないでください。



汚れやすい操作部も、まめにお手入れを

調理の油の飛び散りなど、汚れるたびに拭き取るようにしましょう。細部は竹串などをフキンで巻いて拭き取ると、綺麗にお掃除できます。



食器洗い乾燥機を、キッチンのお手入れにも利用!

ゴトクやグリル、換気扇フィルターなどの金属部分はお手入れが面倒なもの。汚れがこびりつく前に食器洗い乾燥機を使えば、簡単にお手入れできます。

ただし、食器洗い乾燥機用の専用洗剤はアルカリ性で強力ですから、フッ素コーティングしてあるものや銀色のアルミ製のものは変色したり傷める場合がありますので、洗剤を入れずにお湯だけで洗いましょう。



電磁調理ヒーター(IHヒーター)

トッププレートは、使用後の温かい間に水拭きあるいは湯拭きがいちばん

トッププレートは、使用に伴って汚れてきます。飛び散った調理物・油などが加熱を繰り返すうちに焼き付いてしまうからです。汚れを残さないように、使用のたびにお手入れをしましょう。



IHヒーターの焦げつき

- ① 使い捨てできるキッチンペーパーや古布をそばに置いておく。調理後の温かい間にサッと汚れを拭き取れます。



軽い汚れ
絞ったふきんで拭き取ります

- ② 汚れの程度に合わせて、洗剤やクリームクレンザーを使ってお手入れしましょう。



油汚れ
薄めた台所用洗剤(中性)をふきんにしみ込ませ、丁寧に拭き取ります



取りにくい汚れ
クリームクレンザーをつけ、丸めたアルミ箔でこすり取ります。そのまま放置しておくことで汚れが取れなくなります

- ③ それでも落ちない汚れは、「住まいのお手入れセット」のメラミン研磨スポンジでこすり落としましょう。

>>> P.44「住まいのお手入れセット」

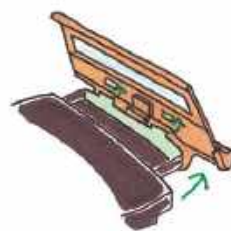
- ❌ 熱すぎるうちにお手入れをすると火傷の危険がありますのでご注意ください。

グリル(魚焼き器)・オーブン

分解できるものは、分解してお手入れするとラク

グリル(魚焼き器)やオーブンは、使用のたびにお掃除するのが基本です。汚れを残したままではどんどん焦げついて、ガंコな汚れになってしまいます。分解できるものはできるだけ分解すると、ラクにお手入れできます。ただしグリルやオーブンの分解方法はタイプによって若干異なりますので、「取扱説明書」をご確認ください。

庫内の汚れも残したままにしておくと臭いなどの原因になります。使用後は必ず濡れたフキンなどで拭き取るようにしましょう。



グリル(魚焼き器)の分解例
押さえ金物を押すと、受け皿側のツメがはずれます

ひどい汚れを落とすには、浸け置き洗いや中性洗剤拭き

取り外したパーツは浸け置き洗いをし、庫内は中性洗剤拭きやメラミン研磨スポンジなどで汚れを除去しましょう。

- ❌ 庫内を金属タワシや粒子の粗いクレンザーでお手入れしないでください。表面塗装などが傷みます。

換気扇

ふだんのお手入れは、中性洗剤+やわらかい布

汚れがたまらないよう、まめに拭き取るようにしましょう。

- ① 中性洗剤溶液に浸したやわらかい布で拭きましょう。酸性やアルカリ性の洗剤を使用する場合は、必ず十分に薄めてから、使用してください。
 - ② 汚れが落ちたら、洗剤が残らないように水を湿らせた布で洗剤をよく拭き取ってください。
- ❌ タワシや磨き粉はキズをつけますので使用しないでください。



換気扇は、パーツに分解してお手入れ

換気扇の分解方法は、タイプによって異なります。
必ず「取扱説明書」をご確認ください。



- ❌ お手入れ前に必ず電源を切りましょう。通電部分に水をかけたり、水に浸けたりしないでください。発火したり感電することがあります。



- ❌ 有機溶剤（シンナー、ガソリン、アセトンなど）は使用しないでください。酸・アルカリ性の洗剤や塩素系漂白剤は原液のまま使用しないでください。塗装を傷めたり、レンジフードが変色・変質する原因になります。

- ❌ 羽根や部品の取り付けは確実に行ないましょう。異音の発生や、落下によりケガをすることがあります。



パーツの汚れは、月に1度、中性洗剤で浸け置き洗いを習慣に

フィルター・オイルパック・羽根・ファンなどのパーツは汚れがこびりつくと取るのは本当に大変ですから、月に1回程度取りはずし、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で浸け置き洗いをしましょう。

- ① シンクをカラにして排水口に栓をし、お湯で中性洗剤溶液をためます。
- ② 本体からははずしたフィルターやオイルパック、羽根・ファンを入れ、汚れがゆるむまで浸け置きを。
- ③ 汚れがゆるんでからこすり洗いをすると、ラクに落ちます。細部は歯ブラシなどで洗ってください。
- ④ 汚れを落とした後、洗剤が残らないように水洗いし、水気を取ってから取り付けましょう。



ひどい汚れは、浸け置き用洗剤で

>>> P.92「ゴトクや排気口カバーのひどい汚れは、浸け置き用洗剤で」

こうなる前にご注意ください！

●キッチン壁面の油煙汚れ

換気扇のお手入れ不足による換気不良で壁面に油汚れが付着。



●油汚れによる塗装の劣化

樹脂化した油汚れが長期間付着したために起こった、塗装の劣化。



●アルミフィルターの変色

ひどい汚れを除去するのにアルカリ性洗剤を用いたため、変色したアルミフィルター。



キャビネット

■キャビネット扉・取手は、週に1回はお湯拭きを

キャビネットの扉は、天然木単板貼り合板や樹脂シート貼り合板があります。どちらも、お湯拭きしましょう。布は必ずかたく絞ってください。

取手は調理中の濡れたり汚れた手で触ることがあり、知らず知らずのうちに汚れがついています。扉のお手入れと併せてお湯拭きし、月に1回は中性洗剤ですみずみまで拭きましょう。洗剤や汚れが付着したままにしておくとサビやひび割れの原因になりますので、その後充分に水拭きをし、必ず乾拭きをしてください。



■キャビネット内部は、晴れた日を選んで拭き掃除を

キャビネット内部は、通風を兼ねて拭き掃除をしましょう。

晴れた日を選び、お手入れ後は充分乾燥させることが大切です。

- ① 中の物をすべて出し、棚板もはずして細口のノズルを使って掃除機をかけます。
この時に不要なものの整理も一緒にしてしまいましょう。
- ② 内部を中性洗剤で拭きます。洗剤の成分が残らないようにしっかり水拭きをし、必ず乾拭きをしてください。
- ③ しばらく扉を開けて充分に乾燥させます。キッチン用除菌スプレーで殺菌してもいいでしょう。
- ④ 汚れ防止のシートなどを敷いておくと、次のお手入れが簡単になります。



食器洗い乾燥機

■残さいフィルターは毎回、庫内は定期的にお手入れを

使用のたびに、残さいフィルターの残さいを歯ブラシなどで除去しましょう。

庫内や回転ノズルも使用するうちに汚れてきますので、定期的に空のままで専用洗剤で運転しましょう。

お手入れの方法はタイプによって異なります。必ず「取扱説明書」をご確認ください。

- ❌ 食器洗い乾燥機は必ず専用洗剤以外は、絶対に使用しないでください。
一般の台所用洗剤を使用すると庫内で泡が発生し、水漏れや故障の原因になります。

■法定点検を受けましょう

ビルトイン式電気食器洗い乾燥機には、製造会社による法定点検制度(有償)がありますので、法定点検を受けて保守しましょう。

>>> P.19・29「法定点検について」



浄水器

■清潔でおいしい水のために、カートリッジを定期的に交換

カートリッジは定期的に交換してください。フィルターを交換せずに使用していると、不衛生になります。

交換の時期や方法は機種により異なりますので、「取扱説明書」でご確認ください。

カートリッジ交換は
カスタマーズセンター
で承っています。



水量が極端に減少した場合
(カートリッジが目詰まり)

← 今すぐ交換が必要です →



においやヘンな味がする場合
(除去能力が低下)

Troubleshooting Q & A

お手入れ救急隊

Q1

市販の交換式換気扇フィルター(使い切りタイプ)を使用した方がいいですか？

A

■基本的には、換気扇の金属性フィルターのみで使用された方が換気扇本来の排気能力が出やすいのでおすすめできません。金属性のフィルターは汚れがこびりつくと非常にお手入れが面倒ですが、まめに洗剤で洗うと簡単に汚れが落ちます。汚れを溜めないようにお手入れしましょう。

>>>P.94「換気扇」

■ただし、どうしても汚れ防止という意味合いでご使用になりたい場合は、フィルターの説明書をよく読んで上でご使用ください。フィルターは長期間使用すると油による目詰まりを起こし排気が妨げられますので、まめに交換してください。



目詰まりして換気・排気能力が著しく低下した、市販の交換式フィルター

Q2

前夜の調理のニオイが翌朝まで残り、不快です。いい方法はありませんか？

A

■基本的に換気がいちばんです。換気扇で臭いがなくなるまで充分換気しましょう。

■その時、キッチン内のできるだけ換気扇から離れた位置の窓や窓上ガラリを開けること。換気扇だけを回しても窓を開けて給気しなければ、空気を入れ換えたことにはなりません。

■就寝中も換気扇を「弱」にして運転しておいてもいいでしょう。



食卓での調理時は特にニオイがこもりやすいので、充分な換気を!

Q3

水栓を止めると「ゴン」と、物が水道管に当たるような音がします。直せますか？

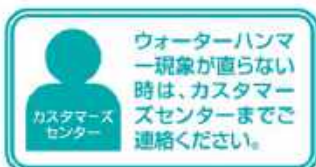
A

■ウォーターハンマーと呼ばれる現象で、水道管の中を流れてくる水を急に止めた時に流水のエネルギーが管の曲がり部分や器具にぶつかるために起こるものです。シングルレバー水栓や全自動洗濯機の普及にともない増えてきました。



■使用上の心配はありませんが、かなり大きな音がする場合は

- ①水栓を閉める時にゆっくり閉めるようにするとある程度防止できます。
- ②止水栓や水道メーターボックス内の元栓を絞って流量を減らすとウォーターハンマーを防止できる場合もあります。
- ③上記の方法で直らない場合は、ウォーターハンマー防止器を取り付けるなどの処置が必要になります。カスタマーセンターまでご連絡ください。



Q4

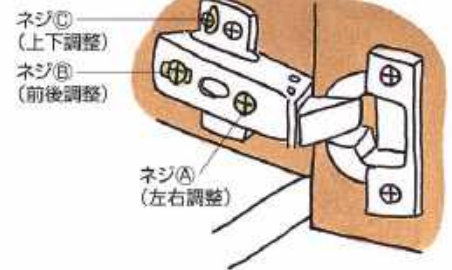
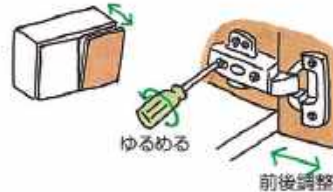
厨房セットの扉が当たったり、がたつく時は？

A

■厨房セットの丁番はスライド丁番という種類で、扉調節機能がついています。

扉の前後調整

ネジ⑧を左に回してゆるめ、扉の前後を調整し、ネジ⑧を締め直します。



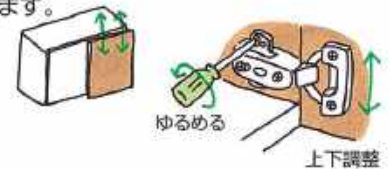
扉の左右調整

ネジ⑧を締めたままネジ③を右回しすると扉は丁番側に移動し、左に回すと反対側に移動します。



扉の上下調整

ネジ①をゆるめて扉ごと上下調整した後、ネジ①を締め直します。



扉全体ががたつく場合の調整

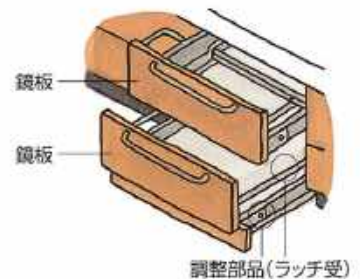
ネジ⑧、ネジ③を固く締めつけます。

Q5

厨房セットの引出しの鏡板がきちんと閉まりません。調整するには？

A

■引出しの鏡板は引出し横側の調整ネジで、上下左右の調整ができます。
キッチンのタイプによって調整ネジの形状や方法が異なりますので、事前に「取扱説明書」でご確認ください。



<調整方法の一例(クリンレディの場合)>

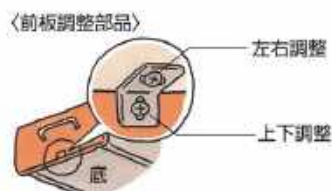
- ①引き出しを外します。(引き出しを外さないで前板調整部品のビスがゆるめられない場合のみ)
- ラッチ受けがある場合は、ラッチ受けのビスを「外す」側に回します。
- 引き出しをストップするところまで引き、少し持ち上げて(「パチッ」と音がしてロックが外れます)から外してください。



ラッチ受けがある場合は、ビスを「外す」側に回す!

板調整部品をゆるめます。

- 引き出し底板の前板調整部品の左右調整ねじと上下調整ネジをゆるめます。



- ③脇力バーを外し、引き出しの調整をします。

- 左右の調整は、ねじ⑧を回して行います。右へ回すと右に、左に回すと左に、引き出しが調整できます。



- 上下の調整は、ねじ①をゆるめ、引き出し前板の上下の位置を決め、ねじ①を締めてください。
- 前板の傾きは、ギャラリ棒を回すだけで調整できます(ギャラリ付の場合のみ)。



- ④前板調整部品の調整ねじを締め直します。

- ②でゆるめた左右調整ねじと上下調整ネジを締め直してください。

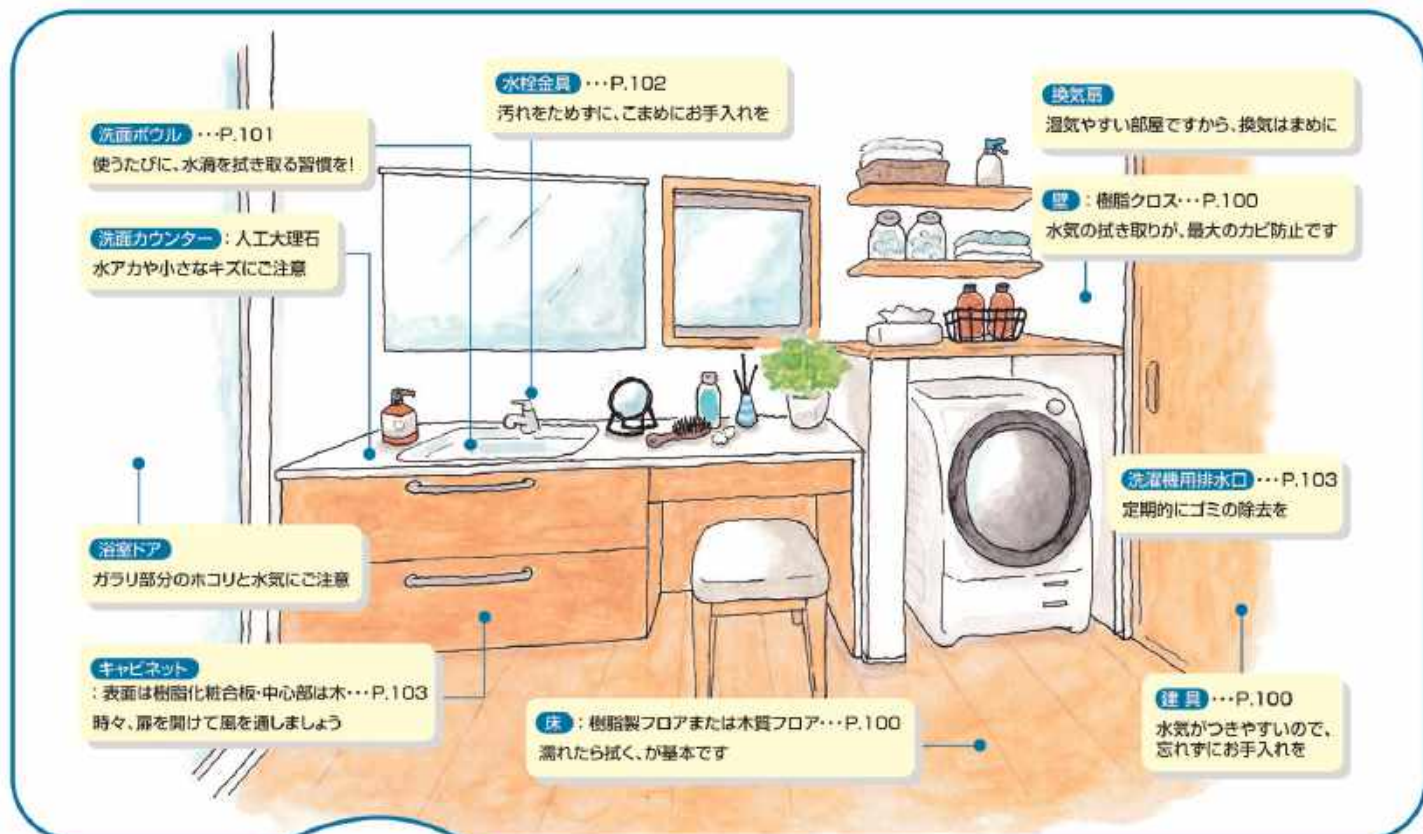
- ⑤調整・着脱後は必ず側板のカバーを元の通りに戻してください。

- 受けレールを奥まで入れ、引き出しを載せて奥まで押してください(「カチッ」と音がしてロックされます)。
- ラッチ受けがある場合はビスを「固定」側に回します。



洗面室

文字通りの“洗面”だけでなく、脱衣室や洗濯スペースを兼ねている洗面室。しかも近頃はヘアケアからメイクまで、家族が身だしなみを整える化粧室として、使用頻度がいっそう高まりつつあります。清潔を保って、誰もがいつも心地良く使える空間にしておきたいものですね。



汚さないためのひと工夫

キレイの法則

1. 水滴は拭き取る

洗面室をキレイに保つコツは、常に水滴を取る習慣をつけること、これが基本です。水滴をそのままにしておくと、水道水中の成分（ケイ酸・カルシウム・鉄分など）が蓄積し、洗剤では取り除けないガンコな汚れの原因になってしまいます。キャビネット部分も内部に水が浸み込んでしまうと膨れや剥がれ、カビの原因になります。常に専用の乾いたぞうきんを置いて、「使い終わったらサッと拭く」を心掛けましょう。朝晩家族が使う部屋ですから、みんなの習慣にすれば、結果的にいちばん効果を実感できます。

洗面室のガンコな汚れの原因



2. 換気する

洗面室は浴室から湯気が入りこんだり洗面や洗濯などによって、室内の湿度が上がりがち。窓やドアを開けたり、換気扇を作動させるなど十分な換気が必要です。換気が不十分だとカビの発生やクロスの剥がれなどの原因にもなります。





お手入れの目安

キャビネット内部の清掃と通気

月に1回

排水口のお手入れ

月に1回

水滴の拭き取り・
表面の汚れの除去

気がついたらすぐに

洗面ボウル・洗面カウンター・
水栓のお手入れ

週に1回



ふだん、こんな使い方にもご注意を



洗面台や洗面カウンターに モノを落とさないようにご注意

- 衝撃に弱いので、重いものや硬いものを落とさないでください。割れたり、キズやヒビ割れの原因になります。

くもり止め仕様の鏡の お手入れに要注意

- くもり止め仕様の鏡は、鏡表面に樹脂をコーティングしていますので、クレンザー・ナイロンたわし・汚れた布などを使用しないでください(表面に傷がつく恐れがあります)。



化粧品はすぐに除去

- 化粧品や除光液がついた場合は、すばやく拭き取ってください。変色や変形の恐れがあります(除光液などの溶剤がつくと跡が残ることがあります)。



金物の放置はサビ汚れに

- ヘアピン、カミソリの刃などを放置しないでください。サビが付着して取れなくなる場合があります。



洗濯機用水栓には 専用ジョイントを

- 専用の接続金物以外は使用しないでください。また洗濯機を使用しない時は必ず水栓を閉めておきましょう。



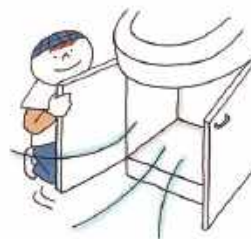
漂白剤は人工大理石 カウンターを傷めます

- 人工大理石は合成樹脂で作られており、耐水性・耐久性に優れた材質ですが、水アカや小さな傷によって本来の美しさが損なわれる場合があります。
- カビ取り剤や漂白剤は、絶対に使わないでください。品質が劣化するおそれがあります。



洗面ボウルに、熱湯を流さない

- 洗面ボウルは主に、表面が硬く耐久性も高い陶器が使用されていますが、部分的に熱湯を流すとその部分が急に膨張し、ヒビが入るおそれがあります。絶対に流さないでください。
- とくに冬期は、陶器部の温度と熱湯との温度差が大きくなりますから、注意が必要です。



キャビネット内の湿気にご注意

- キャビネット部の表面は主に樹脂化粧合板で、天然木よりも耐久性と耐水性に優れています。ただ、中心部は木質であるため過度の水分によりフクレなどが発生する場合があります。
- 時々風を通して、湿気をためないように注意しましょう。

お手入れ おの手 この手

床

■ 樹脂製フロア(クッションフロア)は、剥がれを点検

耐水性に優れていますので、汚れに応じて水拭きや洗剤拭きをしてください。
ただし経年により、樹脂製フロアシートジョイント部や部屋の隅などで剥がれが出る場合があります。発見したら、すぐに接着面の汚れを除去し、樹脂フロアシート接着剤で補修しましょう。
樹脂製フロアの上にゴム製品や滑り止めシートなどを長期間同じ位置に置くと、樹脂の可塑性の影響で黒い跡がついたり、シートが貼りついてしまったりします。時々位置を動かすなど、ご注意ください。



■ 木質フロアは、濡れたら拭くが基本

木質フロアはとくに水を嫌い、しかも浴室ドア周辺は水がかかりやすいので、濡れたらこまめに拭き取るようにしてください。保護のためにワックス掛けもしておきましょう。また、ワックスは水によって白濁したりめくれやすくなりますので、ご注意ください。

>>>P.47「洋室 床」

裏面に防水処理を施したバスマットなどを使用すれば床濡れ防止に役立ちますが、バスマットは湿気を含んだままの状態では放置せず天日干しをしましょう。



壁

■ カビ防止は、水分の拭き取りがいちばん

洗面化粧台周辺の水がかかりやすい壁やタオル掛けの裏側の壁は、汚れやカビが発生しやすい場所です。カビの発生を防ぐために、水気をよく拭き取ってください。湿ったタオルを掛けただまにしておくのは禁物です。

さらに、湿気がこもりやすい部屋ですから、こまめに換気することが大切です。クロスが汚れてきたら中性洗剤で拭き取り、洗剤分や水分が残らないようにしっかりと乾拭きしておきましょう。

>>>P.56「洋室 壁・天井」

■ クロスのジョイント部は、剥がれを点検

水が掛かったり結露しやすい箇所のクロスジョイント部では、クロスが剥がれてくる場合があります。定期的にチェックし、剥がれを発見したら補修しましょう。

>>>P.59「Q1 クロスの剥がれや隙間、ビス跡などを上手に直す方法がありますか?」



建具

■ 湿気や綿ボコリなどの汚れにご注意

洗面室の建具は、湿気や洗面時の水ハネなどで表面が汚れやすく、建具金物も傷みやすいため、まめなお手入れが必要です。

>>>P.61「手でよく触れる建具金物は、とくにご注意ください」

引戸の場合は、敷居に綿ボコリなどの汚れが溜まると建付けが悪くなります。掃除機の隙間用ノズルなどで除去しましょう。

洗面ボウル

■ふだんのお手入れは、お風呂用洗剤+スポンジ

洗面室の汚れは浴室の汚れと同種ですので、水もしくは中性洗剤（浴室用のものでOK）とスポンジで、汚れをこすり落とします。



■白っぽい汚れは、“水垢”や“金属石けん”汚れ

ザラザラした白っぽい汚れ（水道水のケイ酸の蓄積や金属石けんの汚れ）がこびりついてしまうと、製品本来の光沢がなくなってしまいます。汚れやすい部分ですので、こまめなお手入れが必要です。

>>>P.109「白くザラザラした汚れは、“金属石けん”汚れ」



■茶色いシミには、還元系漂白剤とナイロン不織布で

水が落ちる部分の茶色いシミは、水道水の鉄分が原因です。還元系漂白剤とナイロンタワシで落としましょう。

- ①50度ぐらいのお湯をシミにかけます。
- ②還元系漂白剤をお湯で溶いたものをシミ部分につけ、15～20分放置します。
- ③ナイロンタワシ（ストッキングでもOK）を使ってこすり洗いすると、ボウル部に傷がつきません。
- ④水洗いで洗剤分を取ってから、乾拭きしてください。

>>>P.42「鉄分の汚れ」



■ピンク色の汚れは、ティッシュペーパーと中性洗剤で湿布を

いやなピンク色の汚れは、バクテリアが原因です。洗剤が流れやすい側面は“湿布法”で、すっきりキレイにしましょう。

- ①汚れの上にティッシュペーパーを敷き、お風呂用の中性洗剤をかけてしばらく湿布を。
- ②20分ぐらいしたらペーパーをはずし、ナイロン不織布や歯ブラシで磨きます。
- ③よく水洗いして、乾拭きしてください。

メラミン研磨スポンジでこすり洗いしてもキレイになります。



■カミソリやヘアーピンの“もらいサビ”は、クリームクレンザーもしくは還元系漂白剤で

発見したら放置せずに早めに除去することが肝心です。クリームクレンザーや還元系漂白剤が有効ですが、洗面ボウルの表面を傷めないように使用上の注意をよく読んでから使用しましょう。

>>>P.89「“もらいサビ”は、クリームクレンザー、もしくは還元系漂白剤で」

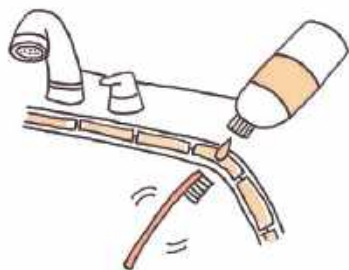


■ シーリング部分に発生したカビは“湿布法”で

シーリングに含まれている防カビ剤の効果は約2年。新築から2年以上経過しているお宅は、状況によってはカビが生える場合があります。ふだん、まめに中性洗剤をつけた歯ブラシでこすっておくとカビを防止できます。

- ①カビが発生してしまった場合は、換気を充分行ないながら、塩素系漂白剤を細長く切ったティッシュペーパーなどに含ませ、シーリング部分（パテの上）に湿布します。
- ②20～30分放置し、カビが取れていたら歯ブラシで優しくこすり洗いした後、よく水拭きをしてください。

✕ 塩素系漂白剤は使用上の注意をよく確認し、人工大理石などシーリング部以外に付かないように注意して使いましょう。



■ 排水口は、子ども用の歯ブラシで

お手入れを忘れがちなのが、排水口。でも、毛髪やゴミがたまると詰まりの原因にもなります。

- ①排水栓を上引き抜き、ヘアキャッチャー部分についているゴミを除去しましょう。
- ②歯ブラシに中性洗剤をつけ、ていねいに洗浄しましょう。排水口は小さくて洗にくいので、子ども用の歯ブラシを使うと便利です。
- ③定期的に排水管用洗剤を使用し、配管内の汚れも洗浄しましょう。

>>>P.42「排水管内部汚れ」



水栓金具

■ 水栓金具とオーバーフロー穴は、お風呂用中性洗剤と歯ブラシで

水栓金具は、まめにお手入れするとピカピカになって見た目にも清潔です。見逃しやすいオーバーフロー穴のお掃除もセットで習慣にしましょう。

- ①歯ブラシにお風呂用中性洗剤をつけ、水栓金具とオーバーフロー穴をこすり洗います。
- ②水で洗剤を落とし、乾拭きをすればピカピカになります。



■ ガンコな汚れは、ナイロン不織布やメラミン研磨スポンジで

水栓金具の汚れがたまると、洗剤では落ちにくい場合があります。ガンコな汚れには、ナイロン不織布やメラミン研磨スポンジがおすすめです。

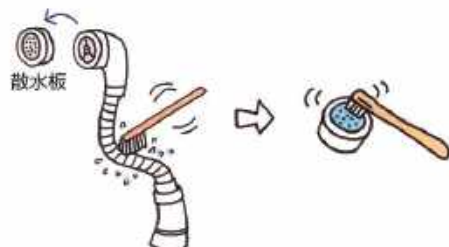
- ①水栓金具の細部は、歯ブラシやナイロン不織布の小片を割り箸の先に巻き付け、輪ゴムで止めたものでこすってください。
- ②洗剤分をよく水で洗い流しましょう。
- ③そのあと、ストッキングで磨くと傷がつきにくく、水栓金具の境目や根元など細かなところまでキレイにできます。



■ シャワー水栓は、散水板やホース部分もお手入れを

シャワー水栓も、時にはシャワー散水板を取り外し、ホース部分も引き出して丁寧に洗いましょう。

- ①散水板にネジがあるものは、ネジをゆるめて散水板をはずします。
- ②編み目に詰まったゴミを、歯ブラシでこすって取り除いてください。



キャビネット

■ 内部の水受けトレイは、時々点検を

キャビネット内に水受け・収納トレイのある機種(シャワー水栓タイプ)は、水が溜っていないか時々点検してください。

- ① 水が落ちていたら、乾いたやわらかい布で拭き取りましょう。
- ② トレイの周辺も水滴がかかっていないかチェックし、乾いたやわらかい布で拭き取ります。



■ 照明器具や扉は水拭き、取り外せる部品は外して洗浄

照明器具のカバーが汚れていると照明が暗くなりますから、キャビネットの扉と一緒に、水でかたく絞ったぞうきんで拭いてください。

収納トレイ、歯ブラシ立て、小物入れ扉など、取り外せるものは外して洗剤洗いしましょう(取り外せる部品は機種により異なります)。

お手入れ後は、キャビネットの扉を開けて、風を通しましょう。



■ 鏡はスポンジや柔らかい布で

鏡の汚れはガラス用洗剤や5倍に薄めた無色透明の食器用中性洗剤を、柔らかい布やスポンジにつけて拭きます。鏡は湿気が過度につくと周囲から黒く変色して映らなくなりますので、日頃から水滴などはしっかりと拭き取るようにしましょう。

- ❌ くもり止め仕様の鏡は表面に樹脂をコーティングしていますので、クレンザー・ナイロンたわし・汚れた布などを使用しないでください。



こうなる前にご注意ください!

鏡の裏面(銀膜面)の黒ズミ

鏡は湿気や洗剤などに繰り返しさらされると、銀膜面(銀引き面)が腐食して映らなくなります。水滴や汚れをまめに拭き取ることで、防止できます。



化粧品、整髪剤による汚れ

樹脂部分に化粧品、整髪料など揮発成分を含むものをつけたまま放置すると、除去できないガンコな汚れとなったり、素材を変色させるなど傷める場合があります。



洗濯機用排水口

■ 洗濯機用排水口は、定期的に排水管用洗剤で

洗濯排水は、糸くずや毛髪など、排水管の詰まりの原因になるものが多く混じっていますので、排水管用洗浄剤で定期的に洗浄しましょう。

>>> P.42「排水管内部汚れ」

■ 洗濯用排水口は、トラップのお手入れを

洗濯防水パンやカセット式床排水のトラップを時々はずして、ゴミを除去しましょう。

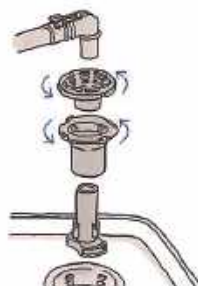
ゴミが溜まると排水が流れず逆流し、防水パンに溜まって洗面室のカビや湿気の原因になります。



排水が防水パンに繰り返し逆流すると、カビや湿気の原因に



カセット式床排水口



洗濯防水パン

Troubleshooting Q & A

お手入れ救急隊

Q1

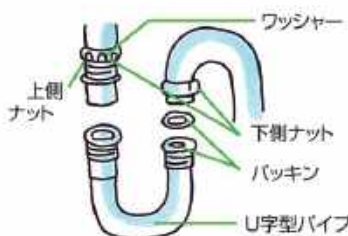
排水口にコンタクトレンズを落としてしまいました。どうしたら取れますか？

A

■水を流すとコンタクトレンズが流れてしまいますので、すぐに排水管をはずして取り出します。

取り方の手順

①排水管の下に洗面器とビニールシートを置いて、排水を受けるようにします。



②ウォーターポンププライヤーなどを使って、上側のナットをはずします。排水管に傷をつけないように、布を巻いておくとよいでしょう。

③同じ要領で下側のナットをはずすと、U字パイプがはずれます。

④U字パイプを逆さまにすると、コンタクトレンズが落ちてくるはずです。

※この時にU字部分のお手入れをしておくくと便利です。

中のパッキンを交換する必要があるかどうかチェックしてください。

ただし、古いU字型パイプはもろくなっている可能性があります。少しずつ力を加えましょう。

Q2

洗濯機の排水口から泡が出てきます。どうすれば良いのでしょうか？

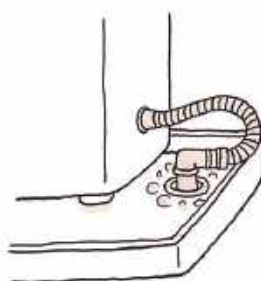
A

■洗濯機防水パンのわんトラップのまわりに、毛髪や糸くずなどのゴミが溜まっていないかチェックしてください。排水が流れにくくなっていると洗濯機に泡が逆流しがちですので、定期的にお掃除するようにしましょう。

■床に設けられた排水口に直接洗濯機の排水管を差し込んでいる場合は、排水口にホースがきちんと入っているか確認、もしくは排水管を一度抜いてからゴミを除去してください。

■上記の要領でお手入れしても直らない場合は、床下配水管のトラブルの可能性がありますのでカスタムズセンターまでご連絡ください。

排水口のゴミを除去しても直らない場合はカスタムズセンターにご連絡ください。



Q3

蛇口のまわりが、いつも水びたしになります。

A

■水漏れしている箇所によって、対処方法が異なります。右ページの①・②・③・④を参考にしてください。



シングルレバー水栓の場合はカスタムズセンターにご相談ください。

③ハンドルの下から水漏れしている場合



②水栓全体と脚部の間から水漏れしている場合

①吐水パイプのつけ根から水漏れしている場合

④ハンドルを閉めても吐水口から水漏れしている場合

①吐水パイプのつけ根から水漏れしている場合

原因 袋ナットの緩みや吐水パイプの付け根のUパッキンの摩耗です。

対処方法 吐水パイプの袋ナットを、モンキーレンチで締め直してみましょう。それでも直らない場合は、Uパッキンを交換しましょう。



Uパッキンの交換手順

- ① ハンドルを閉めます
(止水栓を閉める必要はありません)。
- ② 袋ナットを右(時計回り)に回して緩め、吐水パイプをはずしてUパッキンを取り出します。
- ③ 新しいUパッキんに交換し、Uパッキンの開いている方を水栓本体の中に向けて入れます
(水で濡らしておくとし込みやすくなります)。
- ④ 逆の手順で元に戻します。



②水栓全体と脚部の間から水漏れしている場合

原因 袋ナットの緩みや、水栓本体と脚部の間に入っているパッキンの摩耗です。

対処方法 脚部の袋ナットを、モンキーレンチで締め直してみましょう。それでも直らない場合は、パッキンを交換しましょう。



パッキンの交換手順

- ① 止水栓または水道の元栓を開めます。
(簡便な方法は、下記「三角パッキン・コマ交換の手順」をご参照ください)。
- ② 湯側と水側の袋ナットを交互に右(時計回り)に回して緩め、本体をはずします。
- ③ 脚部のパッキンを新しいものに交換します。
- ④ 逆の手順で元に戻します。
- ⑤ 止水栓または水道の元栓を開けます。



③ハンドルの下から水漏れしている場合

原因 キャップナットの緩みや、三角パッキンの摩耗です。

対処方法 以下の手順で、三角パッキンを交換しましょう。

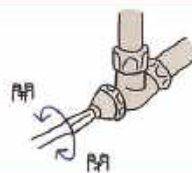
三角パッキン・コマ交換の手順

- ① 止水栓または水道の元栓を閉めます。

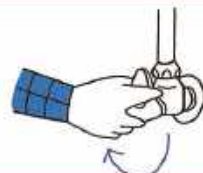
水栓金具の
脚部にある止水栓



キャビネット内の止水栓



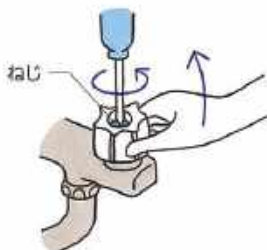
キャビネット内の
ハンドル式手元止水栓



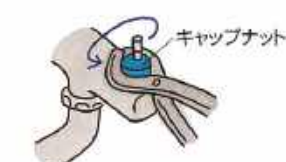
- ② インデックスをキリまたはカッターナイフなどで取りはずします。
※刃物の取扱いには充分ご注意ください。



- ③ ねじを左(反時計回り)に回して外し、ハンドルを上引き抜きます。



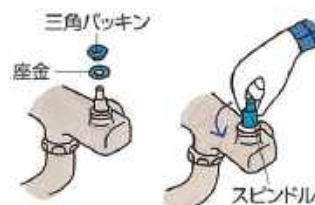
- ④ キャップナットをプライヤーで左に回して外します。



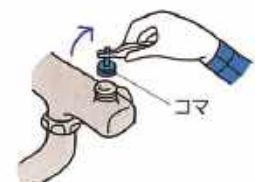
- ⑤ ハンドルの下から水漏れしている場合は、新しい三角パッキんに交換します。



- ⑥ 三角パッキンと座金を外しましょう。スピンドルを左に回すと外れます。



- ⑦ コマをピンセットなどでつまみ出し、新しいコマに交換します。

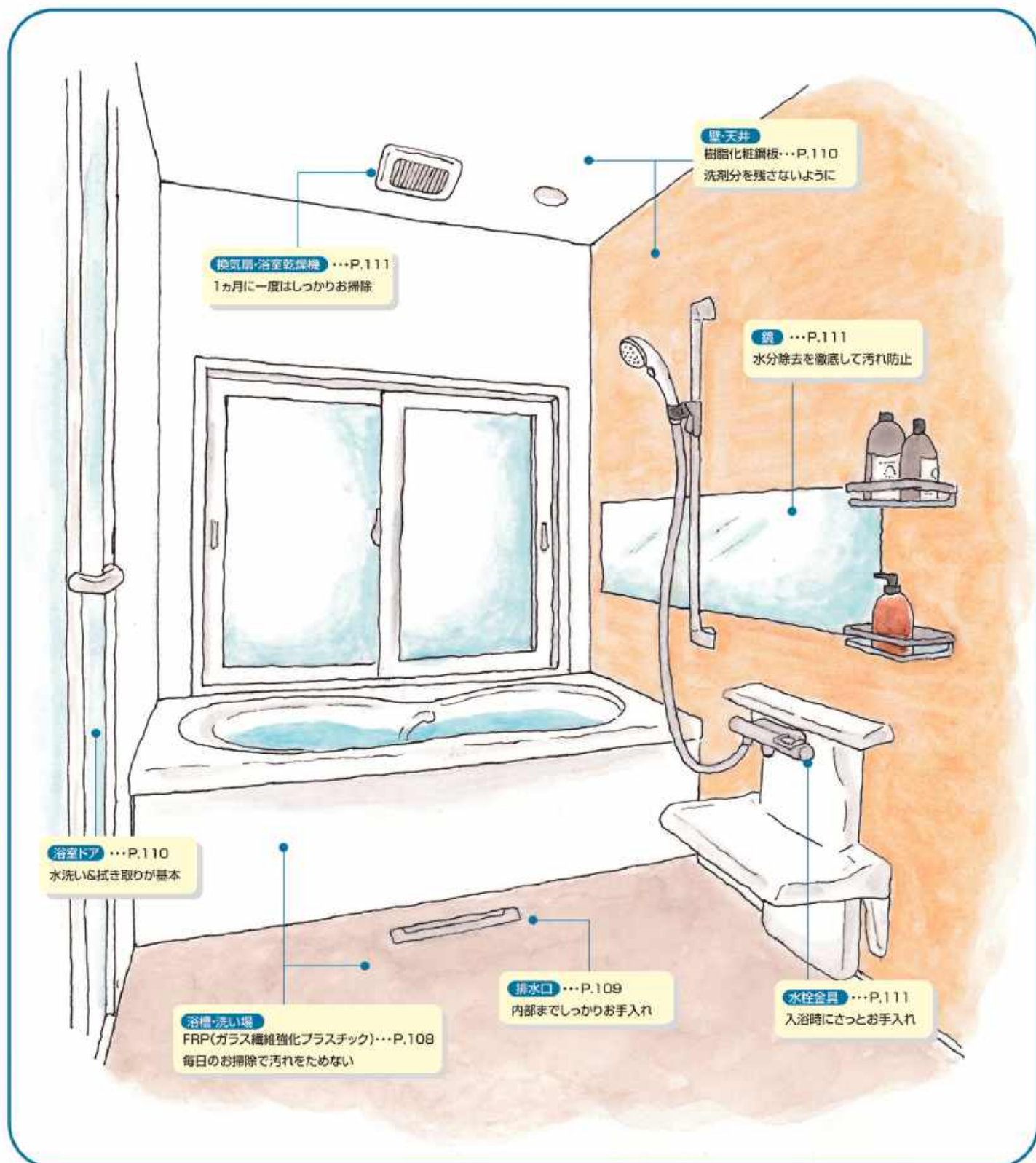


- ⑧ 逆の手順で元に戻します。
- ⑨ 止水栓または水道の元栓を開けます。



浴室

1日の疲れを癒し、心身ともにリフレッシュする場所が浴室。
いつも清潔さを保ち、気持ちよく過ごせる場所にしておきたいものです。
そのためには、家族一人ひとりの心掛けが大切。
入浴の後に汚れを洗い流しておくなど、ちょっとした習慣をつけることで、
ずいぶんお手入れがラクになります。



汚さないためのひと工夫

キレイの法則

1. 一人ひとりが簡単にお掃除

浴室の汚れは、時間が経過していなければ簡単に除去できます。浴室では誰もが石けんやシャンプーなどを使い、身体汚れを落とします。自分が使用した後は、必ずシャワーなどで浴室全体を綺麗に洗い流すように心掛けましょう。日頃の積み重ねが汚れの堆積を防ぎます。



2. 最後は水滴を完全除去

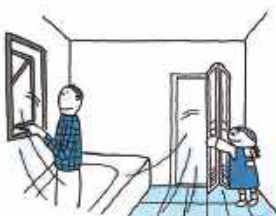
浴室のカビの発生や水垢などのガンコな汚れの原因の一つは、水分です。いつまでも美しさを保つためには、まず水分を残さないこと。1日の最後に乾いた布などでさっと水分を除去する習慣をつけましょう。とくに鏡は頑固な水垢がつくと映りが悪くなり使用できなくなりますので、鏡の水分除去には注意してください。



3. 充分に換気する

湿気がこもるとカビが発生しやすくなります。日中は窓やドアを開けておくなど、できる限り換気をするようにしましょう。

窓を開けることができない場合は、入浴後に換気扇を浴室内が乾燥するまでつけておきましょう。



※換気扇は入浴後につけましょう

4. 湿気の原因を最少限に

浴室の使用後は、蒸気の発散を防止しましょう。入浴後は浴槽のお湯はすぐに排水し、残り湯を利用される場合は浴槽にきちんとフタをしておいてください。



お手入れのタイミング

浴槽・洗い場・壁の水洗い・水分除去

毎日

排水口のゴミの除去

毎日

浴槽・洗い場・壁の洗剤洗い

週に1回

排水口の洗剤洗い

週に1回

洗い場カウンター内部の洗浄

月に1回

循環フィルターの洗浄

月に1回

天井の洗剤洗い

月に1回

排水口のトラップ内部の洗浄

月に1回

換気扇の分解掃除

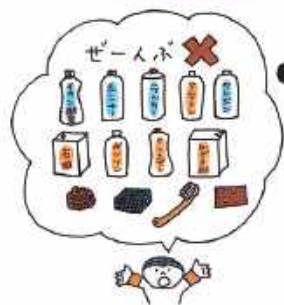
3ヶ月に1回

循環パイプの洗浄

半年に1回



ふだん、こんな使い方にもご注意を



浴室は浴室用洗剤を

- 浴室の変色や金属部分のサビ、腐食の原因になりますので、酸性洗剤、塩素系漂白洗剤、イオン酵素入り洗剤、溶剤（シンナー・アセトンなど）、粒子の粗いクレンザー、金属タワシ、硬いブラシ、サンドペーパーなどは使用しないでください。



カウンター・浴槽・フロタの上に

- ヒビ割れしたり、滑ったり、フタが外れてケガをする恐れがあります。



お掃除は換気しながら

- カビ除去のために塩素系漂白剤を使用する場合はしっかり換気し、洗剤成分は十分に洗い流しましょう。

物干しの重量オーバーに要注意

- 物干バーには制限重量があり、一般的には4kg程度です（4kgの目安は、脱水したタオル4枚、ショーツ4枚、ストッキング2枚、Yシャツ2枚、男物のズボン4枚、くつ下8枚、半袖シャツ4枚、パジャマ2枚くらい）。制限重量を超えないように注意しましょう。



お手入れ おの手 この手

浴槽・洗い場

最後の人が水洗い・拭き取りを

汚れを溜めない。これが清潔さを保つためのポイントです。そのためには自分が入浴した後は自分の汚れをシャワーで洗い流す習慣をつけるとともに、1日の最後に入浴した人は以下のお掃除をすることをおすすめします。

- 1 スポンジで水位部分をこすり洗います。こうすると跡が付きません。お湯を抜いてからでも温かさが残っていればOKです。



- 2 入浴後はできるだけ浴槽のお湯を抜きます（残り湯を利用される場合は浴槽のフタをきちんと閉めて湯気が上がらないようにしてください）。



- 3 浴室全体をシャワーで洗い流します。カビの栄養になる湯垢を落とすとともに、水を使用することで湯気を抑え湿気を少なくします。



- 4 浴室全体を乾いた布で乾拭きして水滴をさっと取り除いてください。全体が無理な場合は床と鏡、水栓金具だけでも拭き取りましょう。窓ガラス用ワイパーや床用スポンジで水気を切ってください。



- 5 湯気が上がっている間は換気扇のみで換気し、湯気がひいたら窓やドアを開放してください。できるだけ浴室内が完全に乾燥するまで換気しましょう。（換気扇のみで換気する場合は、窓とドアを閉めておく方が良く排気します。）



防汚浴槽のお手入れは柔らかい布で

〈毎日のお掃除〉

お湯を抜いた後、浴槽全体に温かいシャワーをかけて、底面に集まった汚れを洗い流します。次に冷たいシャワーをかけて洗い流し、目地の部分も一緒に柔らかい布で水滴を拭き取りましょう。

❌ 表面の柔らかい浴室用スポンジ以外のものでお掃除しないでください。

❌ 浴室用クリームクレンザーを使わないでください。防汚効果を損なう場合があります。

※機種により異なる場合があります。詳しくはユニットバスの取扱説明書をご確認ください。

〈週に1度のお掃除〉

汚れのついている部分に温かいシャワーをかけながら、スポンジで軽くこすって汚れを洗います。次に冷たいシャワーをかけてから柔らかい布で水滴を拭き取りましょう。

■ 白くザラザラした汚れは、“金属石けん”汚れ

浴槽内や縁、洗い場にうすすら白い汚れがついて取れにくくなる場合があります。これは“金属石けん”と呼ばれる汚れで、石けん分や人体の脂肪分が水の中の金属成分と結合してでき上がった頑固な汚れです。汚れの除去にはクエン酸入り台所用洗剤を汚れた部分に塗布し、約10分ほどおいてから浴室用ブラシで洗います。1回で除去できないときは、根気よく数回繰り返してください。汚れが落ちたら水で洗淨分をしっかりと洗い流しましょう。それでも除去できない場合は、汚れた部分にティッシュペーパーを置き、浴室用中性洗剤を吹き付けて、約1時間ほど湿布した後、浴室用ブラシでこすり洗います。

>>>P.42「ひどい水垢・こびりつき汚れ」



■ ヘアーピンなどの“もらいサビ”は、クリームクレンザーもしくは還元系漂白剤で

>>>P.89「もらいサビ」は、クリームクレンザーもしくは還元系漂白剤で」

■ カビの黒ずみ汚れは、歯ブラシとカビ取り洗剤で

目地やゴム部分にはカビの原因である汚れや水分がたまりやすいので、カビが発生しやすく、進行すると黒ずみ汚れになります。目地材には防カビ剤が配合されていますが経年により効果が落ちてきますので、日頃から汚れの除去と浴室内の乾燥を心掛けることが効果的です。塩素系カビ取り洗剤を使用してお掃除する時は、必ず換気をしてください。

カビの除去方法

- ① 塩素系カビ取り洗剤をつけ、歯ブラシで黒ずみをこすります。それでも除去できない場合は、5～10分おいてから再び汚れをこすってください（塩素系洗剤はゴム製品、メッキ品、タイルのモルタル目地を傷めますので充分ご注意ください）。



- ② 水で洗剤分を洗い流した後、乾いた布で水分を除去します。



■ 浴槽内のフィルターは取り外して歯ブラシで

浴槽の循環フィルターは毛髪や湯垢によって目詰まりを起こします。湯沸かし機能に影響する場合がありますので、フィルターを左に回してはずし、歯ブラシでいいいにお手入れをしてください。



■ 洗い場の排水口は、月に一度は分解掃除

排水口にゴミが溜まると、排水能力が低下し、湯垢で床面が汚れやすくなるばかりでなく、悪臭の原因になります。入浴後、排水口バスケットの毛髪などのゴミ処理を心掛けるとともに、月に一回は分解して各パーツをキレイに洗しましょう。

排水口トラップのお手入れ方法

- ① 排水口のフタを、取りはずしてください。
- ② 排水トラップの目皿を少し回してはずします。
- ③ バスケットをはずして、毛髪、ゴミを取り除いてください。
- ④ トラップのワンを持ち上げます。または、封水筒を回して抜きます。
- ⑤ 排水トラップの中の毛髪やゴミを取り除きます。取りはずした部品に浴室用洗剤をつけ、歯ブラシで細部まで洗淨します。
- ⑥ 床の排水口内部も汚れがたまりやすい部分ですので、歯ブラシなどの届く範囲は洗淨しましょう。
- ⑦ お掃除の手順①～④の逆の順序で正しくセットしてください。
- ⑧ 最後に封水を保つため、必ずバケツ1杯の水を流してください。

代表的なトラップの形状

※トラップ部の形状・部品数は、浴室のタイプにより異なります。



■ 浴室用品は浸け置き洗いが効果的

浴槽の残り湯に、お風呂用洗剤を入れて洗剤水をつくります。その中に洗面器などの浴室用品を1時間程度浸けて置き、汚れが浮くのを待ちます。フロフタは、お風呂用洗剤をかけ汚れが浮いてからスポンジでこすり、歯ブラシもしくはすきま用掃除道具で、凹凸部の汚れを洗浄します。



壁・天井

■ 壁は洗い場と一緒に毎日水洗い

石けんやシャンプーなどは、思いのほか壁面にも飛び散っているものです。各自が自分の汚れをシャワーで洗い流し、1日の最後にはスポンジなどで軽くこすって汚れを残さないようにしましょう。

■ 天井は柄付きのスポンジか、フロアモップを活用

天井の洗剤洗いは月に1回程度、濡れてもいい入浴時に行なうのがおすすめです。長い柄付きのスポンジか、フロアモップに布を巻きつけたものを使い、お風呂用中性洗剤を含ませて汚れをこすり落とします。汚れが落ちた後は、乾いた布と交換して洗剤分をキレイに拭き取ってください。



浴室ドア

■ 毎日の水洗い、拭き取りが基本

浴室ドアは浴槽や洗い場と同じく、毎日水で洗い流し、水分をしっかりと拭き取ることが大切。月に1度は洗剤を使用するなど、浴室ドアとドア枠と一緒に念入りにお掃除してください。ドア下部の給気口やガラリ部分にホコリが溜まると、換気不良の原因になります。ドア枠敷居の下部に排水口がある場合は、ホコリや汚れで排水不良にならないようご注意ください。

浴室ドアのお手入れ方法

- ① スポンジにお風呂用洗剤をつけて円を描くように磨いてください。ガラリ(給気口)は歯ブラシを使って磨くと汚れが落ちます。固く絞った布で洗剤分を拭き取り、しっかり乾拭きで仕上げましょう。



- ② 掃除機や歯ブラシで隙間に溜まったホコリやゴミを除去し、お風呂用洗剤で洗浄します。



- ③ ヘラなどに布を巻きつけ、水で濡らして棧の汚れを拭き取ります。



当社オリジナルユニットバスで、浴室ドア枠敷居がひどく汚れている場合

機種によってはドアの取り外し、ドア枠敷居の分解が可能です。詳しくはユニットバスの「取扱説明書」をご覧ください。

■ 折戸の開け閉めが重くなればご注意を

折戸の作動が重くなっている場合は、折戸下部を掃除してください。そのまま使用すると戸車の消耗が早く進んでしまいます。掃除しても直らない場合や以前に折戸が外れたことがある場合は、戸車などの部品交換が必要になることがありますので、カスタムセンターにご連絡ください。

換気扇・浴室乾燥機

月に1回は、ルーバーをはずして浸け置き洗い

浴室内の汚れが集まる天井の換気扇。1カ月に1度はルーバーをはずしてお掃除をしてください。ルーバーのはずし方は、必ず各換気扇の「取扱説明書」をご覧ください。

- ①ルーバー表面のホコリは掃除機のブラシノズルで除去します。



- ②取りはずしたルーバーを台所用洗剤を入れたぬるま湯の中に浸け置きします。



- ③汚れが浮き上がったらスポンジなどを使って水洗いし、しっかり乾拭きします。



- ④換気扇本体は水で薄めた台所用洗剤で絞った雑巾で拭いて、後は水拭きで洗剤が残らないように。



フィルター掃除は、掃除機+浸け置き洗い

浴室乾燥機の運転効率を保つために、1カ月に1回程度のフィルターのお手入れが大切です。フィルターのはずし方は、必ず各浴室乾燥機の「取扱説明書」をご覧ください。

- ①まずフィルターのホコリを掃除機で吸い取ってください。汚れのひどい場合は台所用洗剤をお湯で薄めてフィルターを浸け置きし、汚れを浮かしてから洗ってください。



- ②洗った場合はフィルターをよく乾燥させてから吸気グリルに取り付けてください。



こうなる前に、ご注意ください！

浴槽の水位線の汚れ

浴槽のお手入れ不足や残り湯を長く放置しておく、浴槽に水の線の汚れが付着します。ひどくなると除去できない汚れになりますので、ご注意ください。



浴室ドア周辺の劣化

汚れや水分の放置により、浴室ドアやドア枠周辺は最も傷みやすい部位の一つです。水分除去を心掛けましょう。



換気扇のホコリ溜まり

浴室換気扇は使用頻度が高いためすぐにホコリが溜まります。放置しておくと、本来の換気能力が損なわれます。



浴室用電気乾燥機は法定点検を受けましょう

製造会社による法定点検制度(有償)がありますので、法定点検を受けて保守しましょう。
>>>P.19・29「法定点検について」

水栓金具・鏡

水栓金具は、お風呂用洗剤+歯ブラシで

お風呂用洗剤と歯ブラシを使って細かな部分まで磨き、お掃除の後は水気を拭き取るようにしましょう。入浴のついでにお手入れすれば、いつもピカピカにしておけます。



水栓金具やタオル掛けの、クロームメッキとは？

水回りの器具で銀色をしているものは、ほとんどがニッケルクロームメッキです。メッキには装飾と防サビの目的がありますが、手入れをせずにいつまでもサビを防ぐことはできません。図のようにメッキ層には素材に達する目に見えない小穴(ピンホール)がいくつもあります。ここから湿気や腐食性ガスが入り込むと素材が錆び、それが表面に出てくるのです。水栓のハンドルなど、いつも手で触れる部分が錆びないのは、手の脂が小穴を知らず知らずのうちに被膜しているからですが、使用するたびに器具全体を手で撫でるわけにはいきません。その代わりに1か月に1回程度、コンパウンド(研磨剤)を含まないカーワックスなどでメッキ全体を拭くのがポイント。長期間メッキをピカピカの状態に保つことができます。

【注意】ニッケルクロームメッキは、塩素系漂白剤・酸性洗浄剤により傷みますので、絶対に付着させないでください。



シャワーヘッドのお手入れも忘れずに

シャワーヘッドやホースにも知らず知らずのうちに、汚れが付着しています。お風呂用洗剤をスポンジにつけて操作部分やヘッド、ホースを包み込むように洗いましょう。また、月に1度はシャワーの散水板をはずしてゴミを取り除いてください。

散水板のお手入れ方法

- ① ネジのあるものはドライバーでネジをゆるめてはずします。ネジ止めでない場合は取扱説明書をご覧ください。



- ② 網目に詰まったゴミを歯ブラシでこすって落とし、散水板を元の位置に戻してください。



鏡は水気をしっかり拭き取る

鏡は汚れが目立ちやすく、いったんガンコなウロコ状の汚れが付くと鏡の映りが悪くなります。日頃から水分や汚れを十分に拭き取るように心掛けてください。台所用中性洗剤や浴室用洗剤で除去できない汚れや、軽度のウロコ状の汚れは、食酢を含ませたティッシュペーパーで10分程度湿布してから再度洗剤で洗浄すると除去できる場合があります。

- ✕ シナー・ベンジン・アセトンなどの有機溶剤や、研磨剤入りの洗剤は使用しないでください。水膜の形成が損なわれる恐れがあります。
- ✕ くもり止め仕様の鏡は、鏡表面に樹脂をコーティングしていますので、クレンザー、ナイロンたわし、汚れた布などを使用しないでください。表面に傷のつく恐れがあります。

>>> P.42「鏡の汚れ・曇り防止」



こうなる前に、ご注意を！

カビ取り洗剤によるメッキの傷み
カビの除去などで使用した塩素系カビ取り剤が付着すると、メッキ部が劣化してしまう場合があります。水栓金具やタオル掛けなどメッキ部分につかないよう、注意しましょう。



シャワーホースの黒ずみ汚れ
黒ずみの原因は黒カビです。とくにホース部の黒カビは除去ににくいので、日頃から汚れや水分を拭き取っておくなど、十分ご注意ください。



鏡のウロコ状の汚れ
金属石けんやケイ酸の汚れが蓄積すると落ちなくなり、鏡自体が使えなくなります。水分拭き取りで、防止しましょう。



Troubleshooting Q & A

お手入れ救急隊

Q1

鏡が曇らないようにする方法はありますか？

A

- 市販の曇り止めシートや曇り止め剤を使用して、一時的に防ぐことができます。
- 効果は使用状況にもよりますが通常数週間～数ヶ月程度ですので、定期的な貼り替えや塗り替えが必要です。
- 必ず説明書をよく読み、その手順に沿って使用しましょう。

>>>P.42「鏡の汚れ・曇り防止」



Q2

浴槽に溜めたお湯の水位あたりに青い物が付着します。大丈夫ですか？

A

- 給湯管などの銅管から溶け出す銅イオンが、石けんカスや湯垢中の脂肪酸と反応して、水に溶けない銅石けんと呼ばれる青い物質が付着する場合がありますが、無害ですので心配はありません。銅管を使用しているうちに銅管内部が亜酸化銅でおおわれ、銅イオンの溶け出す量が減りますが、水質によっては数年以上かかる場合もあります。毎日浴槽の石けんカスや湯垢を除去すれば、銅石けんの付着は防止できます。

■青い汚れの除去方法

以下の①～⑤をお試しください。その際、浴槽などの素材を傷めないよう、小範囲で試し洗浄をして洗浄効果を確認のうえ、広範囲に広げていくようにしてください。

- ①食酢で洗浄する。
- ②塩素系漂白剤で洗浄する。
- ③台所用油污れ専用洗剤(アルカリ洗剤)で洗浄する。
- ④クリームクレンザー、練り歯磨き粉でこすり洗いを。

ただし樹脂に傷がつきますので、粒子の粗い粉末クレンザーはおすすめできません。

- ⑤アンモニア(10%溶液)を少量落としてからスポンジでよくこすり、食酢などで中和する。

✕ 洗剤、塩素系洗剤、薬剤は混ざると洗浄効果が低下するだけでなく有毒ガスが発生する場合がありますので、異なる洗剤などが混ざらないようにご注意ください。



Q3

入浴剤は、どんなものを使用しても大丈夫ですか？

A

- 硫黄、酸、アルカリの入った入浴剤は使用しないでください。浴槽が変色したり、配管部などを傷める恐れがあります。
- 濁り湯タイプ、植物タイプ、食品タイプ(牛乳・酒など)の入浴剤は、濁りの成分の粉末、植物のクズ、牛乳はタンパク質が給湯管内に付着したり湯垢になったりします。過度な使用や、入浴剤入りのお湯の追いだきは、湯垢や給湯設備の誤作動の原因になる場合があります。
- 詳しくは、ご使用になる入浴剤製造メーカーにご確認ください。



Q4

浴室の目地シーリングがひどく汚れて剥がれてきました。直せますか？

A

- 目地シーリングは止水を目的として施工されていますので、剥がれや汚れによる劣化がある場合は、古いシーリングを剥がして打ち替える必要があります。カスタムズセンターでシーリングの打ち替え工事を承っております。
- ホームセンターなどで材料を入手しご自分で工事される場合は、材料の使用説明を確認し、以下のことにご注意ください。

- ①防カビ剤配合のシリコンシーリング剤を使用する。
- ②古いシーリングや周辺の汚れ、水分を充分除去する。
- ③シーリング剤で周辺を汚さないよう、マスキングテープなどで養生する。

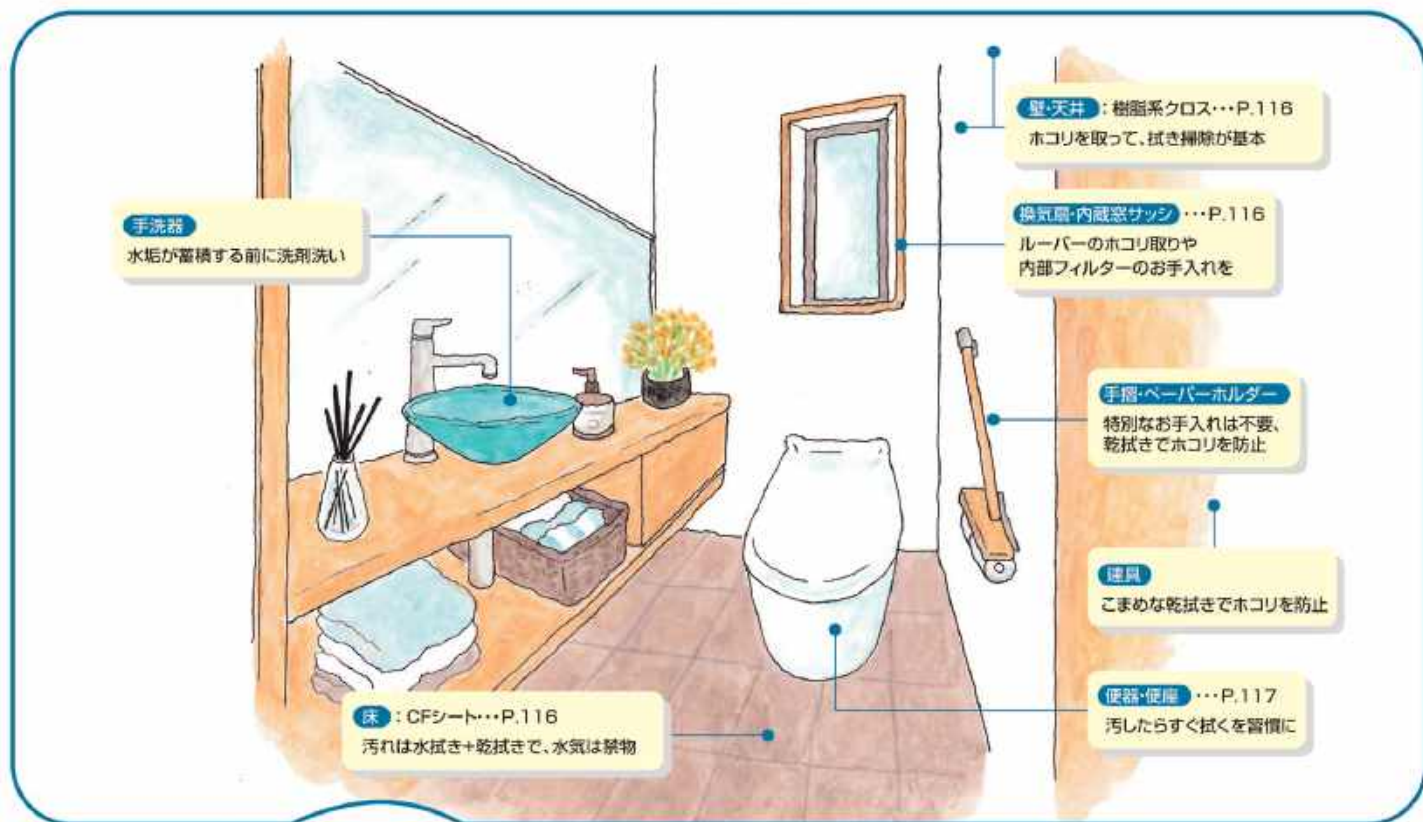


目地シーリングの打ち替え工事は、カスタムズセンターでも承っております。

トイレ

最近の便器は汚れ防止加工などで汚れにくくなっていますが、溜まった汚れに強い洗剤を使用したり固いもので強くこすると、汚れ防止加工そのものが劣化してしまいます。

「使用時に汚してしまったら、すぐトイレブラシでお掃除」「気がいたらひと拭き」を習慣化し、日頃から清潔でお手入れのしやすい空間にしておきましょう。

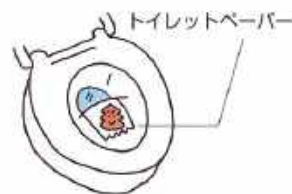


汚さないためのひと工夫

キレイの法則

1. 使った後は必ずキレイに

トイレの使用時に汚したら、使った人自身がトイレットペーパーで拭くかトイレ用ブラシでこすするという習慣をつけましょう。
大便の時に便器内部にトイレットペーパーを敷くのも簡単で効果的です。



2. 汚れたら素早く除去

トイレの汚れは放置すると、尿水成分と空気中の炭酸ガスが反応して「尿石」という非常に頑固な汚れになり、蓄積します。一般の家庭用洗剤で取り除くのは難しく、悪臭の原因にもなりますから、汚れを見付けたら、その場で拭き取るなどの素早い対応が大切です。



3. マット類を上手に活用

便器まわりはとくに汚れやすく、マットなどを使用するのが効果的。しかしマット自体も清潔なものにこまめに取替えるなどのお手入れをしないと、床面にシミや汚れなどを発生させる原因になりますのでご注意ください。





お手入れの目安

換気扇、金属部のお手入れ	月に1回	便器のブラシ洗い	毎日
多機能便座のお手入れ	月に1回	大便や尿、便器表面の結露水の拭き取り	気がついた時にすぐ
便器脱臭カートリッジの交換	適宜	便器全体の洗剤拭き	適に1回



ふだん、こんな使い方にもご注意を

洗剤は絶対に混ぜない



- 酸性洗剤と塩素系洗剤を混ぜると身体に有毒な塩素ガスが発生します。また、1種類の洗剤を使用したら、バケツや手袋など洗剤に触れたものをよく洗い流してから次の洗剤を使いましょう。残液と融合すると危険です。

樹脂部分にアルコール系洗剤は×



- 便座や蓋の樹脂部分掃除にはアルコール系洗剤は使用しないでください。ひび割れが生じることがあります(揮発成物を多く含む便所掃除シートを頻繁に使用すると、変色やひび割れの原因になります)。

便器のフタは閉めておく



- 便器内部の水が蒸発して湿度が上がリ、カビなどの雑菌が発生しやすくなるばかりでなく、暖房便座の場合、電気の無駄使いになります。

タンクにピンを沈めるのは禁物



- 節水のためにタンクにピンやレンガを入れないでください。タンク内の部品の作動不良の原因になるばかりでなく、便器内の汚物を正常に押し流すための水量が流れなくなり、汚れの原因や排水管の詰まりの原因になります。

溶けにくいペーパー類に要注意

- 海外製トイレトペーパーには、水に溶けにくいものもあります。流れきらない場合は、大洗浄で数回流してください。
- トイレに流せると表示のあるお掃除シートやペット用シートなどにも水に溶けにくいものがあります。製品の注意事項に従って処理してください。



機械部分に水は禁物

- 暖房便座や機能付き便座の機械部分には水をかけないでください。故障や漏電、トラブルの原因になります。

便器の水不足に要注意



- 便器の水は10cm程度溜まっているのが正常です。水不足は臭気の原因になりますのでご注意ください。

便器はワレモノです



- 便器や蓋の上には絶対に乗らないでください。割れる恐れがあります。また、蓋をボタンと強く閉めないようにしてください。

手洗器に物を置かない

- 手洗器にガラス玉などの飾り物は置かないでください。手洗器が詰まって水があふれる原因になります。





お手入れ おの手 この手

床

■ 掃除機でホコリ取り、水拭きの後はしっかり乾拭きを

ホコリが溜まると落ちにくい汚れになりがちです。廊下のお掃除などと一緒に、こまめに掃除機を掛けましょう。狭い便器周辺の床は「住まいのお手入れセット」のフローリングワイパーを利用すると、簡単にお掃除できます。

ホコリを掃除機で吸い取った後、雑巾に洗剤をつけて汚れを拭き取ります。水拭き、そして十分に乾拭きをして水気が残らないようにしてください。

>>>P.48「木質フロア」

>>>P.51「樹脂製フロア（クッションフロア・CFシート）」

>>>P.44「住まいのお手入れセット」



■ 便器と床の隙間汚れは、竹串を使って

便器と床が接する部分は汚れの溜まりやすい部分ですから、竹串を隙間に差し込み、中の汚れをかき出しましょう。

後は台所用中性洗剤もしくはエタノールをしみ込ませた小さい布を竹串で押しながら拭けば、ニオイも取れてキレイになります。



壁・天井

■ ホコリを取って拭き掃除が基本

壁は掃除機のブラシノズルでホコリを除去。ビニールクロスの場合はお湯で薄めた中性洗剤を固く絞った雑巾で上から下へ拭いてください。

手の届きにくい上部や天井は、室内用ペーパーモップに水で固く絞った雑巾を巻きつけて拭き掃除をします。洗剤や水を使った場合は、後に残らないように乾拭きを充分しておくことが肝心です。

>>>P.56「壁・天井」



換気扇・換気扇内蔵窓サッシ

■ 天井換気扇のルーバー掃除も忘れずに

天井換気扇はふだんのホコリ取りはもちろん、時々ルーバーを外してお掃除しましょう。

>>>P.111「月に1回はルーバーをはずして浸け置き洗い」

換気扇内蔵窓サッシは、内部フィルターのお手入れが必要

>>>P.111「フィルター掃除は、掃除機+浸け置き洗い」

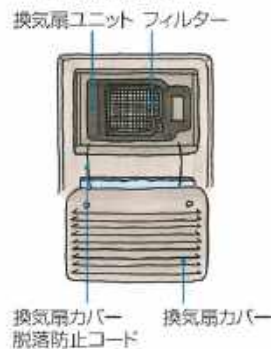
換気扇カバーとフィルターの取り外し取り付け方

①化粧ネジ(2箇所)を反時計回りに回して、カバーを取り外します。



カバーは脱落防止コードが突っ張るまで、ゆっくり手前に倒してください。カバーの傾斜を少し戻し、カバーを斜め上方に引き抜くと外れます。

②取り外したカバーは、脱落防止コードで吊り下げておきます。



③換気扇のツマミを持ち、手前に引いてフィルターを外します。



④取り外したフィルターの汚れを掃除します。



掃除機で吸引し、ゴミを取り除きます。水洗いした場合は、フィルターを十分に乾燥させてください。

⑤取り外しの逆の手順で、フィルターとカバーを取り付けます。



フィルターの左側を換気扇本体に差し込み、扉を閉じるようにしてツマミがカチッと音がするまで押し込んでください。

こうなる前に、ご注意を!

便器まわりの床のシミ

便器の結露水や床に飛散した尿分や水分が繰り返し付着し、放置されると床材の変色起きます。とくに便器周辺の床はこまめなお手入れを心掛けましょう。



換気扇のホコリ

ホコリがこびりついてガラリ穴を塞ぐと換気性能が低下します。日頃からホコリを掃除機などで除去し、時々ルーバーをはずして内部のファンもお掃除しましょう。



便器・便座

便器の外側はトイレトペーパーを使って

便器の後面や下部は見えにくい場所ですが、意外に汚れやすい要注意部分です。ふだんからトイレトペーパーでこまめに拭き掃除をしましょう。ホコリや汚れが目立ってきたら、

①タンク→②便座のフタの表裏→③便座の表裏→④便器外部→⑤便器下部の順番で、水に湿らせた雑巾で拭き掃除します。汚れがひどい場合は、中性洗剤で洗剤拭きの後、水拭きをしてください。

❌樹脂製の便座に、揮発成分を多く含むトイレ掃除用シートを頻繁に使用すると変色やひび割れの原因になります。

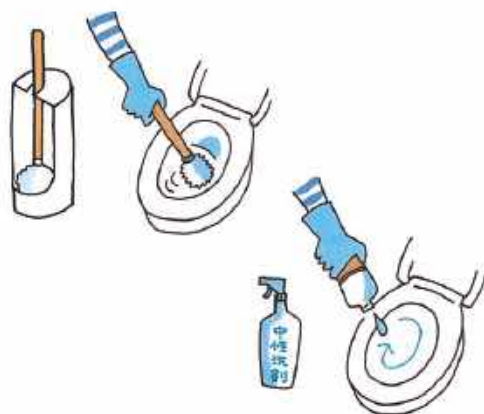
❌パナソニック製便器「アラウーノ」や便座は樹脂製のため、アルカリ性や酸性の洗剤を使用すると変色やひび割れの原因となります。各製品の取扱説明書をご確認ください。



■ 便器内側は使用することによりブラシで軽く水洗い

汚してしまった便器は、使用後すぐにトイレ用ブラシ(柔らかいブラシをご使用ください)で軽く水洗いするのが理想です。習慣化すれば特別なお手入れはほとんど不要になりますので、トイレ用ブラシは取り出しやすいケース型状の物をおすすめします。習慣化が難しいなら、最低1日1回はトイレ用ブラシで内部をこすり洗いしましょう。汚れが落ちない場合はトイレ用中性洗剤を使用してください。

- ✗ 敷地内に浄化槽がある場合は、強力な洗剤は浄化槽内のバクテリアに影響を与え臭気等の原因になりますから、浄化槽に使用できる洗剤をお使いください。



■ 便器内部や水位線のお掃除は、水位を下げてから

意外に目立つのが便器内についた水位の輪ジミ。お掃除の前に、まず水抜きをするのがポイントです。

水抜きの方法

- ① バケツ半分ほどの水を、排水口に向かって勢い良く流し込めばOK。
- ② こうすると排水口から水が抜けて水位が下がり、水位線や水洗便器内部の汚れ落としがしやすくなります。
- ③ 汚れが落ちにくい場合は、柔らかい布を巻き付けた割箸にクリームクレンザーをつけ、便器に傷がつかないようにシミの回りを円を描くようにゆっくりとこすりましょう。
- ④ 最後にゆっくりとバケツで水を流し、便器内の水位を戻してください。



クリームクレンザーをつけた柔らかい布を割箸に巻き付けて

■ ひどい黄ばみ汚れは、酸性洗剤を使って湿布法で

便器を上記の方法で水抜きします。黄ばみ汚れの原因は尿石です。汚れのついた便器の内側にトイレ用ペーパーをのせ、トイレ用酸性洗剤をまんべんなくかけて20～30分置いて汚れをゆるめます。汚れが落ちやすくなったらいトイレ用ブラシでペーパーの上からこすり流してください。持ち手が曲がったスニーカー用ブラシも磨きやすいのでおすすめです。

酸性洗剤でも除去できない場合は、最終手段として1000番以上の目の細かい耐水ペーパーで汚れを削り取る方法もありますが、便器表面に細かな傷がついて汚れが付きやすくなりますから、あまりおすすめできません。

- ✗ 簡易水洗式便器等の樹脂製便器には、素材を傷めますので、塩酸系酸性洗剤を使用しないでください。
- ✗ 浄化槽がある場合は、塩酸系酸性洗剤・塩素系漂白剤は浄化槽内の微生物に影響がありますので、できれば使用を控えましょう。



耐水ペーパー

■ 便器の縁の裏側は、ゴム手袋+軍手を使って

水が流れ出る便器の縁(リム)の裏側は、意外に汚れが堆積する場所。時々黒い水が流れ出るのは、ここの汚れが原因しています。トイレ用ブラシでこすり洗いするのが、ふだんのお手入れですが、時々はしっかりお掃除しましょう。

ゴム手袋の上に軍手をはめ、軍手を雑巾がわりにしてトイレ用洗剤やクリームクレンザーを直接つけてこすり落とすのが最も効果的。頑固な尿石汚れには、ペーパーに酸性洗剤をしみこませてしばらく湿布すると汚れが落ちやすくなります。

ナイロン不織布にクリームクレンザーをつけてこする方法も効果的です。



ふだんは便器内部と一緒に、縁の裏側もブラシでこすり洗い



ナイロン不織布

見えにくいリム裏側は、 鏡を使って汚れをチェック

目に見えない場所は、一生懸命お掃除したつもりでも汚れが残りがち。便器の縁の裏側など、見えにくい場所は鏡に写すと汚れがよくわかります。お掃除の後で汚れが残っていないかチェックして、隅々までキレイにしましょう。



■ 手洗器やタンクの水垢の蓄積に、ご注意

トイレの中で知らず知らずのうちに汚れているのが、タンクの手洗器。水道水の鉄分やカルシウム分が蓄積して茶色の汚れが付着しますので、ふだんよりお手入れが必要です。茶色の汚れがついてしまった場合は、次の方法でお手入れしてください。

- ① 便器の手洗器の場合、水が流れる穴に布等をつめて栓をします。
- ② クリームクレンザーをつけ、ナイロン不織布や歯ブラシでこすり洗いしましょう。
- ③ ②の方法で落ちないシミは、50度くらいのお湯をかけ、環元系漂白剤をお湯で溶いたものをつけ、しばらく放置した後に洗い流します。
- ④ それでも除去できない場合は、水垢専用クリーナーをご使用ください。
>>> P.42「ひどい水垢・こびりつき汚れ」「鉄分の汚れ」
- ⑤ 便器の手洗器の穴よりタンク内部に洗剤などが流れ込んでしまった場合は、便器に水を流す操作をしてタンク内の水を入れ替えてください。



■ 金属部分のサビはカーワックスで予防

給水配管や操作レバー部などの金属部分は、結露によって水滴がつきやすくサビが発生する場合があります。サビを見つけたらサビ取りクリーナーやクリームクレンザーなどでこすり落とし、よく水分を拭き取った後、カーワックスを薄く塗っておくとサビの予防になります。



こうなる前に、ご注意を!

便座丁番の汚れ・便器内部の尿石

お手入れが不十分だと尿石がこびりついて、なかなか除去できない頑固な汚れになってしまいます。尿石が蓄積しないように、日頃からこまめなお掃除を心掛けましょう。



タンク手洗器の水垢

タンクの手洗器には、水中のケイ酸と鉄分が結合した水垢汚れが付着しがちです。水垢はついてしまうと落とすのが大変ですから、水分が残らないように注意しましょう。



■ 便座やフタは、取り外せるものは外してお手入れ

便座にスライド脱着機能やワンタッチ着脱機能がついているものは、取り外してお掃除しましょう(取り外し方は「取扱説明書」でご確認ください)。隙間や細部はホコリが溜まりやすい場所ですから、割箸に古布を巻き付けて輪ゴムで留め、中性洗剤をつけてホコリや汚れをこすり落とします。軽い汚れなら、綿棒を使うのも便利です。



■ シャワートイレの操作部は中性洗剤で

操作部は電子部品などが組み込まれているデリケートな場所です。
お掃除は割り箸に薄い布を巻いたものや綿棒に中性洗剤をつけて
汚れを拭き取るようにしましょう。
お掃除の後は必ず水拭き・乾拭きをして、洗剤分や水分が残らないよ
うにしてください。



■ シャワーノズルの汚れは歯ブラシで

一般的なシャワートイレには自動洗浄装置がついていますが、使って
いるうちに汚れてきます。ノズル掃除ボタンを押すなどでノズルを引き
出し、歯ブラシで汚れをこすり落としてください。

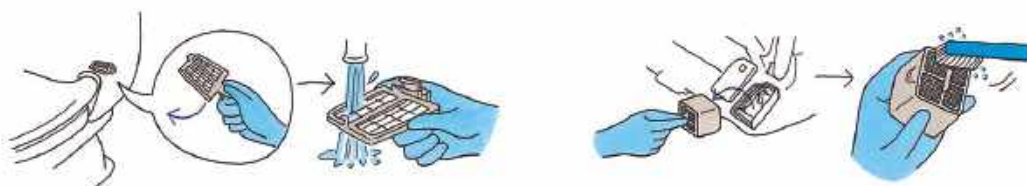
- ❌ ノズルを無理に引き出そうとすると故障の原因になります。
機種によって操作が異なりますので必ず「取扱説明書」でご
確認ください。



■ 脱臭機能や部屋暖房機能つき便器は、脱臭カートリッジやフィルターのお手入れを

脱臭カートリッジやフィルターは、便器の種類によって設置位置や交換方法が異なります（「取扱説明書」で
ご確認ください）。

便座の右側にカートリッジがついているタイプは、カートリッジを取り外してホコリなどを除去しましょう。
脱臭カートリッジ交換の目安は7年程度ですので、必要に応じて交換してください。



■ 小便器のトラップのお手入れ不足は、悪臭の元

小便器内部は、大便器と同様にトイレ用ブラシで洗浄しましょう。
排水部にトラップがついているタイプは、針金などを曲げたものでトラップを引掛
けて取り出し、トイレ用洗剤で洗浄してください。
トラップ部分に尿石汚れが蓄積すると、悪臭の原因になります。



便器が汗をかいたら要注意!

便器の内部には水が溜まっていますから、室温や湿度に
よって便器表面が結露する場合があります。
湿気はカビやサビの原因になりますので、結露水が床に
垂れてしまう前に乾いた雑巾で拭き取るようにしましょう。
トイレ内に乾いた雑巾を常備しておくとう便利です。



Troubleshooting Q & A

お手入れ救急隊

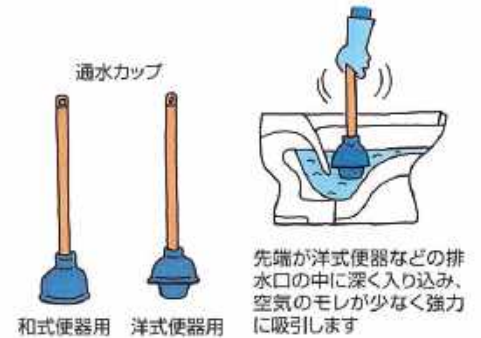
Q1

便器の中の水が詰まって上手く流れないのですが…。

A

■便器のタイプ(和式・洋式)に合う通水カップを利用して“詰まり”を取り除きます。排水口に水を溜めた状態で通水カップをまっすぐにおき、ゆっくり押しながら中の空気を抜きます。真空になったらすばやく引きます。詰まりを取るのはこの引く力。何度か繰り返してコツをつかんでください。

■汚水がハネないように透明のビニール袋に通水カップの柄が通る穴をあけてかぶせると安心して作業ができます。足元は新聞紙を敷きつめましょう。



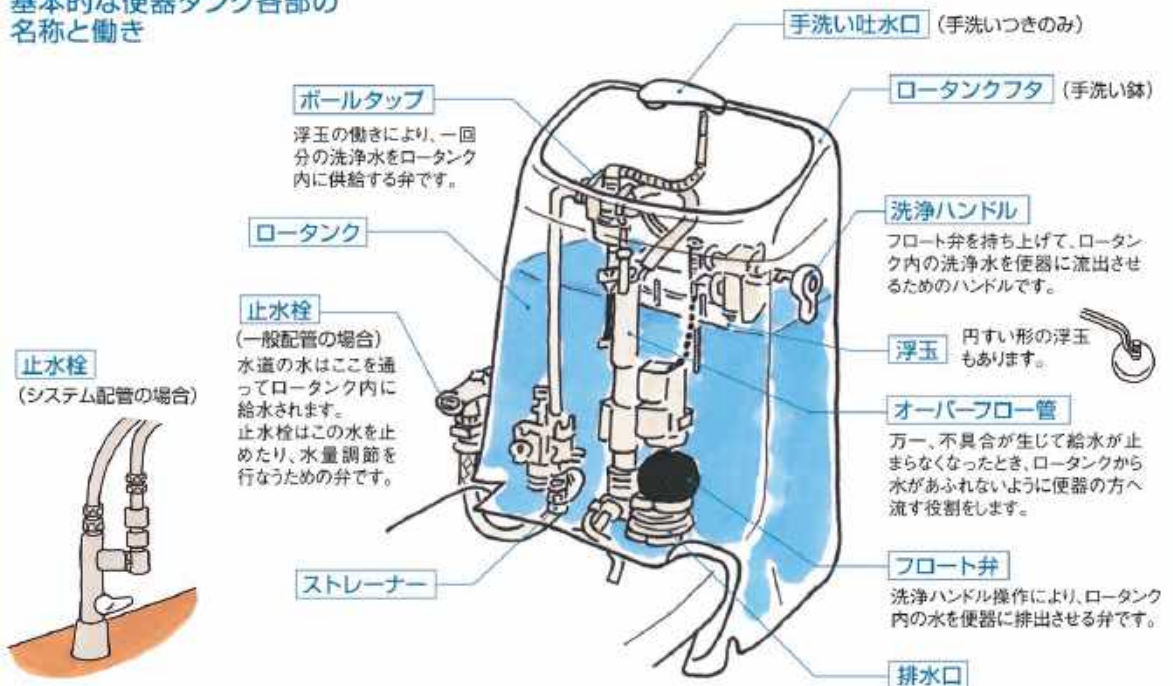
Q2

便器タンクへの給水が止まりません。処置の方法は？

A

■タンク内の部品が上手く作動していないのが原因です。タンク内の水位によって動作不良の箇所が判断できます。次ページの方法をお試しください。

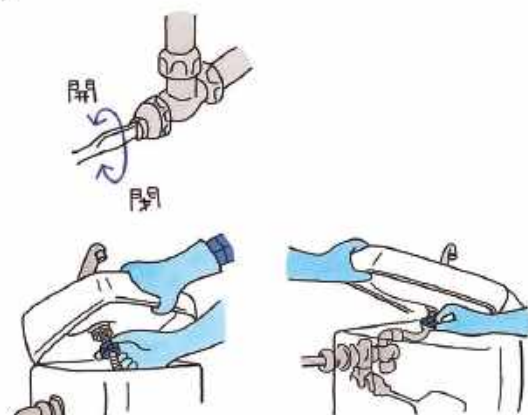
基本的な便器タンク各部の名称と働き



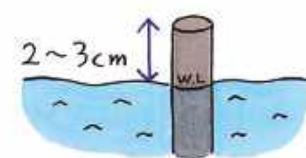
※機種により構造が異なりますので、詳細は取扱説明書をご参照ください。

■まずはフタをはずして、水位の高さを確認しましょう。

- ① 止水栓をマイナスドライバーで右に回し、水を止めます(止水栓がコック式やバルブ式の場合は、コック・バルブを手で回します)。
- ② 手洗い付きタンクでフタに手洗管が設置されている場合は、フタを持ち上げて手洗管と接続管との接続部分のネジやクリップを緩めてフタをはずします。さらに中フタや防露フタのある場合は、それも外してください。
- ③ タンク内部の水位が正常かどうか(オーバーフロー管より上か下か)を確認します。その後、水を流し切ってしまってください。



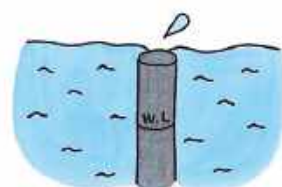
正常な水位は、オーバーフロー管の上端から2~3cm下です。



水は正常位置
(便器の中に水がちょろちょろ出ている)



水が無くなっている
(便器の中に流れっ放し)



水があふれている
(便器の中に水がちょろちょろ出ている)

水位が低い場合の処置へ

水位が高い場合の処置へ

■水位が正常でないことがわかったら、それぞれの状態に合わせて調整します。

※ここでご紹介しているのは一例です。メーカーによって調整方法が違いますので、「取扱説明書」でご確認ください。

※交換部品に関しては、カスタムズセンターもしくは各メーカーにお問合せください。

水位が低い場合の処置

- フロート弁が排水口の定位置にない ⇔ 位置をもとにもどす
- フロート弁に異常がある ⇨ カスタムズセンターへ

フロート弁が排水口をふさいでいないので便器の中に排出され、タンクの給水が止まらなくなります。主に次の4つのケースが考えられますので、点検してみてください。



ケース1

フロート弁の鎖がよじれていてフロートが引っ張られている場合は、鎖をはずして少したるむ程度にかけ直しをします。



ケース2

フロート弁の位置が排水口からはずれている場合は、フロート弁を元の位置に取り付けます。



ケース3

排水口の回りのタンク用固形洗剤、水垢・ゴミなどが溜まっていないかチェックし、フロート弁が作動するようにゴミ等を取り除きます。



ケース4

フロート弁に傷があったり、磨耗している場合は、交換が必要です。カスタムズセンターへご連絡ください。



カスタムズセンター

フロート弁・ボールタップ等、部品の交換は、カスタムズセンターにご連絡ください。

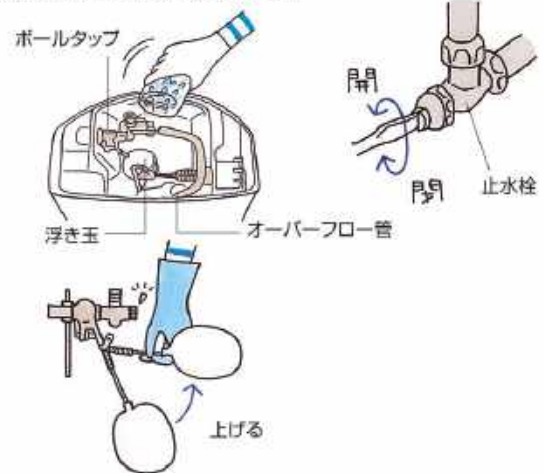
水位が高い場合の処置

- ボールタップが正常 ⇨ 位置をもとにもどす
 ボールタップが異常 ⇨ カスタマーズセンターへ

水位の調整は、ボールタップ弁の下にある止水水位調整機構で次のように行ないます。

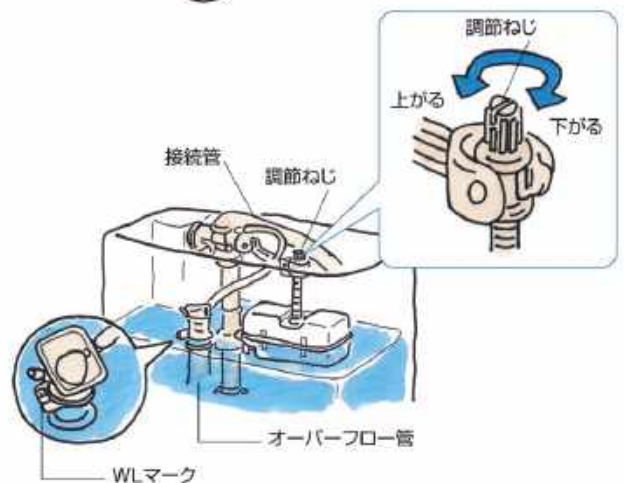
①まずボールタップ自体の異常がないか、確認します。

- (1) 手洗い吐水口への給水管にコップをかぶせ、止水栓を少し開いてタンク内に給水するようにします(コップをかぶせずに止水栓を開くと、手洗い吐水口への給水管より水が噴き出し、壁や床を濡らします)。
- (2) 浮玉を持ち上げてみて、水が止まる場合は正常です。水が止まらない場合は、ボールタップの内部のバルブ(弁)が摩耗等によって異常を起こしています。部品等の交換が必要ですので、カスタマーズセンターにご連絡ください。



②ボールタップ自体が正常な場合は、水がオーバーフロー管のW.L.の位置(正常位置)で止まるように調整します。

- (1) 浮き玉上部の調整ネジを左に回すと水位が下がります(右図参照)。
- (2) 調整ネジを約10回転させると、3cm程度水位が下がります。
- (3) 調整後は水を流して、水位がオーバーフロー管のWL位置になるかを確認してください。

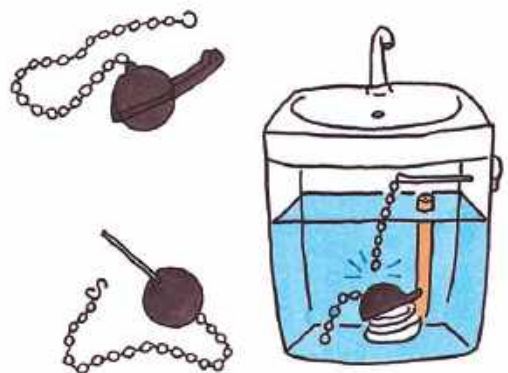


Q3

水が流れません。どうすればいいですか？

A

- ロータンクの中に原因があると考えられます。フタを開けてフロート弁を動かすクサリに何か引っ掛かりがないかチェックしてください。
- 鎖が切れている場合はヒモか針金でつないで応急処置をし、早めに部品交換をしましょう。交換部品に関しては各メーカーカスタマーズセンターにお問い合わせください。



Q4

小さな子どもがトイレのドアの錠を誤って掛けてしまったのですが…。

A

- ドアの外側の錠穴をコインなどで回すとロックが解除され、開けることができます。



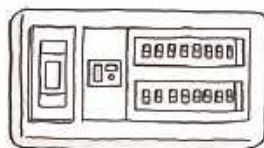
設備機器

電気・ガス・水道などの設備は、家事や入浴、冷暖房、通信など、暮らしの基本を支える大切なライフラインです。

快適さや便利さ、楽しみも、これらの設備機器がきちんと機能していなければ得ることができませんから、万が一の場合の対処方法はぜひ身につけておきましょう。また、必ず正しい使用方法を守り、お手入れや点検を定期的に行なって、設備機器の寿命もわが家の快適さも長持ちさせましょう。

住まいの設備機器は、ご家族の人数やライフスタイルに最もふさわしいものが選ばれ、設置されています。本書ではそれらの基本的な知識やお手入れ方法を掲載していますが、タイプや大きさは一軒一軒ほとんど異なっていますから、あくまでも設備機器に添付された「取扱説明書」の内容にお従いください。また、メンテナンス契約が設定されている場合は、必ず契約を結んでください。ここで紹介している設備機器は、大きく次の9つです。

電気系関連設備……P.125



分電盤



引込み
配線用
ボール



照明器具



ホームエレベーター

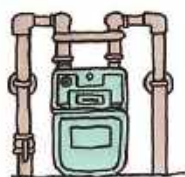


太陽光発電システム

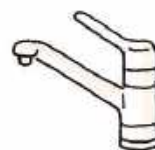
消防用設備……P.136



ガス設備……P.136



給水設備……P.138



給湯設備……P.142



ガス給湯器



電気温水器

排水設備……P.145



設備機器の凍害対策……P.146



換気設備

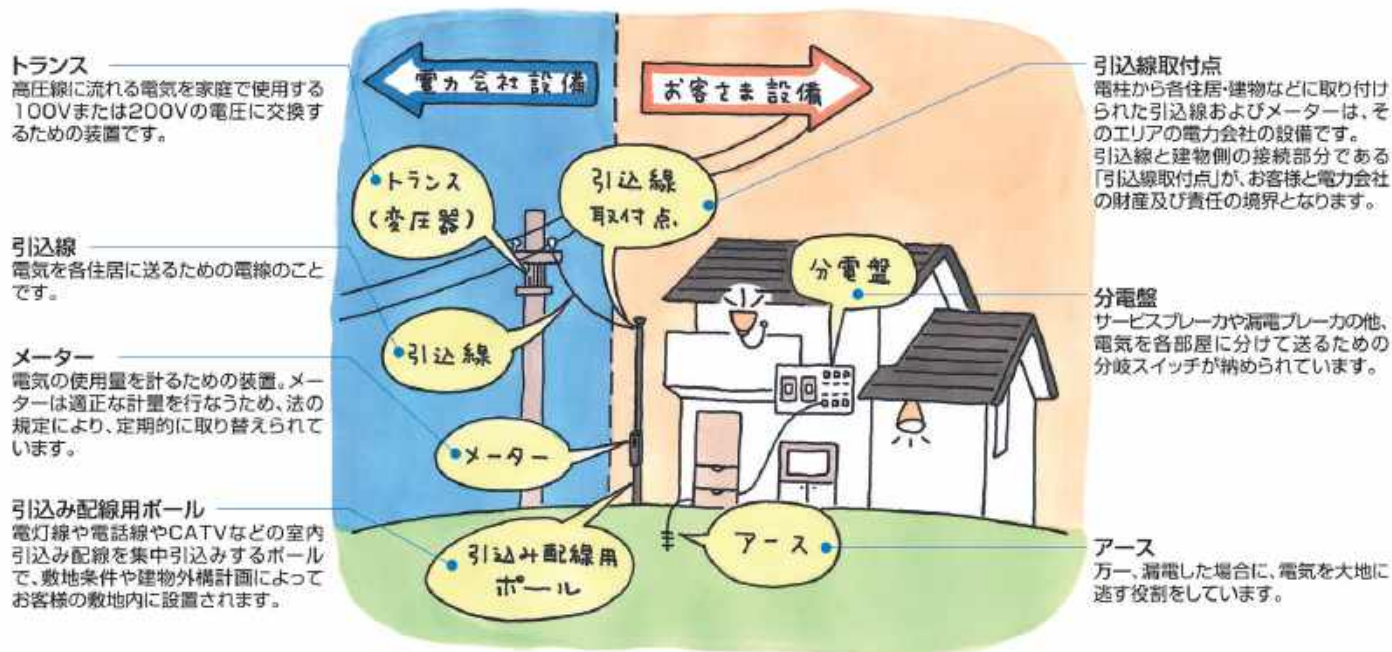
>>> P.151
「きれいな空気で暮らす」

冷暖房設備

>>> P.155
「暑さ寒さを上手にコントロールする」

電気系関連設備

電気をより安全に便利に使うためにも、電気設備の基本的な名称やその役割を覚えておきましょう。



お手入れ時・取扱い上のご注意

電気設備全般

プラグは正しく取扱って



- さし込みプラグをコンセントに中途半端に差し込むのは危険です。必ずまっすぐ、しっかりと差し込みましょう。



- ゆるくなったり、壊れたスイッチやプラグをそのまま使っていると、感電や火災の原因になります。すぐに取り替えましょう。



- コードを引っ張って抜くと、プラグのネジ締め部分やコードを傷めたり、コンセントプレートを壊したりします。必ずプラグを持って抜きましょう。



- 冷蔵庫や洗濯機など、長期間差し込んだまま使用すると、プラグとコンセントの間にホコリや湿気が溜まり、漏電やトラッキング火災の原因になります。時々プラグをはずして、乾いた布でホコリや湿気を取り除いてください。



コードを踏まない

- 机・椅子などの家具や調度類がコードを踏んでいると、中の線が切れたり被膜が傷んで、ショートや漏電の原因になります。コードを踏みつけないようにしましょう。



コードを束ねない

- コードを束ねたり折り曲げたままで使用した場合、熱を持ってしまい火災の原因になることがあります。コードは束ねたまま使わないようにしましょう。



タコ足配線は危険がいっぱい

- テーブルタップで一度にたくさんの電気機器を使用するタコ足配線は、過熱して危険です。コンセントを増やして安全に使いましょう。1カ所あたり最大15A以下でご使用ください。



濡れた手で触れない

- 水は電気を通しやすく、濡れた手でスイッチやプラグなどに触れるのは危険です。手をよく拭いてから扱しましょう。



アースをお忘れなく

- 洗濯機、衣類乾燥機、食器洗い機、冷蔵庫、エアコン、電子レンジなどには、必ずアースを取り付けましょう。アースは、電気機器のケースなどに電気が漏れた場合、感電のショックを和らげる役目を持っています。



スイッチの切り忘れは事故のもと

- 電気器具を使用し終わったり、途中でその場を離れる時は必ずスイッチを切り、プラグをコンセントから抜きましょう。アイロン、ヘアドライヤーなどの熱器具はとくに注意してください。



専用コンセントを取り付けて

- エアコン、電子レンジ、衣類乾燥機など、消費電力の大きい電気器具を使用する時は、専用回路のコンセントをご使用ください。



電気器具を使う前には必ず「取扱説明書」を

- 電気器具を買うと、必ず「取扱説明書」がついています。正しく安全に使うためには、これをよく読むことが大切。取扱説明書は手近なところにまとめておくと便利です。

ホームエレベーター

保守点検契約は必ず結ぶ

- エレベーターに設置しているバッテリーなどの寿命は5年です。適切に点検や交換されていないと、緊急時に作動しない恐れがあります。



乗り場戸は無理に開けない

- 乗り場戸を無理に開けると、エレベーターが動かなくなったり、転落事故の恐れがあります。
- 万が一昇降途中で停止しても、ドアを無理にこじ開けて脱出しないでください。ドアが閉まっていることを確認して、「行き先ボタン」を押し直してください。
- 停電時には最寄りの階に自動で降下しますので、慌てずにしばらくお待ちください。



点検中はエレベーターに近づかない

- メーカーによる点検中は転落などの危険があります。絶対に近づかないでください。



かご内で遊ばない

- エレベーターのかご内であばれたり、内部かご手摺りにぶら下がったりすると、保護装置が働いて急停止したり、破損、故障、転倒する恐れがあります。



定員および積載荷重は厳守

- オーバーすると途中で動かなくなったり、床の段差が大きくなってつまづく恐れがあります。
定員・積載荷重は機種により異なります。
かご内の説明板にて確認してください。



ドアに手などを はさまないようにご注意

- ドアに手やペットの鎖、掃除機のコードなどがはさまないようにご注意ください。ドアの開閉時に手や服が引き込まれたり、挟まれてケガや破損の恐れがあります。また、ドアにもたれたり、手をついたりしないでください。
- ペットの鎖、掃除機のコードなどがはさまって運転を開始した場合には、かご内非常ボタンを押して停止させ、取り除いてください。



火気・タバコは厳禁

- タバコを吸いながらエレベーターを使用しないでください。タバコの吸い殻が敷居から昇降路に落ち、火災や事故の原因になります。



倒れやすい物や 動きやすい物を置かない

- かご内には、倒れやすい物や動きやすい物を置かないでください。ドアに引っ掛かり、開閉できなくなる恐れがあります。椅子を置く場合やカーペットなどを敷く場合は、動かないように固定してください。



乗り降り時は足元にご注意

- エレベーターを乗り降りする時は、足元に気をつけてください。かごと乗り場に段差ができることがありますので、つまづく恐れがあります。



危険物の運搬は要注意

- 灯油などの危険物を運ぶ際は、取扱いに充分ご注意ください。
- かご内に放置するのも危険です。こぼれたり、気化したガスが溜まって中毒や事故の原因になります。



扉や敷居のすき間・溝に 物を落とさない

- エレベーターの扉や敷居のすき間・溝に物を落としたり、水をこぼさないようにしてください。機器を傷めたり、故障の原因になります。
- 万が一昇降路に物を落とした場合は、保守会社（緊急連絡先）に連絡し、回収してください。
- こぼした水が大量に昇降路へ流れ込んだ場合には、エレベーター専用ブレーカを「切」にして保守会社（緊急連絡先）に連絡し、点検を依頼してください。
- 「取扱説明書」は手近なところにまとめておくとう便利です。



お手入れは汚れの状態に合わせて

- 汚れの状態によってお手入れの方法が異なりますが、溶剤（シンナーなど）は絶対に使用しないでください。
また、洗剤をつけたままで長時間放置しないようにしてください。変色や破損の恐れがあります。

保安灯用コンセントは、 他の目的に使用しない

- かご内保安灯用コンセントがある場合は、保安灯以外に使用しないでください。電源切断や故障の原因となります。

<分電盤>

■ 分電盤の役割を知っておきましょう

サービスブレーカ（電流制限器）

分電盤の左側についているブレーカで、契約以上の電流が流れると自動的に電気が止まる仕組みになっています。一般の家庭では、使用する電気器具に応じて契約の大きさを決めることになっています。
※一部付いていない場合があります。

（関西、中国、四国、沖縄地区電力管内は付いていません。）

漏電ブレーカ（漏電遮断器）

配線や電気器具の漏電をすばやく感知し、自動的に電気を切ります。

安全ブレーカ（配線用遮断器）

分電盤から各部屋へ電気を送る分岐回路のそれぞれに取り付けられています。その回路で電気器具やコードの故障でショートした時や、使いすぎで過電流が流れた場合に電気を自動的に遮断します。

■ 分電盤の漏電ブレーカの作動点検方法

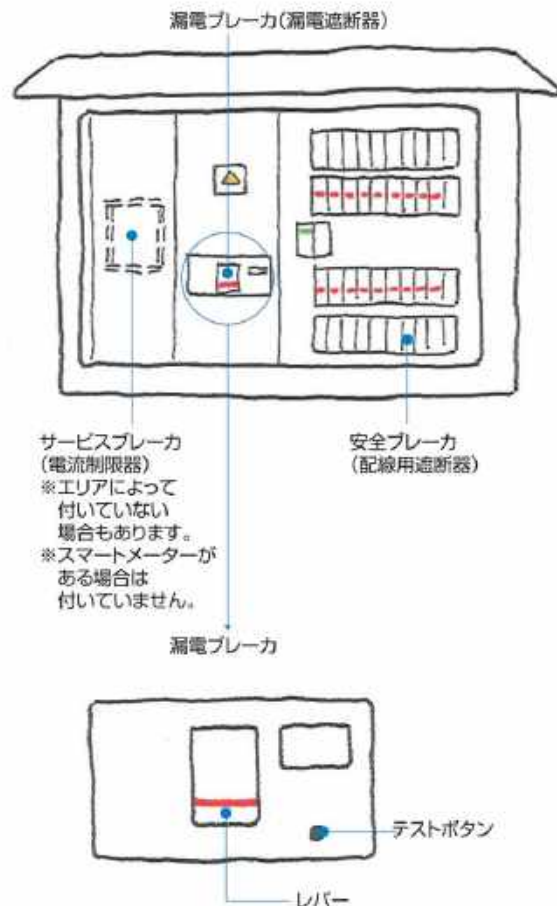
漏電ブレーカは漏電などが起こらないと作動しませんが、テストボタンによって作動点検ができます。

点検する場合は家中の電気が切れますので、点検後に家電製品のタイマーなどの再セットが必要になることもあります。

〈点検の手順〉

- ①テストボタンを押します。
- ②漏電ブレーカのレバーが落ちて、家中の電気が切れば正常です。
- ③レバーを押し上げると、再び家中に電気が流れます。

※テストボタンを押しても漏電ブレーカのレバーが落ちず、家中の電気も切れない場合は、漏電ブレーカが正常に作動していない可能性が高いので、すぐにカスタマーズセンターにご連絡ください。



■ 分電盤も電気設備、時々点検を

分電盤に問題がないか、右記の点検ポイントに沿って時々チェックを行ないましょう。1つでも該当する場合はカスタマーズセンターにご連絡ください。場合によっては交換が必要な場合があります。(社)日本電機工業会では、13年を交換の目安としています。

点検のポイント

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 表面が熱くなっている。 | <input type="checkbox"/> 照明が急に明るくなったり暗くなったりする。 |
| <input type="checkbox"/> 表面が変色または焦げている(焦げくさいニオイがする)。 | <input type="checkbox"/> テレビの画面が大きくなったり小さくなったりする。 |
| <input type="checkbox"/> 異常音がする。 | <input type="checkbox"/> 電気器具に触るとビリビリする。 |
| <input type="checkbox"/> 破損したり、ひび割れや変形している。 | |

<スマートメーター>

■ 電流制限機が内蔵されています

遮断動作後10秒程度で自動復帰し、通電が開始されますが、条件によっては自動復帰しない場合があります。その場合は電力会社への連絡が必要になります。

<引込み配線用ポール>

■ 1年に1度は定期点検しましょう

引込み配線用ポールは鋼製ですので、年1回程度定期的に錆が発生していないか点検しましょう。ポール足元の錆発生や腐食を放置すると倒壊や漏電の恐れがあり大変危険です。錆発生などの劣化が見つかった場合は、塗装等の補修が必要ですので、カスタマーズセンターにご相談ください。



＜照明器具＞

適切なランプ交換が大切

適切なランプ交換が大切

照明器具の電球や蛍光灯は必ず器具に合ったものを選びましょう。照明器具のソケット部に、指定ワット数が明記してありますから、交換時は必ず指定のワット数の電球をご使用ください。ワット数の大きい（発熱量の大きい）電球を使用すると、照明カバーが溶ける恐れがあります。吹き抜け部など、取り替えが困難な場所にある照明器具のランプ交換は、カスタマーズセンターにご相談ください。

ランプ交換時期の目安

種類	電球 60ワット	蛍光灯 20ワット	蛍光灯 15ワット	環形蛍光灯 30ワット	LED	点灯の場合（約）
平均寿命	1000時間	7500時間	5000時間	5000時間	40000時間	1日5～6時間
取り替えの目安	★					1年
			★	★		2年
		★				3年
						4年
						10年

★印は取り替え時期を示す。
（社団法人 日本電球工業会資料、他より）

- ✕ ランプ交換の際は作業前に必ず電源スイッチを切りましょう。濡れた手での作業は危険です。
- ✕ 電球のガラス部には素手で触らないようにし、とくに電気を消してすぐの熱い時には、絶対に素手で触らないでください。とくに電球がハロゲンランプの場合は、手に付着した脂でガラスが破損することがあります。交換時は手袋を装着しましょう。
- ✕ 振動を与えないでください。過度な振動・衝撃を与えると短寿命の原因になります。
- ✕ LED電球は取り付けられる照明器具に制限があります。各商品の注意書きに従ってご使用ください。なお、当社建物のダウンライトは断熱施工タイプのため、断熱施工器具対応のLED電球をご使用ください。



取り替えが困難な場所にある照明器具のランプ交換は、カスタマーズセンターにご相談ください。

電球・蛍光灯のお掃除は、必ず冷えてから

照明を切り、電球・蛍光灯が冷えた状態で取り外してください。その際、電球のガラス部分を直接触ったり、ランプが熱い状態のまま触ると、手を傷めることがありますのでご注意ください。電球や蛍光灯の汚れは水で薄めた台所用の中性洗剤で雑巾を固く絞って拭きます。その後必ず水拭きをしてから柔らかい布で乾拭きをし、水分を残さないようにしてください。ハロゲンランプの取り扱いには充分注意し、汚れはアルコールやベンジンを浸した布で拭き取ってください。



カバーは、素材に合ったお手入れを

照明器具のカバー（セード）は静電気でホコリがつきやすく、汚れて明るさがダウンすると電気の無駄につながります。素材に合わせて、きちんとお手入れをしましょう。

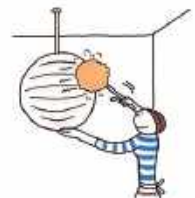
プラスチックやアクリル製

天井づけの照明（シーリングライト）の場合は、ふだんは柄のついた化学ハタキなどでホコリを取ります。乾拭きをすると、静電気を起こしやすくなりますのでやめましょう。汚れが気になり始めたらカバーを取り外し、30～40℃のお湯で住まいの洗剤を薄め、雑巾を固く絞って丁寧に拭きます。後は洗剤分を残さないように水拭きを。汚れがひどい場合は、カバーを取り外して水洗いするのもおすすめです。



布や和紙

ホコリがつきやすいので、こまめに化学ハタキをかけてホコリ取りをしてください。



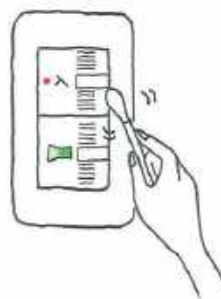
ガラス

ホコリがつくと曇ってしまうガラスのセード。取り外して水拭きをしてください。汚れが落ちにくい場合はガラスクリーナーを吹きつけ、雑巾で水拭きしてから乾拭きを。化学ぞうきんは油膜ができるので避けましょう。



■ 汚れやすいスイッチプレートのお掃除も一緒に

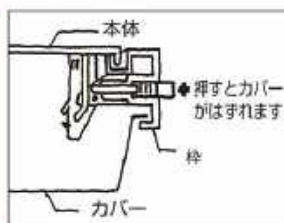
皆が手で触れるスイッチプレートは手垢がつきやすい場所です。雑巾を水で薄めた台所用の中性洗剤で固く絞り、指に巻きつけるようにして拭きます。拭きにくいところは綿棒を使うといいでしょう。水気を残さないように乾拭きをしてください。



■ カバーの取り外し方は、器具によって異なります

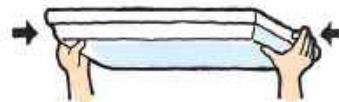
カバーの取りはずし方は、カバーに付いている取りはずし方のシールや取扱説明書でご確認ください。ここでは天井づけの照明器具（シーリングライト）の、代表的な例をご紹介します。

プッシュ式



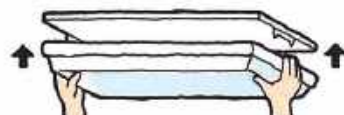
取り外し

両端のプッシュボタンを押すと、外れます。

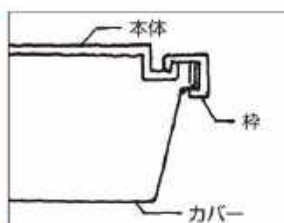


取り付け

カバーを押し上げるだけ。

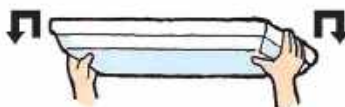


引掛方式



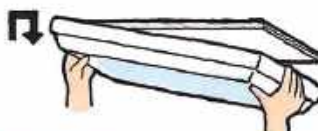
取り外し

片方ずつ、いったん持ち上げて外します。

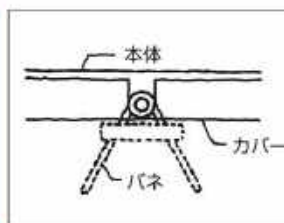


取り付け

片方を引っ掛けて、もう片方を引っ掛けます。

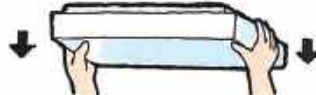


キックパネ方式1



取り外し

カバーを引き下げ、キックパネをグローブ止め具から外します。

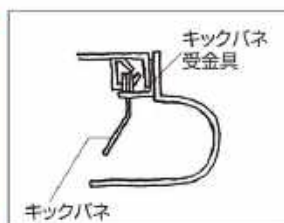


取り付け

キックパネをグローブ止め具に取り付けて、軽く押しします。



キックパネ方式2



取り外し

カバーを引き下げ、キックパネのリングを取付金具からはずします。



取り付け

キックパネのリングを取付金具に引っ掛けます（パチンと音がします）。カバーを両手で押し上げます。



スライド金具方式



取り外し

①ツマミを回して緩め、
②内側に向けてスライドさせます。
③片方ずつカバーをいったん持ち上げて外します。



取り付け

引掛金具を仮吊ハンガーに引っ掛け、カバーを押しつけて、ツマミをスライドさせて閉めます。



グローブ・回転方式

取り外し

①グローブと本体を両手で持ちます。本体
②プッシュピンを押しながら本体ごと矢印方向へ回してください。
③本体からグローブを外します。



取り付け

逆の手順でプッシュピンを押しながら回します。パチンと音がすると取り付け完了です。

■ ユニットバスの照明カバーの外し方とランプの交換方法

- ① ランプ交換の前に分電盤の浴室回路電源スイッチを必ず切ってください。
濡れた手での作業は危険ですのでご注意ください。
- ② 照明器具のソケット部に、指定ワット数が明記してあります。交換の際は必ず指定のワット数のランプをご使用ください。
ワット数の大きい(発熱量の大きい)ランプを使用すると照明カバーが溶ける恐れがあります。
- ③ ゴムパッキンは、はみ出したりねじれたりしないように、きちんと装着してください。
- ④ ランプを交換した後、電源スイッチを入れて点灯の確認をしてください。
- ⑤ カバー電球の取り外し方は、取扱説明書でご確認ください。

ここでは、代表的な例をご紹介します。

天井埋め込み照明器具(ダウンライト)の場合

- ① ダウンライトのカバーを、両手で下に止まるまで引いてください。
- ② 2カ所あるカバーのスプリング式引っ掛け金具の一つを、手ですぼめて外してください。
- ③ 電球を取り替えてください。
- ④ カバーのスプリング式金具を、すぼめながらストッパーに差し込んでください。
- ⑤ ダウンライトのカバーを、上に押し込んでください。



グローブの付いた照明器具の場合

- ① グローブを左に回して外してください。
- ② 電球を取り替えてください。
- ③ ゴムパッキンをはみ出したりねじれたりしないようにきちんと装着し、照明グローブを取り付けてください。



<ホームエレベーター>

■ 日常の管理が大切

- ① 安全対策上、エレベータのメンテナンス契約を結び、更新契約を必ず行なってください。
- ② 「取扱説明書」を充分読み、ご家族全員がきちんと理解しておくようにしましょう。来客など、不馴れな方には必ず付き添うようにしましょう。
- ③ 保守会社(緊急連絡先)の連絡先シールなどは、取り外さないでください。
- ④ 運転スイッチキーの保管・運転・休止の管理をきちんとしましょう。
- ⑤ 1週間以上、長期にわたって休止した場合は、必ず試運転を行なってください。各階の乗り場ボタンを使用し、かごに乗らないで一往復以上昇降させ、異常音がないかを確認します。
3か月以上エレベーター用ブレーカーを切っていた場合はバッテリーの消耗により、停電時に運転できない場合があります。かご内操作パネル、インジケーター内のバッテリー異常検出灯をご確認ください。

チェックのポイント

- ☐ 非常ボタンを押すとブザーが鳴るか
- ☐ 電話は使用できるか
- ☐ 光電子ドアセンサーを
さえぎるとドアは開くか
- ☐ ランプ類は切れていないか
- ☐ ドアの開閉はスムーズか
- ☐ 閉まるドアを途中で押さえるとドアは開くか
- ☐ 異音・異臭・振動はないか



■ 日常のお手入れは必ず戸を開け、スイッチを「停止」か「休止」してから

● 敷居・床

掃除機でゴミを吸い取ってください。



● ドア・ドアの窓・壁

ホコリ払いでホコリを取り除いてください。こびりついた手垢などの汚れは、柔らかい布を水で薄めた住まいの洗剤で絞って拭きます。汚れていない場所にはできるだけ触れないようにしましょう。住まいの洗剤でも落ちない汚れはクリーナーで落とします。その後は水で薄めた住まいの洗剤で固く絞った雑巾で余分なクリーナーを取り除き、必ず水拭きと乾拭きをしてください。鉛筆のいたずら書きは、消しゴムで丹念に消し取ってください。



● 操作パネル

乾拭きが基本です。落ちない汚れは柔らかい布を水で薄めた住まいの洗剤で絞って、丁寧に拭いてください。

- ❌ アルカリ性の石鹸水、油性やシンナーなどを含んだものは、変色などの原因となるため絶対に使用しないでください。

● 照明カバー・ランプ

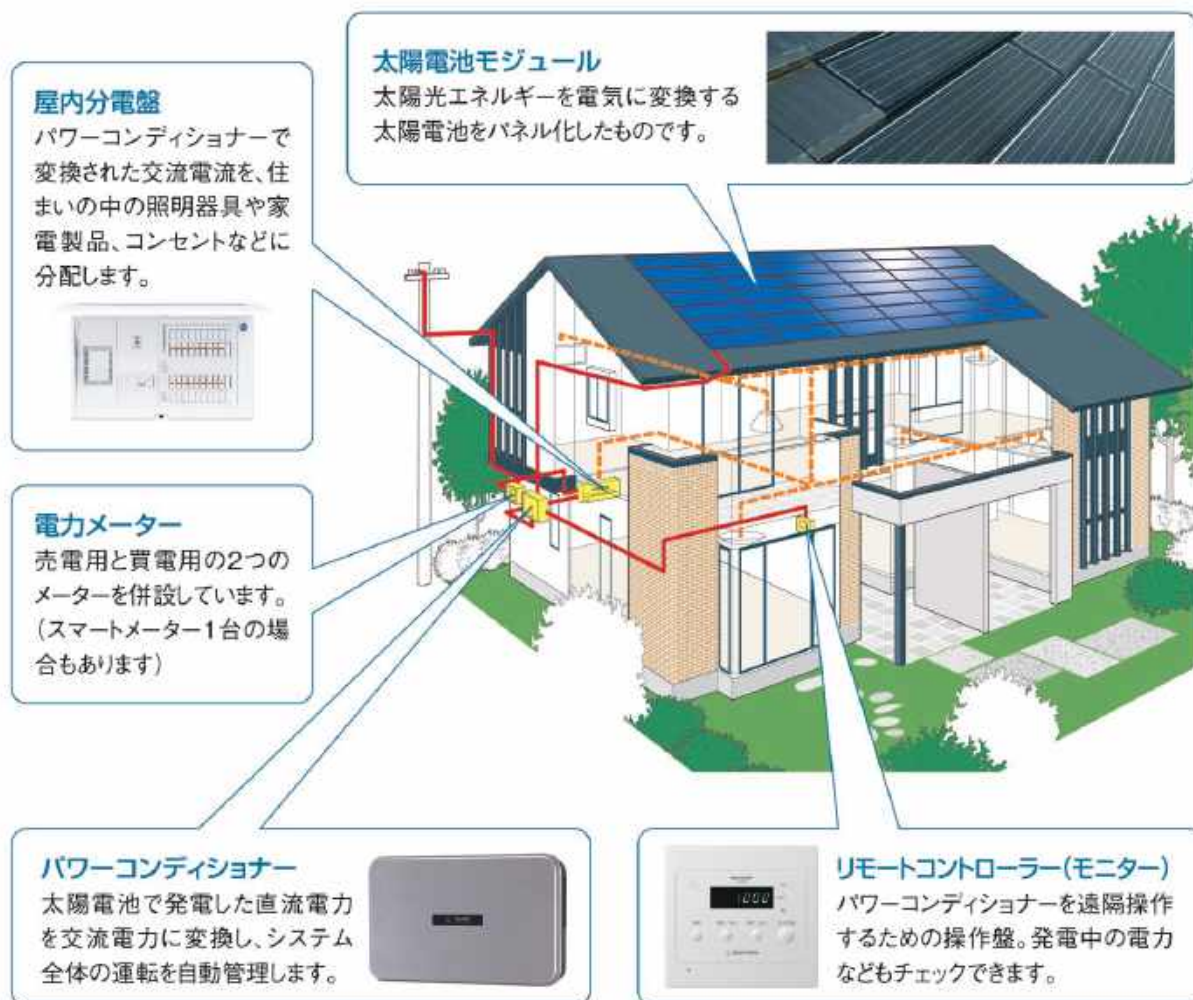
ふだんはホコリ払いでホコリを取り除きます。汚れがひどくなったらカバーを外し、ドアや壁と同様に洗剤拭きをしてください。

照明カバーの取り外し方は、「取扱説明書」でご確認ください。



<太陽光発電システム>

■各部の名称を知っておきましょう



※パワーコンディショナー、リモートコントローラー等は、メーカーによって異なります。

■点検及びひどい汚れの除去は、専門業者あるいはカスタマーズセンターへ

太陽電池モジュールのガラスの表面に著しい汚れ(大量の鳥の糞・火山灰・油煙など)があると、発電効果が低下して発電量が少なくなります。そのような場合は汚れの除去が必要です。専門業者もしくはカスタマーズセンターにご相談ください。



カスタマーズ
センター

太陽光発電システムの点検・ひどい汚れの除去は、カスタマーズセンターにご相談ください。

■お手入れはパワーコンディショナー電源を切ってから

お手入れの際は、必ずリモートコントローラーの運転スイッチの「停止」を押し、パワーコンディショナーのブレーカを「切」にして、システム運転を止めてください。

❌ 連続運転のままお手入れをされると危険です。

■定期的に通気口のお掃除をしましょう

月に1~2回程度パワーコンディショナー本体の通気口のコホリを掃除機などで取り除いてください。

❌ 感電の恐れがありますので、濡れた手や水で絞った雑巾で触れないでください。



Troubleshooting Q & A

お手入れ救急隊

Q1

停電ではないのに、電気を使うとブレーカが落ちて電気が切れます。なぜ？

A

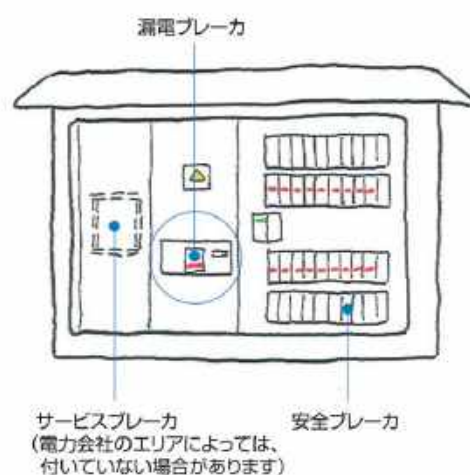
安全ブレーカ、漏電ブレーカのどちらが切れるかによって、原因と対処方法が異なります。

安全ブレーカが切れる場合

- ・切れた安全ブレーカ回路での電気の使い過ぎ
- ・使用している電化製品が配線の短路(ショート)により、過電流が流れている場合
- ・建物側の電気設備の故障

以上の原因が考えられます。

- 対処としては、まず、切れる安全ブレーカの回路のコンセントに接続されている電化製品のプラグを、すべて外してみてください。
- それでもまだ安全ブレーカが切れる場合は、建物側の電気設備(照明・壁内配線など)の故障の可能性が高いと言えます。すぐにカスタムズセンターにご連絡ください。



漏電ブレーカが切れる場合

これは漏電が起こったということです。次の方法で対処してください。

- ① 分電盤のブレーカを全部切ります。
 - ② 漏電ブレーカを復帰し、安全ブレーカを1つずつ上げてください。
- この方法で再び漏電ブレーカが落ちれば、その安全ブレーカの回路が漏電していることになります。
 - 他の回路の電気は使えますが、漏電した部分は至急修理する必要がありますので、専門業者あるいはカスタムズセンターにご連絡ください。



電気設備の故障や漏電が疑われる場合は、早急にカスタムズセンターにご連絡ください。

Q2

落雷以来、電子機器の作動がおかしくなったのですが…。

A

- 洗浄機能付き便座、洗濯機、給湯器、エアコンなど、最近の設備機器はマイコンを内蔵したものが普及しており、便利になってきている反面、近所に落雷があった時など誘導雷によって誤作動を起こし、正常な命令を受け付けなくなることがあります。
- そのような場合、いったんコンセントを抜くか、分電盤の回路を切ってから、再び入れ直してみてください。
- それでも作動が回復しない場合は機器の故障と考えられますので、各メーカーにご相談ください。



Q3

コードレスホンに雑音が入ります。故障ですか？

A

- コードレスホンをファクシミリなどの通信機器、パソコンなどのOA機器、テレビや蛍光灯などの電気製品の近くで使うと、雑音の影響を受けやすくなります。
- このようなときは、親機・子機を雑音源から離したり、親機の電源を別のコンセントに接続して操作してみてください。
- また、近くを自動車やオートバイなどが通ったときにも雑音が入ることがあります。



消防用設備

消防用設備が設置されている場合は

消防法・行政指導により、建物によっては消防用設備（消火設備・警報設備・避難設備）が設置されています。その場合は、消防用設備を正常に機能させるため、取扱説明書の内容に従って定期点検を行なってください。

また、所轄消防署に消防用設備の点検結果報告を義務づけられている建物（※）は、必要に応じて消防設備士等の有資格者に点検を依頼し、所轄消防署に点検結果を報告してください。

※共同住宅・店舗等消防法で規定されるもの



いざという時のために、きちんと管理

火災警報器の交換にご注意を

住宅用火災警報器は製品寿命（約10年）が近づくと、警報器から小さな警報音が鳴りますので、機器の交換を行なってください。



消火器の使い方の確認と管理を

消火器はいざという時のために、事前に使い方を確認しておきましょう。

また、消火器は定期的な交換が必要です。

>>>重要事項・ご注意編 P.39「消火器の管理」

ガス設備

ここでは、緊急時の対処方法をご紹介します。

ガス漏れに気づいたら

ガス漏れ警報器がお知らせした場合も、以下の手順で対応してください。

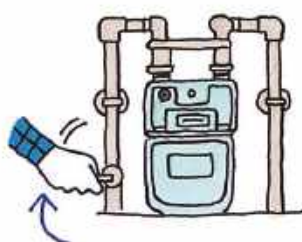
①換気扇、電灯などのスイッチには、絶対に触れないでください。

※ガスの臭いがある間は、その場で電話をかけないでください。



②ガス栓やメーターガス栓を閉めてください。

③すぐに窓を開けて新鮮な空気を入れてください。



④ガスの臭いがしなくなったらガス会社に連絡し、屋外に避難してください。

>>>重要事項・ご注意編 P.15「ガス漏れに気付いたら、正しい対処を」

地震が起きたら

あわてずに、以下の手順で対処してください。

- ①地震がおさまってから、ガス機器の器具栓を閉め(消火)、ガスの元栓も閉めてください。
- ②ガス漏れに気づいたらすぐに窓や戸を開けて換気をし、ガスの臭いがしなくなったらガス会社に連絡し、屋外に避難してください。
※火気や電気は絶対に使用しないでください。
- ③再びガスをお使いになる時は、ガス臭がないかよく確かめてからガス栓を開いてください。
- ④ガス栓を開いてもガスが出ない時は、マイコンメーターをチェックしてください。
※大きな地震などでその区域のガスの供給を停止している場合や、ガスの配管などが破損している場合は、マイコンメーターを操作しても使用できません。

>>> 重要事項・ご注意編 P.36「地震対策」



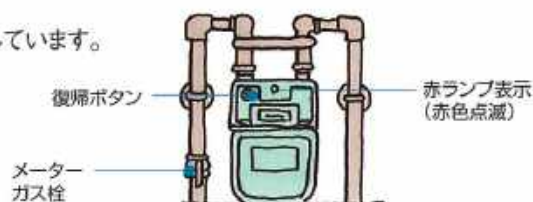
ガスが出なかったら

マイコンメーターの赤いランプが点滅していると、ガスを遮断しています。

ランプをご確認ください。

マイコンメーターは次のような場合にガスを遮断します。

- ・震度5弱相当以上の地震
- ・多量のガス漏れ
- ・ガス機器の長時間使用
- ・ガス圧力の低下



ガスが出ない場合、ガス漏れの疑いもありますので、ガス栓の誤開放、ゴム管のはずれがないかどうか、ガスの臭いがしないかを充分ご確認ください。

ガス臭がある場合は「ガス漏れに気づいたら」に従って対処し、ガス会社にご連絡ください。詳しくは、ガス会社が配布している「マイコンメーター機能説明書」をご参照ください。

>>> P.136「ガス漏れに気づいたら」

マイコンメーターの復帰方法例

ガス臭がない場合(ガス漏れ以外の原因)は、復帰の手順に従って操作してください。

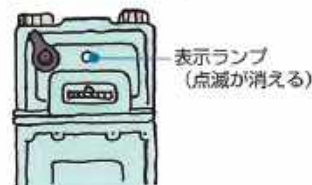
- ①すべてのガス栓・器具栓を閉めてください。屋外の機器も忘れずに。使っていないガス栓は閉まっていることをご確認ください。この時メーターガス栓は閉めないでください。
- ②復帰ボタンキャップをはずします。



- ③復帰ボタンを止まるまで強く押し、ランプの点灯(1~3秒)を確認したら、すぐ手を放してください。



- ④約3分間お待ちください(この間、ガス器具の消し忘れなどが確認しています)。表示ランプの点滅が終わるとガスが使えます。最後に復帰ボタンキャップを取り付けてください。



※3分経過後もガスが止まったままで表示ランプが点滅している場合は、ガス機器の止め忘れやガス漏れが考えられますので、もう一度ガス栓の閉め忘れやガス機器の止め忘れがないかどうかをご確認ください。ガス栓の閉め忘れがあった場合は、そのガス栓を閉めてから、もう一度復帰の手順に従って操作してください。

※正常に復帰しない場合や不明な点がある場合は、ガス会社へご連絡ください。

給水設備

ここでは、トラブル時の対処方法をご紹介します。

断水した場合や断水予定のある場合

●断水したら

必ず水栓をしめて通水を待つようにしてください。断水時に水栓を開けたままにしておくと知らない間に水が出て、周囲を濡らしてしまいます。

とくに蛇口にホースなどをつないで先を汚水につけたままにしておくと、断水時の負圧で汚水が水道本管に逆流する恐れがあります。庭などの埋め込み型水栓が開き放しの状態で水に浸かっている場合も、同様の恐れがありますので充分ご注意ください。



●断水後は

道路下の給水本管工事の直後は、濁り水などが出る場合がありますので、水を使用する前に透明の容器に水を取り、濁りがないか確認してから飲んだり使ったりするようにしてください。

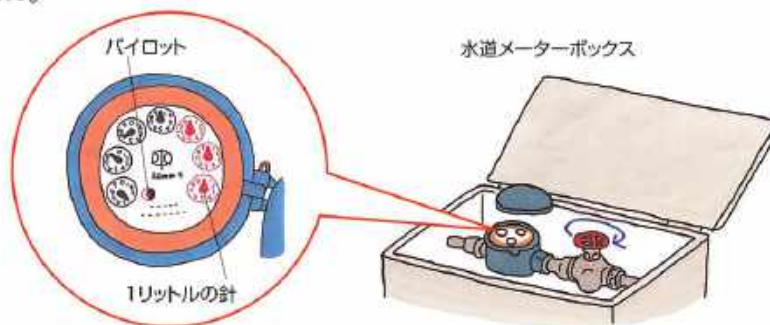
水漏れの疑いがある場合

給水(水道)設備は建物の大切な設備です。水の使用量が水道料金の請求書明細で極端に増えているような場合は、水漏れということも考えられます。

水道メーターで簡単に点検できますので、確認してみましょう。

点検方法

- ①屋外・屋内のすべての水栓金具を閉め、水を止めます。
- ②水道メーターボックスの中の水道メーターのパイロット、もしくは右端の赤い針(1リットルの針)が回っていないければ異常はありません。



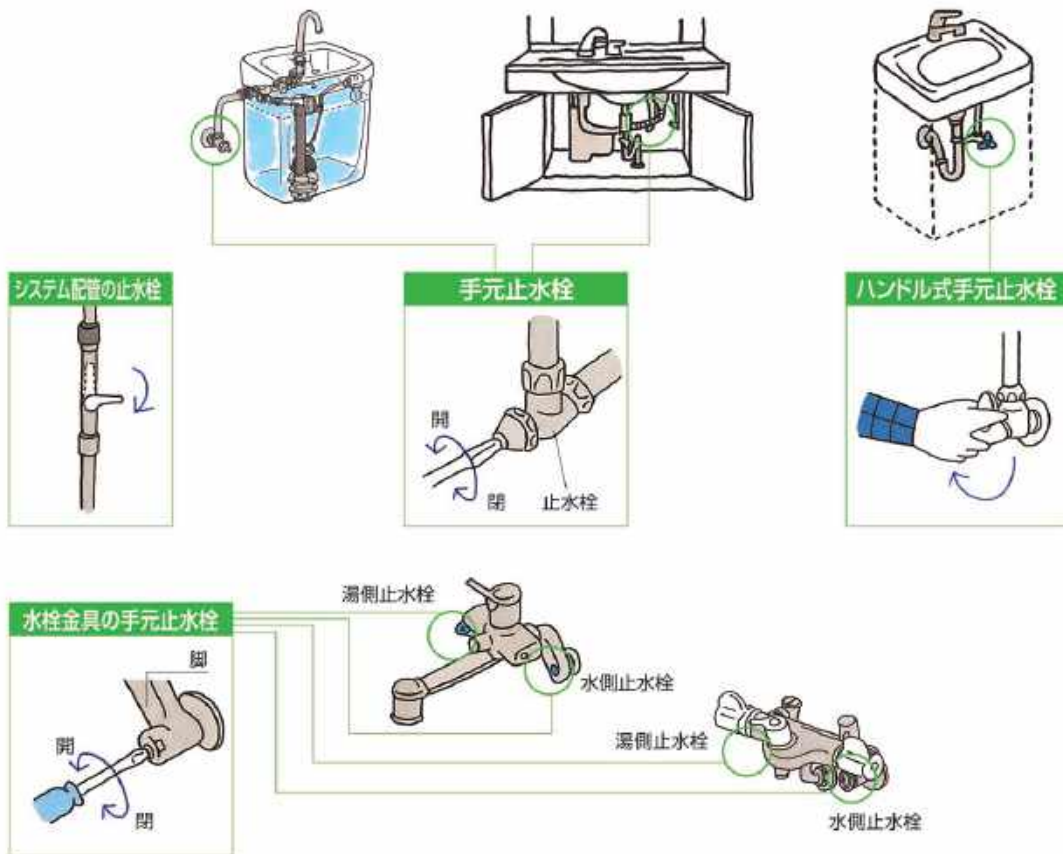
- ③もし、全く水を使用していないのに水道メーターのパイロット、もしくは右端の赤い針(1リットルの針)が回っている場合は、配管のどこかで漏水している可能性が高いといえます。カスタマーズセンターもしくは水道業者にご連絡ください。

■ 水が止まらなくなった場合

水栓金具や便器が故障などで水が止まらなくなった場合、まず応急処置として水を止めましょう。

- ① 水栓金具や便器などには手元止水栓が取り付けられています。手元止水栓をマイナスドライバーで右(時計回り)に回すと水が止まります(ハンドル式止水栓は、手でハンドルを回してください)。

キッチン・洗面台・便器・手洗器などの止水栓の位置



- ② 止水栓のない水栓金具(単水栓や2ハンドル式混合水栓など)や止水栓がどこにあるかわからない時は屋外にある水道メーターボックス内の元栓をしめ、水を止めてください(元栓をしめると家中の水が止まります)。

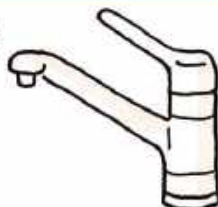
- ③ 水を止めるのは応急処置ですので、カスタマーズセンターもしくは水道業者に修理を依頼ください。



水が止まらなくなったら応急処置の上、カスタマーズセンターにご連絡ください。

■ 水栓金具から水漏れしたり、水が完全に止まらない場合

- シングルレバーの水栓金具
カスタマーズセンターにご連絡ください。



- 2ハンドル式の水栓金具
>>> P.104「Q3 蛇口のまわりがいつも水びたしになります。」



■ 水やお湯の出が悪い場合

原因として、「泡まつキャップ」や「ストレーナー」の網目にゴミや水垢などの汚れが溜まり、目詰まりを起こしている場合が考えられます。汚れを除去しましょう。

①「泡まつキャップ」をお手入れしましょう。

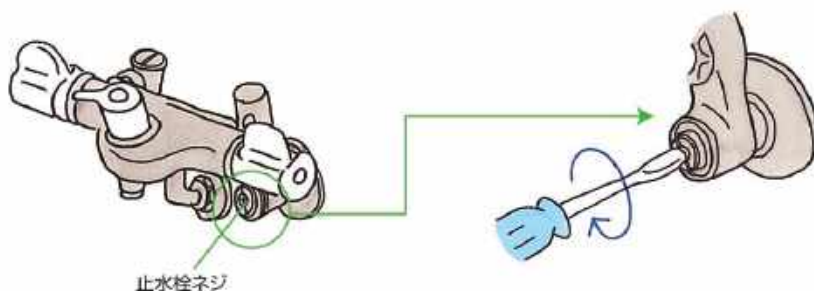
>>> P.91「1年に1回、泡まつキャップのお掃除を」

②「ストレーナー」をお手入れしましょう。

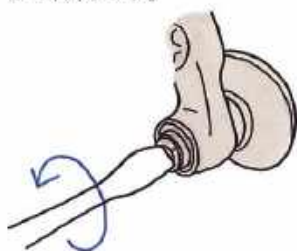
ストレーナーの位置や外し方は水栓金具の機種により異なりますので、「取扱説明書」でご確認ください。

ストレーナーのお手入れの例 (止水栓付きストレーナーの場合)

1. 取付ソケット部の止水栓ネジをマイナスドライバーで右にいっぱいまで回して締め、湯・水を完全に止めます。



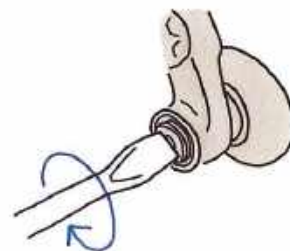
2. ストレーナーナットを大型のマイナスドライバーで左に回して、外します。



3. ストレーナー内部のゴミ・水垢などを完全に洗い流します。



4. ストレーナーをストレーナーナットにはめ、取付ソケットにねじ込みます。その際、ストレーナーナットが回らなくなるまで確実にねじ込んでください。



- ③ 汚れを落としても水の出が全くよくならない場合は、止水栓ネジをドライバーなどで左に回し、出る水量が多くなるように調整してください。

- ④ 止水栓でも調整できない場合は、カスタマーズセンターもしくは水道業者にご連絡ください。



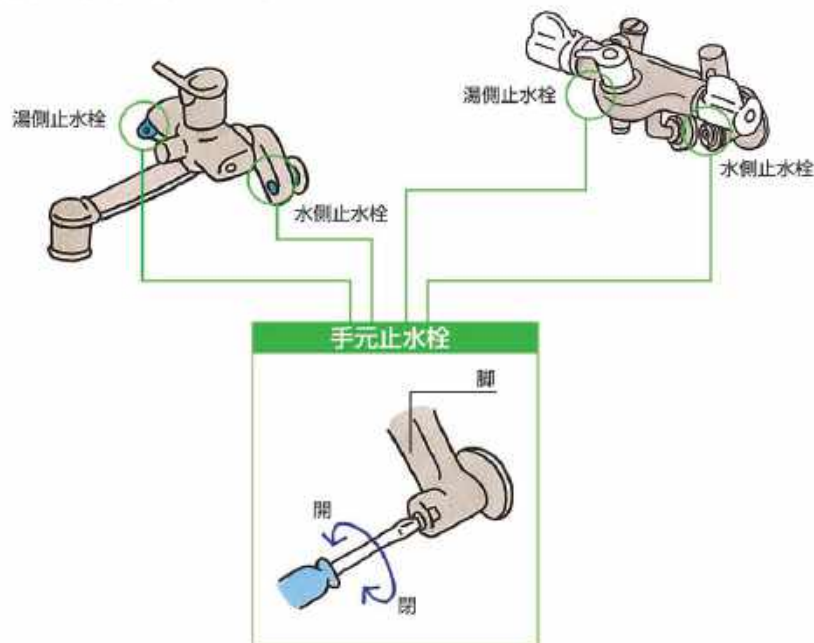
カスタマーズ
センター

水やお湯の出が止水栓を調整しても改善されない場合は、カスタマーズセンターにご連絡ください。

■ 水の勢いが強すぎる場合

水栓金具から出る水の勢いが強すぎる場合は、次の手順で調整してください。

- ① 調整したい水栓金具の手元止水栓をドライバーで右に回しきり、完全に水が出ない状態にします。
- ② 調整したい水栓金具のハンドルもしくはレバーを普段使用する状態まで開きます。
- ③ 手元止水栓を少しずつ左に回して水を出し、水が飛び散らず、いちばん使いやすい水量になるように調整します。
- ④ 湯と水が出る水栓金具の場合は、湯と水の量が均等になるよう湯側の止水栓と水側の止水栓を調整します。



■ 水を止めた時に「ゴン」という音がする場合

>>> P.96「Q3 水栓を止めると「ゴン」と、物が水道管に当たるような音がします。直せますか?」

■ 青い水が出たり、浴槽などに青い色が染みつく場合

>>> P.113「Q2 浴槽に溜めたお湯の水位あたりに青いものが付着します。大丈夫ですか?」

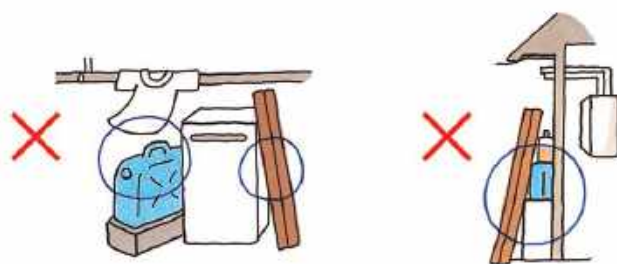
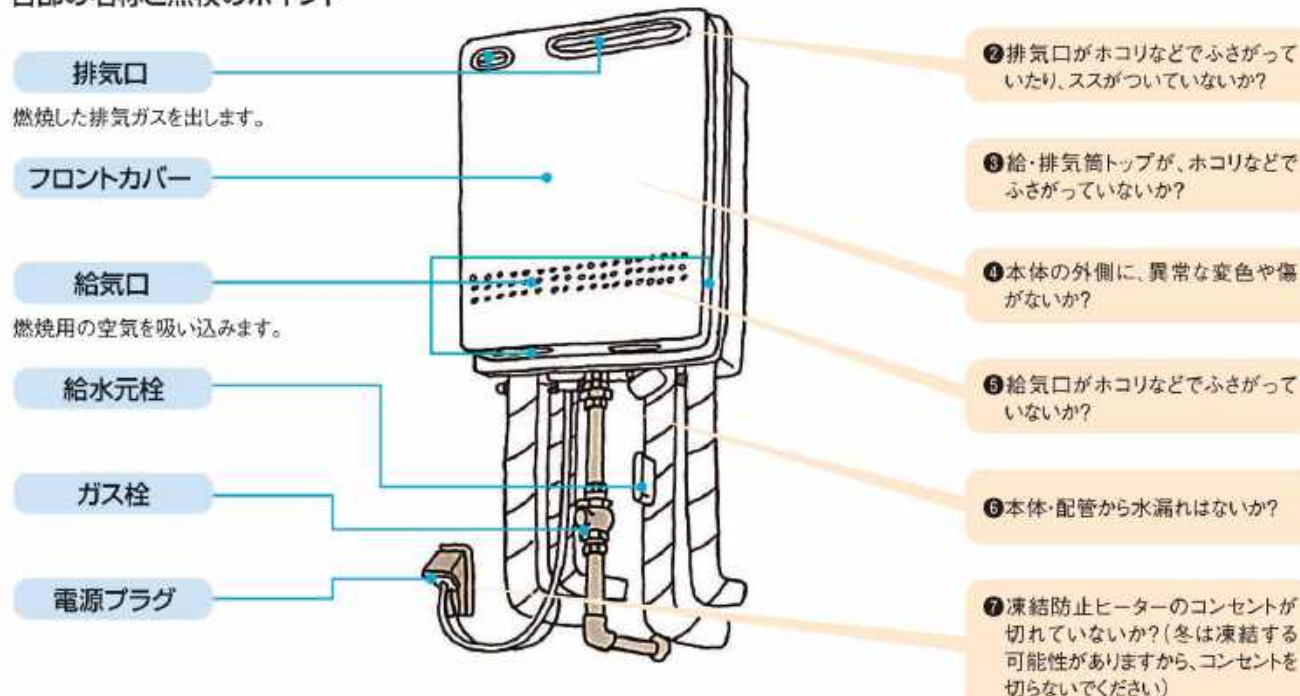
給湯設備

< 給湯器 >

月に1回は点検を

お湯の使用後は本体内のお湯が高温になっています。
火傷をしないように、点検は必ず本体が冷えてから行ってください。

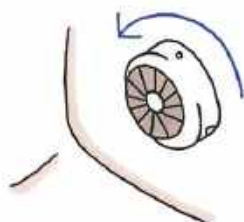
各部の名称と点検のポイント



⑧ 本体や排気口、給・排気筒トップの回りに、洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶などの燃えやすい物や、給湯器の正常な燃焼を妨げたり火災の原因になる物を置いていないか? (増改築等で給湯設備を囲わないでください。不完全燃焼を起こし、大変危険です。)

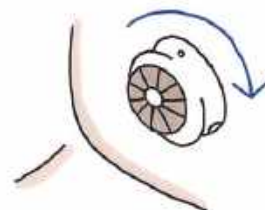
フィルターはこまめにお掃除を

① 浴槽循環アダプターのフィルターを左に回してはずします。



② フィルターが詰まるとお風呂のお湯が希望の温度にならない恐れがあります。必ずいったんはずして綺麗にお掃除しましょう。

③ 元通りに取り付けます。循環アダプターのフィルターをはずしたまま、あるいは正に取り付けられていない状態で使用すると本体が故障することがあります。必ず正に取り付けた状態で使用してください。



■ 本体とリモコンは、月に1回程度のお手入れを

● 本体

本体の外装の汚れを濡れた布で落とした後、充分水気を拭き取ってください。
とくに汚れのひどい時には、中性洗剤を使用してください。

● リモコンの表面

汚れたら、湿った布で拭いてください。

- ✕ リモコンのお掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する恐れがあります。
- ✕ 浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。

■ 石油による給湯設備の場合、オイルタンクもお手入れを

石油を燃料とする給湯設備を設置されている場合は、オイルタンクのお手入れも忘れずに行ないましょう。

>>>P.149「石油タンク」

■ 石油給湯器は法定点検を受けましょう

製造会社による法定点検制度(有償)がありますので、法定点検を受けて保守しましょう。

>>>P.19・29「法定点検について」

<電気温水器・エコキュート>

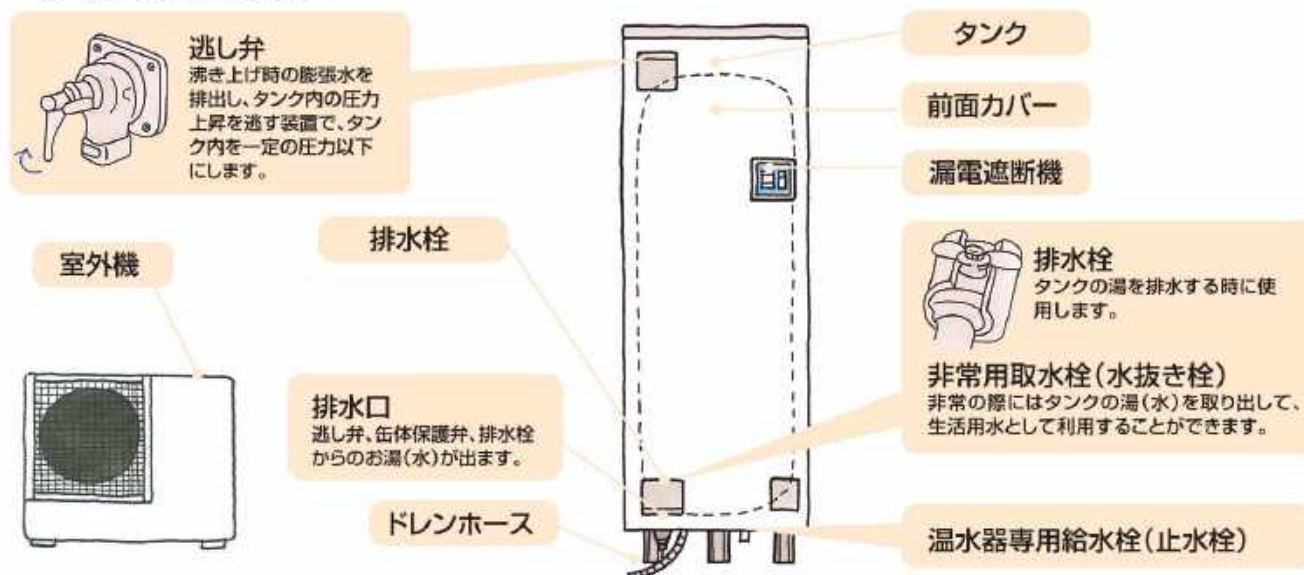
■ 定期的に点検を

電気温水器・エコキュートは深夜にお湯を沸かして溜め保温する、経済的で効率の良い給湯システムです。

ご利用のお宅は、快適に使い続けるために日常のお手入れと定期的な点検をお忘れなく。

機種により部位の形状や点検方法が異なりますので、必ず「取扱説明書」をご確認ください。

一般的な各部の名称と働き



■ リモコンと浴槽循環アダプターのフィルターは、ふだんからお手入れを

● リモコンの表面

汚れたら、乾いた布や固く絞った布で拭いてください。

- ✕ ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使用しないでください。変形や変色の原因になります。

● 浴槽循環アダプター

お手入れは浴槽のお湯を排出した後で行なってください。歯ブラシなどを使って浴槽アダプターのフィルターを水洗いします。

- ✕ 浴槽にお湯がない時は、高温さし湯スイッチは押さないでください。火傷の原因になります。



■ 漏電遮断器は、1年に2～3回程度点検を

漏電遮断器の点検は、電源供給中に行なってください。

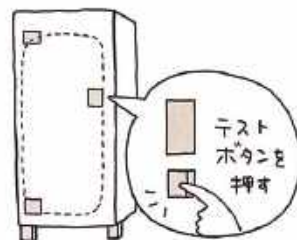
・時間帯別電灯でご契約の場合→いつでも点検できます。

・深夜電力でご契約の場合→夜間時間帯に点検を行なってください。

機種によって点検方法は異なりますので、必ず各電気温水器・エコキュートの「取扱説明書」をご確認ください。

●動作の点検例

- ①テストボタンを押します。
- ②電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。「切」にならない場合は、カスタマーズセンターにご連絡ください。
- ③必ず電源レバーを「入」に戻してください。



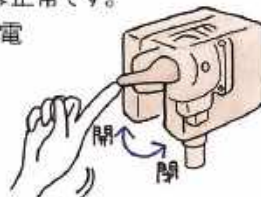
■ 逃し弁は、1年に2～3回程度点検を

動作点検と水漏れ点検を行ないます。逃し弁は高い位置についていますので、踏み台などを使用して点検してください。転倒しないようくれぐれもご注意ください。

機種によって点検方法は異なりますので、必ず各電気温水器・エコキュートの「取扱説明書」をご確認ください。

●動作の点検例

- ①レバーを上げ、水(お湯)が排水口から出ることを確認します。水(お湯)が出れば正常です。
- ②水(お湯)が出ない場合は温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にしてカスタマーズセンターにご連絡ください。
- ③レバーの動きが悪い場合はカスタマーズセンターにご連絡ください。
- ④動作確認後は必ずレバーを下げてください。



●水漏れの点検例

- ①沸き上げをしていない時、排水口から水(お湯)が出ていないかを確認します。水(お湯)が出ていなければ正常です。
- ②水(お湯)が出ている場合はレバーを数回上下に動かします。それでも水が止まらない場合は、温水器専用給水栓(止水栓)を閉じ、電源ブレーカまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にしてカスタマーズセンターにご連絡ください。

❌点検時は配管に手を触れないでください。火傷の原因になります。

■ 配管は、1年に2～3回程度点検を

機種によって点検方法は異なりますので、必ず各電気温水器・エコキュートの「取扱説明書」をご確認ください。

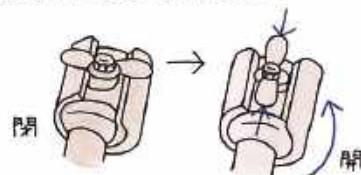
配管の保温材の破損や水漏れがないか、点検します。水漏れがある場合は、カスタマーズセンターにご連絡ください。とくに冬期に入る前には、必ず保温材のチェックを行なうようにしましょう。破損している場合は配管が凍結し、本体や配管が破損する場合があります。



■ タンクは、1年に2～3回程度お手入れを

機種によって点検方法は異なりますので、必ず各電気温水器・エコキュートの「取扱説明書」をご確認ください。

- ①温水器専用給水栓(止水栓)を閉じて、排水管レバーを開けます。
- ②排水栓を約1～2分間開き、タンクの下部に溜まった汚れを排水します。
- ③汚れがなくなったら、排水栓を閉じます。汚れがひどい場合は、②を数回繰り返してください。
- ④温水器専用給水栓(止水栓)を開き、排水管レバーを閉じます。



■ 電気温水器・エコキュートを1ヵ月以上使用しない場合は、水抜きを

タンクの水質が変質しますので、タンクの水を抜いてください。機種により方法が異なりますので、必ず「取扱説明書」をご確認ください。



電気温水器にトラブルが生じている場合は、カスタマーズセンターにご連絡ください。

排水設備

■ 屋外雑排水・汚水枳は、1年に1回程度点検を

浴室・キッチン・洗面所の排水が入り込む雑排水・汚水枳は、油分や石鹸カスなどが付着しやすいので、1年に1回程度はフタを開け、ホースなどで水を流して排水状態が良好かをご確認ください。

■ 梅雨や台風前は、雨水枳のゴミや泥を取り除く

雨水枳のフタに穴が開いているのは、敷地表面に溜まった雨水を集めるためです。雨水と一緒に砂や泥や枯葉が流れ込み、枳の底には泥が溜められるようになっています。

雨水が溜まる梅雨や台風シーズン前には、フタを開けてゴミバサミや溝用スコップでゴミや泥を取り除きましょう。

雨水枳に泥などが多量に溜まると、配管の中に流れ込んで排水不良の原因になります。

排水不良になってからの配管掃除は大変な作業になりますので、お手入れは定期的に行ないましょう。



フタが開きにくい場合は、フタの穴に釘抜き(バール)の先の曲がっている方を差し込み、上に上げるとラクに開きます

■ ルーフバルコニーや屋上の排水溝のお掃除も忘れずに

ルーフバルコニーの排水溝の中に排水ドレインがありますが、ここに木の葉やゴミが溜まると大変です。大雨の時に水位が上がってプール状態になり、時には窓枠を越えて室内へ入り込んでしまうことも。梅雨や台風の時には必ずお掃除をしましょう。

フラット(陸)屋根のある家では屋上にも排水口がありますので、忘れずにお掃除してください。高所作業で危険な場合は、カスタマーズセンターにご依頼ください。

>>>P.190「点検のポイント」



■ 浄化槽の維持管理契約は必ず!

浄化槽の正常な働きを維持するために「浄化槽法」によって、浄化槽管理者(所有者)は定期的に、保守点検(3~4回/年)浄化槽の汚泥の汲み取り等の清掃(1回以上/年)の維持管理と、浄化槽の定期検査(1回/年)を行なうことが義務づけられています。

浄化槽の維持管理は、浄化槽保守点検業者等の専門の業者と維持管理契約を結ばれることをおすすめします。

- ✗ 浄化槽内に塩素系漂白剤・アルカリ性洗剤・酸性洗剤が多量に流れ込むと、浄化槽内の微生物が死んでしまい浄化性能が損なわれますのでご注意ください。
※ 浄化槽から異臭がする場合は、浄化性能が低下していることが考えられますので維持管理会社に連絡してください。



浄化槽の維持管理契約がお済みでない場合は、カスタマーズセンターにご連絡ください。

設備機器の凍害対策

寒冷地では、給水や給湯の冬場の凍結対策が必要です。日常生活に支障がないよう、対応策を確認しておきましょう。

わからないことや不安があれば事前にカスタマーズセンターにお問い合わせください。



凍害対策についてご不明な点は、カスタマーズセンターにご相談ください。

給水・給湯の凍結予防の基本

配管や給湯器・水栓金具・便器などの設備機器内部の水が凍ると、水の流れが止まるだけでなく、水が凍って氷になる際に体積が膨張し、配管や機器内に大きな圧力がかかり破損します。

- 全館セントラルヒーティングなどで室温を保って凍結を予防するような地域では、外出時もセントラルヒーティングを運転したままにしておいてください。
- 設備機器には、凍結予防機能を持つものや凍結防止ヒーターがついているものがありますので、その機能が正しく作動するよう、使用上の注意(電源を抜かないなど)が必要です。お手元の設備機器の「取扱説明書」をよくご確認ください。
- 設備機器の凍結予防機能や凍結防止ヒーターは、建物全体の配管の凍結予防にはなりません。凍結予防対策(保温・水抜きなど)をきちんとしてください。

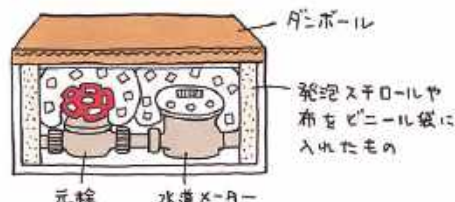
凍結予防が必要な時とは

- 氷点下の外気温が続く場合(寒い夜は気象情報にご注意ください)
- 冬場、旅行などで家を留守にして長期間水道を使用しない場合

水道メーターの凍結を予防するには

水道のメーターボックスは、屋外の地表にあるため凍結しやすい場所です。

- ①発泡スチロールのくずや布を濡れないようにビニール袋を詰め、メーターボックスの中に入れます。非常に気温が低い場合は、さらにダンボール紙などを乗せておいてください。
- ②点検がしやすいようにメーターボックスの周囲は常に除雪するよう心がけてください。ただし寒冷地で、メーターボックス自体に保温材が施工され遠隔計量装置がついている場合は、除雪不要です。



外部の水道栓・外部配管の凍結を予防するには

外部の配管は凍害に合いやすく、次のような環境にある水道栓・外部配管はとくに凍結しやすいのでご注意ください。

- ・配管が露出している
- ・建物の北側など陽の当たらない場所にある
- ・風当たりの強い場所にある

凍結を以下の方法で予防しましょう。

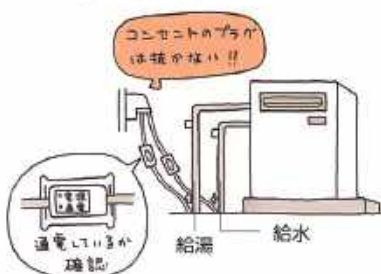
- ①凍結防止ヒーターが配管に巻き付いている場合は、電源を必ず入れたままにしておいてください。
- ②水栓金具に水抜きハンドルなどのある場合は、水抜きをしておきます。
- ③配管に保温処理がされていない場合は、凍結防止ヒーターや発泡スチロール、ポリエチレン筒などの保温材を取り付け、ビニールテープをすき間なく巻きつけます。

凍結防止ヒーターが付いている場合は、必ず電源を入れたままにしておく

水抜きハンドルがあれば水抜きを

布でおおう 保温材を水道管に取り付ける

ビニールテープなどで下から上に重ね合わせて巻きつける



給湯器や電気温水器の内部の凍結を予防するには

給湯器や電気温水器は機器が外気温を感知して、機器内の凍結予防ヒーターが自動作動します。機種によっては浴槽内の残り湯を追炊き配管を利用して循環し、凍結を防止します。お風呂の残り湯の水位が循環口(循環フィルター)より10cm程度上にある状態にしておいてください。

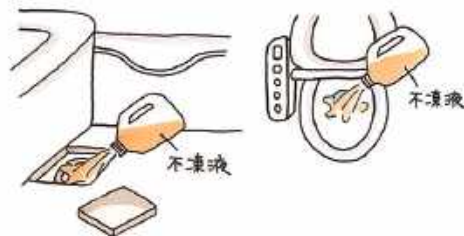


❌ 幼児のおられるご家庭では、浴槽の溺死事故の危険性がありますので十分ご注意ください。

排水口部分の凍結を予防するには

厳冬期に長期間家を空ける場合などは、排水口部分に溜まっている水も凍結する場合があります。

バスルームの排水口部分や便器内に溜まっている水に、不凍液(自動車用のウォッシャー液など)を入れて凍結を防いでください(着色防止のため、色の薄い不凍液をご使用ください)。



凍結予防対策 流動方式

動いている水は0℃以下でも凍りにくいという性質を利用したのが、流動方式による凍結予防対策です。氷点下で気温が下がりそうな夜間は水栓から少しずつ水(約200cc/分=1分間に牛乳ビン1本程度)を流しておけばいいので簡単。ただし節水面で難があります。



凍結予防対策 水抜き方式

凍結の被害は配管や水栓金具などの設備機器の中にある水が凍ることによって起こります。その水自体を配管などの外に排出して、凍結を予防するのが水抜きです。水道の元栓を閉めただけでは建物内配管の中に水が残ってしまいますので、建物配管用水抜き栓の操作や各設備機器の「取扱説明書」に記載されている凍害予防操作(水抜き)を行なうことにより、建物配管や設備機器配管内に空気を入れて水を抜くことが必要になります。

厳冬期に家を長期間留守にするなど水道を使用しない時や、セントラルヒーティングなどの運転を止め室温が氷点下になる場合は必要に応じて行なってください。

水栓金具や給湯器などの設備機器の水抜き方法は、必ず「取扱説明書」をご確認のうえ、確実に行なってください。

水抜き方法・配管方式・水抜き栓の方式や仕様・寒冷地仕様の設備器具の設置の必要性は、地域やその地域の行政指導などの状況により異なります。

水抜きの方法

- ① 水栓金具の水が出ることを確認してから水を止めます。
- ② 室内もしくは室外の水抜き栓(元栓・不凍栓)を閉めることにより、配管内への水の新たな流入を止め、配管内の水を土中に排出します。
 - ・水抜き栓がハンドル式の場合は右まわりに、レバー式の場合は「止」の方向に操作してください。
 - ・操作タイプの電動水抜き栓、水温感知タイプの電動自動水抜き栓の場合は、屋内操作盤にて作動させます。



- ・操作タイプの電動水抜き栓は屋内操作盤から水抜きや通水ができます。水温感知タイプの電動自動水抜き栓は水温を感知して、自動で水抜きを行ないます。共に「取扱説明書」でよく確認のうえ操作してください。
- ・なお、操作タイプの電動水抜き栓と水温感知タイプの電動自動水抜き栓で水抜きができるのは配管だけです。水栓金具や給湯器などの設備機器の水抜きは必要に応じて行なう必要があります。

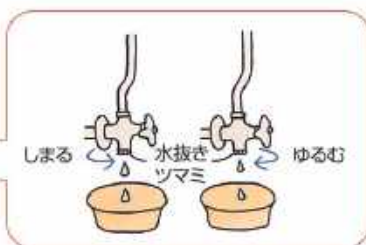
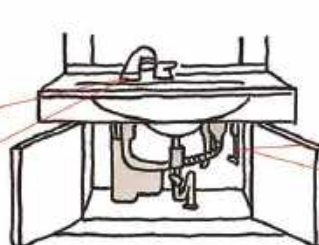


- ③家中の水栓金具を全開して水を出しきります。シングルレバー式、シャワー切替式、サーモスタット式の水栓金具は、お湯側・水側・シャワー吐水側・水栓吐水側すべての水を完全に抜くのに注意が必要です。必ず「取扱説明書」をご確認ください。

・洗濯機用水栓にホースをつないだ状態になっている場合は水栓を開けても水が抜けません。必ずホースをはずして水抜き作業をしてください。



・寒冷地仕様設備機器で水栓金具や配管に水抜きツマミがある場合は、これも開けます（使用直後に開けると熱いお湯が出る場合がありますのでご注意ください）。



- ④吸引水抜き装置がある場合は操作スイッチを押してください。

・システム配管で配管の勾配による水抜きができない場合、給湯給湯配管の内部の水を強制的に吸引する装置がついています。「取扱説明書」を確認のうえ操作してください。
・なお、吸引水抜き装置で水抜きができるのは配管だけです。水栓金具・給湯器などの設備機器の水抜きは必要に応じて行なう必要があります。



- ⑤便器の水抜きは、トイレ専用の水抜き栓（元栓・不凍栓）がある場合はこれを閉めてタンクへの給水を止め、必ず数回便器内の水を流す操作を繰り返し、タンクの中の水抜きとしてください。
・寒冷地仕様の便器は、メーカーによってタンクの水抜き操作方法が異なります。「取扱説明書」をご確認ください。



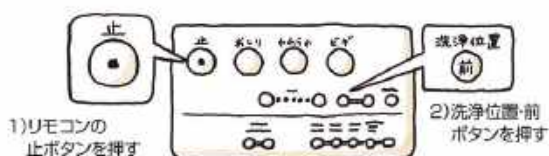
INAX製の場合

- 1) 洗浄ハンドルを横に引っばります。
- 2) 手前に回します。
- 3) 洗浄ハンドルが水平になったら手を離します。
- 4) 洗浄ハンドルが水平にロックされていることを確認します。



TOTO製の場合

- 1) リモコンの㊶ボタンを、ランプがすべて点滅するまで押します。
- 2) リモコンの洗浄位置㊸ボタンを、「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
- 3) リモコンの㊶ボタンを押します。



- ⑥ボイラー室や家事室、洗面所などに空気入れ水栓（上を向いている水栓）がある場合は、これも全開します（天井配管方式の場合のみ）。空気入れ水栓の代わりに自動給気弁がついている場合は、特別な操作は不要です。

- ⑦配管内に空気を入れるために、家中の全開した水栓はしばらくしてから閉めます。
空気入れ水栓（上を向いている水栓）がある場合はこれも閉めます（天井配管方式の場合のみ）。

- ⑧給湯器や電器温水器、多機能便座なども、必要に応じてその仕様に基づく操作方法で水を抜いてください。水抜きの方法は「取扱説明書」でご確認ください。水抜きの終了した設備器具の凍結防止ヒーターは、電源を切ってください。
・多機能便座は洗浄水タンクの水を抜く必要があります。基本的に、本体の下に水抜き栓がありますので、これをはずして水を抜き、下にバケツなどを置いて水を受けます。機種により方法が異なりますので、「取扱説明書」で正しい水抜き方法をご確認ください。



■ 水抜き後、再度水を使用するときは

- ① 家中の水栓金具と、空気入れ水栓がある場合はその水栓、各部位の水抜きツマミも閉まっていることを確認します。
- ② 水抜き栓(元栓・不凍栓)を開けます。
- ③ 家中の水栓金具をゆっくりと開け、水が出ることを確認します。空気入れ水栓がある場合は適切な開け閉めを絶対に忘れないよう注意してください(水が噴出したります)。

■ 冬期を含む長期間の留守をする場合は

留守の期間が長期にわたるため、水道の閉栓や電気・ガスの供給停止を検討される場合は、カスタマーズセンターにご相談ください。

■ 凍結してしまった場合の解冻方法

● まず、凍結箇所を調べる

寒い朝、水やお湯が出なければ凍結を疑ってみる必要があります。

水は出るのにキッチンや洗面所のお湯が出ない場合、一番可能性が高いのは給湯機の入り口部分です。地中から立ち上がって給湯機へ入るあたりの水道管を確認してみましょう。

水が出ない水栓から順にたどって、屋外の配管やメーターボックスの周辺を調べます。その際、敷地内で水道管や水栓金具の亀裂や破損、給湯器本体からの漏水が発見されたら水道工事店かカスタマーズセンターへ連絡してください。

漏水があれば、メーターボックスの中の元栓を右に回して水を止め、水道局へ連絡しましょう。



● 凍結箇所の解冻方法〈主に屋外の配管・水栓金具〉

- ① 凍結している部分の配管・水栓金具に、タオルなどの布を巻きつけます(タオルなどを当てるのは余熱を利用するためです)。

- ② 出口にあたる水栓金具を開きます。

- ③ やかんなどに洗面に使えるくらいのぬるま湯を入れ、タオルなどに染み込ませるようにゆっくりかけて溶かします。

- ❌ 水道管や水栓に直接熱湯をかけると、割れる場合があります。局部的に加熱されるとその部分だけが膨張することによって起こる現象です。とくに内部が凍結している場合などはこの現象が起こりやすくなりますので、くれぐれも熱湯は避け、ぬるま湯をかけるようにしてください。



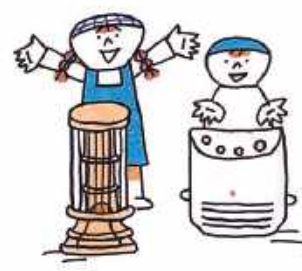
● 凍結箇所の解冻方法〈主に室内の水栓金具〉

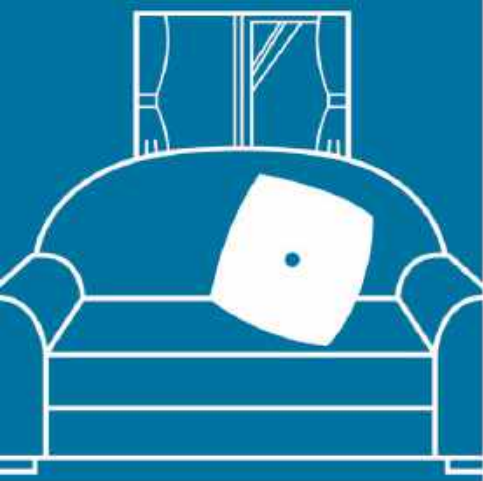
凍結している部分の配管・水栓金具にドライヤーの温風を当て、少しずつ溶かします。



● 凍結箇所の解冻方法〈主に室内の設備機器〉

室内の設備機器の場合は、温風ヒーターなどで室温を上げて徐々に解冻します。





換気設備・冷暖房設備

—すこやかな住まい方—

お掃除やお手入れの他にぜひ気をつけていただきたいのが、こまめな換気と温度湿度の適切な管理です。

換気を怠ったり、温度湿度のコンディションが良くない室内環境は、私たちの健康を損なうばかりでなく、住まいを汚したり傷めたりする原因にもなります。

健康で快適な暮らしのために、すこやかな住まい方を身につけましょう。

昔の家

日本の住まいはそもそも「夏を旨とすべし」として建てられてきました。住まいのすき間によって夏は涼しく、空気の入れ換えも自然に行なわれてきました。ところが断熱性が悪い上にすきま風も多く、冬は非常に寒く暖房も効かない住まいでした。



昔の家

そこで現代の住まいでは断熱性・気密性の向上が進み、暑さ・寒さのコントロールがしやすくなりました。と同時に、室内の空気が非常に汚れやすくなったのです。

積水ハウスの家

高断熱

高性能ペアガラスなどを採用し、建物全体をすっぽり包み込むトータル断熱で、暖かさ・涼しさを逃がしません。



高気密

建物の高気密化を図ることで、すきま風を防止し、断熱性とプライバシー性を高めています。



換気システム

快適な室温を保ちながら新鮮な空気を効率良く取り入れる換気システムで、クリーンな室内環境を保ちます。



冷暖房

高断熱・高気密によって冷暖房の効率をアップ。省エネで、地球にも家計にも優しい住まいになります。



建材・部材の健康配慮

建材・部材における有害化学物質の低減化を、住まい全体を見渡してトータルに実現しています。



建材・部材の環境配慮

非有機リン系の土壌処理剤の使用や、内装材の非塩ビ化など、地球環境にも配慮しています。



すこやかな住まい方のポイント

お引渡しした住まいは断熱性と気密性に優れ、換気システムの設置などにより、快適な暮らしのための用意は整っています。

しかし同じ建物でも、冷暖房機器の選び方や使い方、ご家族のライフスタイルなどによって室内の環境は大きく変わります。

住まい方のポイントは、次の3つ。正しい知識と方法で、すこやかな毎日をかなえましょう。

きれいな空気で暮らす(換気設備) ……P.151

暑さ寒さを上手にコントロールする(冷暖房設備) ……P.155

湿度をすこやかに保つ(湿気・乾燥・結露対策) ……P.160

きれいな空気で暮らす(換気設備)

人間が1日に吸う空気の量は約2万ℓ、重さで言うと約20kgにもなります。
その空気が汚れていると、健康に大きな影響を及ぼすのです。
しかも汚れた室内の空気は、住まいを汚したり傷めたりする原因にもなります。

平均的な1日の摂取量



すこやかな毎日のために

快適の法則

1. 正しい換気方法をマスターする

お料理し終えても、煙や臭いはまだ周辺に漂っています。換気扇はしばらく回し続けて、汚れた空気を追い出してしまいましょう。

その時、同じ室内のできるだけ換気扇から離れた位置の窓を開けてください。換気扇だけを回しても窓を開けて給気しなければ、空気を入れ換えたことになりません。排気する時は同時に給気する、これが正しい換気方法です。

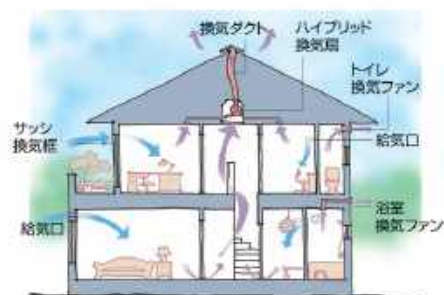


2. 換気システムを止めない

キッチンの換気扇などの局所換気は、調理など必要に応じて使うものですが、ハイブリッド換気システムなど建物全体の換気システムは、綺麗な空気で生活するための最低換気量を確保するものです。

換気システムのお掃除や窓を開けて換気する時以外は、止めないでください。また、空気を取り入れるための換気框や給気口を閉めないでください。

また、換気システムは24時間休まず運転しているため、比較的早くモーター等の交換が必要になります。空気のよどみを感じた場合は、作動確認を行ってください。



3. 喫煙時はふだんの何倍も換気を

タバコの煙(とくに副流煙)は、ニコチンやタール、ホルムアルデヒドなどの有害物質を含んでいます。たとえば1時間に1本吸うと、タバコを吸わない場合の4倍の換気(120m³(約30畳分)/1時間)が必要です。

建物全体の換気システムでは換気量が不足しますので、換気扇をつけて窓を開けるなど積極的な換気をしてください。



4. 家具や生活用品の有害化学物質にご注意

積水ハウスの住まいは、内装材から下地材、施工材に至るまでトータルに有害化学物質の低減化に取組み、JIS・JASが定める基準値以下の仕様となっています。しかしご入居後に持ち込まれる家具やカーペット、カーテン、防虫剤、殺虫剤、芳香剤など、生活用品のあらゆる物から化学物質は発生しています。とくに気温の高くなる夏に放散量が増えますから、十分な換気が必要です。

防虫剤・殺虫剤は正しい使用方法と使用量を守り、芳香剤は必要以上に使わないよう心掛けましょう。



5. 開放型暖房機をできるだけ使わない

石油やガスを燃料とする熱源ファンヒーターやストーブなどの開放型暖房器具は、室内の酸素を消費し燃焼することによって炭酸ガスや一酸化炭素、水蒸気を室内に放出します。できるだけ使用を避け、どうしても使う場合は時々窓を開けての換気が不可欠です。



6. 換気システムや換気扇のお手入れを忘れずに

室内の空気を綺麗に保つ換気システムが汚れていては、逆効果です。換気システムの汚れは、お住まいの地域や住まい方によって異なりますので、汚れ具合を見てこまめにお掃除してください。



お手入れの目安

フィルターの汚れの除去

1～3ヵ月に1回

フィルターの交換

5～6回の洗浄を
目安に交換

フィルターの種類・交換時期・お手入れ方法は、部位や機種によって異なります。それぞれの取扱説明書のフィルターに関する部分でご確認ください。



お手入れ時のご注意

「取扱説明書」をよく読む

- 換気システムは、システムごとにお掃除の方法が異なります。「取扱説明書」でお手入れすべき箇所を確認し、内容に従って正しくお手入れしてください。



お手入れの前にはぬこう！



お手入れ時は運転を停止

- 危険ですから、フィルターの脱着などを行なう場合、電源プラグを抜くかブレーカを切って運転を停止してください。

直接水をかけない

- 感電の恐れがあります。また、お手入れの際はゴム手袋をしてください。



使用する薬品にご注意

- お手入れは台所用中性洗剤を使用し、シンナー・ベンジン・研磨剤など、樹脂部分を傷めるものは使用しないでください。



エアコンや空気清浄機では、空気は新鮮になりません

特別に換気機能を備えているエアコンや空気清浄機以外は、一般的に室内の空気を循環させるだけで換気機能はありません。高性能なフィルターなどで花粉や粉塵、特定の化学物質を除去できますが、すべての有害化学物質を除去することはできないのです。室内の空気を清浄に保つためには、やはり窓を開けるなどの換気が必要です。

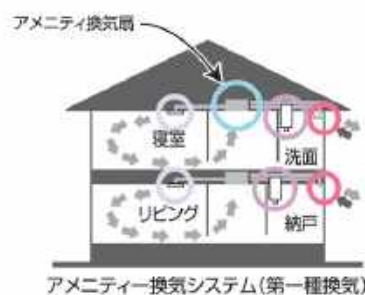
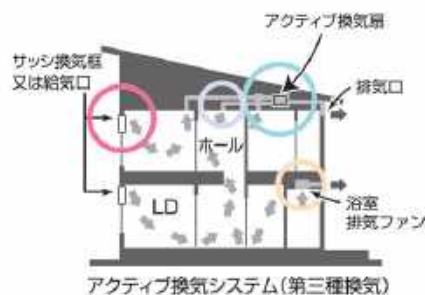
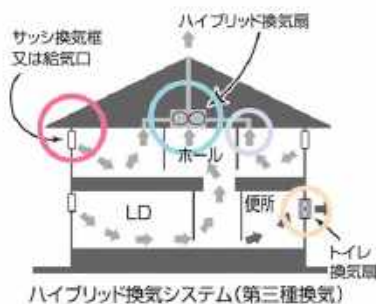


換気設備のお手入れ

<換気システム>

換気システムによってお手入れする箇所が違います

換気システムは下図のような部位やフィルターのお手入れが必要です。お手入れ方法は「取扱説明書」をご確認ください。



給気口・サッシ換気框

各部屋の吸込(給気)グリル

換気システム本体

サイクロンユニット

局所換気扇

換気システムの作動を確認しましょう

空気のだよみを感じる場合は、換気システムが作動しているか確認しましょう。天井面の吸込(給気)グリルに細く切ったティッシュペーパー等を近づけて気流の有無を確認してください。作動していない場合は故障の可能性がありますのでカスタマーズセンターにご連絡ください。



ティッシュペーパーが気流に反応すれば、換気システムは作動しています



部品交換、フィルターなどは、カスタマーズセンターにご連絡ください。

<換気扇>

■設置場所や機種に合ったお手入れを

- >>>P.94「キッチン 換気扇」
- >>>P.111「浴室 換気扇」
- >>>P.116「トイレ 換気扇内蔵窓サッシ」

<サッシ換気框・給気口>

■サッシ換気框や給気口は、通常時は閉めないでください

ハイブリッド換気システムやアクティブ換気システムの外気取り入れ口となるサッシ換気框や給気口は、強風時などを除き、閉めないでください。ただし、アメニティ換気システムの場合は、通常、閉めた状態でご使用ください。

■サッシの換気框は、タイプによってお掃除方法が異なります

フィルターのない換気框は、フィルター付きに簡単に改造できます。カスタマーズセンターにご依頼ください。

■フィルターのない換気框



掃除機でゴミやホコリを吸い取ります。

■フィルターの入っている換気框



①換気框のフィルターカバーを上を持ち上げてから、斜下に引き抜くように外してください。



②フィルターカバーからフィルターを外してください。



③フィルターのホコリを掃除機で吸い取ります。汚れのひどい場合には、水またはぬるま湯に台所用中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かしてください。



④フィルターをフィルターカバーに戻し、フィルターカバーを換気框に戻してください。

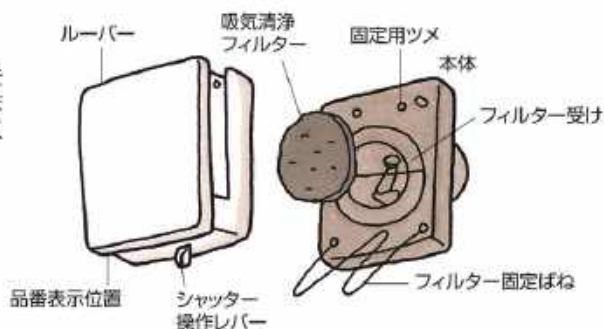


⑤フィルターは、数回の水洗いを目安に交換しましょう。



■給気口

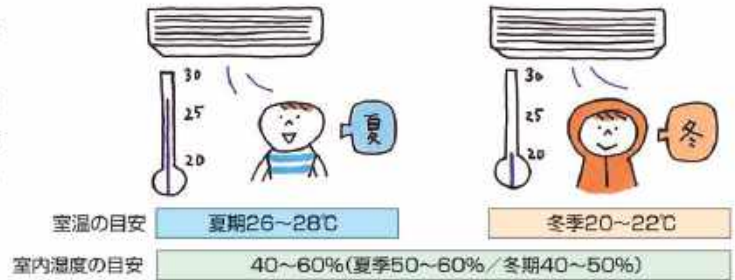
給気口には、屋外のゴミやホコリの侵入を防ぐためにフィルターが設置されています。「取扱説明書」に従ってお手入れしてください。



暑さ寒さを上手にコントロールする(冷暖房設備)

機能的な冷暖房機器も、使い方を間違えると身体に悪影響を及ぼします。

外気温とのバランス、身体の状態を把握しながら設備機器を効果的に使いこなして、いつもすこやかな室内環境をつくりましょう。室内の温度・湿度を確認する習慣をつけ、運転・停止の目安にするのも大切なことです。



すこやかな毎日のために

快適の法則

1. 空気を循環させる

エアコン運転時に扇風機を天井に向けて回せば、上に溜まった空気が下に流れ、部屋全体を冷暖房することができます。ただし、扇風機はなるべく壁などにあてて使用してください。直接、身体に風があたってしまうと不快感やだるさが生じたり、冬場は寒く感じたりします。天井扇の場合も、逆回転で直接風が体に当たらないようにしてください。



2. 直射日光やすきま風を防ぐ

夏場はレースのカーテンや遮光スクリーンで直射日光を防ぐ、冬場はカーテンを二重にしてすきま風を防ぐなどで冷暖房効率を上げましょう。



3. 効率の良い運転状態を維持する

「取扱説明書」をよく読み正しく使用することで、効率的な運転状態を維持しましょう。



4. 床暖房の上には何も置かない

床暖房中の床にカーペットを敷いたり、床に直接家具を置くなど、放熱を妨げることはしないでください。



5. 定期的なメンテナンスを

空気清浄フィルターやエアフィルターなど交換が必要な消耗品は、時々点検し、正しく交換しましょう。詳細は各機器設備の「取扱説明書」をご覧ください。また、フィルター類はこまめなお掃除が空気の清浄さと機器本来の能力を維持することにつながります。定期的にお手入れしましょう。



< エアコン >



お手入れの目安

カバーの水拭き

2週間に1回

空気清浄フィルターの交換

機種によりますが、
4ヵ月～1年に1回

エアフィルターの汚れの除去

シーズン中は2週間に1回



お手入れ あの手 この手

■ エアコンカバーは、台所用洗剤を薄めたぬるま湯で拭く

- ①ホコリがひどい場合は、掃除機のブラシノズルで表面のホコリを吸い取ってください。
- ②水で軽く湿らせたぞうきん(ウエス)で表面を拭きます。ヤニや油分で汚れがひどい場合は、台所用洗剤を溶かしたぬるま湯で固く絞ったウエスで拭いてください。
- ③機種によってはカバーが取り外せるものがあります。可能なものはカバーを取り外して、浴室の洗い場で台所用洗剤を使って洗うと隅々まで綺麗になります。



■ 樹脂製の洗浄可能なエアフィルターは、取り外して洗う

エアフィルター



空気清浄フィルター (不織布製の使い捨てのもの)



エアコン内部の清浄フィルターの汚れ。上は新品で、下は適正期間で交換せずに2年間使用したものです。汚れの色見本シールなどを貼っている場合は、それを目安にして交換してください。一般に店頭では販売されていない場合が多いので、製造メーカーから取り寄せましょう。

エアフィルターの取り外し方

壁付きタイプ



天井付きタイプ

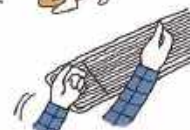


「開く」部を持って少し引き、下に下げます

天袋または地袋付きタイプ



格子を持って、吸込グリルをはずします



吸込口のツマミ(2箇所)を持ち、いったん押してから手前に空けます

■ エアフィルターのお手入れ方法

- ①エアフィルターを取り外し、床に敷いた新聞紙の上に置きます。掃除機に隙間用ノズルをつけて網目を傷つけないようにこすりながらホコリを吸い取ってください。



②汚れがひどい場合は浴室の洗い場を利用して、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に10分ほど浸け置きし、スポンジでこすり落としましょう。歯ブラシを使用して洗うと、細部についた汚れまで綺麗に除去できます。

③乾いたタオルかキッチンペーパーにフィルターを包んで水気を取り除きます。後は陰干ししてよく乾かしてください。



■ シーズン終了後のお手入れ(シーズン前のご準備)

- ①フィルターやカバーを洗剤で洗います。
- ②エアコン本体もお掃除しましょう。外側全体を水で薄めた台所用洗剤で絞った雑巾で丁寧に拭き、水拭きと乾拭きをして洗剤分と水分を綺麗に取り除きます。
- ③機械内部を乾かすために、2時間程度は送風運転をしてください。シーズン開始時にも送風運転をして調子を確認するようにしましょう。

効果的な併用暖房は?

人が快適に暖かい涼しいと感じる体感温度は、熱の伝わり方や気流の有無によって異なります。機器の組み合わせで使用することで、快適に省エネができます。

冬期はエアコンの対流熱と床暖房や電気カーペットの伝導熱・輻射熱を組み合わせる方法が、エアコンだけの時と比べて4～5℃低い室温でも快適に暖かいと感じます。



夏期はエアコンと扇風機の併用が有効で、エアコンの設定温度を1℃上げることで約1割程度の省エネにもなります。



エアコンV.S.ファンヒーター、どちらが暖かく経済的?

暖まるまでの時間と暖房費を同一条件で比較した結果、エアコンはインバーターによって最も早く暖まり、しかも暖房費は石油ファンヒーターとほとんど変わらないことがわかっています。
(三菱電機 住環境研究開発センター調べ)

●暖まる速度(20℃→20℃の到達時間)

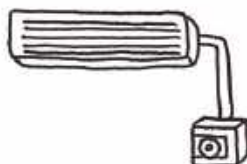
1位	ルームエアコン	29分
2位	ガスファンヒーター	44分
3位	石油ファンヒーター	46分
4位	石油ストーブ	95分
5位	電気カーペット	到達せず

●室温安定時のコスト(1時間あたり)

1位	石油ファンヒーター	7.1円
2位	ルームエアコン	8.4円
3位	石油ストーブ	10.9円
4位	ガスファンヒーター	14.3円(都市ガス)

省エネを考えるなら新しいエアコン?

エアコンは新しい機種になるほど、省エネ化が進んでいます。たとえば1995年基準と2010年基準を比較すると、約55%もの大幅な省エネになっています。エネルギーの効率的な利用や光熱費の面から、エアコンはエネルギー消費効率(cop)の高いタイプを選ぶのがおすすめです。



●冷房能力2.8kWタイプ(8～12畳)の年間消費電力比較

1995年基準		(kWh/年)
冷房 412kWh	暖房 1,080kWh	
		38,700円/年
2010年基準		
冷房 208kWh	暖房 626kWh	
		21,700円/年
		年間650kWh /約17,000円

< パネルヒーター >

室内の壁面に設置し、配管からの放熱で室内を温めるパネルヒーター。寒冷地での使用が中心です。シーズン前には必ず点検をするとともに、使用中はふだんのお手入れを欠かさないでください。



お手入れの目安

パネルヒーター（パネルラジエーター）の
汚れの除去

月に1回



お手入れ時のご注意



パネルヒーターの「取扱説明書」をよく読み、正しいお手入れ方法をご確認ください。



お手入れの際は手袋をしてください。



サーモスタットバルブは室温を感知して作動します。誤作動の原因になりますので、電気スタンドやカーテン、テレビ、家具など、正しい感知の障害になるものを置かないでください。



お手入れ あの手 この手

■ ふだん、表面のホコリは掃除機のブラシノズルで取る

掃除機で吸引できない汚れは、中性洗剤（台所用食器洗剤）を薄めた水で柔らかい布を絞り、洗剤拭きした後水拭きし、洗剤成分が残らないようにします。

■ 壁面の間や細部が気になる場合は、小道具を使ってお掃除を

ハンガーを使って

壁面の間など手の届かない部分は、針金ハンガーに古いストッキングを巻き付けたものを差し込み、ホコリを静電気で吸着させていただきます。

ストローノズルを作って

掃除機の隙間用ノズルにストローを数本差し込み、空気が漏れないようにセロテープで止めたものを作ります。そのストロー付きノズルで細部のホコリを吸引します。



■ 不凍・防錆液は、数年に1回交換と補充を

パネルヒーターの配管内を流れている不凍・防錆循環液は、数年に1度交換や補充が必要です。交換時期や交換に関してはカスタマーズセンターにご相談ください。



パネルヒーターの不凍・防錆循環液の交換は、カスタマーズセンターで承っております。

< 石油式暖房設備 >

熱源が石油式の暖房設備は石油タンクのお手入れが必要です。



お手入れの目安

機器本体

月に1回

リモコン・油タンク・
オイルストレーナー

月に1回



お手入れ時のご注意



石油式暖房設備の「取扱説明書」をよく読み、正しいお手入れ方法をご確認ください。



やけど防止のため、お手入れ前には必ず暖房スイッチを切ってください。

お手入れ あの手 この手

■ 石油タンク内部に水が溜まったら、排水を

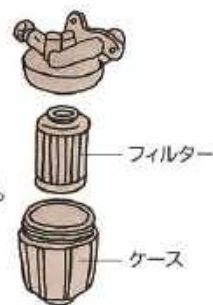
外気温とタンク内部の温度差によりタンク内に結露が発生し、石油タンク内部に水が溜まる場合があります。その場合はタンク底のドレン口より排水してください。



■ オイルストレーナーにゴミや水が溜まったら、フィルターのお掃除を

機種によっては方法が異なりますので、必ず石油タンクの「取扱説明書」をご確認ください。

- ① 油タンクの送油バルブを閉じます。
- ② オイルストレーナーの下に、送油経路内の灯油を受ける容器を置きます。
- ③ ケースを左に回します。
- ④ フィルターを下に引き出し、灯油で洗います。汚れのひどい場合はフィルターの交換が必要です。
- ⑤ 元通りに取り付けます。
- ⑥ 油漏れのないことを確認してください。



■ リモコンの汚れも時々お手入れ

濡らせた布で、汚れを拭いてください。

- ✕ ベンジンや油脂系の洗剤の使用は不可です。
- ✕ 水を直接かけないでください。

< 温水式暖房設備 >

■ 防錆循環液の補充・交換をお忘れなく

配管の中を循環する不凍・防錆循環液は、数年に1度交換や補充が必要です。防錆循環液の性能が低下すると、凍結・破損・腐食等の原因になりますのでご注意ください。



配管の不凍・防錆循環液の交換は、カスタマーズセンターで承っております。

湿度をすこやかに保つ(湿気・乾燥・結露対策)

湿度管理は、家族の健康と同時に建物や家具などの保存の面からも十分な注意が必要です。適正な室内湿度は40～60%といわれ、高すぎると結露やカビの原因になり、逆に乾燥し過ぎるとハウスダストが舞い上がりやすくなったり、風邪をひきやすくなったりします。上手にコントロールして、家族と住まいの健康を守りましょう。



	湿度が高すぎる場合	湿度が低すぎる場合
人	蒸し暑さ・汗ばみ	皮膚や粘膜の乾燥・風邪
家具	変形・カビ・腐朽・サビ	変形・亀裂・塗装の剥離・静電気の発生
建物	結露・結露水による汚れ・ダニ・カビ・腐朽	材の狂い・すき間の発生・乾燥過多(火災の危険)・発じん性・静電気の発生

出典:「わかりやすい空気環境の知識」健康住宅推進協議会

室内は、暖房や換気のしかたで湿気がこもったり、逆に乾燥し過ぎたりします。湿度計を置くなどして室内の湿度を常にチェックし、住まい方や季節に合わせてコントロールできるようにしましょう。

生活に伴って水蒸気はたくさん発生しますから、湿度が高い場合には湿気を出すものを室内からはずし、逆に湿気が低い場合には積極的に取り込むと良いでしょう。

〈主な水蒸気発生源〉



沸騰しているやかん



石油ファンヒーターや
石油ストーブ



加湿器



洗濯機



フタをしていない浴槽



なべ物

〈意外な水蒸気発生源〉



入浴後や歩く、座るなどの
ちょっとした動作



観葉植物



金魚などの水槽



室内に干した洗濯物

出典:「健康住宅のわかる本」日本健康住宅協会

すこやかな毎日のために

快適の法則

湿気を防ぐ

1. 梅雨どきは除湿機やエアコンで、除湿を

梅雨から夏にかけての多湿シーズンは、窓を閉め、除湿機やエアコンを利用しましょう。ふだんあまり使用しない和室や湿気がこもりやすい押入れ、クローゼットなどは時々扉を開けて風を通してください。



2. 留守がちなお宅では、とくに除湿機を有効活用

家族全員がお仕事を持つなど日中留守にしがちなご家庭では、窓を閉めたままなので湿気がこもりがちになり、ダニやカビが心配です。除湿機を使って除湿すると、とくにダニの活動抑制に効果的です。

また、天気の良い晴れた日には窓を開け、室内の湿った空気を新鮮な外気と入れ換えるようにしましょう。



〈ダニやカビの好む環境〉

 ダニ	湿度 70%以上
	室温 20~25℃

 カビ	湿度 65%以上
	室温 20~25℃

結露・乾燥を防ぐ

1. 寝室はとくに換気が大切

冬の寝室は、寝ている人から出る水分でも結露することがあります。1人あたり一晩でおよそコップ1杯分の水分を発生し、しかも寝室はドアを一晩中閉め切っているのが普通です。このため朝方、外気温が低くなった時に室内湿度が高くなる傾向があり、結露が発生しやすくなるのです。とくに、ひとつの部屋で大勢就寝した場合には要注意です。換気システムを作動させ、換気框や給気口を開けておいてください。



2. 暖房のしかたによって換気量が異なることにご注意

積水ハウスの住まいは高気密住宅ですが潜水艦ではありませんから、換気システムによる換気以外にも、目に見えないサッシの隙間などから少量の外気の出入りがあります。この目に見えない換気は、建物の内外温度差が大きいと増え、小さいと少なくなります。

したがって、各室を別々に必要に応じて暖房する「個別(間欠)暖房」では換気量が少なめとなり、湿気がこもりやすい傾向があります。

建物全体を一定温度に保つ「終日暖房」では換気量が多めになるので、乾燥しやすい傾向があります。

<個別(間欠)暖房の場合>

●各部屋の温度差が大きいと結露します

換気が少ない建物の中では、湿気は暖かい部屋から寒い部屋へと移動する性質があります。そこで冷たい窓ガラスなどに触れると、結露が生じるのです。

断熱サッシや高断熱複層ガラスを採用した住まいでも、各部屋に温度差があると結露を生じることがあるのはこのためです。

極端な温度差は身体にも負担が大きいので、あまり寒い部屋を作らないようにし、暖かい日中はドアを開けて開放的に生活するようにしましょう。

換気が少ない建物の中の湿気の流れ



●開放型暖房機はおすすめできません

灯油を1ℓ燃焼させると、コップ6杯以上の水分が発生します。ファンヒーターや石油ストーブなどの開放型暖房機を使うと、家中に湿気がこもり結露が発生しやすくなるのです。

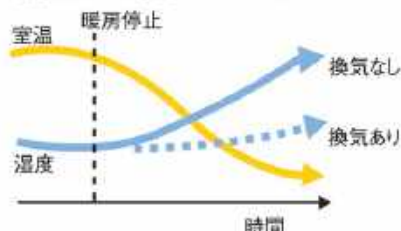
開放型暖房機の使用はおすすめできません。



●換気システムを止めないでください

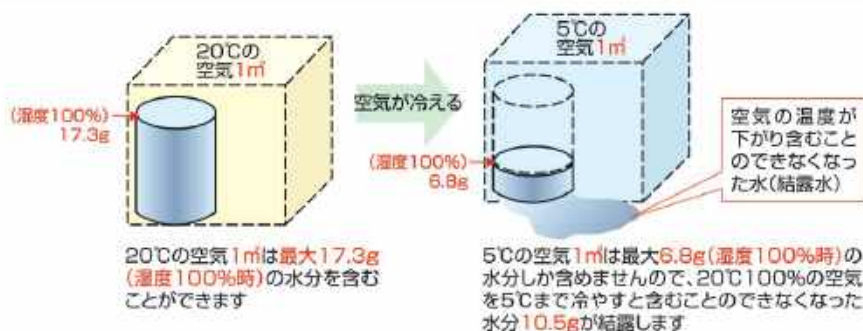
暖房を止めると室温が下がるため、同じ水分のままで湿度は上昇します。朝方はさらに外気の温度も下がりますから、結露しやすくなります。結露を防止するためには、換気を行ない湿気を屋外に排出することです。とくに朝は内外温度差が小さく換気量が少なくなるので、換気システムを止めないでください。

暖房を止めても換気システムは止めないで!



結露はどうして起きるの?

空気が抱えられる水分の量には限りがあり、温度が下がれば下がるほど持てる水分は少なくなります。そして水を抱えきれなくなった時、空気は水分を放り出してしまいます。それが露を結んで「結露」と呼ばれる現象になるのです。

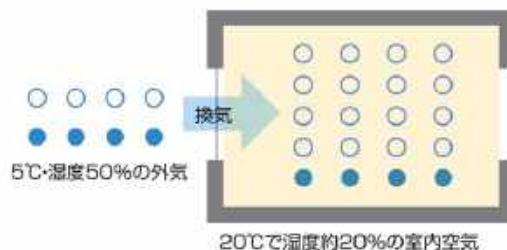


<終日暖房の場合>

●換気によって、室内は乾燥しがちに

冬の外気は水分が少ないために、暖房している部屋では低湿度になります。終日暖房では、とくに暖房停止時の温度低下による相対湿度上昇がないために室内はいつも乾燥状態になります。調理時は別として、換気システム以外の換気扇はあまり作動させないようにし、加湿器などで室内に水分を補給してください。

乾燥しやすい冬の室内



●1時間にコップ3杯分の加湿が必要です

外気が5°C・湿度50%、室内が20°C・湿度40%の場合、130㎡の建物では、全体で1時間あたりコップ約3杯分の水分が失われます。これを補うためには大型の加湿器でフル運転を行なう必要があります。



●乾燥し過ぎると、すき間が生じることも

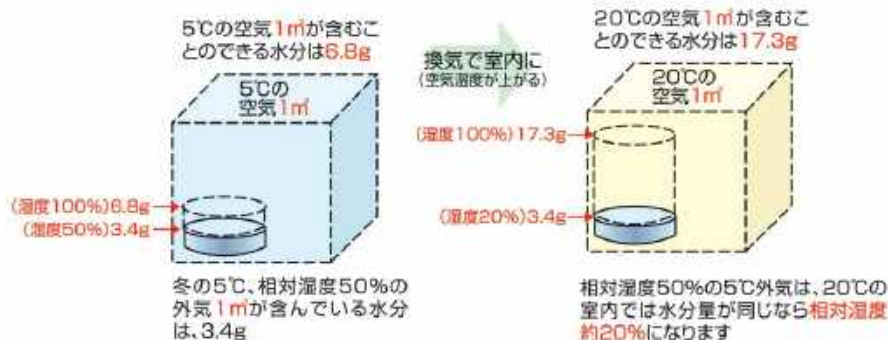
部材が収縮すると、壁クロスの継ぎ目や貼り合わせ口が開いたり、出入り枠や床に隙間が生じたりします。建具では部材の反りにより、開閉に問題が生じる場合があります。和室の鴨居や長押などの木部は板目や柾目などのため、さらに乾燥による収縮の影響を受けやすく、ひび割れなどの恐れもあります。加湿を心掛けましょう。空気の乾燥によって木部に隙間が生じた場合、湿潤期には元に戻るケースが多くあります。

乾燥の影響が出やすい箇所(洋室)



暖房すると乾燥するのは、なぜ？

空気は温度が高くなるほどたくさんの水分を含むことができ、温度が低くなると含むことのできる水分は少なくなります。このため冬の外気の水分は少ないのです。換気によって暖房している部屋にこの外気を取り込むことで湿度は低くなり、室内の空気が乾燥することになります。



夏の結露にもご用心!

結露というと冬をイメージしがちですが、夏に発生することもあります。夏は室内がエアコンで冷やされ、高温多湿な外気の影響で壁の中や天井裏が高温になって結露が発生します。近年、日本の夏は高温多湿な日が増え、この夏結露にも注意が必要です。

<夏型結露を防ぐには>

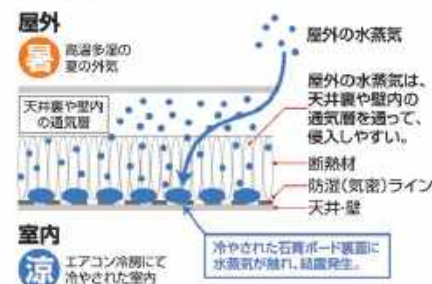
エアコンの冷やし過ぎに注意

長時間冷やしすぎると夏型結露のリスクが高まります。室温が長時間25°C以下にならないように心掛けましょう。

エアコンの風向きに注意

冷たい風が壁や天井の同じ箇所当たり続けると夏型結露のリスクが高まります。風向き設定に注意しましょう。

<夏型結露のメカニズム>



Chapter.4

外まわりのお手入れと
管理のポイント

定期的な点検と早めの対処で 「わが家の顔」を より美しく保ちましょう。

楽しそうだったり、洗練されていたり、ほっとするような温もりを感じたり…道行く人やわが家を訪れる人にとって、住まいの外まわりはご家族の思いや暮らしぶりを想像以上に表現するものです。

建てたばかりの新しい美しさが時と共に味わい深い美しさになるように、そして建物が本来持つ性能を維持していつまでも快適に暮らすために、「わが家の顔」を上手に磨いていきましょう。

維持と管理 6つのポイント

1

定期的な点検が、最大のポイント

外まわりの不具合は、美しさだけでなく性能にも大きく影響します。早めに発見できれば対処も比較的スムーズに行なえますから、ぜひ定期的な点検を心掛けてください。

日頃から注意していれば、ちょっとした変化も発見しやすくなります。とくに梅雨や台風シーズンの前後、地震などの後は要チェックです。

どんなことに気をつけてチェックすれば良いのかは、各項に「点検のポイント」を掲載しています。ご参考ください。

>>>P.167「外まわり 点検のポイント」

>>>P.173「窓まわり 点検のポイント」

>>>P.185「玄関ドア・勝手口ドア 点検のポイント」

>>>P.190「バルコニー・屋上 点検のポイント」



美しさと性能を長持ちさせるコツは、定期的な点検!

4

日頃のお手入れは、素材の特徴に合わせて

外まわりには、銅板やアルミなどの金属をはじめ、屋根瓦などの陶器素材、樹脂、木製品など、様々な素材が用いられています。また、同じ金属類でも表面の塗装や加工の仕方で、特性は変わってきます。

素材が違えばお手入れの方法も異なり、間違ったお手入れによって性能や美しさを損なう場合もあります。

お住まいの建物の仕様によっても異なりますので、素材や仕上げを確認してからお手入れするようにしましょう。



それぞれの素材に合った洗剤やお手入れ方法を知ることが大切!

2

危険な作業は、プロにお任せ

外まわりは屋根などの高所も多く、ご自分で作業するには危険が伴いがちです。

安全面に配慮することはもちろんですが、少しでも危険を感じる場合は無理をせず、プロに作業を依頼しましょう。



危険を伴う高所作業は、カスタマーズセンターにご依頼を

3

素人判断は禁物、
カスタマーズセンターに早めのご相談を

点検でおかしいと思う箇所があれば、ご自身で判断・作業をされる前に、できるだけカスタマーズセンターにご相談ください。

専門業者にご相談されるのももちろん結構ですが、積水ハウスの住まいのことはそこに使われている素材から適切な対処方法まで、カスタマーズセンターがいちばん良く知っています。

放置すると不具合が大きくなる場合もありますから、ぜひお早めにご連絡ください。



点検で気づいたことは、早めにカスタマーズセンターにご相談を

5

周辺環境にも注意して点検を

積水ハウスの外装材はどれも耐候性・耐久性に充分配慮したものです。周辺の環境や自然条件によって性能に差が現れることも事実です。海岸の近くや工業地帯の近くなどでは、素材にかかる負担がどうしても大きくなり、傷みも激しくなりやすいことをご承知おきください。また、風向きや周囲の建て込み具合によって、たとえば北面は大丈夫でも南面が傷みやすいということもあります。

点検は一方だけからではなく、建物の周囲をまんべんなくチェックすることが大切です。



周辺環境によって傷みやすい箇所は、それぞれ…

6

外構・庭のメンテナンスも、お忘れなく

住まいの外観、たたずまいは、建物だけで創られるものではありません。道路から見える風景全体が、わが家の印象になります。

玄関門扉やアプローチのタイル、ウッドデッキやフェンスなどの外構も、忘れずにチェックしましょう。

外構のお手入れ方法については、「住まいのしおり・庭のお手入れ編」をご活用ください。



外構のお手入れはもちろん、庭木のお手入れなどガーデニングの楽しみや基礎知識も掲載しています

外まわり

住まいの外まわりは、そこに住もう方の暮らしぶりを表します。

外まわりを美しく維持することは、住まいの耐久性を高めるだけでなく、周辺の良きリーダーとして素敵な街並みづくりにも役立ちます。

風雨にさらされるうちに汚れや傷みが進んでいきますので、定期的に点検をしましょう。とくに寒冷地や沿岸地、工業地帯や交通量の多い道路・鉄道の周辺では、雪・塩分・煤煙・鉄粉などにより、住まいは厳しい条件にさらされますので注意が必要です。

屋根：粘土瓦、スレート瓦・・・P.169

定期的に点検し、異常があれば
カスタマーズセンターへ
※陸屋根のシート防水については、
P.189「4-4 バルコニー・屋上」を
ご参照ください。

樹：樹齢・・・P.169

定期的に点検し、異常があれば
カスタマーズセンターへ

外壁：コンクリート系パネル、
セラミック系パネル、タイル貼り、
塗装吹付けなど・・・P.170

定期的に点検、汚れは水洗いで

基礎：コンクリート・・・P.170

藻汚れ、換気口の通気不良に注意

1. 定期的な点検が基本

外まわりの不具合は、住まいの耐久性など性能面に影響を及ぼしがちです。早期に発見し、早めに対処することが何より大切になります。とくに梅雨や台風など、雨が多くなったり風が強くなる季節の前に点検を済ませておくのがポイント。また台風や地震の後にも異常がないかチェックしておきましょう。カスタマーズセンターが定期点検にお伺いしますが、ご自身でも日頃から点検を心掛け、気になることや異常が見つければ、速やかにご連絡・ご相談ください。



2. 危険な作業はプロに任せる

屋根や植など、外まわりのお手入れでは高所作業が多くなり、危険をともないがちです。安全面に十分配慮したつもりでも、慣れない作業では大怪我を招くケースも少なくありません。

ご自身では点検を行なう程度にとどめ、できるだけ作業は専門スタッフに任せましょう。カスタマーズセンターでは、さまざまなご相談を承りますので、お気軽にご相談ください。



メンテナンスのひと工夫

お手入れの第一歩



点検のポイント

異常や気になる所があれば、カスタマーズセンターにご連絡ください。

屋根まわり

※陸屋根のシート防水については、P.189「4-4 ノリコニー・屋上」をご参照ください。

屋根は建物を雨から守る大切な役割を果たしています。

以下の項目を参考に、日頃から点検するように心掛けましょう。

- ☐ 屋根材のズレはないか
- ☐ 屋根材のひび割れはないか
- ☐ 水切り類に傷やサビはないか
- ☐ 軒樋に詰まりはないか
- ☐ 軒樋に水漏れはないか(雨上がりのチェックが有効)
- ☐ アンテナ類が傾いていないか

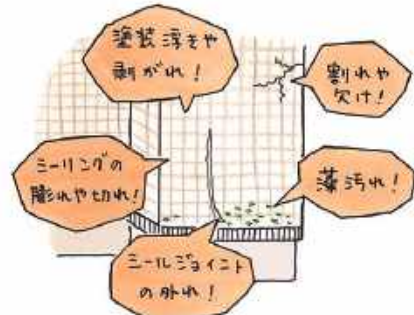
歳月とともに屋根まわりの部材は経年変化し、屋根材などは色つやが変わってきますが、ひび割れや欠けなどがなければ防水機能には問題ありません。定期的に各部を点検するようにしましょう。



外壁

日頃からチェックしておきたいのは、次の3つのポイントです。

- ☐ 外壁に大きな割れや欠けがないか
- ☐ 塗装に浮きや剥がれがないか
- ☐ 目地が外れたり、切れている箇所がないか



4～5年経過したら

- ☐ 目地部分に不具合が生じていないか(膨れ、浮き、外れなど)

10年経過前に

- ☐ カスタマーズセンターが10年点検に伺います
日頃から気になる所をチェックしておき、何なりとご質問・ご相談ください。
- ☐ 配管・配線貫通部などに劣化は見られないか
エアコンの配管などの外壁貫通部は見落としがちですが、防水上のポイントです。シーリングの材料には高耐久のものを使用していますが、風雨にさらされる部分ではチェックが必要です。
カスタマーズセンターでは、これらポイントとなるところを中心に点検を行ない、必要に応じてメンテナンスのご提案をさせていただきます。



基礎

基礎コンクリート自体は非常に耐久性に優れていますが、外部の化粧塗装は歳月とともに風化していきます。そのまま放置しても性能上の問題はありますが、風化が進んでくれば美観上のリフレッシュ(再吹付け)を検討しましょう。

構造上でチェックしておきたいのは、次の2点です。

- ☐ 大きなひび割れがないか
細かなひび割れ(ヘアークラック)はコンクリートの性質上、乾燥に伴って入ることがありますが心配はありません。
- ☐ 建物の周囲に土の陥没がないか

★大型台風や大地震の後には、外まわり全体をチェックするようにしましょう





お手入れの目安

屋根まわり

屋根のずれや破損のチェック	1年に1回程度
樋の破損や詰まりのチェック (雨水のあふれ等の有無)	1年に1回程度
金属系屋根材の塗装	30年程度に1回 (一部仕様は20年、海岸地は10年程度)
屋根の改修 (葺き替え、重ね葺きなど)	40～60年に1回 (屋根仕様による)

外 壁

水洗い	1年に1回 (海岸地・工業地域では半年に1回)
洗剤洗い	油污れ等が 目立ってきたら随時
傷補修	随時(1年に1回点検)
塗り替え	30年程度 (陶版外壁は塗り替え不要)

基 礎

泥汚れ落とし(庭ぼうき)	汚れてきたら
--------------	--------



ふだん、こんな使い方にもご注意を

屋根まわり

塗装面を固いもので擦ったり、
シンナーの使用は厳禁

- 屋根まわりの部材には耐久性に優れた材料を使用していますが、表面に塗装を施した部材も多く、塗膜が傷むと十分な性能を確保できなくなります。
- 塗膜面を固いもので擦ると、塗装に傷がつくだけでなく下地まで傷めてしまいますのでご注意ください。
- シンナー類を使用すると塗膜が剥がれる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。

樋金具にアンテナ支線を
接続しない

- アンテナが風にあおられて、樋金具が変形してしまいます。樋そのものの割れなども起こる可能性があります、樋本来の機能を損ないますので絶対におやめください。

>>>重要事項・ご注意編

P.7「アンテナ設置工事」



樋には固いものを当てたり、
ハシゴを掛けないで

- 樋は樹脂製ですので、固いものを当てるなど強い衝撃を加えると割れや変形が起こる可能性があります。
- ハシゴを樋に掛けて使用するのは危険ですのでおやめください。

屋根上など、高所作業に要注意

- 高所での作業は非常に危険です。十分に気をつけていても、不慣れな作業は大怪我を招きやすくなります。
- 危険をともなう高所での作業などは、カスタムズセンターにご依頼ください。



危険をともなう高所
作業は、カスタム
ズセンターにご相談
ください。



外壁・軒裏



外壁へのシンナー類の使用は厳禁

- 化粧サイディングや吹付け仕上げの外壁表面には優れた耐久性を持つ塗装が施されています。ただし、シンナー類によって傷む場合がありますのでご注意ください。
- 陶版やタイル貼りの外壁が汚れてきたら、水洗いしてください。
- 洗剤を使用される場合は、必ず中性洗剤をお使いください。



金属タワシ、ワイヤーブラシの使用は禁物

- 外壁をワイヤーブラシや金属タワシなどの固いもので擦ると塗装表面を傷つけ、劣化を早めてしまいますので、使用しないでください。
- 凹凸部に汚れが溜まっている場合は、柔らかい樹脂製のブラシなどをお使いください。



下から強く水をかけないで

- 住まいは基本的に上方向からの水(雨)を防ぐように計画されていますので、下方向からの散水は苦手といえます。
- 外壁と軒裏の間や軒裏の見切り部、1・2階の外壁水切り部や水切りと基礎の間などに、下からホースなどで強く水をかけると内部に侵入する恐れもありますのでおやめください。
- 高圧洗浄機は外壁や目地を傷めるため、使用しないでください。

基礎

過度の水洗いは要注意

- 基礎やポーチ部分などを頻繁に水洗いすると、白華の原因になることがありますのでご注意ください。
- 水洗いが必要なひどい汚れになる前に、庭ぼうきなどでこまめに掃除するようにしましょう。

白華とは

モルタルやコンクリート中のアルカリ・カルシウム成分などが内部の隙間を通して表面に現れ、空気中の炭酸ガスと反応して白い綿状の物質が付着する現象です。現時点では確固たる防止方法はないと言われており、この現象に関しては保証対象に含まれませんのでご了承ください。薄い白華はナイロンブラシで軽くこすると落とすことができます。

お手入れ あの手 この手

屋根・樋

■ 粘土瓦は、基本的にお手入れ不要

積水ハウスの住まいに採用されている粘土瓦には、表面に釉薬をかけて焼いた「釉薬瓦」と表面をいぶして銀色の被膜で覆った「いぶし瓦」の2種類があります。「釉薬瓦」は表面がガラス質の仕上げで覆われており、変色や汚れが起りにくいのが特徴です。

「いぶし瓦」は、年月とともに表面の銀色が微妙に変化することがあり、それが「いぶし瓦」ならではの味わいになります。

「釉薬瓦」「いぶし瓦」ともに、周辺環境条件により汚れ等がひどい場合を除き、特別なお手入れや塗り替えは不要です。



釉薬瓦(MF-I)



いぶし瓦(SH-いぶし)

樋のチェックは雨上がりに

樋は定期的にひび割れやジョイント部からの水漏れの有無を点検するようにしましょう。とくに水漏れは雨上がりにチェックすると確認しやすく、簡単に点検できます。

不具合が見つかった場合、修繕などは高所作業となりますので、カスタマーズセンターに依頼されることをおすすめします。

樋は経年により樹脂が退色・硬化し、もろくなって割れやすくなります。割れたり破損した場合は、部分補修より取替えを検討されたほうが良いでしょう。



外壁・基礎

外壁のお手入れの基本は水洗い

外壁に土ぼこりが目立ってきたら、ホースで水をかけ、洗車用ブラシなどで水洗いしましょう。とくに軒下付近は雨が当たらないので、空気中の煤煙などの汚れが溜まりやすい場所です。しっかりと汚れを落とすようにしましょう。

油汚れなどの頑固な汚れには、中性洗剤を薄めて擦り洗いしてください。洗浄後は洗剤分を水で流しておくことが大切です。

タフクリア塗装仕様の場合は汚れが付きにくく、雨によって流されやすくなっていますが、雨のかかりにくい部位や光触媒では分解できない無機系の汚れなどの気になる部分がありましたら水洗いをしましょう。



洗剤を使う場合の手順と注意事項

- ① 洗剤で洗浄する外壁の周辺に植物がある場合は、植物が洗剤によるダメージを受ける可能性があります。植物にビニールの覆いをするなど、洗剤成分が直接植物にかからないようにしましょう。
また洗剤で洗浄する前に、植物に十分水をあげてください。洗剤成分が植物の根から入っても洗剤が薄められます。
 - ② 洗剤で洗浄する場合は、外壁部分を洗剤洗浄前に濡らしておきます。乾いた状態のまま洗剤をかけると、洗剤のかかり具合の差で、ムラになる場合があります。
 - ③ あまり目立たない部分で試し洗浄をしてください。スプレーヤー(霧吹き)に水で薄めた中性洗剤を入れ、外壁部分に吹きかけます。洗剤のかかった部分をブラシなどでこすり、汚れの落ち具合を確認してください。汚れが浮いてきたら、洗剤成分を水でよく流します。
 - ④ 試し洗浄で洗浄効果が確認できたら、広範囲に洗浄していきます。
 - ⑤ 洗浄後は、洗剤分を水で洗い流しておきます。ただし、軒裏と外壁の間や1・2階の外壁水切り部、外壁と基礎の間などに、ホースなどで強く水をかけると内部に侵入する恐れもありますのでご注意ください。
- ❌ タフクリア外壁は超親水仕様となっていますので、クモの巣を防止するようなシリコンの入ったスプレー類を使用しないでください。



基礎に特別なお手入れは必要ありません

基礎の表面には、美観に配慮した特別な化粧を施しています(デザイン基礎[®])。特別なお手入れは必要なく、土ぼこりがついたら庭ぼうきで落とす程度で十分です。

※一部地域やモデルを除く。



Troubleshooting Q & A

お手入れ救急隊

Q1

屋根の塗り替え・葺き替えをすすめられているのですが…。

A

- 屋根材には美観上の劣化と防水性能など性能上の劣化という2つの劣化があります。美観上の劣化判断は個別差などで難しいですが、防水上の改修の目安は概ね30年程度と考えられます。
- 塗り替えだけでは防水上の改善にならない場合もありますので、必ずカスタムズセンターもしくは積水ハウスリフォーム各社にご相談ください。



Q2

藻汚れや雨だれなど、外壁の汚れが気になってきたのですが…。

A

- 外壁の汚れや塗装の劣化の原因は、雨や雪や太陽光・潮風など自然環境によるもの、排気ガスやばい煙などの立地の周辺条件によるものなどさまざまです。
- 汚れが気になりだしたら、水洗いや中性洗剤を使っでの洗浄を行なうようにしましょう。
洗っても汚れが落ちない場合は、性能上の問題はありませんが、美観を考えるとリフレッシュ(塗り替え)することも必要です。
- リフレッシュされる場合は外壁の種類によって、有効な塗装の方法なども異なってきますのでご注意ください。
カスタムズセンターもしくは積水ハウスリフォーム各社にご相談くだされば、最も適切な対処方法を提案させていただきます。
- 外壁に藻が付着するのは「自然現象」です。
藻汚れは北面の雨掛かりの多い部分から発生しがちです。また、周囲に緑が多く、湿潤な立地環境ほど発生しやすくなります。放置すると一面に広がって取れにくくなりますが、早い時期ならこすり洗いで落とすことができます。
見つけたら、こまめに洗い落とすようにしましょう。
※藻汚れは自然の経年劣化に該当するため、保証の適用除外となります。



周辺環境によって汚れの原因も異なり、有効な対処方法も違います!

Q3

釉薬瓦の表面にひび割れが入った場合、どうすればいいの?

A

- 釉薬瓦の表面に微細なクラック(ひび)が入ることがあり、これを「貫入」と言います。特有の現象ですが基材のひび割れではないため、問題はありません。
- 瓦の基材が割れている場合は、瓦ごと交換が必要です。



窓まわり

窓まわりは、外観の素敵なアクセントとしてわが家らしさを演出してくれるところです。でも、汚れていたり傷んでいたり、かえって目立ってしまい、せっかくのアクセントが台無しになりかねません。いつもわが家がいきいきとした表情に見えるように、日頃から気をつけていきたいですね。また頻繁に動かすサッシや網戸、シャッターなどは、年月とともに傷みが出てきやすい部分です。

上手なメンテナンス方法を知って、いつまでも快適なわが家にしたいものです。

サッシ：アルミ、樹脂、ガラス…P.176

汚れの軽いうちにお手入れを

ブラワーボックス：アルミ…P.178

落ち葉や枯れ枝を取り除くように

庇格子：アルミ…P.178

ビスの緩みやがたつきも要チェック

シャッター：亜鉛メッキ鋼材、塗装ガルバリウム鋼板、アルミ…P.177

雨を受けたあとでお掃除するのがコツ

網戸：アルミ(枠)、ポリプロピレン(網)…P.178

こまめなお掃除で快適な通風を

メンテナンスのひと工夫

お手入れの第一歩

1. 素材の特徴を知る

窓まわりの部材は、主に金属を主体にして作られており、耐久性や意匠性をさらに高めるため、表面に電着塗装や焼付塗装が施されています。ですからお手入れでは、表面に傷をつけないように配慮するなど、一般的な塗装品と同じように考えて扱うようにしましょう。

アルミ以外の部分でも、素材や表面仕上げの特徴を知ってお手入れすることが大切です。

2. 汚れが軽いうちに

窓まわりの部材は強度や機能性などさまざまな性能を考えて、入り組んだ形状になっているものが多くあります。汚れが溜まったり、隙間などに入り込むと、お手入れが大変になるのはもちろん、本来の性能を損なう場合もあります。

定期的にチェックして、汚れを発見したら、できるだけ軽いうちにお手入れするように心掛けましょう。

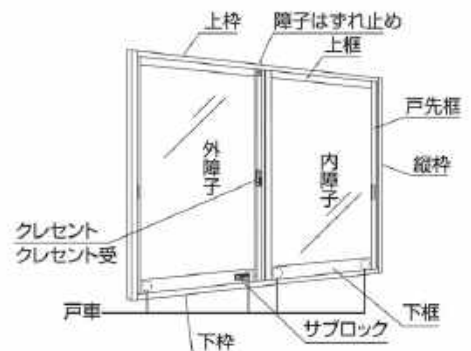


点検のポイント

異常や気になる所があれば、カスタムセンターにご連絡ください。

サッシ

- ☐ ガラス障子の建付けをチェック
ガラス障子を閉める寸前で止めて、サッシ枠と障子の隙間が斜めになっていないかを点検します。平行(均等)になっていれば、建付けは大丈夫です。斜めになっている場合は、戸車で調整しましょう。>>>P.179「Q2・Q3」
- ☐ 障子のクレセントの掛りをチェック
クレセント(サッシ中央のカマ錠)がラクに開閉できるようなら問題ありません。クレセントが掛かりにくかったり、重いようなら、クレセント受けを調整しましょう。>>>P.180「Q4」
- ☐ サブロックのチェック
サブロック(補助錠)は引違いサッシの外障子の下框に付いています。指で押すことで操作できますので、確実に施錠できるかを確かめておきましょう。外出時等の防犯にお役立てください。
- ☐ 換気框のチェック
大きな窓には上部に換気框が付いていますので、開閉がスムーズに行なえるかを確認しておきましょう。
換気框は開けておくだけで外気との空気の入れ替えができますので、できるだけ開けておくことをおすすめします。ホコリが溜まりやすい場所ですので、時々お手入れするようにしましょう。>>>P.154「サッシ換気框・給気口」



サブロック



換気框「開」

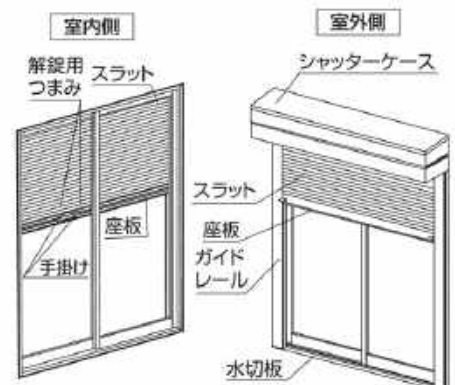


換気框「閉」

窓シャッター・雨戸

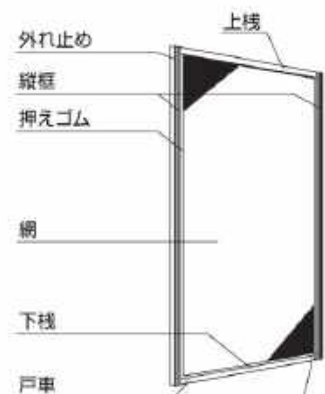
窓シャッターはスラット(面材)・シャッターケース・ガイドレールで構成され、内側にロックが付いています。手動の場合は手で動かしながら、電動の場合は壁スイッチを操作しながら点検しましょう。

- ☐ スラットの動きはスムーズか、スイッチに異常はないか
歳月とともにガタツキや停止位置のズレが発生したり、動きが重くなることがあります。定期的に点検し、異常に気付いたら速やかにカスタムセンターにご連絡ください。
- ☐ ロックが確実に施錠できるか
- ☐ スラット・ケース・ガイドに、傷や塗装の剥がれ、変色がないか
傷や塗装の剥がれを放置すると本体の劣化が早まりますので、定期的に点検しておきましょう。



網戸

- ☐ 建付け調整が正しくされているか
網戸は室内から外に向かって右側のサッシ枠に合うように調整されています。右に寄せた時にサッシとの間に隙がないかチェックし、隙間があるようなら戸車で調整してください。>>>P.179「Q2」、P.182「Q10・Q11」
- ☐ スムーズに開閉できるか
レール部にゴミや小石が詰まっていると開閉が重くなりがちです。こまめにお掃除するように心掛けましょう。>>>P.179「Q2」
- ☐ 外れ止めが確実に掛っているか
網戸の枠の上部にある外れ止めが上まで上っていれば大丈夫です。外れ止めが外れていると、強風時や開閉時に網戸が落下する危険がありますので十分ご注意ください。
- ☐ 網の外れや穴アキがないか
網が外れていたり穴が開いていたら、網戸本来の機能が果たせません。小さな穴なら応急処置も可能ですので、早めに補修しましょう。>>>P.183「Q13」
- ☐ 傷や塗装の剥がれ、変色がないか
傷や塗装の剥がれを放置すると本体の劣化が早まりますので、定期的に点検しておきましょう。





お手入れの目安

サッシ

ガラスのホコリ取り	週に1回
レールのホコリ取り	月に1回
ガラスの水拭き	月に1回
枠の水拭き	1年に1回 (海岸地・工業地域では半年に1回)
開閉具合の調整	1年に1回



ふだん、こんな使い方にもご注意を

サッシ



酸性・アルカリ性の洗剤、金属タワシ類は厳禁

- サッシ枠やシャッターなど窓まわり部材のほとんどは、金属の表面に塗装を施しています。塗装を傷める原因になりますので、酸性やアルカリ性の洗剤、シンナー類は使用しないでください。
- また、金属タワシやワイヤーブラシなど、表面を傷つけるものも使用厳禁です。

レールのホコリやゴミは早めに除去

- サッシやシャッターのレールなどはホコリやゴミが溜まりやすい場所です。そのままにしておくと金属部分の腐食の原因になったり、開閉や施錠の不具合を招きますので、早めの掃除を心掛けてください。



トップライトの電動サッシなども時々開閉

- トップライトの電動サッシなど、いつも使用しない窓も時々開閉するようにしましょう。長期間、閉めたままや開けたままにしておくと、気密材やゴム部品、潤滑油などが硬化して開閉しにくくなる場合があります。

網戸

表面のホコリ取り	週に1回
掃除機掛けまたは水拭き	月に1回
開閉具合の調整	1年に1回
網の貼り替え	傷みが発生したら

シャッター・雨戸

水拭き	1年に1回 (海岸地・工業地域では半年に1回)
開閉具合の調整	1年に1回

強風時にはサッシもロック!



- 台風などの強風時にはシャッターを閉めるだけでなく、サッシのクレセントもロックし、換気框も閉めてください。これによりシャッターの強度もアップします。

スイングサッシの開閉時には2つのロックに要注意



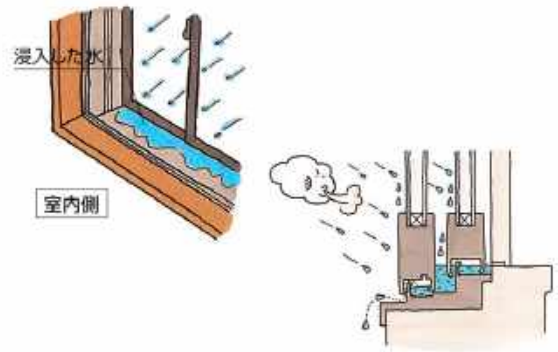
- スイングサッシの開閉は、必ずスイングロックとサブロックの両方が解除されている状態でハンドルを回してください。
- また、全開・全閉した後や切換えレバーを「半開」の位置にしたままで、必要以上にハンドルを回さないようにご注意ください。

バルコニーに出る場合はサッシの鍵に要注意

- バルコニーに出る時は、小さなお子さまのイタズラや操作ミスなどで、サッシやドアの鍵が室内からロックされないようにご注意ください。

サッシ枠の隙間に強い散水は要注意

- サッシは水洗いできますが、障子と枠の隙間や接合部にホースなどで強く水を当てると、室内側に水が侵入する場合がありますのでご注意ください。
- 台風などの強い雨風によってもサッシ下枠から水が浸入することがありますが、これはサッシ本来の水密性能によるもので異常ではありません。水が溜まることでバランスを保ち、外部からのさらなる浸水を防いでいます。タオル等をレール溝に押し込んで水を吸い取ると、逆にどんどん水を吸い上げてしまいますのでおやめください。



ガラスの取り扱いにもご注意ください

- ガラスは破損すると鋭利な破片になり、非常に危険ですので、衝撃を与えないように十分ご注意ください。
- 研磨材を含んだ洗剤、酸やアルカリの強い洗剤の使用は、ガラスを傷める恐れがありますのでおやめください。
- セメントやモルタルが固着すると化学的にも除去できなくなりますのでご注意ください。
- 網入りガラスや合わせガラス、複層ガラスなどにフィルムや紙を貼ったり、家具やカーテンを密着させると熱割れする可能性がありますのでおやめください。また冷暖房の温冷風を吹き付けた場合も同様の危険性がありますのでご注意ください。
- 複層ガラスを斜めから透視すると縞状の模様が見えることがありますが、これは光の干渉によって見えるもので異常ではありません。



シャッター・雨戸



いつも使用しないシャッターも月に1、2度は開閉

- 長期間、開けたままや閉めたままにしておくと、開閉しにくくなる場合があります。月に1、2度は開け閉めするように心掛けましょう。
- 手動シャッターは中央を持って開け閉めしてください。シャッターの端を持って開閉すると巻き取りが偏って重くなる場合があります。



シャッターボックスに力かけるのは禁物

- シャッターボックスは駆動部分を覆っているだけなので、強い力には耐えきれません。ハシゴを掛けたり、上に乗ると変形や動作不良の原因になりますのでご注意ください。



シャッターの改造は絶対に禁止

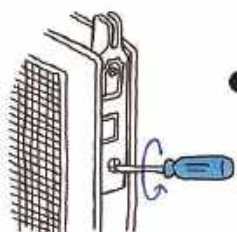
- シャッターに改造を加えると故障の原因になるだけでなく、充分な性能を発揮できなくなります。改造は絶対におやめください。



電動シャッターにはホースで水をかけないように

- 電動シャッターは、ボックス内にモーターや配線が組み込まれており、ガイドレール下部には電動ロックがあります。ホースなどで多量の水をかけると故障の原因になりますのでご注意ください。スラット部分を軽く水洗いする程度なら大丈夫です。

網戸



網戸の外れ止めの緩みに注意

- 網戸にはビスで固定する外れ止めが付いています。この外れ止めが下がっていると網戸が落下することがあり危険です。ふだんからビスに緩みがないか、外れ止めが下がっていないかなど、注意するようにしましょう。



網戸に火やシンナー類は禁物

- 網戸の網はポリプロピレン製で、火や熱、薬品やシンナー類に弱く、溶けてしまうことがあります。とくにタバコの火には十分に注意しましょう。



お手入れ おの手 この手

アルミサッシ・アルミ樹脂複合サッシ・樹脂サッシ

■ 素材を知ってメンテナンスを

アルミ断熱サッシの材質はアルミです。アルミ素地の表面にアルマイトという酸化皮膜の保護層を設け、その上に電着塗装を施した構造になっています。アルマイト層は非常に強く、表面に浅いキズが入ってもすぐに腐食が進行する心配はありません。ただし、表面は普通の塗装品と同じですので、傷付けないようにお手入れをしてください。また樹脂サッシや、アルミ樹脂複合サッシの室内側は樹脂でできており、ベンジンなどの有機溶剤や熱の影響を受けやすいのでご注意ください。

✕ スチームクリーナー、ストーブ、ドライヤーなどの高温のものを、樹脂側に近付けないでください。変形や焦げの原因となります。

■ サッシ枠は定期的に水拭き、水洗い

ふだんからキレイに保つことが、サッシを長持ちさせる秘訣でもあります。ホコリが溜まらないように注意し、定期的に水拭きや水洗いをおこなうことが大切です。

水拭き・水洗いの後は、水気を残さないようにしっかり乾拭きをしておきましょう。

また海岸地では、強風や台風の後に塩分をしっかり落とすように水洗いしましょう。



■ 汚れがひどい場合は中性洗剤で

汚れが気になってきたら、下記の手順で中性洗剤を使って落とします。腐食や傷の原因になりますので、酸性やアルカリ性の洗剤は避け、金属タワシやワイヤーブラシの使用もおやめください。

- ① 砂やゴミなどを水で洗い流します。砂が付いたまま拭くと表面を傷つけることがありますので、十分に洗い流してください。
- ② 中性洗剤を水で薄め、スポンジや柔らかいブラシで全体を洗います。
- ③ 汚れが落ちたら水拭きと乾拭きを行ない、洗剤分が残らないように仕上げてください。

✕ サッシの樹脂部分には、有機溶剤を含む製品（殺虫剤、防カビ剤など）や塩素系漂白剤を使用しないでください。白化やひび割れの原因となることがあります。

（ベンジンなどの有機溶剤も使用できません。油性のペンやクレヨンなどで書くと、落ちなくなることもあります。）

■ レールの汚れは掃除機とサッシブラシで

サッシレールは砂やゴミが溜まりやすい場所です。気付かずにサッシを開け閉めしていると、ゴミ噛みなどでレールを傷つけてしまいますのでご注意ください。

ふだんの室内掃除のついでに、掃除機でゴミやホコリを吸い取るようにしましょう。細かな隙間に入った砂などは、サッシブラシを使って掃き出すようにします。

時々水で洗い流して、水分が残らないように十分に乾拭きすればスッキリとキレイになります。



サビを取るには

クリームクレンザーを水に含ませたスポンジにつけ、アルミの目に沿ってこすり、あとは洗剤成分が残らないように十分な水拭きをしてください。



ゴムパッキンの汚れを取るには

黒ずみの原因はカビの場合がほとんどです。浴室ゴムパッキン用漂白剤などを歯ブラシにつけてこすり落とします。汚れを落とした後は、雑巾でしっかりと水拭きし、洗剤分を取り除きます。



■ フルフラットサッシは時々レールカバーを外してお掃除を

ふだんのお掃除では、サッシ下枠のレールカバー表面を拭き掃除するようにしてください。

サッシ下枠の中にゴミやホコリが溜まってきたら、レールカバーを外して掃除機で吸い取るようにしましょう。

レールカバーの外し方は、各サッシの取扱説明書をご覧ください。

✕ レールカバーの取り外しは必ず取扱説明書に沿って行なってください。無理に外すと部品損傷の恐れがあります。



■ ガラスのホコリ取りはホコリ払いで

サッシのホコリ汚れは表面に付着する前であれば、ホコリ払いで十分除去できます。壁面のホコリ払いがけと一緒に慣れをつければガラスの汚れ方もずいぶん違ってきます。



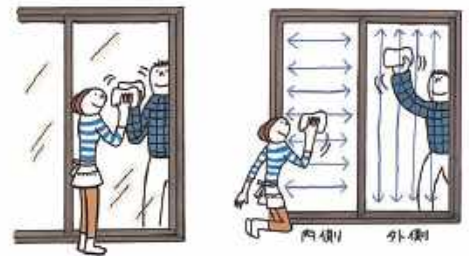
■ 軽いガラス汚れは新聞紙を使って

新聞紙を適当な大きさに破って軽くスプレーヤー（霧吹き）で水を吹いて湿らせたもので全体を拭きます。次に乾いた新聞紙で乾拭きをします。雑巾より水跡がつきにくく、使い捨てできるので便利です。



■ ガラス拭きは内側と外側を同時に

ガラス拭きは内側、外側どちらの汚れかわからなくなる場合が多いので、できれば2人で内側と外側に別れて、ペアで拭くことをおすすめします。1人でする場合は内側は横向き、外側は縦向きに拭くなど方向を決めておくのがポイント。内側、外側どちらの汚れか識別しやすくなります。



■ 内側、外側の汚れの質を見極めることも大切

ガラスの外側はホコリや砂、泥などの汚れの場合が多いので、水拭きもしくは水洗いすればたいいの汚れは除去できます。一方内側は、手垢やタバコのヤニや油煙による油の汚れも多いので、洗剤を使ってしっかりお掃除することが必要です。

✖ エッチングガラスは表面に細かな凹凸があり、洗剤等が残る場合がありますので、通常の汚れはぬるま湯でよく拭いて乾燥させてください。

■ 複層ガラスに内部結露が発生したら、そろそろ取替えを

複層ガラスは2枚のガラスの間に乾燥した空気が入っており、周囲のスペーサーの中に乾燥剤が入っています。乾燥剤の効果が弱まってくると徐々に結露しやすくなります。ガラス内部に結露が発生しはじめると、ガラスを取替える時期だとお考えください。ガラスにも様々な種類がありますので、カスタマーズセンターにご相談ください。



シャッター

■ ふだんはハンディモップでホコリ取り

ホコリが溜まってきたら、ハンディモップやホコリ払いで除去しましょう。目立ってきたから掃除するのではなく、ふだんからこまめにホコリを取り除くようにしておけば、汚れも溜まりにくくスムーズな開閉が長持ちします。

■ 汚れ落としは、水拭きか中性洗剤を薄めて

普通の汚れなら濡れ雑巾で汚れを拭き取った後、乾いた布で仕上げ拭きをしてください。落ちにくい汚れには、お湯で薄めた中性洗剤をスポンジか柔らかい布につけて拭き取ります。洗剤分が残ったままでは、材質を傷めますので水拭きと乾拭きを忘れずに行ってください。



■ ガイドレールのゴミは掃除機で定期的に除去

ガイドレールにゴミやホコリが溜まるとロック不良や作動不良の原因になります。掃除機などで定期的にゴミやホコリを吸い取るようにしましょう。

■ 雨のかからない軒下は要注意

屋根の下やバルコニーの下など、ふだん雨のかからない部分は海塩粒子や空気中の煤煙などの汚れが付着しがちです。雨によって洗い流されることがないので、汚れが溜まって腐食等が他の部分より早く進行しやすくなりますので、年に1、2回はしっかりと水拭きしておきましょう。



網戸

■ ふだんは網戸ブラシや掃除機でお手入れ

網戸はホコリが溜まりやすく、放っておくと目詰まりして十分な通気が得られなくなります。ふだんから網戸ブラシでこまめにホコリを取るようにしましょう。また掃除機のブラシノズルでホコリを吸い取るのも有効です。最初に内側、次に外側の順序で、掃除機をあてる反対側に新聞紙などを貼っておくとスムーズに行なえます。

■ 汚れがひどくなったら中性洗剤で

水拭きで汚れが取れにくい場合は、網戸をはずして中性洗剤を使って洗います。スプレーなどで中性洗剤を網戸全体に吹きかけ、網戸ブラシやスポンジでこすり洗いとキレイになります。後はホースを使って水洗いし、洗剤分をすっきりと流しきるのが肝心です。乾拭きか陰干しで十分に乾かしてから取り付けてください。

>>>P.182「Q11 網戸の取り外し・取り付け、建付け調整の方法は？」



フラワーボックス・面格子

■ フラワーボックス・面格子のお手入れは、サッシと同じ

フラワーボックスも面格子も、アルミの上に電着塗装や焼付塗装を施して仕上げていますので、基本的なお手入れ方法はサッシと同じです。

>>>P.176「サッシ」

■ フラワーボックス内の汚れは、こまめに除去

草花を育てるための土や肥料の中には、フラワーボックスの塗膜などを侵食する恐れのあるものも含まれています。長期間ボックス内に汚れを溜めないように、こまめにお掃除しましょう。

フラワーボックスに乗ったり、体重をかけると落下する危険性がありますので、お手入れの際は十分ご注意ください。

■ 面格子の取付け部は定期的にチェック

取付けビスがゆるんでいないか、取付け部に傷みやガタつきがないかなど、定期的に点検するように心掛けてください。

また面格子を設置している窓でも、外出時には必ずロックをするようにしましょう。



Troubleshooting Q & A

お手入れ救急隊

Q1

サッシやシャッターについての細かなキズは、どうしておけば良いですか？

A

- 表面の浅いキズなら放置しても大丈夫です。深いキズの場合はクリアーの補修塗料を吹き付けておくと、中まで腐食するのを防ぐことができます。
- キズ部分の色が取れていたら、専用の着色補修スプレーがありますが、キズが小さい場合は補修するとキズがいっそう目立つことがありますので、スプレーの使用はおすすめしません。補修する場合はスプレーのフタなどに塗料を溜め、小筆などでキズをなぞるように色のせ、乾いたらクリアーを吹き付けましょう。



傷の部分だけ、塗装しましょう

Q2

サッシや網戸の開閉が重くなったり、音鳴りがしたら？

A

- まずレールや戸車部分を掃除して、ゴミや石などが詰まっていないか、異常がないかを点検してください。点検の結果、戸車が壊れているようなら交換が必要です。カスタムズセンターにご連絡ください。

>>>P.181「Q6 サッシの戸車は自分で交換できますか？」

>>>P.182「Q11 網戸の取り外し・取り付け、建付け調整の方法は？」

- レールの曲がりやへこみがある場合は、プライヤーを使って修整しましょう。布をあてたり、ガムテープを巻き付けるとレールにキズをつけるに作業できます。
- 掃除と点検をして異常がない場合、また音鳴りする場合は、サッシ枠の上のレールにのみ潤滑剤（テフロン配合・シリコンスプレーなど）を吹き付けてみましょう。

- ❌下のレールに潤滑剤を吹き付けると、戸車自体が滑って削れてしまいますので吹き付けしないでください。



Q3

スイングサッシの開閉が重くなったり、異音が出たら？

A

- スイングサッシには、開閉するための部品として、フリクションステーとオペレーターハンドル（右写真参照）が使われています。



- まず、フリクションステーのポケット部にゴミや石が詰まっていないかを確認し、歯ブラシなどで掃除してください。

- 掃除をしたら、フリクションステーのポケット部とレール部（写真①参照）、オペレーターハンドルのギア部（写真②参照）に、潤滑剤（テフロン配合・シリコンスプレーなど）を吹き付けましょう。



写真① フリクションステーの部品



写真② オペレーターハンドルの部品

※ここで説明したものは一例です。異なるタイプにつきましてはカスタムズセンターにお問い合わせください。

Q4

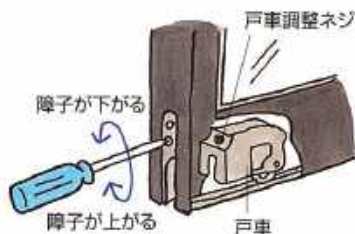
建付調整やクレセントのかかり具合の調整は、どうすればできますか？

A

■建付調整は戸車で行ないます。

サッシ縦框の戸車調節孔のキャップを外し、プラスドライバーを差し込んで調節ネジを回すだけで調整可能です。右(時計方向)に回せば戸車が下に動いてサッシが持ち上がり、左に回すと下がります。

■クレセントのかかり具合は、クレセント及びクレセント受けで調整します。



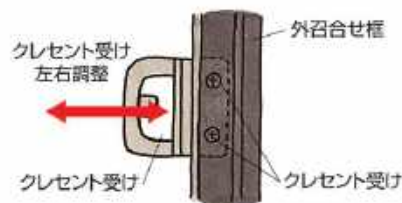
〈クレセントの調整方法〉

- ①まずクレセントを中間位置まで回します。クレセントの上下にネジ隠しのフタがありますので、溝に爪をかけて取り外します。
- ②クレセント取付けネジをゆるめ、クレセントを上下にスライドさせて調整を行ないます。
- ③調整後、取付けネジをしっかりと締め、フタを押し込めば調整完了です。



〈クレセント受けの調整方法〉

- ①クレセント受けの取付けネジをゆるめ、左右に移動して調整します。
- ②調整後、クレセント受けが動かないようにしっかりと取付けネジを締めてください。



Q5

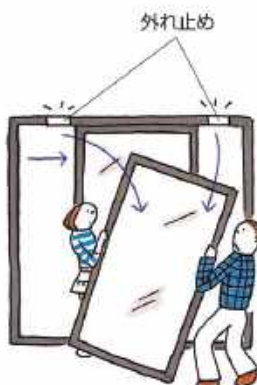
サッシの取り外し方は？

A

■サッシは一部を除いて室内側から外すことができます。大きなガラス窓やペアガラスの窓は非常に重いのでご注意ください。サッシの取り外しは、必ず2人以上で行なってください。取り外しが難しいと思われる場合はカスタマーズセンターにご相談ください。

取り外し手順

- ①サッシの上枠に、障子の外れ止め部品が付いています。サッシ障子を枠の中央に移動し、サッシ障子上部の両端が外れ止めに掛からない位置で障子を上に持ち上げると障子を外すことができます。



- ②サッシ障子を持ち上げる時は、外側のサッシは一旦下側に送ってから、室内側に取り込むように外してください。



サッシを横にして棒だけを持つと、棒が変形してビードゴムが外れてしまいますのでおやめください

Q6 サッシの戸車は交換できますか？

A

■以下の手順に沿って行なえば、ご自身でも交換はできますが、やや難しい作業となります。とくに重量のあるサッシの戸車交換作業は危険です。カスタムズセンターでも戸車交換を承っておりますので、お気軽にご相談ください。



戸車交換はカスタムズセンターでも承っておりますので、お気軽にご相談ください。

用意するもの

材料:新しいサッシ戸車(サッシの種類によって異なります。カスタムズセンターで取り扱っていますのでご連絡ください。)

道具:プラスドライバー、金づち、当て木

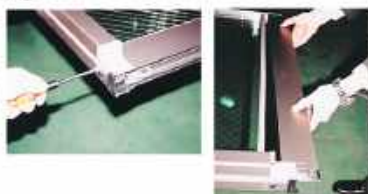
交換手順

- ①窓枠からサッシを取り外し、サッシ下部の組立ビス孔のキャップを外します。

>>>P.180「Q5 サッシの取り外し方は？」



- ②組立ビス孔にプラスドライバーを差し込んでビスを外し、下框を半分ほど抜きます。



- ③戸車を横に抜き取り、新しい戸車を逆の手順で取り付けます。



- ④下框を元に戻してビスで固定します。下框が戻りにくい場合は、サッシにキズがつかないように木を当てて金づちで打ち込んでください。



Q7 ガラスが割れてしまったのですが…。

A

■早急にカスタムズセンターにご連絡ください。ただし、複層ガラスの場合は受注生産品ですので、ご連絡をお受けしてから1~2週間かかります。ご迷惑をおかけしますが、テープで補修するかベニヤ板を当てて応急処置をお願いいたします。

■また合わせガラスや強化ガラスなどの特殊ガラスの場合は、さらに日数が必要となる場合があります。



ガラスが割れたら、早急にカスタムズセンターにご連絡ください。

Q8 シャッター開閉時の音鳴りは直りますか？

A

■スラットを連結していますので、多少の音鳴りは発生します。

■シャッターの開閉がスムーズでなかったり、こすれ音がある場合は、ガイドレール部分(上部1/3)にテフロン配合潤滑剤やシリコンスプレーを吹き付けてみましょう。

■吹き付け後、数回開閉を繰り返して異音が止まらなければ、カスタムズセンターまでご連絡ください。

■ロックが掛かりにくい場合は、下部カギ受け(右のイラスト参照)にもスプレーしてみましょう。



上部1/3にスプレー

カギ受けのこの部分にスプレー

Q9 電動シャッターが停電などで止まってしまったら…。

A

■スイッチによる操作はできませんが、手動で開閉することが可能です。ただしブラインドシャッター(スラットが1枚ごとにブラインドのように開閉するシャッター)は、手動では開閉できません。

■モーター負荷がかかるため、多少重くなりますが、できるだけシャッターの中央を持ってゆっくり開閉してください。



Q10

網戸が外れやすいのですが…。

A

- 網戸上部の側面に付いている外れ止めが下がっていないか確認してください。
- 下がっているようなら一旦ビスを緩め、上部レールから網戸が外れない位置まで外れ止めを上げてビスを締め直してください。
- 上げすぎると網戸がレールに擦れて、スムーズに開閉できなくなりますのでご注意ください。上部に3mm程度の隙間を設けるのがコツです。
- 同時に建付けの調整を行なっておくことをおすすめします。>>>P.182「Q11」



Q11

網戸の取り外し・取り付け、建付け調整の方法は？

A

- 網戸を外すには、外れ止めを緩めることが肝心です。無理に持ち上げたり、反らすと建付け不良の原因になりますのでご注意ください。
- 建付け調整は、網戸の下側の側面にあるビスによって戸車の高さを調整します。下記の手順に沿って、作業してください。

- ① 網戸上部側面の外れ止めを緩めてください。



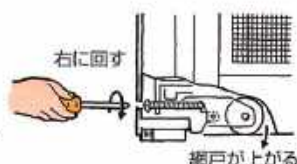
- ② 戸車のつまみを網戸中央側(ハズス側)へ操作し、戸車をロックしてから網戸を外します。(つまみは室内側にあります)



- ③ 網戸を取り付ける時は、外れ止めを上部レールから網戸が外れない位置まで上げてからビスをしめてください。



- ④ 網戸の開閉がスムーズでない場合は、戸車の調整ビスをドライバーで回して建付けの調整を行ってください。



Q12

網戸の戸車は、どうすれば交換できますか？

A

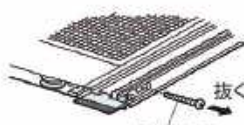
- 戸車の交換が必要な場合は、下記の手順で行ってください。

用意するもの

材料:新しい戸車(カスタマーズセンターで取り扱っています) 道具:ドライバー

戸車交換の手順

- ① 取り替える戸車側の組立ビスをいったん抜いてください。



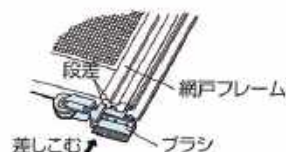
- ② 戸車を戸先方向にスライドさせ、下に外します。



- ③ 戸車が右用か左用か確認して、取り外した戸車と同じものを選びます。



- ④ 戸車と網戸フレームの段差を合わせて、戸車を下部より差し込みます(ブラシ以外は網戸フレームに入ります)。



- ⑤ 戸車の調整ビスをドライバーなどで押し、奥へスライドさせ、再び組立ビスをしめ付けます。



網戸の戸車などの部品はカスタマーズセンターで取り扱っていますので、お気軽にお問合せください。

Q13

網戸に小さな穴をあけてしまいました。部分的に補修できますか？

A

- 網戸の小さな穴は、そのままにしておくと大きく広がっていきます。早いうちに補修をしましょう。
- 両面から透明のテープを貼って穴をふさぐ応急処置があります。紫外線や雨に強いスコッチ・ビニール補修用テープ(住友スリーエム)がおすすめです。
- 大きな穴の場合はあいた穴より大きめに切った網を当て、ビニール用接着剤で貼りつける方法があります。接着剤付の網もあります。

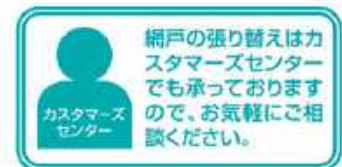


Q14

網戸は自分で張り替えできますか？

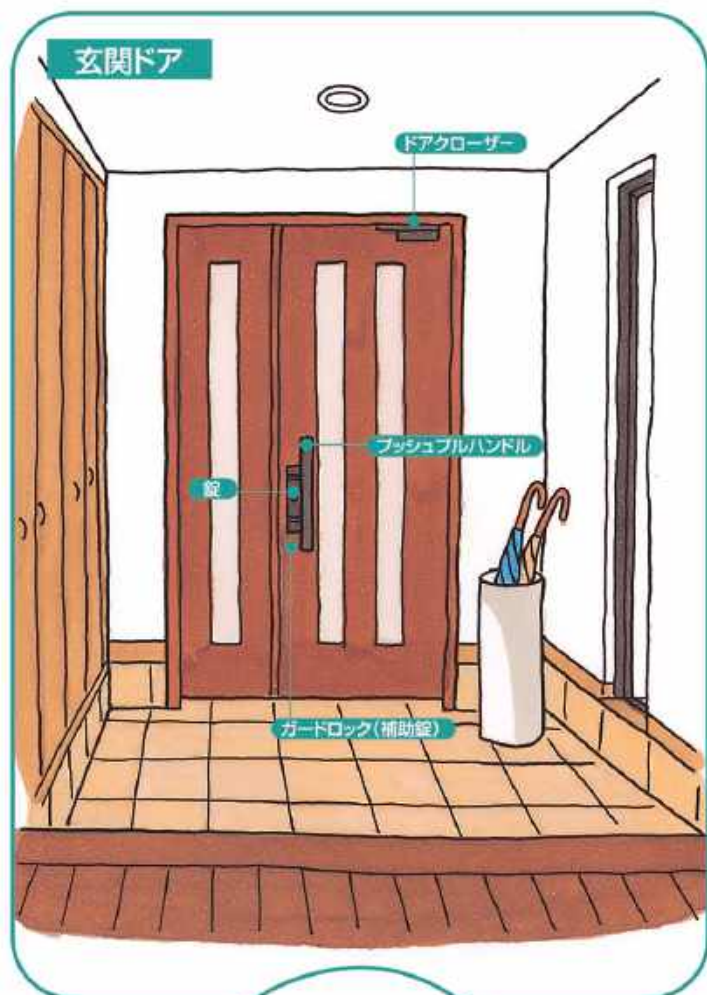
A

- 網戸ローラーなどの専用道具が必要です。材料と一緒にホームセンターなどでも入手できますが、ご自身での張り替えには熟練した技術を要します。
- カスタマーズセンターで張り替えを承っていますので、お気軽にご相談ください。



玄関ドア・勝手口ドア

玄関ドアはお客様をお迎えするためにも、いつもキレイにしておきたい場所。そして気づかない間に汚れが溜まりやすいのが勝手口ドアです。玄関ドアも勝手口ドアも、こまめなお手入れを心掛けましょう。また、両ドアとも1日に何度も開け閉めを繰り返す使用頻度の高いドアですから、点検や調整が大切。しっかりメンテナンスして、いつまでも快適に使用できるようにしましょう。



メンテナンスのひと工夫

お手入れの第一歩

1. 定期的な点検、季節に合わせた調整を

玄関ドアや勝手口ドアは毎日使っているのにかわらず、意外と不具合に気づきにくいものです。ちょっとした調整不足も長期間放っておくと、徐々に大きな傷みになりますので、日頃から点検を心掛けておくことが大切です。とくにドアの開閉速度は寒暖によって違ってきますので、季節に合わせた調整を行ないましょう。



2. 濡れた手・汚れた手に注意

ドアは外から帰って来たときに触れる場所ですから、汚れなども付きやすい場所です。濡れた手や汚れた手で触れた時は、できるだけ早めに拭き取っておきましょう。すぐに傷むものではありませんが、長期間使用している間に差がでえます。





点検のポイント

- ☐ ドアクローザーは正常に機能しているか
ドアクローザーは、ドアを安全にしっかりと閉じる役割を果たしています。閉まる速度が速すぎないか、最後までしっかり閉まるかなど、日頃の暮らしの中でチェックし、調整するようにしましょう。>>>P.187「Q1」
- ☐ 錠は確実にロックされるか
ドアのメイン錠はもちろん、ガードロック(補助錠)や勝手口ドアの上げ下げ窓ロックなど、すべてのロック状態を点検しておきましょう。
- ☐ 開閉時にドアの擦れ等はないか
ドアが枠の上部や下部などに当たっていないか、開け閉めの時に抵抗がないかなどを確認しましょう。擦ったまま放置すると、ドアそのものの劣化が早まってしまいますのでご注意ください。
- ☐ 勝手口ドアの上げ下げ窓をチェック
勝手口ドアに貼ってあるシールを確認しながら、窓がスムーズに作動するかをチェックしましょう。汚れが溜まると動きが悪くなりがちなので要注意です。
- ☐ 傷や塗装の剥がれ、変色がないか
傷や塗装の剥がれを放置すると本体の劣化が早まりますので、定期的に点検しておきましょう。



お手入れの目安

表面のホコリ取り	週に1回
水拭き	月に1回

ドアクローザーの速度調整	半年に1回
勝手口網戸の掃除機掛け	月に1回

※海岸地や工業地帯では海塩粒子や腐食性の薬品が付着しがちですので、上記の倍程度の頻度で手入れされることをおすすめします。とくに台風などの強い雨風の後には、水で洗い流すようにしましょう。



ふだん、こんな使い方にもご注意を



サンドペーパーや研磨剤入り洗剤は使用不可

- ドアはアルミ製または鋼板製ですが、表面は塗装や化粧シート貼りの仕上げとなっています。
- 表面を固いもので擦ったり、サンドペーパーや研磨剤の入った洗剤などを用いると、塗装を傷つけ劣化を早めてしまいます。
- ワイヤーブラシや金属タワシなどの使用も絶対におやめください。
- ドアハンドルも錠などで傷付きやすい部位です。ご注意ください。



シンナー類、ベンジン等の使用は禁物

- 表面塗装には優れた耐久性・耐候性を持つ塗料を用いていますが、シンナー類やベンジンなどの有機溶剤を使用すると、塗膜が剥がれる恐れがあります。絶対に使用しないでください。
- 強い酸性やアルカリ性の洗剤や薬品によっても傷む場合がありますのでご注意ください。
- 洗剤を使用される場合は、必ず中性洗剤をお使いください。



お手入れ おの手 この手

玄関ドア

■ 普段は特別なお手入れ不要

普段から汚れないように気を付けていれば特別なお手入れは必要ありません。
ホコリや汚れが気になったり、水気が付いたら乾拭きするようにしてください。

❌ ホコリがついたまま、強く擦ると塗装表面に傷がつきますのでご注意ください。

■ 汚れが目立ってきたら中性洗剤で

汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めて、絞った雑巾で拭き取ります。
汚れを落とした後は、水拭き、乾拭きで洗剤分が残らないようにしてください。
拭く時は軽くなってください。また頻繁に拭くと塗装膜を痛めます。

❌ ドアは表面に塗装がしてありますので、ワックスやシンナーや薬品類は
使用しないでください。



■ ドアハンドルも忘れずに

ドアハンドルなど金具類も水気、塩気は禁物です。濡れた手で触れたら乾拭きしましょう。
汚れたら、中性洗剤拭きして、水拭き、乾拭きしてください。ワックス掛けも効果があります。



勝手口ドア

■ キッチン付近のドアは、こまめなお手入れが必要

キッチンに多く使用されている勝手口ドアは、キッチンから出る油煙などで汚れるため、一般のサッシよりも汚れ具合が激しくなっています。また、加熱調理器具上の換気扇を運転している時に勝手口ドアを網戸の状態にしておくと、多量の給気が通過するため、ホコリなどが網戸に溜まりやすく、キッチンまわり同様にこまめなお手入れが必要です。

■ ホコリ除去はホコリ払いか掃除機、油汚れは洗剤拭き

ふだんはホコリ払いや掃除機でホコリを吸い取り、乾拭きや水拭きで汚れを防ぐようにしましょう。
油汚れが目立ってきたら、食器用の中性洗剤を水で薄めたもので拭き取るのが効果的です。
キッチン戸棚などの拭き掃除と一緒にする習慣をつけてしまえば簡単です。
細かい部分はサッシブラシのヘラ側に布を巻いたものなどで、汚れを取り除いてください。



■ 網戸部分の汚れがひどい場合は、はずして洗剤洗い

拭き掃除で汚れが取れにくい場合は、網戸部分をはずして中性洗剤を使って洗いましょう。
中性洗剤を網戸全体に吹きかけ、網戸ブラシやスポンジでこすり洗いするとキレイになります。
後はホースを使って水洗いし、洗剤分をすっきりと流しきるのが肝心です。乾拭きか陰干しで十分に乾かしてから取り付けてください。
>>> P.188「Q5 勝手口ドアの網戸の外し方は?」

Troubleshooting Q & A

お手入れ救急隊

Q1

ドアの開閉速度の調整方法は？

A

- ドアクローザー部分で、比較的簡単に調整可能です。ドアクローザーは油圧で開閉する仕組みですので、夏と冬で油の粘度が変わると開閉速度が変わります。夏は早く、冬は遅くなりますので、気になるようなら下記の方法で調整してください。
- 開閉の第2速度は、指を挟むのを防止し、開閉音が静かになるように、第1速度よりも遅めに調整してください。
- 調節ネジを回すたびに、数回開け閉めを繰り返して、速度を確認するようにしてください。
- ✕ 調整ネジを回しすぎると故障の原因になりますので、左右45度以内の回転範囲で調整してください。



ドアクローザー（玄関ドア）



ドアクローザー（勝手口ドア）

〈2400玄関ドア・勝手口ドアの調整方法〉

① 第1速度調整



② 第2速度調整



〈スレイドなどの調整方法〉

② 第2速度
区間③ ラッチング
区間① 第1速度
区間

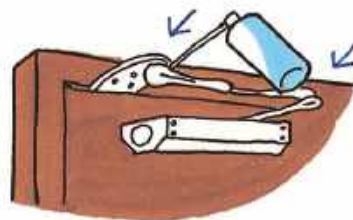
上記は代表例です。違うタイプの調整方法は、カスタマーズセンターにお問合せください。

Q2

ドアの開閉時にきしみ音が出るのですが…。

A

- 玄関ドアはドアクローザーや丁番の回転によって開閉します。きしみ音が発生したり、開閉がスムーズでない場合は潤滑剤（テフロン配合潤滑剤・シリコンスプレーなど）を吹きつけると止まります。
- 右図を参考に矢印の箇所にスプレーしてください。
- P.44「住まいのお手入れセット」



Q3

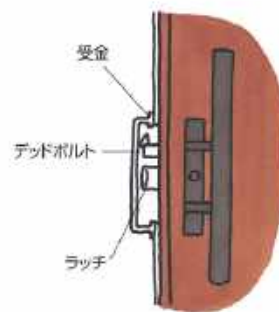
玄関ドアの鍵がかかりにくいのですが…。

A

■デッドボルトが受け金に当たっていないか、チェックしてみましょう。当たっているようなら、カスタマーズセンターにご連絡ください。

■ドアクローザーの引きが弱い場合にも鍵はかかりにくくなります。クローザーの速度調整をしてみましょう。

>>>P.187「Q1 ドアの開閉速度の調整方法は？」



Q4

玄関ドアの鍵の抜き差しが重いのですが…。

A

■市販の鍵穴用潤滑剤スプレーの使用をおすすめします。ノズルを鍵穴に少し差し込んで、少量(0.5秒程度)スプレーすれば、スムーズに抜き差しできるようになります。

■鉛筆の芯を鍵に擦り付けても効果があります。

✕シリコンスプレーなどの油分を含んだ薬剤は使用しないでください。後でネバリが発生し、錠を傷めてしまいます。



潤滑剤スプレーで調整を

Q5

勝手口ドアの網戸の外し方は？

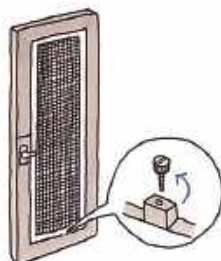
A

■網戸の水洗いや網の貼り替え等を行なう場合は、下記の手順で取り外し・取付けをしてください。

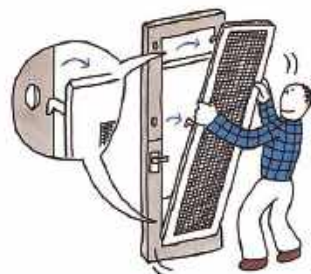
■また勝手口ドアの障子を上げると下枠に、取り外し手順を解説したシールが貼られていますので、ご参考ください。

取り外し手順

① 上げ下げ障子を上げ、室内側の上枠または下枠の真ん中にある固定ビスを外します。



② 網戸上部の両側に引っ掛け金具がついていますが(4カ所)ので、室外側から網戸を持ち上げるように引くと外れます。



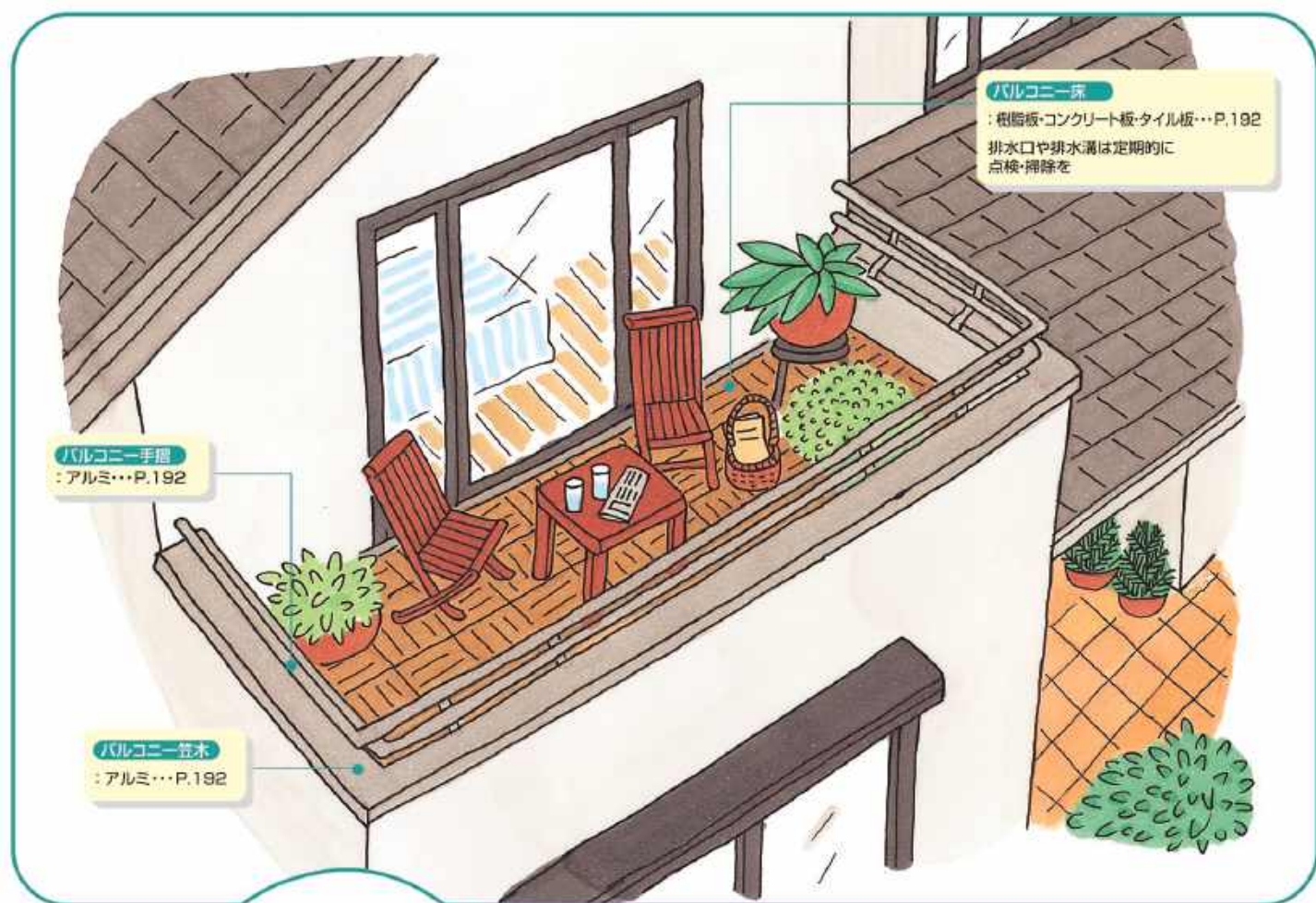
③ 取り付ける時は、ドアの溝に網戸の引っ掛け金具を確実に差し込み、固定ビスをしっかり締めてください。



※ここで説明したものは一例です。異なるタイプにつきましてはカスタマーズセンターにお問い合わせください。

バルコニー・屋上

気軽に自然とふれあえ、暮らしの楽しさを広げてくれるのがバルコニー・屋上です。屋外スペースですから砂ボコリや落ち葉などが溜まりやすく、風や雨によって気がつかないうちに汚れとして堆積しがち。お手入れを忘れていると、あっという間にやっかいな汚れになってしまいます。また床面には防水が施されているなど、使い方にもちょっとした注意が必要です。メンテナンスのポイントを掴んで、いつまでも気持ちのいいスペースとして活用しましょう。

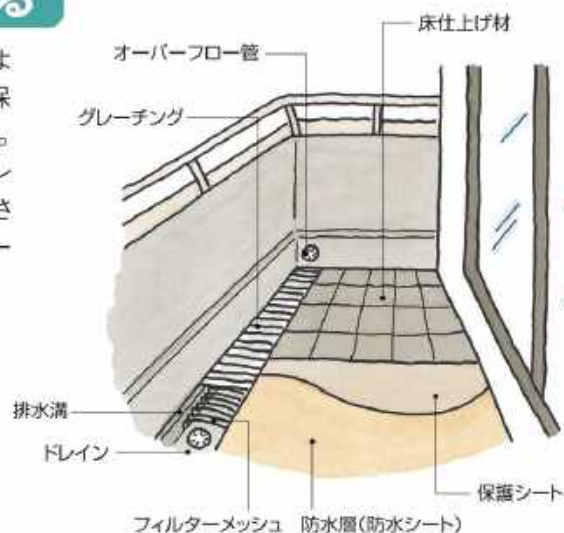


メンテナンスのひと工夫

お手入れの第一歩

1. バルコニーの構成を知る

バルコニーの床は防水シートや金属板による防水層があり、その上に美観と防水層保護のために床仕上げ材が敷かれています。バルコニーの排水は、溝の中にあるドレインを通り、雨樋に流されます。枯葉やゴミを流さないために、ドレインにはメッシュ状のカバーを取り付けてあります。





点検のポイント

- **ドレイン(水抜き穴)にゴミなどが溜まっていないか**
バルコニー先端の排水溝のフタを持ち上げると、ドレイン(水抜き穴)があります。ここにゴミなどが溜まると水が流れずに溢れる場合がありますので、定期的にお掃除してください。
とくに梅雨前や台風シーズン前には必ず点検しておきましょう。
- **オーバーフロー管がふさがれていないか**
ルーフバルコニーの床や床に近い立ち上がり部分に、水があふれた時の非常用排水口の役割を果たすオーバーフロー管が付いています。物が置かれていたり、ゴミや鳥の巣などでふさがれていないかチェックしましょう。オーバーフロー管がふさがれたままでは、大雨などの時に室内に水が流れ込むことがありますのでご注意ください。
- **防水部分に穴や切れ目がないか**
銅板ユニット防水やシート防水の傷みやすい箇所は、角張った部分です。床面と壁面の隅や排水溝まわりのコーナー部分に穴や切れ目がないか、定期的にチェックしましょう。
- **10年、20年経過前に、カスタマーズセンターが点検に伺います**
日頃から気になる所をチェックしておき、何なりとご質問・ご相談ください。
なお、定期点検は必ず受けるようにしてください。



お手入れの目安

床の水洗い	月に1回	樹脂製床仕上げ材の交換	10～20年に1回
手摺・笠木の水拭き	月に1回	排水溝・ドレイン・オーバーフロー管の掃除	年に2回 (梅雨前、台風シーズン前)



ふだん、こんな使い方にもご注意を



排水溝にゴミを流さない

- バルコニーに大量に水を流して、ゴミやホコリを排水溝に流しこむようなお掃除方法は、排水溝やオーバーフロー管の詰まりの原因になります。水を流す場合は、事前にゴミやホコリを十分に取ってから行なってください。



床を傷つけないように

- バルコニーの床面(防水面)に金属製のスコップなどの硬いものを強く当てると、防水シートにキズがついて水漏れの原因となります。ガーデニングを楽しまれたり、除雪をされる時などには、十分にご注意ください。
- 防水面の上を歩く場合は、サンダルなどの底の柔らかい履物をご使用ください。下駄やハイヒールなど、防水面を傷つける恐れのある履物は使用しないでください。



日射で高温になった床面に要注意

- バルコニー床面は日射により高温になります。はだしで歩くと火傷の恐れがあります。とくにお子様のいるご家庭ではご注意ください。



火気の使用は厳禁

- 防水面は火や熱に弱く、穴アキなどで雨漏りの原因になる恐れがあります。
- 防水面の上での花火やバーベキュー、火のついたタバコの投げ捨て等は行なわないでください。

機器類設置は、十分な保護をしてから

- エアコンの室外機や温水器、物干し台等を設置する場合、防水層を貫通する釘打ちやパイプの取付けは行なわないでください。
- 防水面に直接機器類を設置するのは厳禁です。プラスチック製ブロックなどを置いた上に設置してください。

※ 防水面との間にゴミや小石等を挟んだままブロック等を置くと防水面を傷つける恐れがありますので十分ご注意ください。

樹脂製の床仕上げ材を敷く場合は余裕を持たせて

- 床仕上げ材を敷かれる場合、プラスチック製品は熱で伸縮しますので、周囲やジョイント部に隙間を設けるようにしてください。
- 伸縮を見込んだ余裕がない場合、中央で盛り上がったたり、取り外しができなくなる恐れがありますのでご注意ください。

バルコニーの雪解け時にご注意を

- 多雪地域などでの雪解け時には、バルコニーに積もった雪や屋根から落ちた雪が解けて水になります。この時にオーバーフロー管や排水溝がゴミや雪で塞がっていると、バルコニーに水が溜まってあふれ、室内へ水が流れ込むことがありますのでご注意ください。

ペットのお世話にご注意を

- ペットのブラッシングによる抜け毛は排水口の詰まりの原因になりますので、抜け毛の除去を心掛けましょう。
- ペットの排泄物を放置すると、床材や防水を傷めますのでご注意ください。



石油類・溶剤・薬品等を付着させない

- 塗料や接着剤、有機溶剤（シンナー、ガソリン、灯油など）が付着すると、防水面が傷んで雨漏り等の原因になる可能性があります。
- 防水面への使用はもちろん、保管もおやめください。万が一付着した場合は、すぐに拭き取ってください。
- 可塑剤を含む物（ゴム・ルーフィング等）を置いたり敷いた場合も、同じような危険性がありますのでおやめください。

重量物やアンテナの設置は、相談してから

- ストッカー等の重量物やアンテナを設置される場合は、防水面に悪影響を及ぼす可能性がありますので、必ず事前にカスタマーズセンターにご相談ください。



エコユニットデッキは硬いもので擦らないで

- フルフラットバルコニー等に使用しているエコユニットデッキは、木の風合いを活かした合成樹脂木のため傷がつきやすい性質を持っています。硬いもので擦らないようにしてください。



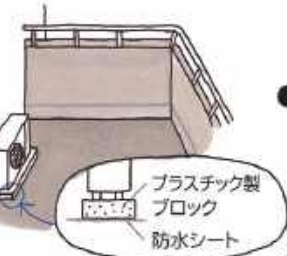
バルコニー窓の下部や水切り部に高水圧の水を多量にかけないで

- バルコニーは防水性能を備えていますが、窓下部や水切り周辺にホースなどで高水圧の水をかけると水漏れする恐れがありますのでご注意ください。



雨や散水後は滑りやすく、要注意

- 雨の後や散水した後などバルコニー床面が濡れている場合は、滑りやすくなりますので十分にご注意ください。





お手入れ おの手 この手

バルコニー床

ホコリが溜まらないように掃き掃除を

バルコニーの床には砂ホコリ・落ち葉などが溜まりやすいのでこまめにホウキなどで掃いてください。ホコリが散らばると室内に入りますので窓ガラスは閉めて掃除しましょう。軽度のホコリであれば、掃除機の外部専用のノズルを用意して、掃除機で吸引しても手軽です。排水溝内部のゴミ溜まりも、排水溝のフタを開けてお掃除しましょう。



汚れの激しいときは、中性洗剤とデッキブラシでこすり洗い

落ちにくい汚れが付いてしまったら、中性洗剤とデッキブラシでこすり洗いしましょう。汚れを落とした後は、洗剤成分が残らないようにしっかりと水で流してください。

- ❌ 樹脂製床仕上げ材や防水層は、アルカリ性の薬剤や溶剤・石油類に弱いので、必ず中性洗剤をご使用ください。
- ❌ バルコニーの立ち上がり部分と外壁の間に内水切（アルミ製）がありますが、そこがバルコニーと建物の継ぎ目になります。水漏れの原因になりやすい箇所ですので、水切金物やその周辺には強く水をかけないようにご注意ください。



手摺・笠木

普段のお手入れは水拭き

手摺や笠木は砂塵や鳥のフンなどの汚れが付きやすい所ですが、普段から水拭きをしておけば美しさは保てます。

汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄め、固く絞った雑巾で拭き取るようにしましょう。洗剤分が残らないように、水拭きで仕上げてください。

汚れを拭き取ったあとに、金属製の手摺には、自動車用のワックスを薄く塗っておくと汚れ防止になります。



チョーキングがひどくなれば、そろそろ塗り替えを

手摺や笠木は日射や風雨にさらされる厳しい環境にありますので、歳月が経つに連れて色あせが起こります。ただし、塗膜が残っている期間は性能的に問題はありません。チョーキング（手で触って手が白くなる現象）が目立つようになってきたら、塗り替えの時期ですので、カスタマーズセンターにご連絡ください。

そろそろ塗り替えね！



チョーキングが目立つようになったら、カスタマーズセンターにご連絡ください。

Troubleshooting Q & A

お手入れ救急隊

Q1

ルーフバルコニー(屋上フラット防水)の防水シートに穴があきました。どうすれば良いですか？

A

- 早急にカスタムズセンターにご連絡ください。防水シートは高い耐久性を有していますが、短期間に穴があいたなら、鳥がくちばしで突いたか何か突起物が当たったと考えられます。
- たとえ小さな穴でも雨漏りの原因になりますので、とりあえず次の方法で応急処置を行なっておきましょう。

① 穴や傷の周辺の汚れをアルコールで十分拭き取ります。



② 傷んだ箇所にガムテープなどを貼り付けます。コーティング剤は絶対に使用しないでください。



Q2

防水シートの寿命は、どのように見分けるのですか？

A

- 鋼板ユニット防水、シート防水ともに耐候性に優れた材料を使っていますが、周辺環境の違いによって劣化時期は異なります。
- 劣化の症状は、まずコーナー部分や角張った所に現れますので、立ち上がりや排水溝の角に穴や傷がないかチェックしましょう。
- またカスタムズセンターによる点検を受けられることをおすすめします。



防水シートの点検は、カスタムズセンターにご相談・お問い合わせください。

Q3

バルコニーの床仕上げ材が傷んできたのですが…。

A

- 床仕上げ材の下に防水層がありますので、雨漏り等の心配はありません。ただし、床仕上げ材は防水シートを保護する役割も持っていますので、取り払ってしまわないようにしてください。
- 対処方法は床仕上げ材のタイプ(コンクリート板・樹脂板)によって異なります。
- 樹脂板の場合は、表面にひび割れが発生しはじめたら寿命とお考えください。早めに取り替えることをおすすめします。



害虫の「予防+駆除」で すこやかな住まい環境を 保ちましょう。

断熱性能に優れた現代の住まいは四季を通して快適な室温を保ちやすく、空調などの省エネにもなります。その反面、室内外の空気が自然に入れ換わることが少ないので湿気がこもりやすく、害虫やカビにとって快適な環境になりやすいのです。害虫やカビの対策は駆除に力が置かれがちですが、被害が現れてからの対処では遅い場合もあります。理想的なのは予防+駆除を並行して行なう「防除」で、それが最も効果的な方法といえるでしょう。




積極的な換気と温湿度の管理がポイントです

害虫やカビの栄養分となる人間の排泄物や食べカスは、ふだんのお掃除を徹底すれば無くすることができます。しかし人間にとって快適な温度・湿度は、害虫やカビにも絶好の生育環境になるので、根絶は非常に難しいのです。大量発生を阻止し活動を抑制するには、何よりも積極的な換気が大切。

とくに高温多湿になる日本の夏は、害虫やカビにとっては天国です。換気と温度・湿度の管理をしっかり行ない、水漏れなどを見逃すことのないよう、住まい全体に気を配りましょう。

>>>P.151「正しい換気方法をマスターする」

■害虫・カビの好む生育環境

			
	人 間	害 虫	カ ビ
快適温度	体感温度 21℃±2℃	20~30℃	25~35℃
快適湿度	相対湿度 45~65%	60~80%	75%以上

※体感温度とは、温度・湿度・風速によって生ずる温度のこと。風速の影響で、気温より下回ります。

正しい防除方法で、 住まいと家族の健康を守りましょう

予防と駆除を並行して行なう「防除」は、天敵を利用する方法、習性を利用する方法、薬剤を利用する方法があります。即効性があるのは、薬物による防除です。



❌ 薬剤による駆除をご紹介していますが、駆除の薬剤は人にも悪い影響を与える場合があることをご理解のうえ、正しくご使用ください。とくに、胎児や幼児の薬剤許容量は成人とは異なりますので、ご使用前に薬局・薬店や医師にご相談ください。

被害のチェック方法

自分でできる、3つのチェックポイント

①床下をのぞく

シロアリは光や乾燥を嫌いますので、自分の排泄物や土砂でトンネル(蟻道)をつくって建物内に侵入します。

床下点検口から床下をのぞいて、床下の基礎コンクリートや束石などに泥状蟻道がないか確認しましょう。



②柱を叩いてみる

柱などを叩くと低く鈍い音がしたり、歩くと床がぶかぶかしたり、押すとへこむ…こんな事態は発生の疑いアリ。シロアリは光が苦手なので、木材の表面を残して内部だけを食べています。

③ご近所情報をチェック

ご近所でシロアリの被害が発生している場合や羽アリを見かけた場合は、発生の疑いアリ。とくに4月から7月にかけてが要チェックで、この時期しかシロアリは人の目につくところに出てきません。普通のアリもこの時期、羽アリになって大群で屋内に侵入することがありますから、下の表を参考に確認してください。

■シロアリと普通のアリの簡単な見わけ方

種 類	シロアリ		普通のアリ	
名 称	ヤマトシロアリ	イエシロアリ	イエヒメアリ	クロオオアリ
姿				
体 色	黒褐色	黄褐色		
巣	加害木材に巣をつくる	土中・屋根裏・壁の中	土中・床下・壁の中	
羽アリの飛ぶ時期	4月～5月	6月～7月	5月～7月	
羽アリの飛ぶ時刻	・正午前に群れて飛ぶ ・昼行性で走光性はない	・夕方から夜間に群れて飛ぶ ・走光性があり、多くは灯に集まる		
特 徴				
羽	縦長く、4枚とも同じ大きさ(長さ)		後翅が前翅より小さい(短い)	
触 覚	直線的で数珠状		「く」の字型	
胴	ズンドウ		くびれている	
足	体の割に短い		体の割に長い	

写真出典:名古屋市衛生研究所

駆除方法

被害の疑いがある場合は、カスタマーズセンターへ!

個人では駆除は難しいので、被害の疑いがある場合や防蟻工事の再施工などについてはカスタマーズセンターへご連絡ください。



■一般的なアリの予防と駆除

一般的なアリ類(シロアリ以外)の進入を予防するには、家屋内にエサとなる食品を残さず清掃することや放置しないことが重要です。徘徊しているアリは働きアリで、目に付くアリを駆除するだけでは巣から新しいアリが発生してきます。アリは巣ごと駆除することが大切です。

【殺虫剤(液剤)による駆除】

アリの巣がわかっている場合は、巣の上から殺虫剤を散布してください。巣が不明な場合は、アリの行列や生息していると見られる場所に殺虫剤を散布します。

【毒餌・ジェル剤による駆除】

アリの巣がわかっている場合は、巣の近く(雨のかかりにくい場所)に毒餌もしくはアリ用ジェル剤を置いてください。巣が不明な場合・巣の近くに置けない場合は、アリの徘徊が見られる場所に置くと、働きアリが毒餌を巣に持ち帰って巣ごと駆除できます。



〈ヒラタキクイムシ〉

ヒラタキクイムシは建材や家具につく害虫で、木材中のでんぷんを食べて生息しています。

ラワン、ナラ、タケ、ケヤキ、シオジ、タブ、キリ、カバ、カシなどのでんぷん含有量の多い建材を好み、家具などに多用されているラワン材への被害が目立ちます。

書籍やプラスチック・ゴム製品などが食害されることもあります。

被害のチェック方法

ポイントは、建具や家具周辺の木屑!

幼虫の間は木材の内部を食害し、建材の外部から発見することは困難です。

5～6月頃、成虫になった時に建具や家具、表面化粧材などに小孔を開けて、建材の中に溜まった木屑やフンと一緒に飛び出します。周辺に粉状になった木屑があれば、ヒラタキクイムシを疑いましょう。

■ヒラタキクイムシの見わけ方

名 称	ヒラタキクイムシ
姿	
特 徴	体色 黒褐色 体長 3～8mm

写真出典：名古屋市衛生研究所

駆除方法

専門業者かカスタマーズセンターに相談を

木部の被害を見つけたら、専門業者もしくはカスタマーズセンターまでご連絡ください。

自分で駆除する方法としては、くん煙剤やスプレーによる駆除があります。ご使用になる薬剤は、薬剤の販売店やカスタマーズセンターにご相談ください。

>>>P.198「専門業者のご相談先」



〈シバンムシ〉

漢字で「死番虫」と書くシバンムシは、乾材に集く害虫です。

ヒラタキクイムシのように木屑を放出することもなく、どんな木材にでも寄生し、長い年月にわたって食害し続けます。現在2000種類のシバンムシが発見されていますが、建築物や書籍、食品などを食い荒らすのはジンサンシバンムシ、マツザイシバンムシなどです。

■シバンムシの見わけ方

種 類	シバンムシ	
名 称	ジンサンシバンムシ	マツザイシバンムシ
姿		
特 徴	体色 赤褐色 体長 2～3.5mm ※黄褐色の細毛で覆われている	体色 茶褐色 体長 3～6mm

写真出典：名古屋市衛生研究所

予防方法

乾燥+清潔!

- ①常に掃除をして清潔を心がける
- ②食品類は密閉容器にきちんと保管する
- ③本や観葉植物などは時々日陰干しをして風を通す

被害のチェック方法

植物性乾燥食品と松材をチェック!

ジンサンシバンムシは、植物性乾燥食品(乾燥麺、麩、パン粉、ベトフード、香辛料、漢方薬など)や本に被害を及ぼします。

一方、松材などの建材の被害はマツザイシバンムシの仕業。成虫は6～8月に出現して木材に産卵、木材を穿孔するのは幼虫です。これらの被害をチェックすることでシバンムシを確認できます。



駆除方法

くん煙剤で駆除+清掃

大量発生でない場合は、市販の家庭用くん煙剤(蒸散剤)を使用。部屋の隅々まで清掃を行なうことをおすすめします。大量に発生した場合は手がつけられませんが、専門の業者あるいはカスタマーズセンターへご相談ください。

>>>P.198「専門業者のご相談先」



〈コクヌストモドキ〉

キクイムシやシバンムシと間違えやすいコクヌストモドキは、木材は食べず、食品のみに寄生する害虫です。

成虫は穀粉中に産卵し、孵化した幼虫は穀物を食べ続けて穀物の中で孵化します。

小麦粉などの粉類、菓子、パン粉、精米、およびその2次加工品であるビスケット類も被害を受けます。

■コクヌストモドキの見分け方

名 称	コクヌストモドキ
姿	
特 徴	体長 3~4mm 体色 赤褐色で光沢あり

写真出典:名古屋市衛生研究所

予防方法

食べ残しをしないこと!

①食品を置いているキッチンのお掃除を行き届かせ、食べ残しを放置しない

②米びつの中やパントリーに、唐辛子や月桂樹の葉を入れておく

乾燥した唐辛子や月桂樹の葉、スライスしたニンニクなどを袋状にしたガーゼに入れ、米びつやパントリーの中に入れておくと防除になります。コクヌストモドキが苦手な香りですから、香りがなくなったら交換してください。

駆除方法

発生源である食品を探し出して、廃棄を

コクヌストモドキは食品に発生する害虫なので、薬剤駆除はおすすめしません。安全のため、発生源である食品を探し出して廃棄してください。ただし、大量に発生した場合は専門業者に駆除を依頼する必要があります。

専門業者のご相談先

社団法人
日本ベストコントロール協会

月曜～金曜・午前9時～午後5時(定休日:土・日・祝)
TEL03-5207-6321 FAX03-5207-6323



〈チャタテムシ〉

多くは木やタケ、畳表に生えるカビを食べていますが、一部の種類は穀類や貯蔵加工食品(乾麺、粉乳、饅頭など)、動植物の標本、書籍の棚、そばがらの枕、ダンボールなど、広範囲にわたって被害を及ぼします。



和室の換気を怠ったため、畳一面(表裏とも)にカビが発生! チャタテムシ、さらにはツメダニの発生を招きます



■チャタテムシの見分け方

名 称	ヒラタチャタテムシ
姿	
特 徴	体色 淡褐色 体長 1~2mm

写真出典:名古屋市衛生研究所

予防方法

乾燥させてカビを防ぐ!

薬剤散布で駆除する方法もありますが、風通しをよくして換気する、除湿する、畳を日光に当てて乾燥させるなど、カビが発生しない環境をつくり出すことで自然に終息します。





〈シミ〉

原始的な昆虫で、触覚はありますが翅はなく、3本の尾毛があるのが特徴です。
落葉や樹皮の下などに生息する屋外性のものが大部分ですが、雑食性のヤマトシミは屋内に生息しています。

■シミの見分け方

名 称	シミ(ヤマトシミ)
姿	
特 徴	体色 銀白色光沢あり 体長 8～9mm

写真出典:名古屋市衛生研究所

予防方法

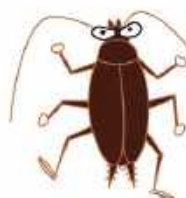
換気を行ない、防湿・乾燥を!

①つねに換気を心掛ける

湿気を好み、乾燥や光を嫌うため、お掃除や換気が不十分な湿った部屋や、倉庫などに大発生することがあります。
換気を行ない、防湿・乾燥を心がけてください。

②本棚は清潔に保つ

書籍のシミは、本棚を常に清潔にして本のホコリを払い、風を通して湿気を含ませないことで予防できます。年に1回は、日陰で本の虫干しをしてください。



〈ゴキブリ〉

私たちを悩ませる害虫の親分といえば、ゴキブリ。キッチンを這い回って食品を食べ荒らし、フンをまき散らす活動は、百害あって一利なし。
従来は高温多湿になる夏だけに発生していましたが、温暖化や高気密化が進んだ現在では、冬でも見られることがあります。電気の配線などの食害も出ていますので、繁殖させず、卵、あるいは小さい間に退治するようにしましょう。

■おもなゴキブリ

名 称	チャバネゴキブリ		クロゴキブリ	
姿				
	雌	雄	雌	雄
特 徴	体色 黄褐色 体長 10～15mm		黒褐色 体長 30～40mm	

写真出典:名古屋市衛生研究所

予防方法

食物から隔離する!

①食物はきちんと保存

ビニール袋ではなく、きちんとした固形の容器に入れて保存してください。

②生ゴミなどを放置しない

生ゴミや残飯など、ゴキブリのエサになりそうなものは、そのつどきちんと始末しましょう。食品や石けんなどはフタのある容器に保存しましょう。ゴキブリは石けんのカスも大好きです。

③キャビネットを定期的にお掃除

ゴキブリは湿った暖かい場所が好きです。
シンクの内部と下、調理台・コンロまわり、冷蔵庫の裏側や下を定期的にお掃除し、料理のクズや汚れを溜めないようにしてください。



被害のチェック方法

フンや排泄物のシミをチェック!

キッチンの隅やシンク下、冷蔵庫の下などがゴキブリの潜伏場所。
小さな黒ゴマのようなフンや排泄物のシミで汚れていたら、ゴキブリがいる証拠です。

駆除方法

幼虫時の駆除が最も効果的!

①駆除のタイミングを逃さない

ゴキブリが活動を開始する春先、活動が活発になる夏季、幼虫が生まれる秋口に駆除すると効果的です。

②熏煙剤は室内の残留に注意して

熏煙剤は短時間で広い場所を隅々まで薬剤処理できる点で便利ですが、医薬品指定となっています。

取り扱いには十分注意し、食器やカーテンなどについた残留薬剤は十分に洗い落としましょう。

③最も安全で簡便なのは粘着シート式駆除剤

粘着シート式駆除剤は、殺虫成分がありながら室内を汚染することがないので、最も安全で簡便な方法です。

ただし、粘着シートにかかったゴキブリは仲間に危険信号を送るため、その後捕獲される個体数は減少します。

ゴキブリが捕獲されたシートは速やかに交換する、時々設置場所を変える、2種類以上のものを使う。この3つが効果を上げるコツです。



ホウ酸ゴキブリダンゴのつくり方

ホウ酸ダンゴはゴキブリの好物のタマネギなどを材料にして、ゴキブリを誘い出す食べ物です。これを食べたゴキブリは、ホウ酸の働きで脱水症状を起して3日~15日ぐらいで死んでしまいます。材料費が安いし、殺虫持続効果は1年以上ある有効な殺虫剤です。ただし、ホウ酸は有毒ですので、人が食べると中毒を起こす危険性があります。市販の殺虫剤同様、幼児やペットが誤って食べないように慎重に取り扱い、ホウ酸の管理も正しく行なってください。

用意するもの

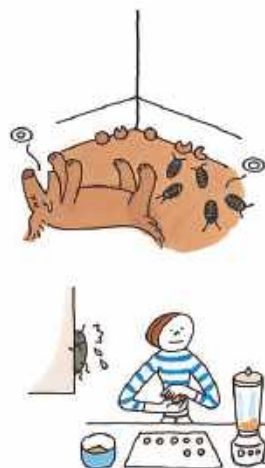
- ・ホウ酸 500g
- ・タマネギ 300g
- ・小麦粉 140g
- ・砂糖 35g
- ・牛乳 12g

つくり方

1. タマネギをミキサーで細かくし、牛乳と混ぜ合わせます。
2. 容器の中ですべての材料を全て混ぜ合わせ、最初は大きなダンゴにしてまとめます。
3. 直径2~3cmの小さな団子をつかってビニールの上に並べます。柔らかい場合は、1~2時間おいて丸め直します。
4. 直射日光にあて、表面に白い粉が吹くまで1週間から10日間乾燥させます。

(出典:日本経済新聞)

❌ ホウ酸だんごの味見は絶対にしないでください。



ダニ・カビ対策



〈ダニ〉

8本の足を持つダニは、サソリやクモに近い節足動物で昆虫ではありません。これまでに、世界で1万種以上のダニが発見されていて、地球のいたるところに生息しています。

私たちの身のまわりには常に40種類以上のダニが活動しています。

■室内で見つかるおもなダニ

種 類	人を刺さないダニ		人を刺すダニ
名 称	チリダニ (ヒョウヒダニ)	ケナガコナダニ	ツメダニ
姿			
体 長	0.2~0.4mm	0.4mm	0.2~1.0mm
エ サ	フケ・アカ・食品クズ	食品・カビ	コナダニ・チリダニ・チャタテムシなどの小昆虫
発生場所	畳・衣服・ふとん・毛布	畳・食品	畳・カーペット・ふとん
発生条件	高温多湿であること 気温20~25℃ 湿度70%以上		
被 害	死骸、脱皮殻、フンがアトピー性皮膚炎などのアレルギーの原因に	不快感	刺咬性がある

写真出典: KINCHO (大日本除虫株式会社)

繁殖しやすい条件

高温多湿でお掃除不足の部屋

①高温多湿

温度20~30℃・湿度70%以上。季節では6月~10月が該当します。

②エサが豊富

これはお掃除不足がおもな原因です。

③卵を生むための場所がある

畳の糞床、カーペット、押入の寝具、ぬいぐるみなどが、産卵場所になります。



3つの条件が揃うとダニの繁殖は増える!

防除方法

増えてから駆除するのではなく、まず繁殖を抑えること!

①こまめに掃除機をかける

ダニ退治には、カビの胞子(2~5μm)やダニの欠片(10μm前後)など、0.3μm以上のゴミが捉えられるフィルターがついているタイプが有効です。

掃除機かけの基本

- ダニは、毎日のこまめなお掃除で繁殖を抑えることができます。
- 掃除機を正しく使用し、ダニのエサになる食品のクズやダニそのもの、あるいはその死骸やフンを完全に吸い取ってください。
- その際、掃除機のノズルを床面に隙間なく密着させ、ゆっくりと動かします。また、部屋の隅や家具の間は、隙間ノズルを使って丁寧に吸引しましょう。

カーペットは要注意

- カーペットは柔らかく感触のいい床材ですが、ホコリが舞い上がり、表面のホコリやゴミが目立ちにくいので、掃除機かけが不十分になりがちです。
- 毛の間にホコリが溜まりやすいため、奥までしっかり掃除機をかける必要があります。
- 最初に一定方向を往復に動かし、次に、もう一方の方向に往復でかけ、最後に縁にそってかけます。1畳につき1分以上ゆっくりかけると有効です。
- カーペットに潜り込んだダニやゴミをかき出す、回転ブラシ付きの吸い込み口がおすすめです。

②十分な換気を

部屋の換気を十分に、適度な湿度状態(40%~60%)に保ちましょう。

③畳の上にカーペットを敷かない

畳の上にカーペットなどの上敷を敷くと、畳の水分が逃げず、じめじめした状態になり、カビやダニの発生を招きます。畳の上には敷物を敷かないようにしましょう。



④ 畳干しをする

畳にダニが発生した場合は、畳干しをしましょう。

>>>P.73「畳に湿気がこもらないよう畳干しを」



⑤ 寝具を洗濯して清潔に保つ

寝具は、アカやフケや頭髮がつき、人が寝ると寝具が湿気ます。

基本的にダニの住みやすい条件が揃っているのです、とくに注意が必要です。

時々洗濯をして、清潔に保ちましょう。

寝具のお手入れ

- ダニは1週間で孵化します。シーツやカバー類はこまめに(可能なら2〜3日に1度)洗濯しましょう。
- ダニは繊維の織り目から侵入します。シーツやカバー類の織り目の密度が高ければ、ほとんどのダニは通過できません。気になる方は高密度繊維を選ばれると良いでしょう。
- 起床したら、ふとんをしばらく乾燥させてから押し入れなどに収納しましょう。
- ふとんの表裏に掃除機をかけてダニの死骸やフンを除去しましょう。



＜カビ＞

ある時は食品や抗生物質をつくる微生物として有益に働き、ある時は住まいを腐食する微生物として有害に働くカビ。高温多湿の日本では住まいの害として悩みのタネですが、特に湿気の多いキッチンやバスルーム、トイレのお掃除の大敵です。下駄箱や押し入れもカビの温床になりやすいので注意してください。喘息や鼻炎、アスペルギルス症やカンジダ症を引き起こすなど、ご家族の健康にも影響を与えます。

繁殖しやすい条件

手垢、ホコリ、泥、石鹸カスは、カビの大好物

カビの胞子はいつも空中を浮遊し、発育に適した環境を見つけて付着し、発育を始めます。

低温の冷蔵庫の中でも栄養たっぷりなので、カビはゆっくりと繁殖します。また、住宅の高断熱・

高気密化による結露の発生で、窓ガラスや壁面にカビが生えることもあります。

カビの発生・繁殖を抑えるためには、こういった発育条件をなくすことがポイントです。

① 温度が20〜30℃

② 湿度が70〜90%で水分がある

③ 栄養源になる炭水化物や窒素化合物、無機塩類がある

④ 換気不足で空気がよどんでいる

防除方法

温度・湿度のコントロールと、ふだんのお掃除

① こまめに換気、風を通す

キッチン、バスルーム、洗面所、トイレは、換気扇を回しながら使用し、まめに窓を開けて新鮮な空気を入れましょう。押し入れやクローゼット、下駄箱は湿気がこもりやすいので、時々風を通してください。

② 水分や汚れは残さない

キッチンのシンク、バスルーム、洗面所の使用後は、水分や汚れを綺麗に拭き取る習慣をつけましょう。

③ 除湿器や扇風機やエアコンを活用

梅雨や夏場の湿度が高い時は除湿器を利用して湿度を下げます。押し入れや流し下の除湿には、扇風機の活用もおすすめです。

エアコンの除湿運転を1日に3時間程度行なうと室内の湿気防止に有効です。

④ アルコール成分のエタノールを除菌に活用

カビ対策にはエタノールがおすすめです。

冷蔵庫内や水まわりの拭き掃除の最後は、エタノールで拭き取りをしておくことで除菌効果が得られます。



害獣対策






〈ネズミ〉

昔からネズミは家のあちこちをかじったり、置いてある食物を食べ荒らして私たちを困らせてきました。

さらに、体についたイエダニやノミをまき散らすことがあり、食中毒の原因になるサルモネラ菌はネズミの尿やフンによって引き起こされる場合があります。ガス管や電線をかじって停電や火事の原因をつくったり、コンピュータのケーブルをかじって機能障害を起こすこともありますので、しっかり退治しましょう。

■イエネズミのおもな種類

名 称	ドブネズミ	クマネズミ	ハツカネズミ
姿			
体 長	22～26cm	18～24cm	5～10cm
生 態	・最も大型種 ・雑食性で1日に体重の1/3～1/4の量を食べ、多量の水分を摂取する ・行動は平面的	・果物や野菜など、植物性の物を好んで食べる ・行動は敏捷。縦方向に動き、天井裏などを走り回る	・住家性ネズミの中で最も小型 ・もともと農村環境に生息していたが、近年、ビル内や住宅にも生息するようになった
発生場所	キッチンや床下など、湿気の多い低い所を好んで生息	天井裏など、湿気の少ない高い所を好んで生息	建物の隙間、机やソファなど、家具類の内部にも営巣

写真出典:ねずみ駆除協議会

予防方法

隙間を塞いでエサを断つ!

①エサになるものを放置しない

エサになるような食品や残飯、残菜は、充分に管理する必要があります。ペットフードや石けんもネズミの絶好のエサになり、とくにネズミは夜間活動しますので、夜間放置しておくのは避けてください。その他、調理、加工中に発生する原材料や食品のクズも、しっかりと清掃し処理しておきましょう。

②ゴミをきちんと管理する

外部のゴミもビニール袋のままではなく、フタのあるゴミ容器などに入れてネズミに荒らされないようにしましょう。

③外部から家屋への出入り口を塞ぐ

下水溝や排水溝、マンホール、汲み取り口などは、外部からの重要な侵入経路となります。グリルをつけるなど、侵入路を遮断しておきましょう。また、配管や壁などにできた隙間は塞いでおきましょう。

④巣の材料になるものに注意する

紙・布・ビニールなどが巣の材料になりますから、押入れや床下、下水まわり、物置きなどのお掃除が大切です。



駆除方法

専門業者かカスタマーズセンターに相談を

一般に、ネズミの完全な駆除には専門的な知識や経験などが必要です。ネズミによる被害を見つけたら、専門業者もしくはカスタマーズセンターにご相談ください。駆除薬剤や専門業者に関することは、所轄保健所などに相談されても良いでしょう。ネズミの天敵はヘビやイタチ。ネズミを防除・駆除することにより、ヘビやイタチの屋内への侵入を防ぐことができます。

>>>P.198「専門業者のご相談先」

物理的駆除

ネズミの通路などに、ネズミ取りかごや粘着シートを設置し、ネズミ自体を捕獲する方法です。

粘着シートの設置方法

- ①ネズミのよく通る場所(壁際やコーナーにそって歩く習性があります)に置きます。
- ②粘着シート周辺以外はエサになるようなものを片づけ、エサになるようなものを少なくします。
- ③粘着シートは同時に複数仕掛けた方が効果的です。
- ④ホコリや水分によって接着性が落ちますので、ホコリや水分が粘着シートにかからないようにしてください。

化学的駆除

殺鼠剤によりネズミを殺し、駆除する方法です。殺鼠剤の取り扱いやネズミの死骸の処理などを考慮すると、専門業者に依頼することをおすすめします。

殺鼠剤の種類

急性毒剤:1回、もしくは数回の摂取により効果を表します。

累積毒剤:数日間の連続摂取により累積的な毒性効果で死に至ります。抗血液凝固性殺鼠剤もしくはクマリン系化合物と呼ばれる種類があります。

- ✕ 殺鼠剤の購入時には使用方法などの説明を受け、使用上の注意などをしっかりご確認ください。
- ・お子さんやペットが誤って食べると危険です。殺鼠剤はお子さんやペットの手の届かないところに保管し、使用中の管理にも充分注意してください。
- ・駆除後は、死骸を速やかに処理しましょう。



〈ムカデ〉

ムカデは節足動物に属し、昆虫ではありません。一般に夜行性で、小さな昆虫やミミズを主食としてエサを捕獲するために家屋に侵入します。

■ムカデの見分け方

名 称	アオズムカデ
姿	
特 徴	・体は扁平か棒状で、頭部と胸部で構成 ・1対の触覚 ・肉食で昆虫などを食べる

写真出典:名古屋市衛生研究所

予防方法

家周辺を湿った環境にしない

①ムカデは暗くて狭く湿った環境を好むので、家周辺を湿った環境にしないことが大切

②隠れ家となる環境を排除する

不用なもの(廃材・使用していない植木鉢・落ち葉など)を除去し、雑草の処理や必要以上に日陰になる樹木の枝を剪定、排水溝もまめにお掃除し、ムカデの隠れ家となる環境を住宅周辺から排除します。

③隙間をふさぐ

ムカデはエサとなる虫が環境を求めてごくわずかの割合で家屋に侵入しますので、屋内で繁殖することはありませんが、侵入する場所が特定できる場合は隙間(床下から畳のわずかな隙間・窓まわりのわずかな隙間・換気扇まわりのわずかな隙間など)を塞ぎましょう。

駆除方法

殺虫剤を噴霧する

①直接、スプレータイプの殺虫剤を噴霧する

殺虫剤は、比較的安全性の高いピレスロイド系の殺虫剤を使用しましょう。

②その後、建物の周囲にも噴霧しておく

住まいの外周やムカデの通り道にも殺虫剤を噴霧し、家屋への侵入を阻止します。

咬まれたときの対処方法

流水に患部を浸しながら、毒を絞り出す

大型のムカデに咬まれると激しい痛みがあります。咬まれた時はすぐに顎を引き離し、ムカデの頭を叩きつぶしてください。その後、咬み跡から毒をできるだけ絞り出します。流水に患部を浸しながら行なうと効果的です。必要に応じて医師の診断を受けましょう。

■ヤスデ・ゲジの予防と駆除

家屋周辺の雑草の除草、廃材・がれき等の処分、落ち葉のごまめな清掃など、ヤスデやゲジの生息しにくい環境にするのが予防の基本です。駆除方法は、家屋の外周部や植木鉢の下など、よく見かける場所に殺虫剤(粒状や液剤など)を散布します。また窓枠(外壁側)や玄関ドアの側面に殺虫剤をスプレーしておく、侵入予防になります。



〈アブラコウモリ〉

コウモリはほ乳類に属し、夜行性で多くは夜間飛翔して昆虫を捕食します。直接ヒトに加害することはありませんが、フン尿やダニの繁殖など、衛生面で被害が出ます。

予防方法

侵入口を塞いで建物の中に入れない

最も重要なのはコウモリを建物内に入れないことです。侵入される心配のある隙間はあらかじめ塞いでおきましょう。

また、直射日光が入らない隙間があれば、置き型の物置やガレージなどにも住みつくことがありますので、建物周辺にも住処となるような隙間をつくらぬよう注意しましょう。

駆除方法

専門業者に相談を

①侵入に気づいたら

採餌に出かけている間に住処の出入り口を完全に塞ぎ、再び家屋内に侵入できないようにします。その後、小屋裏など、住処になっていたと思われる場所にコウモリが残っていないか、建物の汚染がないかを確認しましょう。

天井裏や小屋裏は狭く、開口も高所にあるため作業には危険を伴います。カスタマーズセンターもしくは専門業者にご相談ください。

>>>P.198「専門業者のご相談先」

②被害がひどく、捕獲を求められる場合

「鳥獣保護法」により、コウモリを捕獲するには環境省の鳥獣捕獲の許可を受ける必要があります。



害鳥対策

〈鳥類〉

スズメの巣が樋の詰まりの原因になったり、ドバトのフンの蓄積によって建材の変色などの劣化を招く場合があります。

予防方法

飛来してこない環境に

①忌避道具などを設置する

ホームセンターなどで薬剤や磁石などを利用した忌避道具が販売されていますので、利用するのも良いでしょう。防除剤をご利用の際は、事前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

②エサになるものを置かない

エサになるゴミや食べ物（ペットフード・樹木の果実など）を放置しないようにしましょう。



駆除方法

専門業者に相談を

高所作業は危険を伴う上、カラスは「鳥獣保護法」により捕獲・駆除には都道府県知事の認可が必要です。専門業者にご相談ください。

>>>P.198「専門業者のご相談先」



50音順 総合INDEX

■ あ行

- あ IHヒーター M 93
- アブラコウモリ M 205
- 油污れ M 36・88・92
- 雨だれ M 171
- 雨戸 A 32
- M 16・17・22・26・27・32・173
- 網入ガラス A 28
- 網戸 M 15・16・22・25・26・32
- 173・178・179・182・183・186・188
- 洗い場 M 108
- アルカリ性洗剤・洗浄剤 M 39
- 安全ブレーカ M 128・134
- アンテナ A 7・32・34

- い いぶし瓦 M 169

- う ウォーターハンマー M 96
- ウォールフック A 8
- M 45
- 雨水樹(うすいます) A 32
- M 20・30・145

- え エアコン M 153・156
- エアフィルター M 156
- 縁甲板(えんこういた) M 18・28・71・73

- お オイルストレーナー M 159
- オイルタンク M 143
- オーバーフロー穴 M 102
- オーバーフロー管 M 190
- オープン M 93
- 屋外階段 M 22・32
- 屋上 M 189
- 押入 M 18・19・28・29・78
- 汚水樹(おすいます) A 32
- M 145
- オレフィン系クロス M 56
- 温水式暖房設備 M 159

■ か行

- か カーテン A 28
- M 65
- カーペット M 40・51・55
- 海岸地 M 22・32
- 階段 A 26

- 外構工事 A 7
- 外壁 A 7
- M 15・16・22・25・26・32・167・170
- 外壁パネル・外壁目地 M 15・16・22・
- 25・26・32
- 開放型暖房機 M 162
- カウンター M 89
- 鏡 M 20・30・42・103・111・113
- 鍵 M 123・188
- 家具配置 A 6
- 火災 A 38
- 火災警報器 A 38
- M 136
- 笠木(かさぎ) M 14・16・24・26・192
- カスタマーズセンター M 7・8
- ガスコンロ A 27
- M 92
- ガス機器・設備 M 18・28・136
- ガス中毒 A 27
- ガスホース A 27
- ガスボンベ A 32
- ガス漏れ A 15
- M 136
- 型板(かたいた)ガラス A 28
- 勝手口ドア M 16・22・26・32・184・186
- 家庭内事故 A 12
- カビ M 37・42・58・74・100・102・
- 109・202
- 壁<キッチン> M 88
- 壁<トイレ> M 116
- 壁<洋室> M 56
- 壁<浴室> M 110
- 壁<和室> M 75
- 壁への取り付け A 8
- 紙クロス M 56・58
- 雷 A 34
- M 135
- 鴨居(かもい) M 75
- ガラス A 28
- M 41・176・181
- カラーベスト M 14・16・17・24・26・27
- 換気框(かんきがまち) M 154
- 換気システム M 15・20・25・30・
- 153・162
- 換気設備 M 15・25・150・151
- 換気扇<キッチン> M 18・28・94
- 換気扇<トイレ> M 116
- 換気扇<洗面室> M 98

■ま行

- ▶ マイコンメーター M137
- マグニチュード A 37
- 窓<キッチン> M 88
- 窓シャッター M15・16・17・25・26・27
- 窓手摺 M14・16・17・22・24・26・27・32
- 窓まわり M16・22・26・32・172

- ▶ 水垢 M37・42・101・119
- 水切類 M14・16・17・24・26・27
- 水抜き M144・147
- 水漏れ M138

- ▶ ムカデ M204

- ▶ 目地シール M113
- 面格子 M178

- ▶ 木質フロア M15・18・25・28・40・48・54・55・100
- 木製突板貼り建具 M 61
- 藻汚れ M171
- もらいサビ M 89・101・109

■や行

- ▶ 焼けコゲ<量> M 74
- 火傷 A 26
- 屋根 M14・24・169・171
- 屋根まわり A 32
- M16・22・26・32・167

- ▶ ユートラスシステム M 7・11
- 釉薬瓦(ゆうやくがわら) M169・171
- 雪 A 35
- 雪下ろし A 35
- 床<キッチン> M 88
- 床<洗面室> M100
- 床<トイレ> M116
- 床<洋室> M 47
- 床下・床上浸水 A 33
- 床暖房 A 27
- 雪見障子 A 28
- M78・81
- ユニットバス M 20・30・131

- ▶ 洋室 M18・28・46

- 浴室 A 26
- M15・20・25・30・43・106
- 浴室乾燥機 M111
- 浴室ドア M110
- 浴槽 M20・30・108
- 浴槽内フィルター M109・142
- 汚れの種類・性質 M 36

■ら行

- ▶ ランプ交換 M129・131

- ▶ 陸屋根シート防水 M14・16・17・24・26・27
- リフォーム M 6・9

- ▶ ルーフバルコニー M189・193

- ▶ 冷暖房設備 M15・20・25・30・150・155
- レバーハンドル M 64

- ▶ 漏電 A 27
- 漏電遮断器 M128・144
- 漏電ブレーカ A 27
- M128・134

■わ行

- ▶ 和室 M18・28・70
- ワックス掛け M49・53・186
- ワックスの除去・剥離 M 40・50

Troubleshooting Q & A INDEX

お手入れ救急箱

洋 室

<床>

- Q1 フローリング用つや出し洗剤を使っても、キレイにならないのですが…。 M 53
- Q2 ワックス掛けした床が部分的に白くなってしまいました…。 M 53
- Q3 すべり止めシートを置いたら、床に跡が付いたのですが…。 M 53
- Q4 木質フロアについた傷を目立たなくする方法はありますか？ M 54
- Q5 子どもが床に落書きをしたのですが…。 M 55
- Q6 木質フロアには化学雑巾や化学モップが使用できますか？ M 55
- Q7 家具を移動させたら、カーペットに跡が残りました。このヘコミを直せますか？ M 55

<壁・天井>

- Q1 クロスの剥がれや隙間、ビス跡などを上手に直す方法がありますか？ M 59

<建具・収納・収納扉>

- Q1 室内ドアにガタツキやこすれが出てきました。自分で調節できますか？ M 62
- Q2 収納扉(両開き)が、ガタツキやこすれなどでうまく開閉できません。自分で調整できますか？ M 63
- Q3 ドアのレバーハンドルが緩んで使いにくいのですが…。 M 64
- Q4 引き戸の滑りが悪いのですが、調整できますか？ M 64

和 室

<畳・縁甲板>

- Q1 畳にダニが発生したのですが…。 M 74
- Q2 畳にカビが生えたのですが…。 M 74
- Q3 畳の黄バミをとりたいのですが…。 M 74
- Q4 畳の焼けコゲは補修できますか？ M 74

<壁・天井・長押・鴨居・敷居・床の間まわり>

- Q1 白木の敷居・柱に浅い傷がついてしまったのですが…。 M 77
- Q2 木部に隙や穴跡ができてしまったのですが…。 M 77

<襖・障子・押入>

- Q1 襖や障子がスムーズに開きません。直せますか？ M 83
- Q2 襖枠の傷を直したいのですが…。 M 83
- Q3 襖の反りを直す方法は？ M 83

キッチン

- Q1 市販の交換式換気扇フィルター(使いきりタイプ)を使用した方がいいですか? M 96
- Q2 前夜の調理のニオイが翌朝まで残り、不快です。いい方法はありませんか? M 96
- Q3 水栓を止めると「ゴン」と、物が水道管に当たるような音がします。直せますか? M 96
- Q4 厨房セットの扉が当たったり、がたつく時は? M 97
- Q5 厨房セットの引出しの鏡板がきちんと閉まりません。調整するには? M 97

洗面室

- Q1 排水口にコンタクトレンズを落としてしまいました。どうしたら取れますか? M104
- Q2 洗濯機の排水口から泡が出てきます。どうすれば良いのでしょうか? M104
- Q3 蛇口のまわりが、いつも水びたしになります。 M104

浴室

- Q1 鏡が曇らないようにする方法はありますか? M113
- Q2 浴槽に溜めたお湯の水位あたりに青い物が付着します。大丈夫ですか? M113
- Q3 入浴剤は、どんなものを使用しても大丈夫ですか? M113
- Q4 浴室内の目地シールがひどく汚れて剥がれてきました。直せますか? M113

トイレ

- Q1 便器の中の水が詰まって上手く流れないのですが…。 M121
- Q2 便器タンクへの給水が止まりません。処置の方法は? M121
- Q3 水が流れません。どうすればいいですか? M123
- Q4 小さな子どもがトイレのドアの錠を誤って掛けてしまったのですが…。 M123

設備機器

<電気系関連設備>

- Q1 停電ではないのに、電気を使うとブレーカが落ちて電気が切れます。なぜ? M134
- Q2 落雷以来、電子機器の作動がおかしくなったのですが…。 M135
- Q3 コードレスホンに雑音が入ります。故障ですか? M135

この索引は、住まいのしおり2冊共通の構成となっています。

A「重要事項・ご注意編」の掲載ページ

M「メンテナンス編」の掲載ページ

外まわり

- Q1 屋根の塗り替え・葺き替えをすすめられているのですが…。……………M171
- Q2 藻汚れや雨だれなど、外壁の汚れが気になってきたのですが…。……………M171
- Q3 釉薬瓦の表面にひび割れが入った場合、どうすればいいの？……………M171

窓まわり

- Q1 サッシやシャッターについての細かなキズは、どうしておけば良いですか？……………M179
- Q2 サッシや網戸の開閉が重くなったり、音鳴りがしたら？……………M179
- Q3 スイングサッシの開閉が重くなったり、異音がしたら？……………M179
- Q4 建付調整やクレセントのかかり具合の調整は、どうすればできますか？……………M180
- Q5 サッシの取り外し方は？……………M180
- Q6 サッシの戸車は自分で交換できますか？……………M181
- Q7 ガラスが割れてしまったのですが…。……………M181
- Q8 シャッター開閉時の音鳴りは直りますか？……………M181
- Q9 電動シャッターが停電などで止まってしまったら…。……………M181
- Q10 網戸が外れやすいのですが…。……………M182
- Q11 網戸の取り外し・取り付け、建付け調整の方法は……………M182
- Q12 網戸の戸車は、どうすれば交換できますか？……………M182
- Q13 網戸に小さな穴をあけてしまいました。部分的に補修できますか？……………M183
- Q14 網戸は自分で張り替えできますか？……………M183

玄関ドア・勝手口ドア

- Q1 ドアの開閉速度の調整方法は？……………M187
- Q2 ドアの開閉時にきしみ音が出るのですが…。……………M187
- Q3 玄関ドアの鍵がかかりにくいのですが…。……………M188
- Q4 玄関ドアの鍵の抜き差しが重いのですが…。……………M188
- Q5 勝手口ドアの網戸の外し方は？……………M188

バルコニー・屋上

- Q1 ルーフバルコニー（屋上フラット防水）の防水シートに穴があきました。どうすれば良いですか？……………M193
- Q2 防水シートの寿命は、どのように見分けるのですか？……………M193
- Q3 バルコニーの床仕上げ材が傷んできたのですが…。……………M193

ご連絡先

積水ハウスでは、建物本体や造園などに事故や支障が生じた場合には、ただちにお伺いする体制を整えています。

下記のカスタマーズセンターオーナーデスクまでご連絡ください。



カスタマーズセンターオーナーデスク



0120-070-542 24時間年中無休受付

住まいのご相談、ご新規の依頼、訪問の日時変更、依頼内容の変更などのご用件がございましたら
上記オーナーデスクまでご連絡ください。

memo

貴邸のお引渡し番号

※ 譲渡などでお住まいになる方が変わられる場合は、「住まいのしおり(2冊)」「保証書」「各種取扱説明書」を必ず譲り受け人の方にお渡しください。



積水ハウス株式会社

〒531-0076 大阪市北区大淀中1丁目1番88号 梅田スカイビル
www.sekisuihouse.co.jp

※カタログ掲載の商品・部品・部材の色柄・色調等は、印刷のため実物とは多少異なる場合があります。
※改良を目的として予告なく仕様などを変更する場合がありますのでご了承ください。
※カタログ掲載の写真には、一部標準仕様以外の特殊設計が含まれている場合があります。

お客様のお住いを私たちが担当させていただきます

30年保証版

2501-SUO-AB (B4) VI ① S8110